平成23年1月1日発行（毎月1回1日発行）第8巻第4号（通巻12[illegible]号）平成16年11月11日第3種郵便物認可

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine

2010.11.21 Vol.88 January 860yen

Cure キュア



巻頭大特集

ZORO

BAND FEATURE

R指定

BAND FILE

DEATHGAZE/Moran
-OZ-/∀NTI FEMINISM

HONESTY

JIN(HERO)

Bands Shock Revolution'10～びじゅある祭～

我羈道/HERO/己龍/DuelJewel/Ricky
凛/Dolly/DaizyStripper/
ゴールデンボンバー/宇宙戦隊NOIZ

Cure-net.com
January.2011 01
2010.11.21 Vol.88




気狂いカエル、世界を喰らう。

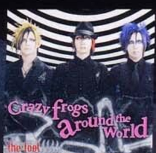
the fool



Crazy frogs around the World

the fool 1'st full album
Crazy frogs around the world

2010.10.20 ON SALE!!





the fool 1'st full album
Crazy frogs around the world

初回盤CD+DVD(Limited Edition)完全限定1000枚
ダイキサウンド／SWFLA-002　¥3,500(tax in)
全11曲収録+「Go motherfucker」PV付属

通常盤CD(Regular Edition)完全限定1000枚
ダイキサウンド／SWFLB-002　¥3,000(tax in)
全11曲+BONUS TRACK収録

the fool LIVE TOUR 2010

Crazy frogs hunting the world

Crazy frogs hunting the world in Europe

11.25／La Rumeur (Lille／France)
11.26／CC Rene Magritte (Lessines／Belgium) (w.Unsraw)
11.27／Secret Place (Montpellier／France)
12.01／Manga Cafe ～In Store Event～(Paris／France)
12.02／P60 (Netherlands／Amstelveen)
12.03／Kraftstasion (Reimscheid, Germany) after party at Visual Culture in Bochum
12.04／Les Instants chavires (Paris／France)
12.05／TBC (Strasbourg／France)

12.09／CLOVE MACHIDA
12.17／THE LIVESTATION MEGURO (TOUR FINAL ONE MAN)



the fool、着うたサイトで続々配信中!!
レコチョクうた／musicbus フル／mero.jp うたフル／V系 STYLE NEO フル／オリコンインディーズフル／TREASURE BOTTLE

【CDに関するお問い合わせ先】E-MAIL: cure@music.email.ne.jp
OFFICIAL SITE ▶ http://www.thefool-web.com　MY SPACE ▶ http://www.myspace.com/thefooljapan
photo by ts9, Accessories by SUPPURATE SYSTEM

Starwave Records


Black:List
GallowS
Since1889
ANTI FEMINISM
Key
水樂
ZABEL
蝴蝶网
hudie.com
Sequence Records FINAL RELEASE
「FINAL SUMMIT」
2010.12.29
ON SALE ! !
FALCIOUNE
+ISOLATION
Eile de Mu
我流eve
Devine+MaideN
魔弐悪
七死
ZELGYER
Sequence Records ARTIST INFORMATION
Art Cube
BEST ALBUM
『Art Cube』
2010.12.22 OUT!!
3周年記念公演 [1日2公演]
『Art Cube』先行発売
2010.12.12 目黒鹿鳴館
2011年1月1日から『DUAL CORE SOUND ENTERPRISE』へ移籍
DUAL CORE SOUND ENTERPRISE
水樂
—びゃくら—
水樂主催イベント『～報恩謝徳の陣～』
2010年12月21日 池袋 RUIDO K3
ZABEL
～ザベル～
2011年1月
新音源発売決定
ZABEL主催イベント『～NEW CD先行発売～』
2011年01月08日 浜松FORCE
Sequence Records URL - http://sequence-records.net
Sequence Records

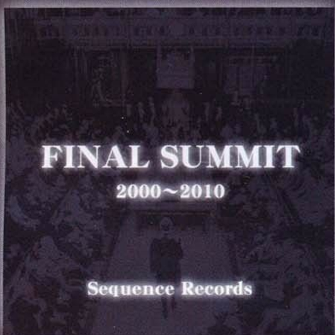


Art Cube　exist+trace　HIZAKI grace project　東京ミカエル。　SULFURIC ACID　ClearVeil　gemmik

Sequence Records 終幕

2010年に終幕を迎えるSequence Records10年間の記録を3枚組CDにて発売決定！

過去10年のシークエンスリリース物からPICK UP&リマスタリング



【DISC-1】

1. SULFURIC ACID
2. Since1889
3. FALCIOUNE
4. アンチフェミニズム
5. 魔弐悪
6. Venus
7. 我流eve
8. 殺〜KORO〜
9. GallowS
10. 東京ミカエル。

【DISC-2】

1. Art Cube
2. gemmik
3. ISOLATION
4. ZELGYER
5. LSD
6. Eile de Mu
7. Devain+MaideN
8. 七死
9. パニックちゃんねる
10. 水樂

【DISC-3】

1. HIZAKI grace project
2. ClearVeil
3. Key
4. ZABEL
5. Bi;shop
6. escape
7. ミゼリア
8. BrainHacker
9. Black:List
10. exist†trace

全30アーティスト収録 / CD3枚組 / 20Pブックレット仕様

■SECD-1202〜1204 (CD3枚組) ■税込価格 ¥3,990 (税抜¥3,800) ■発売元：シークエンス レコード



パニックちゃんねる　Bi:shop　Venus　Brain Hacker　LSD　ミゼリア　escape　殺〜K

Sequence Records 10th Anniversary Event『Sequence SUMMIT 2010』

『Sequence SUMMIT 2010 -FINAL-』

2010.11.27 [sat] MEGURO ROCK-MAY-KAN

■[OPEN/START] 16:00/16:30 ■[ADV/DAY] ¥2,800/¥3.300[1D別] ■[問] 鹿鳴館 03-3494-1801

■[CAST] Art Cube/水樂/Bi;shop/ZABEL/ZELGYER/MASAKI&TOMOZOセッション ●[友情出演] exist+trace / パニックちゃんねる

■[チケット取扱] 目黒鹿鳴館店頭にて10/27から発売開始 / バンド予約有り **■鹿鳴館URL - http://www.rockmaykan.com/**

Cure Magazine Presents

NEW AGE EMPIRE

2011.01.19 (Wed) 池袋Black Hole

OPEN 16:30 / START 17:00　ADV.￥2,800 / DAY ￥3,300

12月4日（土）よりローソンチケットにて発売　Lコード：71488　TEL：0570-000-777



DepaiVE



NéO ネオ
New Emotional Obtain



NEXX



VIRGENOW



SCAPEGOAT



FEECHE



AND MORE...

■Cure携帯サイト特別チケット先行予約■

11/20（土）10:00AM~　Lコード：71488

※お一人様5枚まで 予定枚数に達し次第、受付終了（番号は抽選となります）

【アクセス方法】※携帯専用（情報料 月額￥315）

●imode
iMenu→メニューリスト→音楽／映画／アーティスト→アーティスト総合→
「CXアーティストNUDE」→「Cure」

●EZweb
au one→カテゴリ検索→音楽・映画・芸能→アーティスト→
「CXアーティストNUDE」→「Cure」

●Yahoo!ケータイ
メニューリスト→芸能・映画・音楽→タレント・アーティスト→
「CXアーティストNUDE」→「Cure」

●メールにてURLを取得
cure@tpm.jp
上記アドレスに空メールを送信すると、サイトへのご案内メールが返信されます。

【問】エイジアハウス株式会社　03-5467-9805

毎月21日発売

Cure キュア

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine



No.088 2010.11.21
発行・発売元：エイジアハウス株式会社
〒150-0011 東京都渋谷区東2-14-28
TEL:03-5467-9805(代表)
発行・編集人：夏野元嗣
印刷：株式会社スタンパックス
発行日：平成23年1月1日
定価：860円 本体：819円

COVER
表紙／ゾロ
撮影／横山晶央(Akio Yokoyama)

CONTENTS

編集人：夏野元嗣 (Motoshi Natsuno)
編集局：高橋わかな (Wakana Takahashi)
編集：鈴木利佳 (Rika Suzuki)／平井綾子 (Ayako Hirai)
営業局：小野孝光 (Takamitsu Ono)／
宮島健人 (Kento Miyajima)
アートディレクター：中南将幸 (Masayuki Nakaminami)／
河田覚志 (Satoshi Kawada)
デザイン：WORLD IS MINE,INC
ライター：清水素子 (Motoko Shimizu)／
土屋京輔(Kyosuke Tsuchiya)／長澤智典(Tomonori Nagasawa)
斉藤 碧(Midori Saito)
Photo：横山晶央(Akio Yokoyama)／塚田比呂子(Hiroko Tsukada)／
石川信介(Shinsuke Ishikawa)【Sketch】／河井彩美(Ayami Kawai)
Special Thanks／Hideki Yamasaki,Kosuke Morita,All Bands,and You



4人の個性が融合した"キワモノ"的音楽。

12月1日にリリースされるフルアルバム『KIGA』は、
それまでのゾロをイメージして再生してはいけない。意外な冒頭のアプローチを筆頭に、
度々出てくる新たな彼らの一面に驚かされ続ける玉手箱のような作品だ。
今年1年、一点に照準を絞ってきたからこそ生み出せるゾロの新しいオリジナリティ。
一皮剥けた彼らの「キワモノ」的音楽を心して体感せよ！

Photo／横山晶央（Akio Yokoyama） Hair&Make／Sayaka Interview／鈴木利佳（Rika Suzuki）


ZORO
ZORO
ZORO


ZORO
ZORO




ZORO
ZORO
ZORO




ZORO


ZORO
ZORO
ZORO
ZORO



Vo.龍寺

Dr.裕哉

今回のアルバム『KIGA』のイメージを大きく左右したのは、意外なほどにロックテイストに仕上がった裕哉の曲と、同じく新たな挑戦を重ね変化した龍寺のスタイルではないだろうか。今回の制作において細かいことまでとことん話し合ったという2人は、今作をどのように捉えているのだろうか。

―まず、今回のアルバム『KIGA』を初めて聴いた時の印象は「ロックしてるな—！」でした。一体何があったんですか（笑）？

龍寺 自分としては、そこまで変わったかな？って思うんですけど。今年はエレクトロ要素をガッツリ前面に押してきましたが、それまではバンドサウンド強めで、その中にニュアンスとしてデジタルサウンドが混ざっていたりしていたので。バンドサウンドからスタートして一周した感じだよね。

裕哉 うん。曲を作っている段階から自分の中で「ロック」にしたいっていう明確なヴィジョンがあったので、こういう形になったんだと思います。あまりにもエレクトロ寄りになってしまうと聴く分には良いけどライヴだとパンチが弱いな、とずっと思っていたんですよ。それを解決するためにエレクトロ要素も残したロックを取り戻そうと思って作ったので、そう感じてもらえるのなら狙い通りです。

―初回盤は2ディスクコンセプト盤仕様になっていて、作品自体に大まかに分けて2つの側面がありますが。1つはロックで荒々しい面、もう一方は…これには正直ビックリしました（笑）。

龍寺 あははは（笑）。ですよね。

―こんなにストレートな恋愛の歌詞って今までゾロには無かったですよね。何故書こうと？

龍寺 「愛」って、本当に無限の切り出し方ができるし、難しいから今まで踏み込んでなかったんですよ。でも、やっぱり曲で「愛」を表現することも大事だよなって思うようになったんです。正直、すごく大変でしたけどね。

―裕哉さんは出来上がった歌詞を読んで、どう感じましたか？

裕哉 なんだか恥ずかしくなりましたね（笑）。歌詞だけでこんなにゾロが新しく感じるんだなって思いました。今までと違うものが生まれた感覚ですね。メンバー自身がそう思えるってことは、リスナーが聴いたらどう感じるんだろう？って。

龍寺 「どうしたの!?」って感じだろうね（笑）。

―恋愛の歌詞に限らず、言葉遣いがすごくリアルだなという印象も受けました。勘違いかもしれないけど、これって龍寺さん自身のことを歌っているのかな？って思ったり。

龍寺 これは……このインタビューで初めて告白しますが、実は俺の中でのタイアップ曲のイメージを想定して全体的に書いた部分もあるんですよ。自分の中で架空の作品のテーマソングとして書いているイメージですね。

―面白い書き方ですね。例えば、1曲挙げるならどの曲ですか？

龍寺　『style』ですかね？　この曲はもともと2ndシングルの時に裕哉が持ってきた曲なんですけど、この爽やかさ、なんだかCMで流れてもおかしくない感じがしたんですよ。且つ、青春恋愛系アニメとかのバックにでも違和感が無いような…。1つ例であげるとこんな感じのイメージです。もちろん、架空の話だけじゃなくて自分自身のこともニュアンスとして少し入ってますけどね。

──もう一度歌詞を読み直してみます（笑）。ところで、このアルバムをきっかけに大きく変化した点って何だと思いますか？

龍寺　個人としては見極めるというか、ちゃんと区切りをつけられるようになりました。『GOLD CARD』や『HOUSE・OF・MADPEAK』を出して、この路線で本当にカッコイイものを追求していくなら楽器やメロディをもっと削っていいと思ったんです。でも、俺らはバンドという形態でやっている以上、そこはカット出来ないし、したくない部分だし。そういう意味で、今回のこのアルバムくらい限界なのかなっていうのをちゃんと見極めることが出来たのは自分の中でも大きかったですね。もう少しやり方はあるかもしれないけど、バンドがそういうタイプの曲を奏でる方法としては、今のゾロとしてはこういう形が一番カッコイイと思ったんです。

──裕哉さんは？

裕哉　遅いんですけど、『HOUSE・OF・MADPEAK』を出してから本当のゾロのオリジナリティみたいなものに気付けた感じがあったんですよ。

──それはどういったものでした？

裕哉　「価値観」かな。ゾロとしてどういう音楽をやっていくべきなのか、この曲に気付かされたんですよ。ゾロとして、楽曲に斬新さは絶対に対残すべきだと思うし、尚且つ聴きやすいポップな部分もあるような。何て言うんですかね…ちょっと「キワモノ」って言うんですか？　そういうのが4人とも好きなので、そういう部分を伸ばしていきたいなと思って。だから、それに気付いてから作れたアルバムだったんで、これが本当の意味での自分達の個性だと思ってます。

──何だかんだ言ってやっぱり4人の個性ってすごく強いじゃないですか。曲に統一性を図ったとしても、やっぱりそれは色濃く出てきてしまう部分だと思うんです。それが、今回のアルバムでは1曲にその4つの個性が絶妙なバランスで集約されているように感じました。

龍寺　きっとそれぞれの意識が高くなったんだと思います。特にこの2人だと、細かいことですごく揉めるんですね、いつも。

──揉めるんですか。なんか意外。

龍寺　ほんとにもう、見て欲しいくらいですよ。レコーディングした帰り道に毎回曲のことで「あそこはおかしい」「いや合ってる」だの言い合いして、そのまま家にも帰らずに話し合いをしたり…、次の日のスタジオの1〜2時間前くらいまで話してたりますからね（笑）。

──寝れないじゃないですか。

龍寺　そんなの関係ないですよ。気になるんです、お互いに。俺が良いと思ってることは裕哉が嫌だと思ってたり、裕哉が良いと思ってることを、俺が嫌だと思ってたり。

裕哉　その落としどころが決まらないと帰れないんです。

──で、最終的に決まるんですか？

龍寺　それが面白いんですよ。俺がだんだん裕哉が言っていた方が良いかもと思ってくるとするじゃないですか。そうすると、「俺も龍寺が言った方が良いんじゃないかと思ってきた」って（笑）。結局逆になってまた言い合いするみたいな（笑）。

──今度からそういう話し合いには第三者を入れた方が良いんじゃないですか（笑）？

龍寺　それは俺らのルールの中でダメなんです。第三者がいたら巻き込んで味方につけようとするじゃないですか。それじゃあ本当の勝負じゃないんで。ちゃんと自分の感覚を信じて良いと思ったものをお互いに言い合うのが大事。

──すごく真剣に取り組んでいるんだということが伝わってきますね。1曲1曲に時間を惜しみなく費やせているのは素晴らしいことですよ。

龍寺　多分、録りよりも遥かにエネルギーを使ってますよ、そこで。

裕哉　むしろ録りまでいけばやっと落ち着けるみたいな。

龍寺　そうそう！　録りが終わった後もまた言い合いが始まったりすることもあるんですけどね。

──MIXとか色々山場は残ってますからね。

龍寺　でも、今回嬉しかったのは、そういう場面でも必ず「龍寺立ち会ってくれ」って言ってくれるんですよ。今までは音のバランスの部分とかは裕哉に任せてたんですけど、今回は細かいところまで一緒に作業したので、すごく新鮮でした。言い争う回数は増えたけど、その分お互いに対して更に信頼を置けるようになったし、「こいつ凄いな」って素直に思えるようになった。

裕哉　自分の曲は基本自分でしか作業しないんですけど、今回は龍寺にいて欲しいって思いましたね。

──まるで長年連れ添ってきたカップルみたいですね（笑）。お互いに主張を言い合うことで趣味が似てきたり、お互いが理解しあえるから「きっと相手はこう思ってるんだろうな」とか分かってくるんじゃないですか？

龍寺　確かに、裕哉が好きでこうしたんだろうなっていう部分が分かるようになってきました。それに、歌詞に関しても予め俺が普通に歌っているところを言葉によって敢えてニュアンスが強くなるようなヴォーカルアレンジをしていたりとか計算してくれてたので、「あ、分かってくれてるんだな」って。ただ、今回は歌詞でも結構言い争いがありましたけどね。ハンパなかったですよ。一言で言うと細かい！

──例えば？

龍寺　例えば後置詞が「〜を」じゃなくて「〜に」じゃないとおかしい！　とか。それに、題材に関してもズバッと斬られました（笑）。12曲目の『green』という曲なんですけど、俺的には大切な人を失ってしまう悲しいストーリーにしようと思ってたんです。そうしたら、裕哉が「俺は人が亡くなる歌詞は嫌だ」（※声マネ）って（笑）。おぉ、これは全否定だと（笑）。

──どうなんですか、裕哉さん（笑）。

裕哉　無意識に結構ヒドいことを、言ってる自覚は最近芽生えてきました（笑）。レコーディングモードに突入すると、「人から嫌われてもいいや」って思っちゃうんですよね。妥協したくないし、完璧を求めたい。

龍寺　また、それを倒すのが楽しいんですよ。すごく計算されたうえで一番良い状態を言ってくれてるのも分かるんですけど、まるで俺が何も分かっていないような感じになっちゃうのがすごく悔しくて。本当はその時点で特に案は無かったとしても、感覚でガーッて考えて「裕哉これは!?」って意見する。その後は、何を言われても言い返せる題材をすごく考える。そうやって押し通すけど、実際それが採用されなかったとしても良いんです。俺の意見が1個のアイディアになってもらえれば良いっていう感覚なんで。

──龍寺さんは、かなり裕哉さんの感性を信頼しているようですね。

龍寺　裕哉は考え方が柔軟なんです。ドラマーだけどこの曲は打ち込みの方が絶対カッコいいと思えば抵抗無くそうするし。ヴォーカルとかに対してもそうですよ。俺がすごいピッチを気にしてても、裕哉が「これは絶対こうやって歌ってる方が勢いが出るしカッコいいから、これでいこうよ」って。最終的にカッコよければいいじゃんって。

──「キワモノでありたい」という発言がありましたが、裕哉さんに限らずバンドの固定概念にとらわれない柔軟性が今のゾロらしさを引き出す大事な部分なんでしょうね。

裕哉　そうかもしれないですね。結構やりたい放題やってるバンドだと思ってるんで。

──1つのバンドとしてはすごく多彩な色を持っていると思います。特に初期の頃は4人の色がガッツリぶつかってる状態でしたからね。年月を重ねることでそれが洗練されて、今回の『KIGA』がある。こう言うと建前にとられてしまいそうだけど、このアルバムは現時点でゾロ史上最高傑作じゃないかと思うんですよ。

龍寺　ありがとうございます！

裕哉　報われた…。

龍寺　今回は特に色々な紆余曲折があったので、こうやって完成して本当に嬉しいです。

──真剣に取り組んだアルバムだからこそ、多くの人に聴いて欲しいですね。そして、年末12月29日には渋谷C.C.Lemonホールワンマンが決まっています。

龍寺　これにもドラマがあるんですよ。渋谷C.C.Lemonホールは、結成からずっと目標にしていた会場だったんです。もともと自分は誰かに憧れて音楽を始めたわけでもなくて、東京にどれだけの規模の会場があるのかっていうのもよく知らなかったんですけど、自分がヴィジュアル系自体を知るきっかけとなったバンドが旧渋谷公会堂でライヴをやっていたのもあって漠然と「渋公はとにかくすごい」っていう感覚が植えつけられたんですよね。それからというもの、自分もいつか立ちたいと思い続けてきたんで。

裕哉　僕はゾロに後から入ったんですけど、その時の龍寺からの誘い文句が「渋公立ってやろうぜ」だったんです。当時は渋公に対して特別な想いはなかったんですけど、ゾロに入ることを決めてからは僕にとっての目標にもなって。

龍寺　そういう意味で、俺達にとって特別な場所。裕哉は特別な思いのあるドラムセットを使うんですよ。

裕哉　僕が高校生の頃から使ってたセットを実家から引っ張ってきました。あの頃の日々を噛み締めながら叩きます（笑）。

龍寺　俺、オーラを纏える自信があるんですよ。自分が歌うきっかけになった場所で、裕哉のドラムセットからもパワーをもらって、何かを発することが出来る気がするんです。あのステージに立つからには絶対に自分達のモノにしたいですね。



G.タイゾ

Ba.たつひ

今年、2枚のシングルを通して再確認されたゾロとしての在るべき姿を更に追求したアルバム『KIGA』。音楽に対して独自のこだわりを持つタイゾと、柔軟に次々と作品を生み出していくたつひという両極端な2人の個性は、ゾロというバンドの“今”にどのような影響をもたらしているのだろう。

—12月1日にNEWアルバム『KIGA』がリリースされますが、予想を覆すロックな仕上がりになってますね。

タイゾ　デジタルサウンドを前面に押し出した『GOLD CARD』と『HOUSE・OF・MADPEAK』という2枚のシングルを出してツアーを廻ってみて、良かった面・悪かった面を知ったからこそのアルバムだと思うんですよ。

—良かった・悪かった面を具体的に挙げるなら？

タイゾ　良かった面は、キャッチーさは失わないようなデジタル感をゾロとして出せたこと。悪かった面は、ライヴにおいてもう少しバンドサウンドのグルーヴが欲しいと感じたところですね。観に来てくれているお客さんは基本的にバンドサウンドが好きな人達が多いので、ファンメールでも賛否両論の意見が来たりして。

—もっとバンドっぽい曲をやって欲しいとか？

タイゾ　そうですね。そこは、今回のこのアルバムでしっかり消化出来ると思います。

たつひ　それに、『GOLD CARD』と『HOUSE・OF・MADPEAK』を出した頃は、よりデジタルに、よりエレクトロにっていう傾向があったんですけど、このアルバムを作るにあたって、「ロックしたい」って衝動が芽生えてきたんですよ、僕の中で。

—それは何故でしょう？

たつひ　分からないです。きっと1つのことを突き詰めていく中で、改めてバンドサウンドが好きなんだなってことを再確認したんだと思うんです。それで出来たのが『kuga—宗派右編—』と『vega—教派左編—』なんです。

—なるほど。確かにこの2曲はこれまでのたつひさんの曲とはちょっと毛色が違いますよね。

たつひ　そうなんです。僕の曲ではいつも使わないリフを使ったりしていて。もちろん、テクノサウンドは今もすごく好きなんですけど、何なんでしょうね…きっと、自分の中でブームが廻ってるんだと思います。昔はバンドが好きで、逆にピコピコした感じの音楽が苦手だったんですよ。それがだんだん好きになってきて、『HOUSE・OF・MADPEAK』でピークを迎えて、またバンドサウンドに戻ってきた感じ。その過程があって2つの要素を連れて戻ってきたからこそ、こういう曲が出来上がったんだと思ってます。

タイゾ　今までのゾロのアルバムって良くも悪くもバラエティに富みすぎてたじゃないですか。今回は、バラエティに富んではいるけど何かしら芯が1本通っている作品になりそうだね、ってこのアルバムの

一番最初の選曲会の時にメンバーと話してたんですよ。きっと、みんな同じことを今年の活動の中で感じていたんじゃないかな、と。

―とは言え、1曲の中にはそれぞれの主張がありますよね（笑）。

タイゾ 相当ありますね、そこは（笑）。

―その辺でメンバー同士戦ったり…ってことは？

タイゾ いや、あまり無いですね。よっぽどだと「ここ変えてよ」みたいに言うかもしれないけど、基本的には無い。

たつひ タイゾは文句とかじゃなくて曲の構成とかで「こうした方がいいんじゃない？」みたいな意見をくれるタイプですね。そこは素直に取り入れます。

―反抗したりはしないんですか？

たつひ そうじゃない方が良かったら言うけど、結果的にカッコいい方が良いと思うんで。

―みなさん感性が柔軟ですよね。ちなみに、アルバムの中で特にこの曲は大変だった！っていう曲、ありますか？

たつひ 僕は『連弾_pianoduet』。この曲は全編スラップなんですよ。今まで1曲まるまるスラップっていうのは無かったので、これは挑戦状だと思って受けて立ちました（笑）。結局この曲の録りに2時間くらい掛かったんですけど、その後『roulette』録ったら20分で終わったという（笑）。

タイゾ 20分って聞いて「手抜いたんじゃないの？」と思って聴いてみたら問題なく弾けてた（笑）。

たつひ 抜いてないですよ（笑）。難しいのを先に終わらせたから『roulette』は弾いてて気持ちよかったです（笑）。

タイゾ ギター録りで一番苦労したのも『連弾_pianoduet』ですね。LとRでちょっとずつフレーズが違うんですよ。そのフレーズの違いを出すための作業が大変でした。過去の曲でLとRで全く違うことを弾いた曲もあったんですけど、結局ライヴではどっちかしか弾けないじゃないですか。だったらちゃんと自分がライヴで弾く聴かせたい方をフィーチャーした方がいいんじゃないか、でもちょっと違いは出したいし…ってところで相当悩みました。基本的なフレーズは同じなんですけど、最後の一小節だけハモッたり、リズムが変わったりすることでリズミカルな感じを出したりっていう計算をして。

―タイゾさん作曲の中では？

タイゾ 『roulette』かな。個人的に転調が好きなんですけど、前作のシングルに入ってた『CAPSULE（addiction）』っていう曲で結構ベタな転調を使ったんですよ。サビで上がる、みたいな。それをまたやってもな…と思って、曲の最後の最後でチョロッと上がるだけにしました（笑）。ずっと作曲してると、だんだんマンネリ化してくるものなんですよ。かと言って、あまり変えすぎると自分の色が見えなくなってくるし。最終的には自分で作り終わったものを聴いて、ちょっとドキッとするような部分がないとダメだと思うので、そういう面では、この曲が一番上手くいきました。

―タイゾさんの曲には、やっぱりタイゾさんらしさが出てますよね。

タイゾ 自然と出ちゃうんでしょうね。自分の場合、あんまり「こういう曲作ろう」って意気込んで作らないんですよ。逆にそれをやってしまうと全然進まなかったりして。お風呂に入ってて「あ、このメロディ良い」って思いついたものから広げていった曲の方が自然と言うか、自分で聴いてて「あ、いいな」って思えるんです。

―私達にとって作曲は未知の領域なので、どういう感覚で作ってるのか興味があるんですよ。

タイゾ 人によって歌メロから作る人、リフから作る人って違うと思うんですけど。どちらにしても、煮詰まった時は本当に最悪ですね。パソコンの前にギター持って座って、何も作業が進まないまま半日経っていたり（苦笑）。「みんなこの間に楽しいことしてるんだろうな～」とか（笑）。

―たつひさんも作曲で苦しんだという話をよく聞きましたが。

たつひ そうなんですよ。追い込んで追い込んで、死ぬ間際まで追い込む。そうしないと良い曲が出てこないんですよね。

―それって1曲につき、ですよね？

たつひ そうです。もう何回死んでるか分からないですよ（苦笑）。でも、このアルバムに関してはそんなに悩んでないかもしれない。ちょうど『HOUSE・OF・MADPEAK』を作ってた頃って自分の中から結構色んな曲が出てきて、『kuga―宗派右編―』もその時期に出来た曲なんですよ。しかも、自分的には気に入ったので、アルバムにどうしても入れたくて「これやらなきゃ僕は拗ねる！」って駄々こねました（笑）。

―入って良かったですね（笑）。『kuga―宗派右編―』と『vega―教派左編―』は対になっていますけど、そうなることは知ってました？

たつひ いえ、龍寺が「この2曲は双子みたいにしたい」って言い出して、僕的には好きにしていいよって感じだったので、そのアイデアを聞いて、曲調的にも似[illegible]す。そういう風にしたら面白いだろうなとは思いましたね。

―逆に、完成[illegible]を聴いて意表を突かれた曲ってありましたか？

たつひ さっき歌詞をじっくり読んでいて思ったんですけど、『連弾_pianoduet』がすごく良い。龍寺くんこんなん書くんだ～と思って。裕哉に言っちゃいましたもん、「めっちゃ良い歌詞じゃんコレ！」って。そうしたら、「やろ～？」（※声マネ）って言ってました（笑）。

―タイゾさんは？

タイゾ う～ん、そうですね…同じですけど、『連弾_pianoduet』ですかね。前から「恋愛系の歌詞書いてみたら？」って言ってたんですけど、本人的には苦手みたいで、俺もそれっきり言ってなかったんですよね。そうしたら、今回「書いてみようかな」ってチャレンジしてくれて。結構面白い言い回しとかもあって、「こういうのも書けるんだ」って感心しました。高校生くらいの時って切ない恋愛の歌詞を自分に当てはめたりする人が多いじゃないですか。だからこそ、ずっと書いてみて欲しかったんですよ。

―自分と同じ状況の歌詞があったりすると、それだけでその曲がすごく好きになったりとか。

タイゾ そうなんですよね。恋愛系だけじゃなく、世の中に何かを訴えているような歌詞だったとしても自分の思ってることと重なるとやっぱりそれだけで好きになるし。そういうのって結構大事だと思うんです。あと、意表を突かれたといえば『猿愛』。曲の色的に分かりやすい感じの歌詞でくるのかなと思ったら、意味不明なタイプの方だった（笑）。

―そういえば、『猿愛』のイントロのノイズもかなりロックしてますよね―。

タイゾ 裕哉から「ハウリングギターを入れたい」って言われて、「待ってました!!」ってスタジオでエフェクターのゲインをMAXにして入れたい放題入れました。

―他の曲でもソロの部分ではタイゾさんの色が思いっきり出ていて、その感じが印象的ですごく良いなと思いました。

タイゾ 今回はギターが歌っているようなソロを弾きたかったんです。だから、今までのギターソロはリズムがちゃんと合ってるテイクを選んでたんですけど、今回はニュアンス勝負で、ちゃんと感情的に弾けているかというところでジャッジしました。『kuga―宗派右編―』と『vega―教派左編―』を録る時なんてヘドバンしながら録りましたからね（笑）。

たつひ 今回、『GOLD CARD』と『HOUSE・OF・MADPEAK』もギターソロだけ弾き直してもらったんですよ。

タイゾ 出揃った曲が結構ロックな感じだったので、シングルバージョンよりもロックなソロを入れました。そんなに深い意味は無いけど、シングルを持っている人は是非聴き比べてみてほしいです。

―このアルバムの曲がライヴのセットリストに加わることで、ライヴ自体の雰囲気も変わりそうですね。

たつひ バンド色が強い曲が多いので、ライヴでどんな風に盛り上がるかも今から楽しみですよね。

タイゾ 自分のイメージでは、ゾロってアー写を見ただけだと可愛らしい感じだけどライヴを見たら結構ロックで激しい、みたいな。自分がゾロを好きな部分がそういうところなので、お客さんにもそう思ってもらえたら嬉しいです。

―早速12月29日には渋谷C.C.Lemonホールでワンマンが決まっていますが、ゾロにとって1つの目標となっていた場所だと聞きました。どうでした？ 決まった時は。

たつひ 純粋に嬉しかったですね。全席指定ですよ？ オールスタンディングじゃないんですよ（笑）？ 個人的にホールでライヴをしてみたいとずっと思ってたんで、しかも「こういうところでやってみたいな」って思っていた場所だったので、やっとそこに立てるんだって思いました。何て言っても全席指定ですからね。

―こだわりますね（笑）。

たつひ こだわりますよ！「15列目の25番!!」とか座席指定で煽っちゃいますよ（笑）。

タイゾ 中学の時に初めて見て衝撃を受けたX JAPANのライヴビデオの会場が渋谷公会堂だったというのもあり、そこに自分が立てるとは思っていなかったし、やっぱり嬉しいですよね。イベントで去年の年末に出たんですけど、ワンマンとなると、ホール全体を自分達の空気に変えなければならないわけで。その辺はやっぱりすごく未知な部分なので、正直不安とかもありますけど。今は楽しみっていう気持ちの方が大きいです。

―紆余曲折を経て、やっと辿り着いたC.C.Lemonホール。ゾロの歴史を語る上では外せない日となりそうですね。さて、その後、来年はどのような動きになっていきそうですか？

タイゾ 個人的にはライヴをいっぱいやりたいです。もっと〝ライヴバンド〟になりたい。「音源よりライヴの方が良いじゃん」って言われるようなバンドを目指してます。

―今回のアルバムは、その良いきっかけになるんじゃないですか？

たつひ そう思います。それに、このアルバムは今年1年間の僕らの集大成でもあるので、とにかくたくさんの人に聴いてもらいたいです！

...k tune of completed Yuuya by contraries and the style of Ryuji that did a new challenge and changed decided the image of this album “KIGA”. ...y ...k long time about this production, and talked in detail. How do they think about this album?

Ryuji & Yuuya

...st of all, when listening to this album for the first time, I felt "This is ...!". What happened? (Laugh)
...ji: I don't think that I changed too much. We kept making music that ...ed the electro sound this year. And, the tune that we made last year the ... sound and the electro sound is mixed. Our booms rounded and came ...
...ya: Yes. Because I had already seemed to clear vision that it wants to ...e it to Rock, I think that I became such result. I did not hope to become ...ectro sound too much. Because only for listening was good. but, ...ness was insufficient in the show. To solve it, I tried to regain Rock tune ...eft the electro element. Therefore, if you felt it like that, the purpose ...achieved.
...ecial edition of CD is a specification of two disks. Similarly, there are ...faces when the collected track is roughly divided. The first face is Rock ...violent face. And, the second face is… actually, I was surprised (Laugh).
...ji: hahaha! I think so.
...ro did not have lyrics of straight love up to now, did they? Why did you ... write?
...ji: "Love" is a matter to be able to do infinite how to cut it out really. I ...ot try to it because it was arduous. However, I came to think that it was ...rtant to express "Love" in music. Actually, it had a hard time terribly.
...w did you feel it when you read the lyrics, Yuuya?
...ya: I became shameful. (Laugh) And, I learnt to feel that Zoro was new ... by lyrics. I thought that the one different from before had been ...pleted. We want to know what does the listener think of this.
...ji: Surely “What happened?!” and they will think.
...reover, I thought that there was a reality in the wording. It is not limited ...rics of love. Does this sing your own matter though this might be my ...nderstanding, Ryuji?
...ji: It is… It actually wrote in the image of the tie-up music though it ...essed for the first time by this interview. It was written as a theme song ...e TV show of fictitious.
... interesting. For instance, which one is enumerated?
...ji: It is ‘style’. This was a song that Yuuya had brought at 2nd single. I ...ght this feeling of coolness is like a music of TVCM. And, I thought that ...ed as Background music of the love in young generation anime. Of ...se, it is not only a story of fictitious, there is somewhat own matter ..., too.
...y to read lyrics again (Laugh). By the way, which the point that changes ...ng with this album do you think?
...ji: I was able to judge it by firmly ascertaining things. When 'GOLD ...D' and 'HOUSE・OF・MADPEAK' were released, I thought that I had to ...he sound and the melody of instruments more. Because it is a sound that ...cool. However, because we are doing in the forms of band, we can't cut .... Moreover, we don't want it. I was able to ascertain this album might ...limit in such a meaning neatly. It was a big change. I thought that this ... was the coolest if the band played the music of such a type though ... way might exist.
...d, Yuuya?
...ya: I noticed the originality of true Zoro by releasing 'HOUSE・OF・...DPEAK'.
...at was it?
...ya: It is "Sense of values".This song noticed us what music to be going ... in the future. It is necessary to leave a novel section in songs.

Moreover, it is necessary to easy listening pop sounds too. What do I say … Maybe, "Strangeness". We like the strangeness. Therefore, I want to have grown up there. I think that this is our originality in a true meaning because it is an album made after noticed.
--The originality of four people is very strong in the songs. The originality stands out even if uniformity is attempted. However, it was felt that four originality was consolidated in good balance in this album.
Ryuji: I think that each consideration progressed surely. Especially, he and I always discuss a small problem at long time.
--It is unexpected.
Ryuji: I want you to see that scene! When returning from the recording, we are discussing a new song. For instance, "It is strange there" "No way!" etc. We can’t back to the home always... It continues before 1 to 2 hour when next day's recording starts (Laugh).
---Not possible to sleep.
Ryuji: Such a thing is unrelated. We are mutually get irritated, because he doesn't like my idea, and I doesn't like his idea.
Yuuya: We can't back if the conclusion is not decided.
--Do it finally decide?
Ryuji: It is interesting. When I think that his idea is good, but snd he said "I think better your idea" (Laugh). After all, it reverses. And, we discuss it again (Laugh).
--When discussing it next time, I think that you should add the third party (Laugh).
Ryuji: It is no good in our rules. It is because of starting making it to the ally when the third party joins. It is important that my sense is believed, and dispute what thought is good mutually.
--I have understand you are working on music very seriously. It is wonderful to be able to spend long time on the band activity.
Ryuji: Maybe, we are using energy more than the recording for the discussion.
Yuuya: When we were able to reach the recording at last, we can relax in first time.
Ryuji: exactly! But, the discussion starts again after the recording.
--Mix up afterwards is an important factor too.
Ryuji: However, I am glad this time. Because he said to me, "It wants your attend" without fail at the work after the recording. It was very interesting because it worked to a detailed part together this time though I had left the part of the balance of the sound to Yuuya before. It came to be able to place reliance more mutually in proportion to the frequency though the frequency that we quarreled increased. And, I came to think, "He is wonderful".
Yuuya: I wanted to be together in Ryuji this time though my song had worked basically by myself before.
--You are like the couple that marries over many years (Laugh). The insistence can be understood from quarreling each other. And, it might be understood, "He might surely think so".
Ryuji: Certainly, I have come to understand his idea. Moreover, he understands my lyrics. Therefore, the part that I was smoothly singing, he was arranged so that the voice may strongly affect, and I thought, "He understands me". However, there were a lot of quarrels about lyrics this time. It was terrible! He points out a very detailed point!
--For example?
Ryuji: He said, "The postposition of this clause is strange". Moreover, the theme of lyrics was denied too (Laugh). I was going to make the 'green' a sad story that lost an important person. However, Yuuya said, "I am unpleasant in lyrics to which the person died" (* The voice is mimicked) (Laugh). I thought "Oh, all denials" (Laugh).
--What do you think, Yuuya?
Yuuya: Consciousness of saying It is unconsciously cruel has budded recently (laugh). When I become recording mode, I think, "I may be disliked by others". I do not want to compromise. And, I seek perfection.
Ryuji: It is happy to knock it down. I understand he says the best means after it calculates. However, I am mortified to seem not to understand anything. Therefore, even without the idea in reality, but I reprove it by thinking by the sense at once and saying that "What do you think of this, Yuuya?". Afterwards, I think about the theme that can be answered back no matter what it is said. However, the opinion may not be adopted. If it is supplemented as an idea to him, I am satisfied.
--You trust the sensibility of Yuuya.
Ryuji: His idea is flexible. He leaves it to the machine without resisting if it is thought that the synthesizer is absolutely better-looking because of the song though he is a drummer. He is flexible for the vocal. in case of my worry about the pitch, He says, "This song absolutely has power, and it is cool". He said it only has to be finally good sounds.
--Yuuya was said, "It wants to be strange". Surely, I think that all flexible ideas are important for Zoro.
Yuuya: It might be so. I think that we are bands that freely do music.
--I think that it is a band with the riot of color. When I saw first time, the color of four people fighted. It is refined, and there is this 'KIGA'. I think that not the polite fiction but this album is the best masterpiece in the history of Zoro.
Ryuji: Thank you!!
Yuuya: I’m rewarding…
Ryuji: Completion is really glad because there was variously twist and turn this time.
--I want a lot of people to listen to the album. And, one-man live at Shibuya C.C.Lemon hall is decided on December 29 in the end of the year.
Ryuji: There is a drama also in this. Shibuya C.C.Lemon hall was a venue at which I had been aiming for a long time. I did not yearning to someone else to start the band but did not originally know what venue in Tokyo well. The band by which I became an opportunity to know about Visual-Kei did live in Shibuya-Koukaido (It is C.C.Lemon hall now). After that, "Shibu-Kou is anyway awesome" had the said sense in my head. After that, I continued thinking to stand in the stage of Shibu-Kou some time.
Yuuya: When I joined Zoro, Ryuji was said, "Let's stand in the stage of Shibu-Kou". It is a place of my target from that time.
Ryuji: It is a special place for us. Yuuya uses a special drum set on that day.
Yuuya: The drum set that I had been using since the high school student was brought from the my country. I will beat while recalling the high school life (Laugh).
Ryuji: I believe that the aura can be worn in the stage. And, power is gotten from the drum set of Yuuya in the place that became a chance that I start the song. I want to make all the air of the hall our things because I stand in that stage.

...RO will be releasing their new album “KIGA”. People say that ZORO has been improved a lot and building solid basement as a Visual Kei band. In this interview, ...'ll feature Taizo and Tatsuhi from ZORO. These two guys have opposite characteristic; Taizo believes his mind strongly and focus on following his own way, on the ...er hand Tatsuhi has listen other people’s opinion well and he is willing to try something new all the time. They are totally different, but it works for them for some ...sons. Let’s find out what these two different characters help each other and bring success to the band.

Taizo & Tatsuhi

...ou’ll be releasing new album “KIGA” on December 1st. It’s pretty ...k-sound album different with my expectation.
...zo: This album was made based on the experience of previous two ...ases that we applied digital-sound a lot; the song titles are GOLD ...RD and HOUS OF MADPEAK. We went Japan tour with these two ...gs, and learned lots of good and bad about our music.
...hat’s exactly?
...zo: The good about making digital-like sound song is that not so many ...Visual Kei bands has similar sound with our music. Music sounds ...ly new, and it matches with the concept image of ZORO. The negative ...nt is that some audience felt the music sounds too much electric like a ...nno. Lots of our fans like a sound that a band creates. People want to ...en to the groove of ZORO. We got tons of feedbacks including positive ... negative opinion about our new style music.
...eople want music created by a band, not just by a computer, huh?
...zo: Yea, seems like it. We learned that from last time, so we fixed it in ... album.
...suhi: When we wrote “GOLD CARD” and “HOUSE OF ...DPEAK”, our taste was more like techno musicians. But this time, we ...nted to play something rock; thus we created more rockish songs.
...hat made you change your mind to rock music from techno?
...suhi: I don’t really know. Maybe I just came back where I originally ...ted. I like sounds that the band makes because it’s not just one ...rument sound. I realized that feeling when I was writing “kuga” and ...ga”.
... see. I can tell these two songs sound different with what you used to ...te.
...suhi: I tried new technique what I don’t usually use to create those two ...gs: “kuga” and “vega”. I might change my taste sometime in future ...in, but right now, I like rock music the best. I used to like rock, but my ...e had been changed little by little, and started liking techno style. ...at interesting is that I used to hate techno style music. I’ve inspired by ...ious things, I guess. Getting inspiration from many different things ...kes your sense improve.
...zo: Honestly, our previous works were too colorful. We tried to play ...sic from all genres. The new album is also colorful, but we have ...RO sound this time. We have solid basement.
...teresting. I guess you guys had difficult time built up the basement of ...RO since individual members have different music background and so ... taste of music as well.
...zo: How did you know? (Laugh)
...id you guys argue a lot?
...zo: No really. We’ll discuss, but we won’t have arguments.
...suhi: Tatsuhi doesn’t really disagree what other members bring. He ... gives us a comment how to make the song better, so we’ll listen to his ...gestions.
...ou don’t disagree with others?
...suhi: I’d say if I didn’t like it. But basically, I’m O.K with anything as ...g as the song sounds cool and attracts audience.
...Which song of the new album “KIGA” took the longest time to finish recording?
Tatsuhi: To me “Rendan_pianoduet” was super challenging. It took more than 2 hours for recording only one song. I finished recording “roulette” less than 20 minutes, so now you can imagine how difficult the “Rendan_pianoduet” was. (Laugh)
Taizo: I thought he didn’t put his effort in “roulette” and played like whatever because he only took 20 minutes for the recording. But he was perfect.
Tatsuhi: No way! I’m always serious when I’m recoding songs. “roulette” was just easy to play especially after two hours long recording.
Taizo: Rendan was challenging to play for guitar too. This songs change its face when I play in a recording studio, and when I play on stage in front of audience.
-- Which song did you write, Taizo?
Taizo: I wrote “roulette” which I like the most in the new album. I wrote lots of different version of “roulette” to find out the best sound. However, usually people have their own sound, and original arrangement turns to similar sound with their previous works even though you didn’t mean to. It’s not easy to make totally brad new songs. But this time, I just wrote what I wanted to write and so I could write good one as a result.
-- What is your original sound?
Taizo: Hmm, I don’t really know. Just unconsciously, I tend to write similar songs all the time.
-- It’s interesting to hear how musician write songs.
Taizo: Well, how to write songs is really depends on people. There is no correct answer of it. What I can tell you is that if you’re lost and any ideas come up on your mind, then that should be the worst moments as a musician. It’s hard…
-- I heard that you often have really hard time to write songs.
Tatsuhi: Yea, I’m always on the edge for success and fail. It’s not fun to try, but standing on the edge often brings you a great idea for many things. Well, but working for the new album wasn’t that bad.
-- Good for you. Please tell us the relations of “kuga” and “vega”. Is this like story 1 and 2?
Tatsuhi: No, not at all. I wrote two completely different songs, but Ryuji said those two songs sounds like connecting each other, like twins. I kind of felt same way, so we decided to arrange those two songs to emphasis the connections.
-- Is there any song that came out totally different with your image of the song and/or expectation?
Tatsuhi: I’ve read lyrics of “Rendan” over and over since it doesn’t looks like what Ryuji wrote. Ryuji has huge variety of words, which I didn’t know, and so the lyric sounds pretty new to me.
Taizo: I felt the same. I suggested writing lyrics about love story long time ago, but Ryuji didn’t really try to it. He said he isn’t good at writing love song. Each person is good at something and bad at something, so I didn’t really expect that Ryuji writes a love song that he doesn’t usually try. Most of fan girls are younger like a high school students. Love songs reach their inside the most.
-- Yea, love songs are easy to listen especially when people agree what the lyric says.
Taizo: Oh, and “Enai” has also unexpected result. This is simple song and so I thought the lyric would be also simple. However, the lyric is like a joke; not easy to understand what we are trying to create. (Laugh)
--The introduction of “Enai” is pretty heavy too.
Taizo: Because that’s what I want!
--There are some great guitar solos in this album. Your solo sounds very original and unique.
Taizo: I tried to follow my feeling when I play solo this time. Usually, I focus on how perfect I can play. I focused on my skills. But this time, I was head banging when I was playing solo. It’s just simply fun. (Laugh)
Tatsuhi: He is re-recording guitar solo for “GOLD CARD” and “HOUSE OF MADPEAK”.
Taizo: You listen both; previous release and the new album, and find out which part I changed and how.
--You guys have new music style now. It might change the atmosphere of your live concert.
Tatsuhi: The new album is for live concert; thus it would make crowed louder than usual. I can’t wait to see it.
Taizo: When you look at promo photos of ZORO, you’ll think we are feminine band. However we are rock band. Music we create would be heavier than you expecting.
--Great. Tells us about One-Man live that will be took place at C.C Lemon Hall in 29th of December 2010. I heard that this venue has kind of special meaning to you, right?
Tatsuhi: Yea, playing at C.C Lemon Hall is one of my dreams. It’s all reserved seats. I can’t believe it because the venue where Visual Kei play is usually pretty tiny and no reservation will be available. Sounds fantastic to play at the hall where is taking seats reservations!
-- Haha. You’re exciting huh.
Tatsuhi: For sure. Why not.
-- How about you, Taizo?
Taizo: C.C Lemon Hall is where X Japan filmed their concert, and I have the concert DVD. I’m so glad that I can go on the same stage where X Japan played. And also, this is One-Man live, which means there is only ZORO performing. We have to entertain audience from the beginning to the end. It should be tough.
--I can’t wait for the concert. What is your plan for the next year?
Tatsuhi: Next year…. Well, what would you think? I don’t know. (Laugh) Ask Taizo!
Taizo: How come you ask me to answer for you? (Laugh) Anyway, I hope we have more opportunity to play at concert. I want people to say that ZORO concert is better than CD.
-- Hope audience think that way after they listen to the new album.
Tatsuhi: I’d think so. Also, this album is like a summary of this year, 2010. I want many people to enjoy it!

アーティスト写真集のオーシャン



アーティストをiPhoneのデジタルアプリで世界へ!

第1弾アーティスト

DaizyStripper

iPhoneのデジタルアプリ"アーティスト写真集"。
DaizyStripperの過去のアーティスト写真の全カットはもちろん、未公開ショットも!?
さらに本誌「Cure」での撮り下ろしカットを含めたデジタル写真集が完成!

12月21日配信開始!!



249574

OCEAN http://ocean-co.jp/


蝴蝶网
hudie.com
2010.11.17 2nd Single「R」
Vanish
R
収録曲:1.「R」
品番:VND-002
価格:500yen(tax in)
特典:メンバートレカ封入
(30種類+シークレット2種類)
※公式WebSiteでも購入可能！
Vanish
LiveSchedule
11/28 Ikebukuro BlackHole
12/07 Shibuya BOXX
01/07 Shibuya RUIDO K2
01/25 Takadanobaba AREA
http://vanish-official.com/

R指定

勝気な勝負の念、波瀾万丈を越えて。



Vo. マモ

真っ向から勝負してくる、まさにアバンギャルドなNew Single『波瀾万丈、椿唄』。
上京から１年が経ち、常に前進してきたからこそ生まれるR指定の
力強い“今”を感じることができる。
さらに来年3月には単独公演ツアーも決定！
まずは、年末年始に東京と博多で行われる企画ワンマンでは仮装をしたり、
ランキング形式で耐久戦となるドMなライブでメンバーと共に
思いっきりハジけていただきたい。

Photo／横山晶央（Akio Yokoyama） Interview／平井綾子（Ayako Hirai） Hair&Make／越後梨佐（Risa Echigo）

Schedule

12／29（水） 高田馬場AREA
R指定特別単独公演
『年末!! 仮装moemoeナイト☆～高田馬場でATフィールド全開!!～』
1／7（金） 博多DRUM Be-1
R指定特別単独公演
『新春!! 灼熱耐久ドMランキング～親不孝通りでカウントォ～～ダウン!!～』

R指定　単独公演ツアー
3／17（木） 博多DRUM Be-1
3／19（土） 大阪RUIDO
3／20（日） 名古屋ell.SIZE
3／30（水） 新宿LOFT

Release

12／8（水）　New Single
『波瀾万丈、椿唄』
［鶴 type］（初回限定2000枚）
￥2,100(tax-in)　計3曲＋PV1曲
［亀 type］
￥1,575(tax-in)　計3曲

Information

【SPEED DISK】
〒169-0075　東京都新宿区高田馬場3-3-8-609
OFFICIAL WEB SITE　http://r-shitei.net/



G.Z

―タイトル曲『波瀾万丈、椿唄』を聴いたとき、本当にR指定ならではという気がしましたし、なんといっても歌詞の陽と歌詞の陰が融合しているところは勢いとバンドの色が存分に発揮されていて、曲に力がある。まずは、シングル『波瀾万丈、椿唄』を制作する上で頭にあったイメージを教えてください。

マモ　一言でいえば、勝負曲。〝これぞ今のR指定だ〟っていう思いで作りました。上京して1年たて、いろいろ探りながら辿りついたのがこのシングルなんじゃないかなと思うんです。シングルを発売する度に自分がやりたいことにどんどん近付いてるし、今が一番やりたいことができてるのかなって気がするんですよ、バンド的にも、音楽的にも。

―なるほど。ちなみに〝椿唄〟ということですが、歌詞の中には〝椿〟という言葉が一度もでてこないんですよね。

マモ　春を思わせる言葉は結構出てくるんですけど、このリリースは冬なので、最後に〝小春日和〟という言葉を入れてることからも春を思うせつない感情を出していって。割とR指定ってそういうパターンが多いというか、歌詞は割と暗くマイナスな部分だったり、人間の弱い部分だったりを出しているので。

Z　この曲に関してはマモの中で固まっていたイメージがあって、ギターも「ここは絶対にはずさないで！」って言っていたメインの部分があって。そこは確かにこの曲の雰囲気が出ているところだったのでそこは壊さずに、というかそこから広げていった感じですね。

楓　曲のデモをもらった段階で雰囲気が出ていたので、その中で俺らギター2人が味付けをするところはやりたいようにやりましたね。その中で自分が思う雰囲気を出したたっていう感じなんですけど、レコーディングでは一回全部録り直してるんですよ。

―え!? ギターを全部？

楓　そう。1回提示したものを聴いて「もうちょっとなにかできるんじゃないか」って。でも、録り直してでもいいものを作っていこうって思ったので、それは正解でしたね。サビは歌メインであることがもちろんなんですけど、そこへ行くまでのAメロとBメロをどう攻めるかが一番悩みました。

Z　シンプルにいくか少し攻めるかっていう、そこのプラス、マイナスの加減はマモから言われた部分で一番悩んだ部分。

マモ　微妙～なことなんですけどね（笑）。

―七星さんは、ベースに関して苦戦はなかった？

七星　う～ん、苦戦はほぼしなかったですね。曲を聴いたときに、「こう弾くしかないだろう」って明確な感じだったので。曲をどこまで磨いていくかっ



G.楓

ていうのがレコーディングだと思うんですけど、完成してみてこんなにいいものに仕上がってよかったなってまずは思いましたね。

宏崇 みんなが言っているように、デモの段階で曲が完成していたから、リズムに関してもマモが打ち込んだものを忠実に再現したんですよ。最初から歌のメロディーも入っていたから、いかにその歌を活かすかを大事にして。あとは、イントロの同期でバスドラのリズムと同じリズムが同期で入ってるんですよ。ダンスじゃないけど……イメージはコレ！（ジュリアナを踊るマネ）

―う～ん（笑）。クラブな雰囲気ということ？

宏崇 そうそう！ そこの音はこだわったんですよ。エンジニアさんに相談しながら「もっと（イメージに近づけるために）なにかできないですかね？」って。もうこの曲はライブでやってるんですけど、周りからの評判がいいんですよ。もちろんファンからもなんですけど、バンドマンの人も「午前0時の～♪」ってサビを歌ってたり（笑）。

―それくらい、一度聴いただけでインパクトありますもん。

Z やっぱり、このサビのメロと歌詞はマモが本当にこだわったところなので。

マモ サビの頭だけで3日かけましたからね。「午前0時の鐘が鳴る」と「光る少女は籠の中」の2カ所が思いつかなかったから、3日間なにも進まなかったという（笑）。〝鶴と亀〟っていうイメージで内容は頭の中にあったので、そこから語呂とかいろんなことを考えてこの歌詞につながったのかなと。

―なるほど。今回のシングルも鶴タイプと亀タイプに分かれていますけど、両タイプに収録されているのが『ガレキの心臓』ですね。

Z 僕が曲を作るときは一つのイメージから広げていくんですけど、『ガレキの心臓』は間奏の部分の3拍子のリズムから広げていったんです。

七星 最初からリズムが3拍子で決まっていたので、そこからどう攻めるかって考えて。だからある程度攻めることもできたし引くこともできたし、スタジオで合わせている段階ですぐに思いつきましたね。

―そして、歌詞は戦争時代を背景に書かれています。

マモ これはデモを聴いたときに小さい炎がゆらゆら揺れてるイメージがあって。そこから神聖な感じというか、儚い感じがしたんですよ。やっぱり自分が表現したいのって、命の儚さとかっていう部分が多いので。

Z やっぱり、人それぞれ曲に対するイメージってありますからね。でも、マモが持ってきた歌詞はやっぱりR指定らしいですよ。



Ba.七星

宏祟　俺は今回のZの曲に対してはドロドロしたイメージで捉えて。サビのリズムはZが「こうだ！」というのも無視して、「俺はこうする！」ってこだわったんですよ！

—レコーディングで熱いやりとりが繰り広げられるんですね。楓さんは？

楓　割とすんなり……ってか、当日アレンジしたんですよ（笑）。だから、曲が持ってる雰囲気をさらに味付けできたらなっていうぐらいの感じだったので。

宏祟　俺なんか、レコーディングの前の日に「イントロはタラララタラララって叩いてくれる？」って口で言われたからね。

Z　メールよりいいやろ（笑）！

—リズムはメールで言われてもわからないですよ（笑）。そして、鶴タイプにはもう1曲『Re:センチメンタル』が収録されますが、これは既存の『センチメンタル』という曲のピアノアレンジバージョン。もともとある優しい雰囲気がピアノアレンジでさらに柔らかさが引き立ってますね。

マモ　そうですね。これ、編曲してくれたのがYo．ShiT（xTRiPx）なんです。ピアノ弾いてるのも彼なんですよ。デモの段階でYo．ShiTのマジ歌で歌入れもしてきてくれて（笑）。彼の色が出ているから実は苦戦したんですけどね。

—自分たちの曲なのに（笑）。そして亀タイプには『青春はリストカット』を収録。この作曲はR指定ということだけれども、みんなで作ったということ？

七星　こんな感じで作りたいんだけどって案だけ持ってて、「いっせーの」でみんなで合わせたらこうなりましたっていう曲ですね。一斉に合わせただけあって、今までやってきたことが自然に出てるからR指定っぽい曲にはなってると思うんですけど。

—はい。この作品の中で一番生演奏の雰囲気が出ていたと思うんですよね。R指定の初期を思わせるような自分たちの音だけで出す疾走感とかも。ただ、アコギの部分もあったから、しっかり作りこんだところもあるのかな？　とも思ったんですけど。

Z　そこは、エンジニアさんの提案で録りの段階でアコギに変わったんですよ。僕はクリーンで弾きたいって主張したら、エンジニアさんに「じゃあ録らん！」って言われて（笑）。まぁ、客観的に僕らの音を聴いてこだわってくれる部分もあるのでそれもいいんですけどね。

宏祟　「いっせーの」で合わせたから考えてないっていったらおかしいですけど、素のままって言うのがいいんですよね。

楓　現状ある引き出しを全部出した感じだからね。

七星　ストレートですよね、同期も入ってないし。



Dr.宏崇

マモ　うん。歌詞もそこまで時間はかかってないんですよ。毎回シングルの中には「思うように書いちゃえ！」っていう曲が1曲はあるんですけど、まさにそういう曲。

—マモさんが冒頭で言っていた〝今のR指定〟というのがこの曲にも出ているということでしょうね。ちなみに『波瀾万丈、椿唄』のPVは？

マモ　今回の撮り下ろしのロケーションと似てますね。畳みのある和室な感じの場所で撮影したんですけど、演奏シーンとイメージシーンを楽しんでほしいかな。

—そして、年末と年明けには企画ワンマンがあります。まずは年末の東京では仮装をしてmoemoeナイトということで、マモさんが好きそうな!?

マモ　コスプレ……好きですね（笑）。堅苦しいワンマンではなく忘年会的な感じで、単純に楽しめたらいいなと。年明け一発目になる博多でのワンマンのほうはファンから投票された人気曲トップ30をランキング形式でやっていくという耐久戦ですね。

—ということは、ランキング結果の流れも逆らえないということですよね？

マモ　……はい！

Z　煽り・バラード・煽り・バラードの流れになるかもしれないっていう（笑）。

宏崇　もう、フルマラソン的な感じですよ！

七星　しかも、俺らが選ぶ曲じゃないですからねぇ。

—確かに、タイトル通り〝ドM〟だ……（笑）。

宏崇　まぁ、企画ワンマンなのでとにかく楽しいライブにできたらいいなと思いますね。愉快に！

楓　単純にお客さんを楽しませること前提で俺らも楽しんで、「1年お疲れさまでした！」っていうのと「今年もよろしくね！」っていうのが伝えられればいいかなと。

—まずは、年末年始の企画ワンマンを楽しんでもらいたいですね。さらに、来年3月には東名阪と博多を廻る単独公演ツアーも決定しているので。

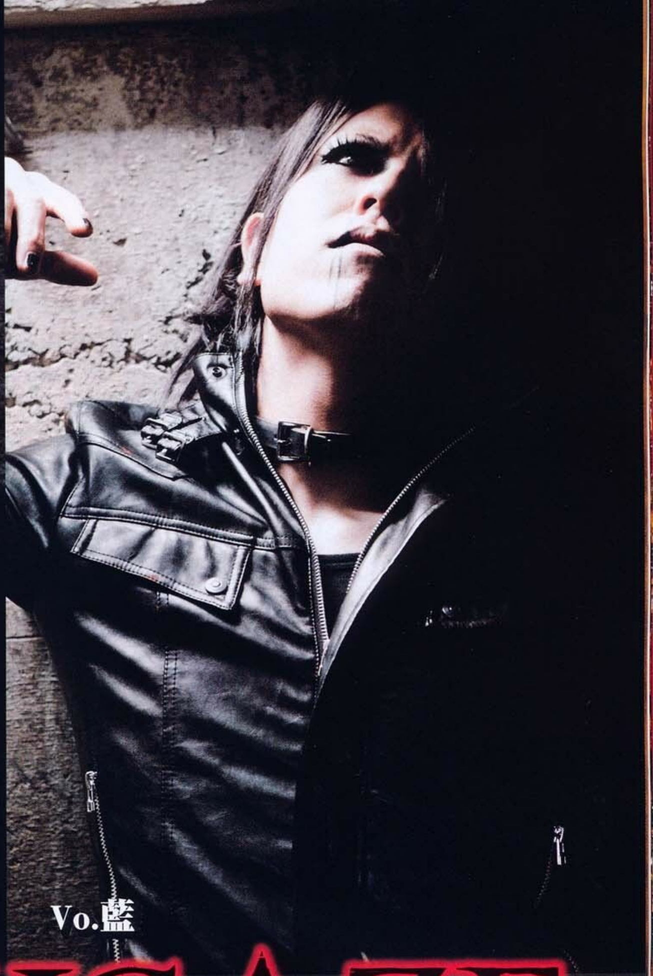
Z　そうですね。上京して1年間突っ走ってきたけど、やってきたことが確実に力になってると思うので。まずは年末年始、R指定のおもしろい一面も見せたいと思うので、楽しみにしていてほしいですね。

七星　年末年始の企画ワンマンは、ある意味R指定らしいと思うんですよ。そんなに気張らずにいろんな人が観に来てくれたらいいなと思います。

マモ　ファンとむちゃくちゃになれる機会ってなかなかないと思うので、東京・博多の2日間はむちゃくちゃになればいいなと。来年には単独公演ツアーも決まってますし、もう止まってられないですね。



G.貴樹



Vo.藍

DEATHGAZE

極上の至福を与え、光と闇が交錯する世界へ。

12月8日に1年半ぶりとなる待望のフルアルバム『BLISS OUT』をリリースするDEATHGAZE。この4人となって初のフルアルバムでもあるのだが、それぞれのアプローチで怒涛の如く攻め立てているにも関わらず、一体感で高まれる最強な1枚に仕上がった。年明け後にはワンマンツアーも決定しているので、どんどん迫力を増し続ける進化したDEATHGAZEを存分に堪能してください!!

Interview／高橋わかな（Wakana Takahashi）

—1年半ぶりのリリースとなるフルアルバム『BLISS OUT』。今回のアルバムタイトルの意味はそのままの意味で受け取ってよろしいでしょうか？

藍　訳すと「至福を与える」っていう意味ですが、ホントそんな一枚。この一言が分かりやすいかなと。

—ホントに全くその通りで。

藍　タイトル通りの内容になっていると思います。でも至福っていうことに対しての感じ方っていうのは人によって違うじゃないですか。例えばアルバムの中でもキャッチーなどちらかと言うと明るい曲、そういう楽曲を幸福な響きと受け止める人もいれば、暗黒なドカドカくるような悪そうなリフが来る感じの楽曲を至福に思えたりする人もいるかなと。またそれはその時々で感じているものによっても変わってくるだろうし、色んなタイプの人にどれを通しても〝至福〟と感じてもらえればいいかなというか。

—なるほど…。制作段階で特別意識していたことは今回ありました？

藍　とりあえず楽曲の面で進化させたい部分というのはあったんですけど、もともとDEATHGAZEにあるもの、自分の中にあるものを更に打ち出していこうと。孝介や直樹の曲に関しても、直樹らしさ、孝介らしさっていう部分をそのままメンバー4人で良くしていくっていう形でやってみました。この4人でやればDEATHGAZEとしての作品になるっていう自信はあったので、出来たかなっていう感じはします。

—そこはメンバー同士理解しているからこそできることですよね。常に進化も求められるバンドでもありますが、レコーディングはいかがでしたか？

直樹　まぁ僕はいつもどおり曲に合うドラムを。出来るだけシンプルなのものが好きなのでそんなにめちゃめちゃ詰め込まずっていう感じで。タイトなスケジュールの中でしたけど、やれるだけの事は出来たと思います。まぁ後は聴いてもらって良いって思ってもらえればいいです。

孝介　今回、すごい良い音で録れたんですよ。録り音がよかったので、アルバム全体もそのままサクっと狙い通りの音が



Dr.直樹



Ba.孝介

出せました。

—現メンバーでの初のフルアルバムでもありますが、貴樹さんのギターの面は注目している方も多いのではないかと。

貴樹　非常に楽しくレコーディングが出来ましたよ。緊張することなく楽しんで出来きました。

—とても遠慮のないアプローチで、貴樹くんの個性もすごく出せていると思いました。ちなみに苦戦したこととかはありました？

貴樹　やっぱり細かいリズムの面とかですかね。ピッチを合わせるっていう部分はかなりシビアに取り組みました。普段じゃ気付かなかった細かいところにも神経を集中させて。

—前半は激しい怒涛のナンバーで攻めまくりですが、サビでのインパクトが聞いているほうも手ごたえを感じるほど気持ちがいい展開で。

藍　今までと比べるわけではないんですけど、ただ激しくて怒りにまかせた感じよりもみんなでわいわい騒ごうぜみたいな、そういう部分は全体を通してありますね。押しつけるわけではなく巻き込むみたいな、自然とノれるような感じのリズム感・疾走感っていうのはすごくあるんじゃないでしょうか！

—ですね。感情のまま突っ走っている中でも一体感を生んでいる、そんな印象でした。

藍　なんでしょう。各々がレベルアップしてるのかもしれない。さっき孝介が良い音で録れたって言っていたけど、レコーディングの段階からフレーズやテンポ感、勢いがよくて、それがそのまんま作品に反映されていると思いますね。

—中盤には新しさ／おもしろさを味わえました。直樹さん作曲の『CHILDREN』も今までなかったようなアプローチがかなり斬新だったんですけど、藍さんの語りが入ってくるあの出来上がりは想像していたんですか？

直樹　してなかったです。作った段階で歌メロはなんとなくな感じでしか考えていなかったんですけど、藍さんが意外な感じに歌を乗せてきてくれて、異色な感じになりましたね。ライブではまだやった事がないんですけど、面白いんじゃないかという気が今からしてます。

—その語りが不気味で逆に怖い感じがして。

藍　いつもと違うアプローチっていうのもあるんですけど、それも最初に言った、もともと自分の中にあるもの、好きなものなんですよ。

孝介　あれはステキです。

藍　早くライブでやりたい曲ですね。もう、絶対に楽しいだろうって。実際、この曲はそういう風景も思い浮かべてレコーディング出来たし、中には勢い一発で録った曲もあれば、すごく大事に歌った曲、録った事を覚えていない曲…と、様々です。

—『SORROW』のパワー・バラードのあとにこの曲がくるので、何が出てくるかわからないようなドキドキ感もあって意表をつかれました。全体的な流れも最高にいいですよね。アルバム後半には歌モノが続いて。最後の『BLISS OUT YOURSELF』で壮大に締めくくるのは意図的に？

藍　この曲はその先へ進む岐路にあたるものなんですよ。先へ進んでもいいだろうし、元に戻ってもいいだろうし。そういうポイントにある曲かなぁと思っています。この曲に籠めたメッセージを[illegible]取ってもらったうえで、もう1回DISC1を聴いてもらったらまた違った[illegible]もとれたり、DISC2に移ったらまた違う感情が出てくるとも思うし。曲の感じとか雰囲気に籠めた想い的なもの[illegible]れぞれが聴いてもらったうえで変わってくる作品といいますか。

—なるほど！　DEATHGAZEがずっと提示している「光」と「影」。歌詞1つをとっても正にその瞬間にいろいろな感情が映し出せる、と。

貴樹　とりあえず今までのDEATHGAZEの特徴とは全く違うものを出せたという感触はあります。

—歌モノにはギターがキレイに乗っかっていたり、ギタリストとしての表現の幅も広がったのでは？

貴樹　はい。その辺もライブでどう活きていくか楽しみですね。

孝介　新曲自体をまだライブでそんなにやっていないのでアレなんですけど、アルバムが一本のライブの流れになっている感じですね。あのままの曲順でやっても成り立つんじゃないかと。

直樹　それくらいバラエティに富んだ一枚になったと思いました。あと、自分のドラムは常に激しくっていうのが前提にあるので、バラードっぽい曲でもそれを更に活かせるような激しい音を出していたりで、自分らしさが出せたんじゃないかと思います。あとはライブでまたどんどん進化して行くのが楽しみです。

—私の中ではどんどん直樹さんはライブを観ていても感情を露わにするドラマーになってきたという印象があるんですけど。そういう部分も作品に反映されたと思いますよ。

直樹　そう言ってもらえると嬉しいです。

—そして先ほど藍さんもおっしゃっていた豪華盤に付くDISC2。既に廃盤になっているものであり、ワンマンライブでは欠かせない曲ばかりが6曲も!!

孝介　こっちはもうライブで慣れている曲から順調にサクサク録れました。ワンマンとかで絶対やる大事な曲たちだと思うんで、改めてこのメンバーで出せてよかったと思います。

直樹　ライブでやっているそのままを出したかったので基本的にはそんなに変わっていないんですけど、当時から今まで進化してきた部分っていうのを録り直せたので良かったです。このリテイク曲に関しては、よりライブ感を重視した感じです。年明け1月からはワンマンツアーもあるんで楽しみです。

—今回はツアーファイナルは名古屋で、しかも2デイズで行うんですね。

直樹　はい。新曲も増えて幅が広がるので、2日間ともそれぞれ楽しめると思います。

—2デイズワンマンって1日目と2日目の違いもファンの方からすると楽しみになるところでもありますからね。ツアーへ向けて孝介くんは?

孝介　アルバムが出てからのツアーなの



すけど、その成果も出ると思います。ま、初日から飛ばしていきます……きっと!多分!　絶対!!

貴樹　とりあえず気合いを前面に打ち出したライブにしたいです。どれだけやりきれるか。とりあえず〝気合い〟!

藍　中学生か!(笑)新曲プラス昔の曲を合わせて、トータルでいい部分/成長している部分を見せれたらいいなと思ってます。今まで通りいいライブを更新していくだけではあるんですけど、DEATHGAZEは楽曲ありきで活動しているんで、やっていく内に楽曲がどんどん先導してくれるんじゃないかなと。そのためにも自分たちが素直に一番いいものを、一番いい状態で伝えられればと思いますね。今年積み重ねたものプラス2010年最後に生まれたものを、2011年の頭からぶつけていい1年になるスタートになれればって思ったり……思わなかったり。

—出たっ!(笑)せっかくいいこと言ったのに!!

藍　(笑)、まぁやってみて反省点に気づいて、それを高めての繰り返しですね。それを改善していくことで、更にまた次の作品とライブに繋がっていくと思うので。やっぱり僕たちは常に進化していきたいバンドなので、その辺を特に見ていて欲しいですね。

SCHEDULE
PECIAL ONEMAN「**THE DEATH NIGHT**」
2/25(土)　名古屋HeartLand STUDIO
ONEMAN TOUR 2011「**BLISS OUT MIND**」
/15(土)　新潟JUNK BOX mini
/16(日)　仙台Hook
/23(日)　金沢AZ
/28(金)　OSAKA MUSE
/4(金)　広島ナミキジャンクション
/6(日)　福岡DRUM SON
/12(土)　本八幡ルート14
/20(日)　新宿LOFT
/27(日)　高松DIME
/12(土)・13(日)　名古屋ell.FITS ALL

RELEASE
2/8(水)　NEW ALBUM「**BLISS OUT**」
【豪華盤】¥4,410/【通常盤】¥3,150

INFORMATION
ttp://www.deathgaze.jp/

凍結から解凍へ――。





昨年12月2日、Shibuya O-WESTにて凍結ライブを行い、一時活動を止めたMoranが"解凍"されるとの連絡に、すぐに取材を申し込んだ。新ギタリストSiznaの加入、そしてZillの死。活動は凍結されていたにも関わらず、Moranにとって最も大きく揺れ動いた1年だった。それはきっと、簡単に言葉にすることも出来ないほど、彼らの人生に深く刻まれた時間だっただろう。しかし、今回の取材で、この約1年間の心境をメンバーは素直に話してくれた。大きな試練に晒されても前へ進むことを選んだ彼らの言葉を、誌面を通して読者の皆さんへ届けます。

Interview／清水素子（Motoko Shimizu）

Moran



Schedule
12月24日(金)高田馬場AREA
Moran解凍Oneman Live
「Awake」
18:30/19:00
¥3000/¥3500(D¥500別)

Information
http://moran-web.net/



―遂に〝解凍〟を決めたMoranの激動の1年について、今回は伺いたいと思います。まず、昨年12月2日に渋谷O－WESTで〝凍結〟ライヴを行いましたが、それ以降のメンバーの心境はどんなものだったんでしょう？

Soan 個人的には、バンドも何もかも全てフラットに戻して、人生を考えてましたね。一般の仕事に就くことも考えたし、資格の勉強もしたり。もちろんバンドのことも考えていたから、フラットっていうより両サイドから見てたっていう言い方のほうがいいのかな。

Hitomi 逆に俺は、たとえ一人になってもMoranを背負っていこうと決めてました。Fatimaのときは〝終わりたくない〟という気持ちの一方で、ちゃんと終わりを受け入れてる自分がいたのに、今回はそうじゃなかったんですよね。Zillも音楽を続けていく気は満々だったし。たまに〝漁師になる〟とか言ってたけど（笑）。

―そんな中、何をキッカケに〝解凍〟へと皆さんの足並みが揃ったんですか？

Soan 俺はSiznaとの出会いですね。正直、まだバンドでやりたいこともたくさんあって、その話を3人でしていたところに、Siznaが加わって気持ちが固まった。それが今年の4月くらいかな。10月14日のZill追悼ライヴでのMCにもあったように、もともとHitomiくんはSiznaと組みたがってたんですよ。

Hitomi ライヴを観たとき、もう、存在感がハンパなくて！　俺、自己主張の強いヤツらが集まって火花散らしてるバンドがカッコいいと思う人間だから、ぜひ一緒にやりたかったんです。でも、そのときはSugarだったんで……。

Soan どうすることもできず。ただ、Veloが脱退を発表したときには既に解散してたんで、その時点で声をかけたんですが、当時はフラれたんですよ。

―加入の誘いを断ったということ？

Sizna はい。Moranは結成当初からライヴを観に行ったり、対バンする機会も多くて。楽曲のこともよく知ってたんですけど、正直Veloくんがいなくなった後のMoranがイメージできなかったんです。でも、今年の3月にあったHitomiくんのバースデー・イベントで、Moranの一時解凍ライヴを観たときに、素直に〝3人でもカッコいいな〟って思ったんですね。Sugar解散後、自分もいろんな方向を考えてたから、それでメンバーに〝一回スタジオに入りませんか？〟と声をかけて。

Soan そう言われたら、もう、ガッツポーズですよ！

Hitomi スタジオで、Zillもギターの上手さに感動してたしね（笑）。

Sizna 自分的にも違和感はなかったんです。それまでZillさんのことは深く知らなかったけど、〝いい曲書くなぁ〟って感じたし。これから、なんか面白いものができるかなぁって。

Soan そこから、すぐ4人でやろうと話が固まって、特にZillには〝この4人で新たな曲を作りたい〟っていう気持ちが強かったから、まず5月、6月を楽曲の制作期間にあてたんです。

Sizna ちょうどそのころ、Zillさんがスカイプにハマりだしちゃって（笑）。毎晩ログインしてきては、お互いの進行状況を報告したり、アドバイスをし合ったりしてましたね。お互いの家も行き来してたんで、ベッキー（Zillの愛兎）の自慢もメチャメチャされました！　で、Zillさんに関しては十数曲、自分は6曲くらい出来たんで、7月に入ってからはウチに集まって曲を選んだり、アレンジを進めたり。

Hitomi 11月末と12月24日にライヴハウスも仮押さえして、そのどれかで活動再開しよう。じゃあ、8月20日のSiznaの誕生日に、加入と解凍を正式発表しようと4人で決めたんです。

―そうやって着々と準備を進めていた最中、7月23日にZillさんが亡くなってしまわれて……。

Hitomi もう、悔しくてしょうがなかったですね。ホントに〝これから〟っていうときだったから、すごく悔しくてやり切れなくて。ただ……ネガティブなことなんですけど、あんまりネガティブに受け止めたくないっていうか。ありのままを受け入れたかった。直前に大佑のこともあったし、Fatimaの前にやってたバンドのベースも2年くらい前に亡くなってて。プライベートの友達も含め、ここ数年で5人くらい身近な人を…てるんですね。で、すごく思うのが……残された人間はホントしっかりしなくちゃダメなんじゃないかってこと。生きてる人たちが生きてる自分の人生を全うしないでどうするんだって思うし、悲しみに引きずられてたら、よけい亡くなった人たちに申し訳ない。ただ、〝その人たちのぶんまで〟っていうのは違うと思うんですよ。俺は自分の人生しか生きられないし、他人の人生は絶対に背負えないから、彼らのぶんまで何かを成し遂げるなんて簡単に言えない。だから、もう、とにかく自分を信じてやるしかないなって。

―それが今、生きている自分の義務であると。Soanさんは？

Soan 自分を責めた1日になりましたね。誰よりも近くにいた相方だったのに、どうすることもできなくて、すごく悔しかったというか。この結果を一つの運命だと割り切ることはできなかった。そんな中、普段はブログをやってないHitomiくんが期間限定でブログを始めて、すぐにファンからZill宛のメッセージを集めてくれたり。物理的にも精神的にも、寝られないくらいバタバタしてた数日間の中、あのHitomiくんの気遣いがあったからこそ、持ちこたえられたとも思う。

―Zillさんに届けるメッセージを葬儀の日の朝まで募ってましたもんね。当然Siznaさんも葬儀には出席されていましたが、まだ加入は未発表の状態で。

Sizna だから個人的には、すごく苦しかったですね。もう、突然のことだったんで連日の記憶が曖昧というか。しかも、誰にも加入のことは言ってなかったんで、周りに話せる相手がいるわけでもなく。葬儀の場で、なぜかメンバー席にいるのに黙ってなきゃいけなかったり、空気を読んで接してくれる関係者に自分からはどう言葉を発していいのかわからなかったり。でも、いったん落ち着いた後、今後についての話し合いをして。そこで最初に4人で決めた通り8月20日に加入を発表するって決まってからは、そんなに苦しさはなかったです。

―そこで、まず10月14日にZillさんの追悼ライヴを行ったこと。





Sizna　結果的に、僕にとっては加入後一発目のライヴになっちゃったんですけど、そういう意識はなくて。とにかく〝Zillさんのために〟という気持ちのほうが強かったですね。

Hitomi　葬儀の日、帰りの車の中で〝追悼ライヴをやりたい〟って言ったんです。ファンにもZillとお別れできる場を作ってあげたかったたし、賑やかなものが好きなヤツだったから、ライヴという形で送るのが一番いいんじゃないかなって。それで、Zillが〝解凍して1年後に立ちたい〟って言ってた渋谷O-EASTに、今までアイツが一緒にバンドをやってきたメンツを呼び集めたんですけど、正直ライヴが終わったときは、すっげぇ複雑だったんですよ。〝ああ、終わっちゃったな〟っていう感じで、どうしていったらいいのかわかんなくなっちゃった。もちろん今後も一緒にやっていく気持ちではいるけれど、ただ現実、そこにZillはいないわけで。〝これから〟っていう気持ちの切り替えが、なかなかできなかった。

Soan　逆に俺は、単純に〝やれて良かったな〟ってホッとしましたね。その後は、相方が残してくれた曲たちを広めていきたいっていうか。Siznaが入ったことによって当然新しい曲も出てくるだろうし、楽曲自体もどんどん変わっていくだろうけど、過去・現在・未来、どの観点を取ってもホントにいいバンドなんだよっていうのを、とにかく広めていきたいなって。ライヴが終わってからは、ずっとそういう気持ちです。

―そう聞くと、当日のライヴでVeloさんの曲が演奏されたのも納得です。脱退メンバーの曲って、封印してしまうバンドも多いですから。

Hitomi　それは考え方の違いだと思うんですよ。Veloの曲でもメロディは自分がつけてるし、詞も書いてるし。演奏してるのもSoanだし、Zillなんだから、楽曲ってメンバーみんなの共有財産なんじゃないのかなぁ。だから、VeloがMoranの曲を新しいバンドでやったって、俺は全然構わない。やっぱり曲って自分にとっては大事な子供、大事な宝物だから、披露する場があるのに誰もやらなくて宙ぶらりんになっちゃうのは寂しいんです。それは俺なりの親心ですね。もちろん使用権の問題だとかでやらないバンドの事情もわかるけど、それはメンバー間の愛情でカバーできるところだと思うんですよ。

―すごく嬉しい言葉ですね。そして、遂に12月24日に解凍ライヴが行われますが、この日程ってある意味ファンの愛情を試している部分もあるような……。

Hitomi　違います!!　そこで照準を合わせているのは予定がある人じゃなく、無い人なんですよ。ウチのファンに何の予定も無い子がいて、家で一人でテレビを観させたあげく、〝××のファンはクリスマスにライヴがあってイイなぁ〟とか思わせたら可哀相じゃないですか?

Soan　(笑)。そこで活動を再開して、14日のライヴでも言った通り、まずはZillの残した曲を作品化することに集中したいですね。過去・現在・未来の3つの観点のうち、過去と現在を3人でそれを持って、来年はツアーを廻りたい。個人的には、そこが今後の活動に対するエネルギー源になってます。

Hitomi　とはいえ、自分には表現したいことや伝えたいことがあって、ステージに立ちたいっていう意欲がある。結局、それが全ての原動力であることに変わりはないし、この先も変わらないんじゃないかな。

Sizna　うん。僕がMoranに加入したのも自分を表現したいからだし。そんなに器用な人間じゃないんで、ステージでの在り方も以前と変わらない。ただ、そこに今回は〝Zillさんのため〟っていうのが付随しているから、まずはZillさんの残っている曲のデータやZillさんの弾いたフレーズを、ちゃんと形にすることに力を注いで。いつかHitomiくんが気持ちよく歌える曲を作れたとき、Moranを新しく色付けられるんじゃないかなっていう気はしてます。

―大きな試練に晒されて、それでも前に進むことを選んだMoranには、心からの声援を送りたいです。ただ、事情が事情だけに、ファンの皆が皆、そんな心境になれるわけでもないのが現実で。

Hitomi　下手にZillがいないのが辛くて受け入れられないっていう人や、解凍に賛同できない人がいるのも当然だと思うんですよね。もちろん前に進むことを決めた3人としては、〝ついてきてほしい〟のが本音ですけど、それを無理強いすることはできない。ウチらも追いかければ追いつく程度のペースで進んでいくんで、そのまま離れていくのも、後から気が向いて追いかけてくるのも好きにしてくれればいい。どんな結論でも、それがその子なりの愛情だろうから、Zillは喜んでくれると思うんですよ。だから、自分と違う答えを出した人のことを否定はしないでほしいんです。どう決断しても間違いはないから、おのおの自分たちが信じるまま行動してほしい。今、伝えたいのは、それだけですね。

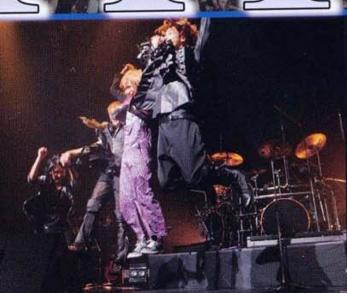


G.タケヒト



Vo.夢人

AYABIE







ロックバンドに求められるもの、その1つには〝説得力〟が挙げられるだろう。苦しみや挫折を知り、乗り越えられる力のあるバンドは身に染みて経験しているからこそ演奏や歌を通じて心を引きつける魅力を手にする。そもそも彼らはどんな現実が待ち構えようと前へ進むことを選んできたということもあり、新しくスタートを切ったこの日、非常に説得力が感じられる清々しいライブで魅せてくれた。

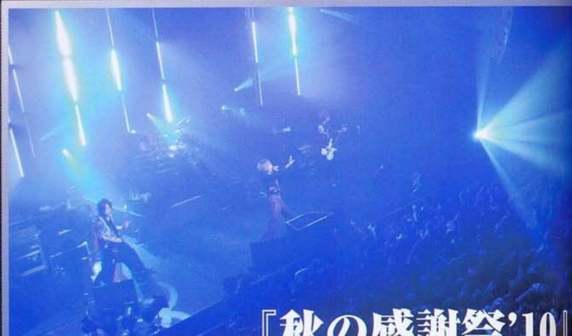
会場に入った瞬間、ものすごい異様な熱気を感じる。ソールドアウトしたフロア、2階席もたくさんの関係者で溢れかえっていて、ここにいる人の数だけの想いがあった。そんな中、とうとうステージ幕に4人のシルエットが。メンバーはどれだけこの感覚を歓声を、ステージからの景色を待ちわびていたことだろうか。上手にインテツ、下手にタケヒト。しっかりとKENZOが後ろで支え、中央に夢人がヴォーカルとして先導するというスタイル。スタートしたばかりの瞬間は固唾をのむ思いで見守ってしまったが、気付けば彼らから発せられる確かなメッセージを受け止めようと夢中になっている自分がいた。『スモーク・スマイル・キーパー』『Hi-Fi』ではジャンプでゆれ続け、たくさんの笑顔が溢れる様相に、AYABIEのライブはこうでなくては！と思わせてくれたし、何よりもメンバーが終始最高の笑顔を見せてくれたのも嬉しかった。たくさんの手が挙がり、本当に初めて披露している曲なのか不思議に思えてくる。ファンとメンバーの心はしっかりと繋がっていたのだ。ヴォーカリストとしての夢人は初々しさも垣間見れたが、みんなを引っ張っていこうという意志が感じられて、そんな彼の姿に強い気持ちになれた。

「言葉で言うよりも、音楽で僕たちの気持ちを伝えられたらと思います」

ここでキレイなメロディで壮大に『雪降る夜、君想う』。進むことを選んだというよりは、今までと変わらず進みたかった4人。彼らの音楽を改めてじっくり耳を澄ませると、こんなにも人間味があり、なんて純粋なんだろう…と感慨にふけってしまった。『冷たい手』と透きと



Dr.KENZO



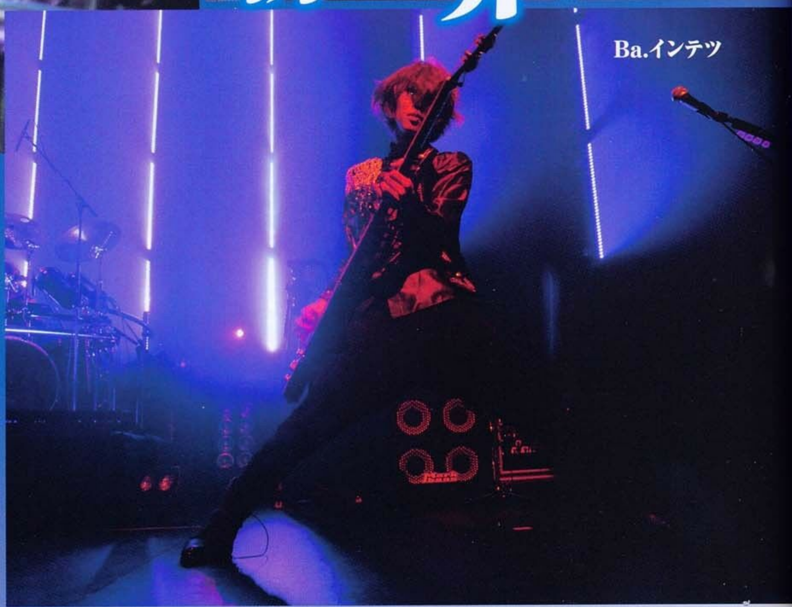
『秋の感謝祭'10』

2010.10.22(FRI)　Shibuya O-EAST

Report／高橋わかな（Wakana Takahashi）

Photo／塚田広呂子（Hiroko Tsukada）

ここから始まる新世界。



Ba.インテツ



SET LIST

1.スモーク・スマイル・キーパー	7.蜃気楼
2.Hi-Fi	8.ピエロ
3.善悪の彼岸	9.新曲(アルバム未収録音源)
4.雪降る夜、君想う	10.STAR PLAYER
5.冷たい手	<ENCORE>
6.temptation	1.パレード

おるような歌モノが続く。曲を聴きながら誰もが同じことを思っていただろう。〝おかえりなさい、ありがとう〟と。空気は変わりポップ調な『temptation』で手拍子が湧き起こる。とても愉快な空気であどけない様子は、茶目っ気のある夢人にぴったりだ。リズム隊はばっちりとテクニックを魅せつけ、タケヒトは伸び伸びとギターソロを。次のMCではメンバーがオーディエンスへ素直な気持ちを直接伝えつつも、新たなスタートを切れた喜びを分かち合う。

ライブは後半。勢い溢れたナンバー『蜃気楼』でこぶしを挙げ、みんなで音をかき鳴らせる幸せを感じつつ、『ピエロ』で客席にピースサインを送る夢人がかわいらしく映り、どんどん溢れてくる想いを抑えきれずといったように「ステージに立てるってサイコー!!」と叫んだ。

ラスト2曲が告げられると、来年リリースされるというシングル曲を。4人が先頭にたって私たちを未来へ誘ってゆくようなエネルギーを放出。ラストは銀テープが舞い『STAR PLAYER』。この曲の歌詞は1つ1つが突き刺さった。今回の決断がなければ生まれてこなかった言葉かもしれない。だからこそ突き刺さり、説得力を生みだす。嘘偽りのない彼らの本当の姿と想いを実感した。

本編が終了し、早くも新しいPVが披露されるとフロアの熱狂は冷めるどころか昂ぶった。そんないつもドキドキさせてくれるAYABIEの醍醐味が詰まった演出で再びメンバーはステージに姿を現し、もう一度『パレード』を披露した。

「ずっと一緒にいてください」

そう夢人が話すと、メンバー同士しっかりと握手をかわす。何にも代えがたいメンバーの絆に、フロアからは止むことのない拍手と歓声が。みんなで手を繋ぎジャンプをすると後ろを向いて肩を震わせているタケヒト。彼は涙を流していた。インテツもどんどん溢れてくる涙をこらえることができなかった。

素晴らしい日々がまたここから始まる。ありのままの姿でその存在を証明してくれるであろう。AYABIEこそ、輝くステージが似合うバンドなのだから。



DuelJewel ワンマンLive Tour 2010 [ZERO] -TOUR FINAL-

2010.10.27（Wed.） Shibuya O-WEST

Report／土屋京輔（Kyosuke Tsuchiya）Photo／塚田比呂子（Hiroko Tsukada）





DuelJewel



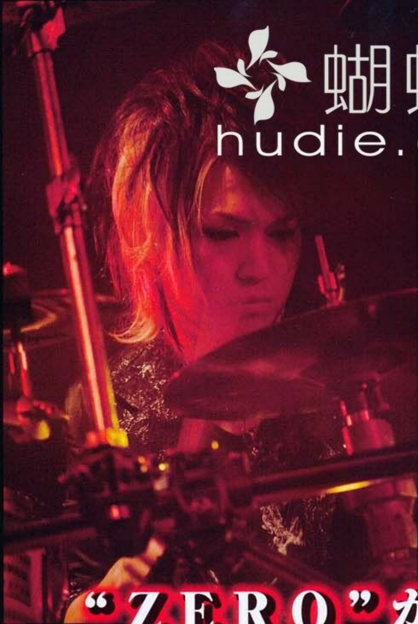


DueIJeweIを取り巻く環境はこの半年の間に大きく変化していた。これまでも様々な局面はあったが、彼らは明らかに過去とは異なる領域へと足を踏み入れようとしている。実際のところ、メンバーはその具体的な内容を公言してはいない。では、5人が目指したものは何なのか。極めて簡略化するなら、かねてから抱いていた自らの意思を徹底して貫いていくことと言っていいだろう。

去る9月にリリースされたミニ・アルバム『ZERO』には、そんな気持ちも如実に反映されていた。最もわかりやすい例を挙げるなら、テーマとして〝闘い〟を掲げていた点だ。バンド名に冠された〝dueI〟に同様の意味があるのも単なる偶然ではないかもしれない。精神面を含め、バンドとして回帰すべきルーツを踏まえた5つの楽曲は、それぞれDueIJeweIの今を体現していた。

そういった性格を持つ新作を引っ提げての全国ツアーもこの日が最終日。ここに至るまでの紆余曲折あった過程を考えてみれば、彼らが相当な意気込みで臨んでいたのは想像に難くない。オープニングSEに導かれてステージに登場したメンバーは、すぐさま『朧月』でライヴをスタートさせた。充実した気持ちはオーディエンスにも瞬時に伝わっていたようで、自在にテンポ・チェンジする楽曲に対して熱い反応が返されていく。

序盤からアグレッシヴなマテリアルを連続させていく構成。とにかく前半はパワー全開でいく趣旨だったのだろう。閉塞した状況を打ち破ろうとするかのような積極性が感じられる。ただ、この段階で、こういった空気よりも目を向けたくなったのは、ステージにおけるバンドの存在感だった。渋谷O-WESTと言えば都内ではよく知られた会場だが、特に昨今のDueIJeweIにとっては、いい意味で舞台が狭過ぎるように思えたのは、一つの収穫でもあった。場合によっては小さなスケールに収まってしまう危うさもあるとはいえ、注目すべきは、より広い場所で彼ら自身を開放させたときの可能性である。各地のライヴハウスを廻ってきた経験則は、一つのショウを





Vo.隼人





“ZERO”が定めた闘い続ける意思



G.祐弥





G.Shun



Ba.Natsuki



Dr.ばる

SET LIST

1.朧月
2.Bastard
3.NIGHT WALKER
4.リインカネーション・フロウ
5.Moon Struck
6.愛愁メランコリア
7.楓
8.カミソリ…
9.Lost
10.Liar Game
11.Life on…
12.against
13.Code：Liberate
14.untitled
15.Outsider
16.Trust

-EN-
1.昏睡×ケ×ケDoll
2.暁
3.Partytime!!
4.Will～andante～

-EN2-
1.Paranoid Trush
2.Tales

構成するうえで大きな力となるのは確かだ。しかし、モチベーションを新たに設定することで道が開けることもある。

「今日は『ZERO』に込めた思いをみんなに伝えたいと思います」「ボロボロになるまで歌うからな」といった隼人のMCから始まった中盤では、歌を前面に押し出した楽曲を並べていく。彼らのどんなところに魅力を見出すのかは十人十色だろうが、じっくりと叙情性を堪能させるシーンを巧みに演出できる手腕は、間違いなくその一つである。動から静を中心としたセットへという、はっきりと起伏をつけた流れ。それがどんな意味を持つものだったのかは、本編後半で改めて突きつけられた。

「全力で飛ばしていくけど、いいかい？」との挑発で始まった『Liar Game』からは、これまでにはなかったような怒濤の展開を見せていった。矢継ぎ早に繰り出される攻撃性。随所にコール&レスポンスを挟みながら、観客をライヴに参加させていく。その勢いは尋常ではない。むしろ、強引さすら感じさせるほどだ。推察に過ぎないとはいえ、とにかく彼らは一体感を生み出すことに全身全霊を傾けていたように映った。長年のキャリアをここでファンと共に総括したかったのだと捉えてもいいのかもしれない。通り一遍のドラマティックな光景を描きたいのであれば、こんな組み方はしなかっただろう。身体で感じること。ポイントはそこにあった。

二度に渡って行われたアンコールの中では、2011年3月13日に東京・赤坂ブリッツ公演が決定したことも発表された。これが単なるワンマン・ライヴではないことは、その後に涙を流しながらマイクをとったばるの姿でわかる。彼は一つのことを諦めずに続けることの尊さを、Due-Jewelの活動を通して改めて実感していたのだという。「僕らがでっかくなれば、いい景色を見せられる」。その決意は傍から見ていても清々しく、そして心を打つものだった。今の彼らを鼓舞するものは、自分たちの強い意思のみである。『ZERO』を起点とした真なる未来像に期待したい。

新メンバーにG. 慎／Dr. Ryoが加入し、ますますパワーを増し続けるアヲイ。
11月24日にこの5人となって初の音源となるシングル『abelcain』をリリースする彼らはライブバンドらしく、
これまであったスタイルを上回る“激しさ”と“感情”を炸裂させ、興奮の1枚を創り上げた。
襲い掛かるサウンドを武器に、正にここから新たな世界を見せてくれるであろう新生アヲイ、要注目です!!

Interview／高橋わかな（Wakana Takahashi）



アヲイ

5つのパワーが犇き響く、魂の叫び。

―5人となって初めての作品となる今作を聴いて、まず一番に5人のグルーヴ感と、ライブサウンドさながらのスタイルをしっかり形に出来ているところがサスガだなと！

オトギ　今までと変えようっていうのは全くない中で、5人になったからこそ出来ることがたくさんあったんですよ。レコーディング前にこの5人でのライブをやってきていたけど、5人で新しく作る作品を出したときに初めてこの5人になってよかったかどうかが分かるのかな？　と思いながら制作したんですけど。

―実際出来上がってみてはいかがでした？

オトギ　もう予想以上によかったですね。かなり満足しています。やっぱりメンバーが多くなると特にアヲイの場合個性が強いメンバーが集まっているし、一人ひとりが飛びぬけた個性を出していかないと埋もれてしまうじゃないですか。

―音のせめぎ合いというところは、ロックバンドのおもしろいところでもありますもんね。

オトギ　そうなんですよ。だから新しい発見があったり、新しい音が出てきたり、より一層おもしろくなったと思います。可能性は広がりましたね。

―〝激しさ〟と〝感情〟という一番の武器をうまく表現しているタイトル曲『abelcain』。このタイトルにはどういう意味が？

オトギ　この言葉は造語なんですけど、アダムとイブの話の中に出てくる「アベル」と「カイン」っていう兄弟の名前2つをくっつけた形なんですが。

―詞へ、その物語の要素を出していたり？

オトギ　直接的には入れていないんですけど、その物語を僕が読んだときに感じた印象の1つに兄が弟を殺してしまうっていう部分で、人を殺すことって人間の始まりの段階からあって現在まで何回も繰り返されているから人間って生まれながら[illegible]あったり悲しみを纏っている生き物なのか[illegible]っていう風に感じたんです。そういう意味で『abelcain』の大きなコンセプトを〝何度も繰り返される悲しみ〟としました。

―新しい幕開けにふさわしいハードナン[illegible]なりましたよね。体当たりしてくるような感[illegible]アヲイならではの世界観で表現されている。

オトギ　5人になって何がすごいかって[illegible]だと思うので、それをストレートに出すた[illegible]的にいったほうが伝わりやすいと思うので。

Ryo　ドラムは一瞬で出来たというか、何回[illegible]モをもらうと僕、何回も聴くんですよ。何回[illegible]てきたままを叩きました。

サキ　自分の中で曲を録るにあたって、静[illegible]動の押


ヴォイス.オトギ


G.慎


G.翔。

し引きを大事にしつつ、自分の自己アピールもしたいなと思っていたんですけどその結果、ベース大丈夫？っていう事態に…。（一同／笑）

オトギ 俺、この上で歌えるんかな？と思った。

サキ アヲイのレコーディングって録ったもん勝ちなんですよ。だからRyoちゃんが一番権力があるんです（笑）。で、そのバランスを繋いでくれたのが彼（慎）なんですけど…。

慎 パスったねぇ。まぁでもあんまり深く考えたりはしてないんですよ。僕も好きなようにやったんで。

翔。 ベースがえらいことになっていて、ギターもえらいことしたらえらいことになるんで、ストレートに弾いています。リフだけしっかり決めてストレートなものを出してあげると和らぐだろうなぁってところで慎ちゃんも加わって和らいだんですよ。

オトギ オケだけ出来上がって聴いてみたら、ホントにみんな好き勝手やっているなぁって。でも最初に僕がイメージしていたものよりも膨らんでいる感じがしましたね。歌自体も自分はいつもデモを作る時点でほぼ完成形を作るんですけど、みんなが録ったものを聴いてこういう風に歌ったほうがいいかなとか、ここにこういう声入れたほうがいいかなとか、そういうのがありましたね。その辺も今までの経験とはまた違った感覚で歌が録れました。

―正しく相乗効果っていうやつですね！

オトギ はい、うまいことハマっていると思います。

―そして初回盤のほうには『abelcain』のPVが付くんですよね。

翔。 黒いPVです（笑）。

オトギ ブラックやな！ アヲイにとってPVは2年ぶりくらいなんですよ。十分に『abelcain』の持っている世界観を映像でも表現できているので楽しみにしていてもらっていいと思います。

―そして2曲目『beauty』、凄く斬新でした。

オトギ これはかなり新しい試みで、絶対にサビにキレイなメロディが来るっていうのが僕の作る曲の定番だったんですけど、重く激しくカオスな雰囲気だけを追求した感じですね。

―すごく呪われそうな気がするほど（笑）。

オトギ 宗教感がありますよね。

翔。 時間掛かりましたからね…。録るのではなくて加工に！ どうやったら怪しくなるかとか。エフェクターとかも色々試して。

Ryo パーカッション2つ入れているんです。もう、すごいことになっています。

サキ スタジオで機材作っているメンバーがいたな。

翔。 電源ケーブルをね（笑）。アンプって電源使うじゃないですか。エンジニアさんがいいケーブルを持っていて使って良いよって言うんですけど、刺すところが2本とも付いていなかったんですよ、コンセントに刺すほうとアンプに刺すほうを。それを電気屋さんに慎ちゃんと買いにいって。

慎 2人で早起きしてね。

翔。 ネジとカッターとハンダを持って。結果的にだいぶ音がよくなりました。もう電源大事だなって思いましたよ…。2人でずっと言ってたんですよ、電源は大事だねって。僕たち、アヲイの工作部です！

―（笑）。で、タイトルと曲が全く持って似つかないほどの怪しさが。『beauty』って美しいって意味じゃないですか。

オトギ 歌詞も含め、わざと逆のことを並べていて。醜いものあっての美しさ、美しさあっての醜さじゃないですか。より真逆のものを提示して、美しさをちょっと皮肉っている感じの曲です。だいぶすごい歌詞になっちゃったんですけど、サビに♪理性／個性／知性／犠牲という4つ単語が出てきて、全部同じ言葉に聴こえるけど実は違う言葉だったり。歌詞も漢字が羅列された歌詞なんですけど、それも空耳的にちょっと英語っぽく聴こえたり。ちゃんと意味を持たせつつ、遊び心で作りました。

―それはかなり狙い通りですね。確実に新しい色が出たなと思います。そして3曲目が『レイン』。歌モノがきます。

オトギ 〝雨〟は今まで歌詞を書いている中でよく出てくるんですけど。雨というメランコリックな憂鬱な雰囲気とか、哀しげな雰囲気だとか、そういう部分を表すキーワードとしてはすごくいいなと思っていて。今回それをタイトルにすることによって、雨というキーワード自体を掘り下げた部分を書いてみようと。前2曲が激しい曲なので、これは歌が一番印象に残るように全体の音作りもナマっぽい感じを残して。そうすることで歌が映えました。

―演奏も歌を前に出すことを意識していたんですね。

サキ デモをもらった段階で何を主軸にしたいかっていうのが分かりやすかったので、余計なことはしなくていいだろうと。

慎 この曲が一番僕のキャラクターが出ていたりします！ 小技的なものが好きな僕の得意分野が活かせました。

―通常盤に収録される『冷たい手』は、もどかしい気持ちをみんなで共感し合える曲で、ライブの様子が浮かびました。

翔。 スタジオで練習していたときもライブの風景が浮かんでましたね。自然と手が上がりやすいテンポ感というか。

オトギ サビの感じも今までの曲よりもちょっと華やかさを削いで、冷たい感じを出すために盛り上がりきらないというか、いいところまで上がるけどそこから平坦にみたいな。ライブではすごく熱くなると思うんですけど、これで激しい熱い歌詞だったら普通すぎるので真逆の発想的でメロディやアレンジを考えました。そういう部分は全部の曲にあるんですけど、より曲の持っている個性を引き立たせようかなっていう部分がうまく出ていると思います。

―1曲1曲色が違う中にもアヲイらしさっていうのは芯にあって、広がった部分が1枚に示せましたね。

翔。 アヲイに元からあるものは絶対に崩したくなかったし、自分で聴いていても飽きない1枚になりました。またライブではだいぶ印象が変わると思うので、ライブはナマのよさがあるし、そういうところも聴き比べてもらえたらと思います。


Ba.サキ


Dr.Ryo

SCHEDULE
アヲイ New Maxi Single「abelcain」
RELEASE 2DAYS EVENT
■the birth of【abel】
11／26（金） OSAKA MUSE
■the birth of【cain】
11／27（土） OSAKA MUSE

-EVENT-
12／31（金） 渋谷C.C.LemonHALL

RELEASE
11／24（水） New Maxi Single
『abelcain』
【限定盤】3曲＋DVD「abelcain」
BRA-008 ¥2,310
【通常盤】4曲
BRA-009 ¥1,680

INFORMATION
http://www.awoi.jp/

ありのままを詰め込んでつかんだ確信。



Schedule

2010.11.28　2nd ONEMAN LIVE決定！
11／28（日）　原宿アストロホール
「原宿アブソリュートシアター→」

-EVENT-
11／22(月) 名古屋CLUB UP SET
12／04(土) 高田馬場AREA
12／19(日) 高田馬場AREA
12／15(水) 名古屋ell.FITS ALL
12／16(木) OSAKA RUIDO
12／29(水) Shibuya O-EAST
12／31(金) ラフォーレミュージアム六本木

Release

11／24　両A面1st DVD Single
『零星～ゼロスタ～』

Information

http://www.zuck-web.com/

結成から早くも半年が過ぎ、どんどんZUCKの全貌が明るみになる中で11月24日に両A面1st DVD Single『零星～ゼロスタ～』をリリースする彼ら。映像と曲の世界観をシンクロさせたこの作品で、正にここから彼らはスタートすると言っても過言ではないだろう。深いテーマから吹き込まれたリアルな感情を是非感じてみて欲しい。

interview　高橋わかな（Wakana Takahashi）









—今回リリースされる『零星〜ゼロスタ〜』は、両A面のDVDシングルという形で発売されますね。
勇　この"零星"は造語なんですけど、今回のテーマになっているのが「生と死」「出会いと別れ」だったりして、自分の中で"零"（ゼロ）っていう言葉でピリオドを示し、"星"は2曲目の『ミカヅキ』（三日月）にリンクしてたり0から始まる未来、希望って意味を込めています。今回のテーマに当てはまるワードをくっつけて"ゼロスタ"っていう言葉を造った感じですね。
—掲げたテーマはかなり深い内容になっていますね……。
勇　『ミカヅキ』っていう曲は特に僕の実体験だったりする曲なんですけど、出来れば辛い経験というのは誰でも経験したくないものだけど生きていく中で必要なテーマがそこにはある気がして。僕自身それを経験して初めて分かったこと感じたことが多々あったんですね。そこからいろんなことを学べたから……作品として遺したい想いが強かったので今回このテーマを持ってきました。
—ある意味この作品からZUCKがスタートするというか、これから先へ広がるための第一歩である作品だなという印象も受けました。
勇　本当にその通り。この作品を創っていく中で見えたところも多々あったんで。
—DVDシングルということで、視覚的にも楽しめ、曲のイメージがすっと入ってくるし、新しい形で出せましたね。曲も対照的な2曲が収録されていますが、最初に『東京センチメンタル』について伺います。PV撮影はいかがでした?
勇　撮影したときのスケジュールがきつきつで、一睡もせずに撮って……。
—えぇ！　それはなぜに?
勇　レコーディングもあってライブもあって、衣装のこととかも色々と……。
大河　ワンマンが近かったしね。
勇　でも切羽詰まると人って集中できますよね。ホントは絶対寝たほうがいいんだけどっ（笑）。
隼人　寝てないときってやるべき目的があると、それしか考えないじゃないですか。寝ていてもそれしか考えてなかったり、24時間そのことについて考えているんで、自分を出し切れたかなって思います。
—大都会の連想する映像からみなさんの演奏シーンが入ってくる内容で、"センチメンタル"という言葉がついているように、ちょっと哀愁のある雰囲気ですよね。
勇　これは都会の孤独というか、自暴自棄という言葉がはまりやすい、割と感情的な曲です。
—"東京"という言葉を選んだのは?
勇　自分が上京して東京の街で感じた事なんですけど、不思議と人の数が増えれば増えるほど人と人に距離がある気がして。地元にいたときのほうが人自体は少ないけど、その分温かさがあったなぁって。人の数が増えれば増えるほど、人は他人になっていくのかなっていうことを感じて東京というテーマで書きました。
—それって地元から離れてみたからこそ感じたことですよね。
勇　でも結果、東京に来れてよかったとは思っているんです。すごく自分が変われたと思っているんで。もう5年になるんですけど、地元で過ごす10年分位のことを経験できている気がする。流れも速いし、色んなものが違うなぁって思います。飲み込まれないようにしっかり自分を持っていようとは思いますけど。
—大河さんの東京のイメージは?
大河　僕は埼玉出身なので学生のときから買い物しによく来ていたんです。でも当時中学生とかだと自分がすごい地味だなぁって思うんですよ。みんなオシャレというか。埼玉って近いけど、けっこう違いますね。行くたびに刺激されていた感じでした。
つかさ　僕は関西で、出てきてまだ1年くらいなんですけど。
—ZUCKに入るために上京したって言ってましたもんね。
つかさ　はい。イメージは…とりあえず"人"っていう感じで。大阪も多いけど、東京のほうが多い。こっちに来てから"人"っていうものをめちゃくちゃ考えるようになったんです。それぞれの考え方や思うことを客観的に見てみたりとか。自分はどんなやつなんやろ?とか。関西にいたときはそんなこと考えたことなかったんで、考えすぎでパンクしそうなんですけど（笑）。
隼人　僕も"人"です。僕も関西なんですけど、大阪市内に住んでいたこともあって慣れていると思っていたけど、比べ物にならないくらい多く感じるし、時間の流れがすごい早い。人と人が競い合っている感じがするんですよ。みんな丁寧でシビアだし、今では自分も感化されていて。心のゆとりを持ちながら生活するのもいいんですけど、逆に時間の大切さを知ったというか。周りの人も気付けば自分より2、3歩前にいたりするので、刺激を受ける土地ですね。
—それぞれの思う東京がありつつ、楽曲面に関しては哀愁がありつつ、勢いを大切にしていますね。
勇　この曲をみんなでいじっているときに「これってこれからのZUCKの方向性じゃない?」って見えた曲なんですよ。曲をアレンジするにあたってライブは絶対イメージしてデジタルと哀愁の融合をしっかり提示していきたいっていうのがテーマだったのでうまく表現できたかな。
大河　今回歌の[illegible]が聴こえるくらいにしようというのがありまして。『東京センチメンタル』は[illegible]がすごく出ているというか、人間味があるものが叩けたなって思います。ドライブ感があるし。フレーズに関しても分かりやすく派手なのをやろうと思って、分かりやすいものを提示したんですよ。
隼人　大河が人間味のあるドラムを叩いてくれたんで、ベースも前に行っているときはドライブ感で自分も前に行って弾いたり、派手なフレーズよりもルートの同じ音の中で表現しようと思って弾きましたね。あと間奏は派手にしたいなと思ったので、頑張っちゃいました！　譜面にすると簡単そうに見えるんですけど、シンプルながらにも凝っていて、自分の中で納得のいくものが録れました。
つかさ　ギターは間奏の部分で秘密兵器が登場しました（笑）。なにかもっと音が欲しいねって話しになって……。
勇　そうそう。で、色んなもので試したんだけど全然ピンと来なくて。で、ちょっと前に売っていたスライムの形ジュース知りません?　あれの空き瓶でやってみようかってなって、いやいやこんなんでいい音出たらレコーディングも苦労しないよって思っていたんですけど……。
つかさ　ギターを寝かして、そのスライムを走らせたんです。間奏のところにギュイーンって音が入っているんですけど、そこは実はスライムで、折り返し時点で一回回転してまた戻ってきて、みたいな。そんなこともありました（笑）。
—そんな裏話が！　では対照的な『ミカヅキ』。こちらはバラード・ナンバーです。
勇　2曲の映像物を作ろうという時点で対極した曲をパッケージしたかったのと、あとテーマにリンクしたものというところでこの曲が選ばれたんですけど、実は僕がメンバーを集めるにあたって一番最初に作った曲なんです。映像に関しては言えば『東京センチメンタル』ほどごちゃごちゃしてなくてシンプルだけど、その中でも伝えたいものは詰め込めました。
—こちらの撮影裏話はありますか?
隼人　曲の雰囲気を大事にしようと思って、髪の色をシックに変えています。でも誰からも気付いてもらえていない（笑）。
勇　撮影自体は割りとさくっと進みましたね。素材自体が『東京センチメンタル』より少ない素材で組みたかったので。後、ちゃんと寝ましたし！（笑）　でもレコーディングでアクシデントがあったんですよ。結果、無事に歌えてよかった。
—アクシデントって?
勇　声が出なくなっちゃって注射とか打ちながら歌ったんです。スケジュールが詰まっていたのもあって熱が出て、炎症が酷くなったみたいな。
—今はもう大丈夫なんですよね。『ミカヅキ』の詞の内容は実体験だとおっしゃっていましたが。
勇　はい。関西にいるときにやっていたバンドのメンバーが亡くなったときのお話なんですけど。人って急にいなくなるんだっていうのを現実として改めて突きつけられたというか、ずっと曲に遺したかったんです。時間って残酷な現実さえ美化してしまうし痛みがだんだん薄れていく気がしていて…それはきっと人が生きる術として必要なんだろうけどそれならせめて曲としてあの時の感情だったり痛みを残したいって想いがあったんで。忘れたくない過去だから曲として遺して歌うたびに彼のことを思い出せれば出会った意味も残るのかなって。
—その想いは曲を通して本当に伝わってきました…。メロディも優しくて壮大な世界観を描いていますね。
大河　これは結成当初からライブでやっていて大分体に染み込んでいたんで、叩き方の表情の付け方とか、大サビ行く前のフィルのおかずを変えたりとかしましたね。こういう曲ってガンガンいくものではないと思うので、空気を読んでしっかりと叩きました。
隼人　優しさが欲しかったので、指弾きでもなくピックっていう感じでもないので、フェルトピックを試したところ、ウッドベース的な音になったのでそれを使って弾きました。包み込むような曲の流れを大事に弾いたり、時には情熱的に弾いたり、色を付けられたと思います。
つかさ　この曲に関してギターのフレーズを付けていくのにけっこう苦戦しました。でも自分の感情のままに弾こうと思ったんです。どれだけ泣けるギターを弾けるかっていうのがテーマで。これ実話ですが家でフレーズ作っているとき、ギターソロ弾きながら泣きましたから（笑）。
—2曲通して感情が見える1枚になったと思います。結成当初あったバンドイメージを覆してくれた作品でもあるなと。
勇　ポップなイメージを持たれる方が多いんですよね。
—でも、掘り下げたテーマを示したことによってこれからが楽しみになりましたよ。リリース後には、2度目のワンマンも決まっていますし。
勇　はい。今年の集大成をしっかり見せたいというところですごく重要なライブになってくると思います。この作品を作ることによって自分たちの表現のふり幅が広がったし、自信がついた1枚になったので、是非このワンマンでZUCKの今を感じて欲しいです！

凛として活動中のRIKUのソロプロジェクト「chariots」。最近表だった活動を止めていたが、11月より活発な動きを描き出した。12月15日には、ライブ会場&通販販売限定でシングル『亜種』をリリース。12月21・23・24日には、東名阪で主催ライブも行う。そんなchariotsの今を、戮に伺った。

Interview／長澤智典（Tomonori Nagasawa）

CHEDULE
0発売記念東名阪主催
ベントTOUR
「Xmas Night Fever-TOKYO-」
2.21(火) 高田馬場CLUB PHASE
場]16:00 [開演]17:00
売]¥3,500 [当日]¥4,000(D代別)
「Xmas Night Fever-NAGOYA-」
2.23(木・祝) 名古屋HEART LAND
場]15:30 [開演]16:00
売]¥3,500[当日]¥4,000(D代別)
「Xmas Night Fever- OSAKA-」
2.24(金) OSAKA MUSE
場]16:00[開演]16:30
売]¥3,500[当日]¥4,000(D代別)

ELEASE
2／15 Release!!
イブ会場＆通信販売限定SINGLE
亜種」
格]¥1,050(TAX IN)
発表新曲1曲収録 完全限定盤

FORMATION
式会社UNDER CODE PRODUCTION
553-0005
阪市福島区野田2-7-2中村ビル3F
tp://www.under-code.jp



進化を求める一途な姿勢

chariots

—戮さんのソロ・プロジェクトとしてchariotsが始動。この号が出る頃には終わってますが、11月に大阪でライブを行いました。

「始動もなにも、僕はchariotsに対して、「解散」とも「活動停止」とも、一度も名言してないんで」

—あっ、そうかっ!!

「今はどうしても凛の活動が中心になっているせいか、よく対バンするメンバーさんらからも「chariotsって、活動再開するの?」ならまだしも、「解散したと思ってた」みたいなことを言われたりするんですよ。そのたびに、「解散も、活動停止もしてないし、タイミングさえ合えば、また活動をするから」と言わなきゃいけないから、その勘違いを訂正するのが大変なんです」

—自分も、てっきり活動停止してるんだと思ってました。

「もちろん、活動のメインは凛ですけど。自分自身は、chariotsの活動は時間を見てKISAKIさんと相談しながらできる限りやっていきたいと思ってるので」

—凛としての活動も忙しいから、なかなか精力的にというのは難しいんだろうけど。前から、chariotsとしての活動のタイミングは見計らっていたの?!

「凛との兼ね合いもありつつ、今もchariotsの活動のタイミングを決めているのはKISAKIさんですが、凛へヴォーカリストとして参加の声をかけられたときから、僕はKISAKIさんに「chariotsとしての活動は時々やらせて欲しい」とお願いし、それを了承してもらったうえで、凛へ加入を決めましたから。だからこそ、そのタイミングへ向けての準備は行ってました」

—11月と12月の東名阪ライブ。さらに、12月15日に発売するライブ会場&通販販売限定シングル『亜種』。この動きを作り始めたのは、いつ頃からでした?

「夏前には、KISAKIさんと「CDを出そう」という話はしていました。そのうえで、ライブの日程やCDの発売日を設定。レコーディングへ具体的に入ったのは、10月に入ってからのことでし



—…11月のライブは、悠（G）／ASHIT（G）／憂里（Ba）／zodd（Dr）が参加。シングル盤『亜種』も、このメンバーで制作したのですか?

「…ーは元ゾディアの悠くん、ベースはDaーiのユウくん、ドラムは元ゾディアのzoddくんの3人に手伝ってもらいました。12月に東名阪で行うメンバーはガラッと変わり、東京で活動をしているバンドマンの方々をKISAKIさんに集めてもらいました」

—12月のライブ用メンバーは、どういう伝で繋がったの?!

「12月に東名阪で行うCD発売記念主催イベントで一緒にステージに上がるのは、シノ（G）／慎太郎（G）／時雨（Ba）／兼継（Dr）という面々。彼らはKISAKIさんの紹介だったんですけど、実際に会って話をしたら全員、ライブで対バンしていたり、どこかしら繋がりのあるメンバーたちばかり。でも、まだ音を合わせたことは一度もないので、現状では未知数ですが（笑）」

—ソロ・プロジェクトとして動いてるメリットって、メンバーをフレキシブルに変えながら、その都度のライブへ対応していけるところにあるんですね。

「だけど僕の希望としては、正式ではなくサポートでいいんですけど、レギュラーでサポートしてくれる、極めてバンドに近い形で参加してくれるメンバーが欲しいんですよ。もちろん、僕自身が凛としても活動をしているように、どうしても動く時期や期間は限定されてしまう。だからこそ参加してくれるメンバーたちも、理想を言うなら、レギュラーで活動しているバンドがあったうえで、chariotsが動くときに平行して参加してくれる。そういう人を求めたいんです。そうすると、バンドの音を、もっとじっくり固めていけますからね」

—現状での活動は、その都度期間限定的な動きになってしまうだけに、流動的に参加してくれるメンバーがいたほうが、確かにベストですね。

「chariotsが動くタイミングに関しては、僕の判断だけでは出来ないことですからね。でも理想を言うなら、春夏秋冬じゃないけど、年に4回くらいの動きを作れたらなとは思っています」

—最新音源『亜種』は、もちろん戮さん作詞／曲ナンバーとして完成。どんな想いを胸に、この楽曲を作り始めました?!

「今までの楽曲スタイルもそうですけど、「ロック」なエナジーを詰め込んだ曲にしようとは思っていました。歌詞へは、ファンへ向けてのメッセージや、今伝えたい想いを投影。曲調面でも、以前のchariotsとは違う新しい面を提示しました」

—進化した姿は見せておきたいところだ。

「期間を空けての活動になるからと言って、ただただ「懐かしさでやっている」風にだけは思われたくないんですよ。つねに〝先を観て活動〟をしているので」

—みずからを〝亜種〟と言ってしまうところが、戮さんらしいよね。

「ちょっとひねくれた意味で、そう自分のことを捉えてるんですけど。今の世の中って、やたら一つの枠組みにはめこもうとしたり、「枠になんかはまりたくない」と、飛び出そうとしてゆく傾向とがあるじゃないですか。だけど、いちいちそんなことを意識しなくても、「もともと一人一人に個性がある」んだから、その個性を「自分らしく伸ばしていけばいい」。それが結果的に「自分らしさ」になるわけじゃない」

—確かにそうだ。

「もちろん自分だって、影響を受けてきたものもあれば、今でも影響を覚えることだってある。だけどその中へ、自分らしさを少し加えるだけで、1が1になるんですよ。僕は、それだって個性の一つだと思ってる。そういう意識も、この歌の中には詰め込んでいますし。今の僕自身が、ファンの人たちに対して思っている気持ちも、歌詞にはいろいろと書き記しています」

—この『亜種』、ド頭から聞き手の心をガシッとつかむ魅力を持っていません?!

「『我』の展開にも似た面がある、僕の得意技的な楽曲でもあるんですけど。冒頭からいくつも声を重ね合わせた歌が飛び出すように、この作品では「ヴォーカル色」を前面に押し出しました」

—『亜種』の中では、いろんな声色やハーモニーを駆使していますもんね。

「現状はソロ・プロジェクトという形になっているだけに、「今の自分が出せる魅力を最大限にアピールしたい」と決心。ならばと、あえて〝ヴォーカルの色〟を軸に据え、ハーモニーや声色の違いなど〝声の魅力を最大限〟に活かしたうえで、勢いを持ったロックナンバーに仕上げました。本当なら、もっとギターの音で表情を出しても良かったんだけど、あえてテクニカルなギター音を抑え目にしてもらったのは、「歌の魅力」を体感してもらいたかったからなんです。まぁライブに関しては、参加したメンバーらに、自由に自己主張してもらおうとは思っているので、ライブではまた違った『亜種』の魅力を味わえるかも知れません」

—レギュラー参加できるメンバーが加わった時点で、音楽性も、きっといろんな彩りが出ていくんだろうね。

「今の僕がchariotsに求めているのは、「ルパン三世」なんですよ」

—えっ、ルパン三世?!

「ルパン三世の物語の場合、普段は次元大介も石川五エ門も、それぞれ個別に活動しているけど、いざルパン三世が動き出そうとするとそこへ次元大介と石川五エ門が集まり、大活躍していくじゃないですか。今の理想がそういう形なんです。僕がルパン三世にはなるんですけど、ぜひCureの読者の中でも、「我こそは次元大介だ、石川五エ門だ」という人がいたら、参加表明して欲しいですね」

—ところで、12月の東名阪ライブでは、どんなchariotsを見せてくれるのでしょうか?!

「まだ12月のメンバーらと一緒に音を合わせてないので、正直未知数です。もちろん、新曲の『亜種』は演奏しますが。他は、前のメンバーで育てあげた曲たちの中から選び抜いた楽曲を演奏する形になります。だからと言って、けっしてノスタルジーに浸るようなライブにするつもりは一切ないどころか、絶対に「前へ進んでいる姿」を見せつけようと思ってる。それに今回の東名阪ライブで相応の成果を出せれば、また早い時期に、次の展開だって作れるだろうし。ワンマンだってできるかも知れない」

—今でもワンマンは、やろうと思えばできるんじゃない??

「ソロ・プロジェクトになってからは、まだ何も成果を出してるわけじゃないので、そこは結果をともなってこそかなと思ってる。ただ、また世間に「活動休止してるの?!」と思われたくはないので、精力的に…と言うよりも、少ない活動の中、動いたときは、しっかりシーンの中へ爪痕を残し続けていこうと思っています」

—chariotsとしての新曲も、いろいろ用意はしてるんですか?!

「まだ形にはしていませんが、頭の中には、あと3曲ほどあります」

—それを凛に提供は?

「凛は、同期などいろんな要素が混じり合ったアンサンブルの中で楽しめる音楽を作ってますが、僕がchariotsで使いたい楽曲はシンプルながらも聞き応えのあるスタイルなので、あきらかに凛で表現する音楽性とは違うかなと思ってる。それに僕自身、「chariotsとして表現すべき核」を見据えながら活動できているので、徐々にその姿も限られた活動の中とはいえ、しっかり提示していこうと思っています」


ヴィジュアライツ
Visualights
世界でたったひとつの
ヴィジュアル系オリジナル画像サイト
ヴィジュアライツ
検索
『ヴィジュアライツ』で検索!!
http://visualights.jp/
気アーティスト続々登場!!
出演アーティスト募集中!!



本質をむき出しにした至極の旋律

DEPAIN

“代表曲”ともいえるほど自信のあるものに仕上げた4thマキシシングル『Margaret』の魅力を存分に作語ってもらった。そして、この『Margaret』の先行発売も行われるファン感謝祭1コインワンマンが12月14日池袋Black Holeにて開催される。彼らの勢いを見逃さないでほしい！　Interview／斉藤 碧（Midori Saito）

SCHEDULE

12／14（火）池袋Black Hole
ファン感謝祭1コインワンマン
【Unify A natioN】
18:00／18:30　¥500
※New maxisingle「Margaret」先行発売！
※重大発表アリ

12／6（月）高田馬場AREA
12／7（火）渋谷CHELSEA HOTEL
12／19（日）目黒鹿鳴館
12／28（火）高田馬場AREA
1／19（水）池袋BlackHole

RELEASE

12／22（水）
New maxi single
『Margaret』
2曲入り　¥1,050

INFORMATION

http://www.depain.jp/

—12月22日に発売する4thマキシシングル『Margaret』。表題曲はカヱイ。さんの作曲です。

カヱイ。　この曲は、お客さんに楽しんでもらうっていうことを前提に制作した曲なんですけど。結果的には、総合格闘技的というか、いろいろな要素を詰め込んだ曲になりましたね。

—アレンジのこだわりは？

猛　自分で作った曲の時は結構ガッツリ自分を表現していくんですけど、今回はカヱイ。くんの色が出るということを一番に考えて。自分が味付けをすることでより曲が深まればいいなって感じでアレンジしました。

カヱイ。　うん。原曲の段階では〝カヱイ。の曲〟でしかなかったね。それが、みんなの音が合わさることによってDEPAINの音になったなって思います。

—ギターソロもかっこいいですよね。

流　でしょ？　すごい好きな曲なんで、めちゃくちゃ悩んで作り込んだんですよ！　ライブでも、どんな風に伝えようか毎回迷いますね〜。

—タイトルは花の名前？

龍華　……と思いきや、真珠っていう意味で（笑）。そのタイトルからもイメージ出来るように、いつもの濃厚で負のオーラが満載の歌詞と違い、綺麗な詞になっています。でも、歌ってみると結構激しくて。一気にアドレナリンが出るのを感じるし、今後はガンガンやっていきたい曲ですね。今のDEPAINの代表曲と言っても良いんじゃないかな？

—対する、2曲目『「罪」と「嘘」』は、〝ド変態〟な曲ですが。

流　変態な曲を作りたいという想いのみで制作しましたからね。でも、俺はメロディアスな曲が好きだから、そういう曲しか作れなくて（笑）。サビをメロディアスにしたぶん、それ以外は激しくしてギャップを出したつもりです。

—その変態的な曲にさらにド変態な歌詞が乗った、と。

龍華　そうですね。流のご希望通りに、頭のおかしな男性を主人公にしてストーリーを展開しました。

—バンドのコンセプトとしては「悲痛」というキーワードがあるわけですが、今回は少し方向を変えて、狂気的な世界を描いたんですか？

龍華　いや、周りから見たら理解できない狂気的な言動も、彼からしたら普通というか、彼なりに苦しみを背負って行動しているんですよね。だから、「悲痛」という軸はずれていません。

—Ayutoさんのこだわりポイントはどこですか？

Ayuto　Aメロ・Bメロはスピード感を出して激しく、イントロとアウトロでは振付をしやすいようにシンプルなフレーズを叩きました。今でも、まだ音源になってないのに、ライブでファンの子の振りが揃っていてよくビックリするんだけど、今度はファンの子がCDを友達に聴かせながら「こういう振りなんだよ」って教えてくれたらいいなって思います。

—今作は、今のDEPAINを象徴する曲と、ファンからも人気の高い定番曲が入った1枚なんですね。

カヱイ。　そうですね。DEPAINの入口案内というか……。

一同　入口案内!?

カヱイ。　……だめかな？（笑）

猛　良いけど、これで満足してもらっちゃ困るって感じだよね（笑）。

流　だね。来年の飛躍に向けてのジャブ……いや、ボディーブローです！

—そして、12月14日にはファン感謝祭と題した、1コインワンマンライブが開催決定。ワンマンだからこそ見せられる面もありそうですね。

Ayuto　はい。まだ披露する機会がなかなかないんですけど、実はバラードもあったりして。普段はドラムを叩きながら頭を振ってるけど、ワンマンでは「こんな繊細なドラムも叩けるんだぞ！」っていうのを見せられたらいいですね。

龍華　それに、今回は演出やトークに頼らず、音で勝負するつもりだから、DEPAINの本質を伝える良い機会だと思うんですよね。感謝の想いも込めつつ、いつも以上に凶暴なライブを見せるので、是非気軽に遊びに来てほしいです。

猛　一足早いDEPAINからのクリスマスプレゼントを受け取ってください！

未来へ繋ぐ確かな約束。

結成から2年を迎えたAdministratorから
この季節にピッタリのラブソング『Promise』をお届け！
ライブ活動も精力に行っている彼らはオリジナリティーを追求し、
自らの世界を明確に深く指し示してきたことで、
これから先が非常に楽しみになってきた！
是非その目で耳で体で感じてみてください☆

Interview／斉藤碧（Midori Saitou）



―今作『Promise』は、冬にピッタリのラブソングに仕上がりましたね。

公佑 そうですね。でも、曲自体は特に冬を意識して作ったわけではないし、こういう完成形になって、自分でもビックリしているというのが本音です。

―私も、まさか龍さんがこんなに夢のある歌詞を書くとは思いませんでした！

龍 （笑）。曲を聴いた時にストレートな印象を受けたから、歌詞もベタな言葉で聴かせられたらなって。それに、冷たさの中に温かさを感じられるような気もしたので、切なさもありながら前向きな歌詞にしてみたんです。

―ロマンチスト全開な歌詞に、メンバーさんは共感出来たんですか？

公佑 俺は全く出来ません！ 鳥肌が立つ！ とはいえ、こういう世界観は良いなって思うから、自分が出来ないことを彼がやってくれるのはありがたいですね。

芥 俺は共感出来るかな。男女問わずに、すぐ信じたり惚れたりするタイプなので、そういう経験を歌にも反映できたと思う。それに、今回は一切自分で歌詞を書かなかったから、作者の意図を汲んで、作者の想いと自分の想いをリンクさせて歌うことを徹底しました。

―卓也さんは？

卓也 すごい共感できるし、自分もこういう歌詞を書きたいって思いましたね。俺も次回は作詞に初挑戦しようと思っているので、メンバーの世界観を感じつつ、自分はどういう世界観を広げようかなっていろいろ考えさせられました。

―この曲では初のPVにも挑戦していますが、いかがでしたか？

龍 初PVにも関わらず、芥は結構かっこよく決まってた！ もちろん、卓也も妖艶な感じを出せていたし、本来は元気いっぱいな公佑も、今回は曲の雰囲気に近付いていると思いますけどね（笑）。

―じゃあ、『Black Chord』に明るく前向きな雰囲気が出ているのは、作者・公佑さんの性格が滲み出た結果？

公佑 どうかなぁ（笑）。ただ、「似たような音楽が増えている中で、自分達の音楽だけは唯一無二の存在だし、自分達が一番かっこいいぞ！」という、強気な姿勢を表したのは事実で。Administratorの芯となる部分を肉厚にして表現できたように思います。まさしく、自信の証です！

卓也 音的にもうちらの王道という感じで、今回収録されている3曲の中では、今までやってきた音楽の要素が一番多く入ってる気がする。個人的にも一番やりやすかったし、ライブで披露するのがすごく楽しみな曲です。

―そして、『Magic train』では、またしても龍さんならではのファンタジックな世界観が全面に出ています。

公佑 これも曲を先に作ったんですが、当初は、電車が疾走してどっかに行っちゃうようなイメージだったのに…ね（笑）。

龍 電車がキーワードだっていうのは公佑から伝えられていたけど、それだけじゃ難しくて。メンバーと相談しながら「みんなで電車に乗りこんで楽しく行こうよ！」という内容に仕上げました。

芥 「カボチャ仕掛けシティ」って歌詞が良いよね。俺は絶対書けないもん（笑）。

卓也 そうだね。そういう可愛い歌詞と激しい曲調のギャップは個性的だし、この曲をきっかけに、うちらに合った新ジャンルを開拓できたんじゃないかなって思います。

―やっぱり、2周年を迎える時にこのシングルを出す意義は大きいですか？

卓也 う～ん。2周年を意識して制作したわけではなく、気づいたら2周年経ってたんですよね。だから、このシングルを通して、「気づいてなかったけど、ちゃんと成長してたんだな」ってやっと確認できた感じかな。

芥 俺はバンド活動を修学旅行のようなものだと思っていて、今回はいつもとは違うやり方で、いろいろな想い出を形に残せたという感覚でいますね。でも、Administratorという修学旅行はまだまだ続いていくので、この先も一緒に旅してほしいです。

龍 そして、CD発売&結成2周年記念主催イベントは、今までみんなで積み重ねてきたAdministratorの形を届けられる良い機会。みなさん、ぜひ観に来てください♥

Schedule

11／22（月）名古屋CLUB UPSET
11／29（月）高田馬場AREA
12／1（水）高田馬場AREA
12／11（土）高田馬場AREA
Administrator主催『trident in the Ace act.4』
12／14（火）渋谷BOXX
12／15（水）名古屋ell.FITS ALL
12／16（木）OSAKA RUIDO
12／31（金）高田馬場AREA

Release

12／8 4th MAXI SINGLE 『**Promise**』
【初回盤】
CD2songs+DVD／¥1,890-(tax-in)/CLUD-0007・8
【通常盤】
3songs／¥1,575-(tax-in)/CLUD-0009

Information http://administrator-web.com/

―まずは、FEECHEというバンド名の由来から教えてください。

礼　バンド結成時に、みんなの個性が1つにまとまって出ることがバンドの面白みだと思うから、「個性」をキーワードにしようってことになって。「個性って、良い面よりもダメな面の方が強く出るよね」って意見をもとにメンバー各々の欠点を言い合い、その単語の頭文字を並べたところ、"FEECHE"というバンド名になりました。

―「トリックスター」というコンセプトも、「個性」と深く絡み合ってます？

リョウ　はい。個性を主張しているバンドだから、普通のことはしたくないというのが芯にあったし、癖のある音楽性＝トリックスターかなって。でも、このコンセプトは結成時から決まっていたわけではなく、活動をしていく中で自分達の音楽性が見えてきたからこそ、ようやく提示できたものです。

佑陽　本当、みんな性格も音楽性もバラバラだもんね。だけど、各自の個性を認め合ってるから頭ごなしに意見を否定することはないし、「こうしたらもっと良くなるんじゃない？」って各自の色を足していった結果、最後はちゃんとまとまる。まさに家族みたいな感じですね。

―ちなみに、家族構成は？

MW　お母さんは、間違いなく礼さん！　みんなが大事なことを忘れて盛り上がってる時に、「これ、忘れてない？」ってちゃんと教えてくれるし。でも、たまにKYな時もあって、そこもある意味おかんっぽいなって思ってる（笑）。シングルマザーで頑張ってくれてます。

―じゃあ、長男は？

Tsubasa　俺でしょ。優しいお兄ちゃんです（微笑）。

佑陽　だけど、オタクなお兄ちゃんだから、いろいろ心配しちゃいますね〜。

礼　ファンの子のことを妹のように思っていたり、アニメの話ばっかりするしね。

―ほほう……。続く、次男は？

MW　リョウですね。自分がリアル次男だからわかるんだけど、結構甘えん坊で、我が強くて要領が良い感じ。

リョウ　でも、上も下もいるから、



FEECHE

5つの個性を凝縮したトリックスター

『トリックスター』をコンセプトに活動するFEECHE（フィーチェ）がCureインタビュー初登場！　彼らの個性的なキャラクターに迫ります。12月13日には池袋Black Holeで主催イベントも決定。今後、FEECHEからどんな世界が飛び出すのか……、乞うご期待！

Interview／斉藤 碧（Midori Saito）

SCHEDULE

12／13(月) 池袋BlackHole
FEECHE presents『T.S.F Vol.2』

11／2(火) HOLIDAY NAGOYA
11／3(水・祝) HOLIDAY OSAKA
11／5(金) 目黒鹿鳴館
11／22(月) 渋谷チェルシーホテル
11／25(木) 渋谷 RUIDO K2
11／28(日) 高田馬場AREA
12／19(日) 目黒LIVE STATION
1／19(水) 池袋BlackHole

INFORMATION
http://feeche.com/

と気を遣ってるよ。内心では「めんどくせぇな」って思いながら（笑）。

礼　その気持ちわかる！　その中でも、特に佑陽は世話が焼けるよね。

佑陽　クールに見られるけど、実際はクソガキだもん。リアル末っ子だからね。

―あれ？　佑陽さんが末っ子だとすると、MWさんは一体……。

礼　ペットというか、MWっていう動物かな。本能のままに動く様子がドラムにも出てるし、とにかく自由奔放なので。

MW　納得。だけど、ドラマーとして、後ろからみんなを押してあげたいという気持ちはかなりあります！

―話を聞いていて、強烈な個性が集まったから、ここまでバラエティ豊かな楽曲が生まれたんだなって感じました。

リョウ　そうですね。ミクスチャーを軸にしつつも、俺らがかっこいいって思えるものをどんどんミックスしていったら自然とこういう音楽が出来ましたから。でも、歌を伝えたいという想いが強いので、メロディは結構こだわっています。

―そして、12月13日には、早くも2回目の主催ライブが行われます。

Tsubasa　俺は「メンバーもお客さんも楽しくいこうよ！」ってことしか頭にないなぁ。もちろん、みんなを乗せていかなきゃいけないっていう想いはあるけど、とにかく楽しみたいですね。

礼　確かに、音楽を自由に楽しんでほしいっていうのが1番のポイントかも。

リョウ　その半面、今後俺らが前進していくための勝負の主催でもあるから、個人的には、ここで何かを得たいですね。

MW　そうだね。でもお客さんに対しては、雑誌を見て「何このバンド!?」って思ったら、観に来てください。そしたら、100％乗せてあげます！　カモン！

―おぉ、強気ですね！　では、最後に佑陽さんから締めの一言をお願いしま……。

佑陽　ダメ！　まだ語り足りない！（笑）

―そこをなんとか！（笑）

佑陽　う〜ん。じゃあ、語りきれなかった想いは、今後のFEECHEの活動の中でガッツリ見せつけていくから、ちゃんと注目するようにっ！　よろしくね！

Arc ワンマンを100倍も楽しむ為のオススメスポット案内!

0.12.18(土) 心斎橋FANJ-twiceにて待望のワンマン公演を控え
るArcのメンバーに、ライブ当日、ワンマンを100倍も楽しむための
スメスポットを直々に案内してくれました☆ これを見ながら楽し
ください!! もちろん気合いたっぷりのライブもお見逃しなく!!!!



2010年集大成。約一年振りのワンマン公演決定!!
キャリーオーバー」
2010.12.18(土) 心斎橋FANJ-twice
(重大発表有り!!)

開場17:00 開演18:00 前売り3.000円(drink代別途)
チケットぴあ0570~02~9999/ライカエジソン大阪店06~6252~6262にて発売中。バンド予約有り!! [お問い合わせ]心斎橋FANJ~twice06~6484~3880
~お問い合わせ~ 株式会社UNDER CODE PRODUCTION 〒553~0005大阪市福島区野田2~7~2中村ビル3F http://www.under~code.jp

その1 アメリカ村 三角公園



KO~JI まずはライブを楽しむ前の準備体操的なとこでFANJ twiceの目の前にある三角公園です。どれだけ三角公園でArcワンマン前の気持ちを整えるかが重要!! みんなと肩を組んで"っしゃ~!!"とかやっても大丈夫(笑)。で、気合い入れすぎて体が温まり過ぎちゃった場合とかはすぐ後ろにちょっとした噴水があるんで、そこで泳いでもらえると!

俊 横に交番があるんでね、御用にならないように。

Toshiya 三角公園の周りで怖い人たちに絡まれることもありいの。

KO~JI とっしゃんってなんか分からないんですけど、アメ村とか原宿とかによくいてる黒人さんにめっちゃ声掛けられるんですよ。かなりブラザーだと思われているんで。

Toshiya まぁ僕に言ってもらえればHaHa~! って対処しますから(笑)。

KO~JI 色んなジャンルの人が集まる街ですからね。あそこだけちょっと世界が出来ているというか。

Yuki ちゃんと三角になってる、キレイなので、ライブ前にここでゆっくりしてもらえたらと。

その2 甲賀流 たこ焼き

大阪市中央区西心斎橋2~18~4
http://www.kougaryu.jp/



KO~JI 三角公園の目の前にあるのがアメ村では一番有名なんじゃないでしょうか、僕たちが大好きな甲賀流のたこ焼きやがあります。その匂いに誘われながら食べちゃいましょう。僕らもやっぱ甲賀流、食べちゃいますねっ。やっぱ関西人なので練り物にはうるさいんで。

俊 粉物やで!

KO~JI …練り物ってなんやねん!!(笑)やっぱりこう、いろいろ食べてきた中でも甲賀流は有名なだけあるなと思いますね。他にも有名なところはありますけど、ここが一番おいしいんですよ。持っとりますよ、腕は。

ギとかも入れられたりするんですよね。
~JI そうなんですよ。ネギ盛りは400円なんですよ。普通のタイプは300円で。
しいですね、さすが好きなだけあって。
~JI 僕はネギなし派!
ネギポン酢っていうのもあるんですよ。ポン酢とマヨネーズたっ
で。
hiya 僕、ネギポン酢が好きです。
i 僕もネギポン酢が好きですね。おいしいです。
~JI あとネギソースもあるな!
の日のワンマンもみなさん食べる?
~JI もちろんですよ!!
ステージドリンクの横に置いておきます(笑)。



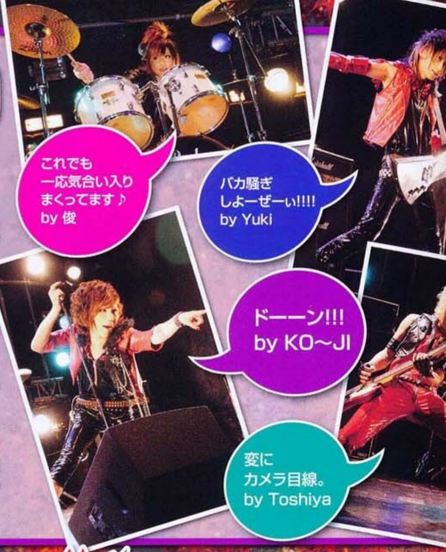
その3 ライカエジソン大阪店

大阪府大阪市中央区西心斎橋1~6~8
トムスハウスビルディング2F
http://www.like~an~edison.com/

~JI もうライカエジソンさんには事務所に入る前からお世話になっているんですよ。みなさ
い方ばかりですし。
甲賀流から5分も掛からないところにあります。
~JI CD出したらインストアイベントをいつもやらせてもらっているんですけど、ワガママたく
聞いていただいているんですよ。「お前ら、好きなことやっちゃえよっ」みたいな。で、一番最近
たときは3時間とってもらって。
ンマン出来るじゃないですか!(笑)
~JI 今持ちかかっている話は丸一日あけようと。Arc1日やっちゃおうよって。でもそうなると
りのプランが必要になってくるんで、それは検討中なんですけど、そのくらい親身になって僕ら
とを考えてくれていて。ぜひ店員さんと仲良くなっちゃったりしてね。「Arcのファンなんです!」
言ってもらったら店員さんとハイタッチですよ。
ーダーがデ●モンのメイクしていたのもここですか?
ki そうです、そうです。それが3時間インストやったときですね。そのときは僕だけ無理言って
く早く入りさせてもらいました、準備があるんで。
(笑)
~JI 今後もライカさんでのインストアイベントは注目していてください!!(笑)

その　〈LIVE〉FAN J twice

KO~JI　楽しむしかないですよね。もう僕らが目の前にいるんで、これは僕らが楽しませますよ。
――一年ぶりのワンマンとなりますね。
KO~JI　今までってワンマンに対して期待感っていうのももちろんあるんですけど、不安感みたいなものも正直あったんですよ。でも今は不安感が全然ないんですよね。最近のライブも自信持っているんで、かなり期待していてもらいたいですね。ホントにそれくらい自信あるんですよ。
俊　早くワンマンしたい！　Arcの中でもいつもと違ったライブというか、いい意味で違ったArcをもっと見せる場でもあるんで。時間を忘れるようなライブに出来たらいいかなと。
Toshiya　僕は色んなことしたいなと思っていて。
KO~JI　おっ!!　とっしゃんも言うようになったね～！
Toshiya　いろんな面を見て欲しいなぁと。
KO~JI　おっっ!!!!　何種類くらいの面をみせようか？
Toshiya　う～んと、8種類くらいですねっ。
一同　（笑）
KO~JI　多いんか少ないんか分からんわ！
Toshiya　やっているこっちも楽しくて見ているお客さんも楽しい、そういうワンマンにしたいです。
俊　いつもは何種類くらいだったん？
Toshiya　いつもは6種類。
KO~JI　えっ!?　ほな少ないよな、8やったら。
Tohisya　ちゃうちゃう。1個1個の種類のクオリティが全然違ってくるから。
KO~JI　なるほどな。新8個ってこと？
Toshiya　ちゃうちゃう！　新しいのは2個やけど。
一同　なんやねんそれ～（笑）。
Yuki　FAN Jはステージが高いんでね、お客さんもいつもよりよく見える分、よりすごいアクションを起こそうかなと思っています！　重大発表もあります。

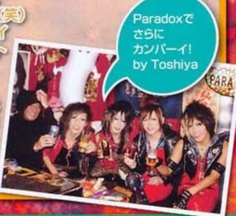


その6 shot bar PARADOX

大阪市北区曽根崎町新地1~2~29日宝ノースビル2F
http://shotbarparadox.fc2web.com/index.html

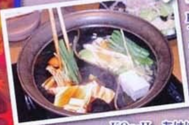


――2次会ですね？　ってことは、ここに来た頃にはベロベロですよね？
KO~JI　ベロベロですよ、もうホントに。でも名物店長カッチンさんがいてるんで。カッチンさんってかなり大先輩で、KISAKIさんからは「お前らカッチンさんは見た目によらずすごい人なんだよ」って聞いていて、すごい方だっていうのは分かるんですけど、僕らが知っているカッチンさんって今のカッチンさんだから軽い感じで接しちゃうんですけど、カッチンさんは怒らず優しいんですよ。で、始まるんですよ…。
――何が始まるんですか？
KO~JI　いやもう、爆発ですね。それも朝まで呑み続けて。でも楽しいんです。色んな人が集まる刺激的なところです。
Toshiya　PARADOXってカッチンさんのコレクションとか、昔のライブ映像、音楽とかいっぱいあるんですよ。だから一人で行っても楽しめると思います。カッチンさんはよう喋りますし、一人で行っても暇がないっていうか、いろんなものを見せてくれたりするので楽しめると思います。
俊　でも僕はわぁーっと盛り上がった後は眠くなるんで、半分寝ていることが多いですね…。
一同　（笑）
俊　けど、カッチンさんはそれを気にせずガンガン来るんで。
KO~JI　だから行くときはそれを覚悟しておいてください！（笑）
Yuki　カッチンさんの人柄がいいので楽しい場所です。トイレに僕たちのポスターも貼ってもらっているんでね。なぜかトイレなんですけど…。
一同　（笑）
KO~JI　今回紹介した場所は是非1箇所1箇所廻っていただきたいんですけど、温野菜あたりから僕らは人間としてはダメになっていくんでっ………。
俊　その辺は真似しないように！（笑）



その5 〈打ち上げ〉温野菜　お初天神

大阪府大阪市北区曽根崎2-10-15曽根崎センタービ
http://www.onyasai.com/





KO~JI　ここはUNDER CODEでよく使わせてもらっているんですけど、店長さんもめちゃめちゃいい人なんですよ！　しかも、僕らライブ後の打ち上げとなるとめちゃくちゃテンションョン高くてめちゃくちゃやってしまうんですよ…。ビールもピッチャーで来て、そのままガッシャーンってこぼしたり。
――……迷惑っ!!
KO~JI　あはは（笑）。一時間くらい経つとその辺に豆腐とか転がっていますからね。そんなんでも文句言わず。で、Arcって腹減っているときのがっつきようもハンパじゃないんで、損してるやろな～、温野菜さん（笑）。
Toshiya　それくらい食べるね。
KO~JI　呑むしね。でもいいお店です。是非行ってほしいです!!
――Toshiyaくんは呑むと酒癖がよろしくないという噂を聞いたことがありますが…。
Toshiya　ここで呑んだときはいつも荒れていますねぇ～。
一同　（笑）
KO~JI　僕とかはお酒弱いんですけど一気は早いんですよ。でもとっしゃん酒は強いのに一気に弱くて、1回呑まないといけないルールがあるから、焦りすぎで3分の2はこぼすんですよ（爆笑）。
Toshiya　あと温野菜で打ち上げするとついつい盛り上がってしまうんで、大抵次の日は1日中声ガラガラですね。こんなにガラガラになるんかっていうくらい。
KO~JI　僕もレーベルイベントの打ち上げはみんなで行くんで、僕がこんな感じで盛り上げ隊長を仰せつかっているんで、「KO~JIいけ!!」ってKISAKIさんに言われたら、「全員集合してくださぁ～い」って感じで声出しっぱなしで、ライブでも声だしっぱなしだし、声ぶっ潰れてすよね。
――（笑）、ヴォーカリストとしてはちょっと残念ですね。
Yuki　かなり残念です。
一同　（笑）
――でも張り切っちゃうんでしょ？
KO~JI　もちろん！　祭りが好きなんで。
――リーダーと俊くんはやはり冷静？
俊　僕はみんながわぁ～っとはしゃいでいる横でめっちゃ熱い話してます。絶対そういう人同士って固まるんで。テーブルの端で音楽の話とか。
Yuki　僕はどっちもですね。火ついたときはとことんいっちゃうんですけど。
俊　火ついたらリーダー、たち悪いんですよ。
KO~JI　一番無礼を働くのはコイツです!!（笑）
Yuki　いつも打ち上げの次の日にはいろんな人に"すいませんでした"ってメール送ってますからね（苦笑）。



その7 KISAKIさん御自宅

KO~JI　お客さんが来ることはもちろん無理なんですけど、僕ら大きいライブがあったときは必ずKISAKIさんとミーティングするんですよね。たまにめちゃくちゃな事を言いますけど（笑）気持ち的にも不思議とKISAKIさんに言われると高ぶったりするし、ストレートに受け止められるんで。ライブ後の疲れとか関係なく、ミーティングしたり、くつろがせていただいたり。でもすぐくつろいじゃうんですよ…。最近心斎橋に引っ越されたんですが、またすごくオシャレ!!
Toshiya　みんなでWiiをやらせてもらったこともあります。KISAKIさんと5人で、とか。けっこう打ち上げ後とかライブ終わりに行かせてもらったりが多いですね。
Yuki　また行ったらいろいろな物をくれるんですよ。で、熱くなってじゃんけん大会が始まって。洋服からアクセサリーから香水から…。で、めちゃめちゃ僕たちうるさいんですよ。
――その様子が浮かびますねぇ（笑）。
KO~JI　しかも何点もあるんで、何回もじゃんけんがあるんですよ。そのときはかなりのそそを働いているんじゃないかな～（笑）。
俊　若干KISAKIさん引いてますね、すみません!!（笑）










Japanesque Rock + Visual Styling Magazine
キュア Cure
Digital magazine for iPad
USA 米国版
発売後即日ソールドアウトした
伝説のCure米国版が
iPad対応デジタルマガジンとして登場！
高画質の誌面はもちろん、
ムービーコンテンツも満載！！
iPad
9:41 AM
Japanesque Rock + Visual Styling Magazine
キュア Cure
USA 米国版
X JAPAN
Cover and Special feature
YOSHIKI
First issue Jan. 2009
01
http://cure-usa.com
Finish!!
2010 X'mas eve
AVAILABLE!!
GLAM
GLOBAL ARTIST MISSION

悪血

切なさと覚悟が悪血の美学。



年末から来年に向けてライブDVDをリリースするアンチフェミニズム。
11月29日には、HOLIDAY SHINJUKUではラストとなるワンマン・ライブが行われる。
この日は、過去最多300本の蛍光灯が破壊されるという、過激なライブになること間違いない。
そして、毎年恒例となっている12月21日、目黒鹿鳴館でのライブも決定！！
これらのことについてKENZIに話を伺ってみると、そのなかで見えてきた
彼のロックな姿勢が、ライブ空間でこそ爆発するのだと確信した！

Interview／平井綾子（Ayako Hirai） ZOMBIE制作／TADACy



—アンチフェミニズムとしては、お久しぶりの登場となりますね。2010年を思い返すと、まずはお正月に……。

「神社に火噴きに行った！」

—その衝撃写真は、Cureにも掲載されましたが。あれは……もちろんゲリラで撮影したんですよね？

「もちろん。警備員に「火だけはやめてください！」って言われた。他はええの!? って思ったけど。RU-Jiが「正月だから軽いんじゃないですか？」って言ってたけど、そんな単純なもんじゃないだろうと（笑）。あと1月9日にライブやって、16針縫って」

—額ですよね？ そのライブは実際に観ていましたが、血がすごかったですもん。

「額と眉間。正月、神社に火噴きに行って、顔面16針縫って、いい1年になるわ〜と思ったよ。縫うために前髪を切られてそこがハゲになってね（苦笑）。

そのあと5月にラメたん（V-DOLL）との対談でロリータの格好をするから前髪をパッツンにしたんだけど、アンチのライブやるのにそれじゃおかしいから右半分だけ短く切ったり、一連の髪の毛の流れがある。今はもうぐちゃぐちゃ」

—その16針縫ったというライブの写真は、『日本は沈む』のリリースインタビューのときに掲載されています。

「うん。そのライブやけど、僕エライんですよ。ちゃんと中打ちで乾杯もして、それから病院に連絡して自分でタクシー乗って病院行きましたから。だいたい自分で傷の程度がわかるから、応急処置もして。で、普通は眉間を縫うって経験しないじゃない？ 貴重だから、麻酔注射を打つのをずっと見てたんですよ。そうしたら先生に「集中できないから目を閉じてくれ」って言われて（笑）、強制的にガーゼで覆われた。背中は邪魔くさい、[illegible]

背中にはどれだけ傷を増やせるか頑張ろうかなと！」

—そんな年明けで始まった2010年も、もう残り1ヵ月。12月にはライブDVDがリリースされるということで。

「ヨーロッパツアーとか、アメリカツアーとか、画鋲3万個とか、結構出してない映像がいっぱいある。プロレスラーが乱入したときのもあるし、とにかくいっぱいあるんですよ。ライブをやったら映像をすぐ出すっていうサイクルがあるじゃないですか。それも新鮮味があっていいけど、逆に僕ってそこにこだわりがない。出したいときに出そうと思うから」

—外国でのライブの様子を見られるのは楽しみですね。すごく興味があります。

「日本より外国の方がウケるんですよ。アンチは「なにをしでかすかわからないバンド」っていう、[illegible]

て」

—「なにをしでかすかわからない」って[illegible]オーディエンスを熱くさせる要因ですから[illegible]ブの話が持ち上がっているところで訊いてみたいのですが、KENZIさんが「かっこいい」って言ってた[illegible]ンドのライブというのは、どんなライブな[illegible]う？

「う〜ん。ぶっちゃけ無いですけどね、今のインディーズには。全体的に言えるのが、あんまりかっこよくないんですよ。あとはお客さんとバンドの距離が近くなりましたよね。今はパソコンが普及して宣伝のやり方もいろいろあるし、ブログもそうだけど、タダで宣伝できる場所があるなんてすごいことじゃないですか。だけど、すべてにおいて"近所の兄ちゃん"みたいになってる」

—"近所の兄ちゃん"というほど、近い存在になっているということですよね。

「そう。なんぼ僕らがファンの子と一緒に打ち上げをやっても、ここまでっていう一線を作ってたし。打ち上げは第2ステージやと思ってたから、髪立てたままグラサンかけて香水つけたり、そういう場でもかっこよくしていようというかさ。ライブが終わって、バンドマンがお客さんと一緒に駅の方に向かって歩いていくのをよく見かけるけど、そこも僕らの時代と違ってさ、僕らはみんなでお金出しあってムリしてでも機材車買って、機材車で入りして機材車で帰るっていうのがかっこよかったんですよ。そういうところが違うなって思うところだよね」

—常に"なにをしているか"という情報が簡単に得られるようになったからこそ、近い存在に思えるんですよね。今ではブログも必須ですし。

「僕がバンドマンに対して憧れてた部分の中に、「普段はなにしてるのかな？」っていう、隠された私生活じゃないですけど、そこに魅力だったりカリスマ性だったりかっこよさを感じるところがあった。「この人、普段どういう生活してんの？」とか「なに食べてるんだろう？」とか。でも今って、ブログに「今日〜した」とか「今日は〜食べた」とか、その人が普段なにをしているかが全部わかる。もちろんコミュニケーションも必要ですけど、なんかすごく身近ですよね」

—ステージ以外のオフな姿に対しての神秘性が、ステージでのカリスマ性を引き出していたともいえるでしょうし。

「あと、歳相応のかっこよさがあるバンドはいいよね。いい歳の取り方というかさ、年の功とも言うけど、経験とかオーラとかいろんなものが出てくる。



やってこなかったから、それはそれでいい人生だなと思うんですけどね。それに共感してついてきてくれるメンバーもいるし。僕の中のロックって、テクニックとかそんなんじゃなくてどれだけ自分の気持ちを発散できるか。内面と外見の両方に攻撃性がある。一番大事なのはいかに大人に嫌われるか、それが一番ロックなんですよ。だから血だらけの写真をCDジャケットにしたらふつうの人からしたらあかんと思う。でも僕の中ではそれが正解だと思うんだよね。それが一般的にウケるか、認識されるかって言ったら絶対に無理だけど、100人いたら1人は気に入ってくれる。そのお客さんが大事だと思うしね」

―共感を得るために媚びるわけではない。まさに尖っていますね！

「そう。ファンと一緒に世界を作っていこうっていうのはわかるんですけど、「俺らについてこい！」っていうのがかっこよかったりするよね。まぁ、ロックを定義するわけではないけど。その人がロックだと思えばそれがロックだし」

―ちなみに、いまだに「この人のライブはかっこいい！」と思えるアーティストっていますか？

「昨日（11月30日）ね、トミちゃん（DYNAMITE TOMMY）とTAIJI（ex. X）とTATSU（GASTUNK）でライブやってたんやけど、アナーキーっていうバンドのマリさん（逸見泰成）が来てはって。そのマリさんは僕にとって憧れの人だった。当時マリさんは、髪の毛が紫で豹柄の上下を着ててルックス的にも憧れてました。やっぱり僕が10代のころに影響された人は未だに好きだしかっこいいなと思う。僕のことをすごく知ってはってうれしかったよ」

―憧れの人がいることって、自分が頑張れる糧にもなりますし、大事なことだと思うんですよね。

「そうだね。まぁ、こんだけいろんなバンドが出尽くしたらオリジナリティを出すって難しいと思うし、僕も影響されたものを自分なりにアレンジしてきたから、本当のオリジナルがあるかっていったらないと思うし。それでも自分の中に吸収して、それがオリジナルになったらいいんですけどね。ただ、今のバンド見てて自分を見せるのがうまいなっていうのは思うよ。たとえばメイク。僕らなんて自分でメイクしてたから、ヘタくそやったからね（笑）。でも、自分たちでメイクしたり髪立てたりしてさ、自分がどんどん変わっていくところを見ることでテンション上げてたりするし。なんでもはじめは自分でやるのが一番いいんですよ」

―11月29日にHOLIDAY SHINJUKUでのワンマン・ライブがありますが、ここでは蛍光灯300本破壊！　蛍光灯を集めて準備するところにも、KENZIさんの言う〝自分でやる〟っていう思いが表れていると思います。

「いや、蛍光灯集めるのは誰かにしてほしいですよ（笑）。僕、単純やから今まで100本、200本ときたら次は300本なんよ（笑）。バカでしょ？　ロック＝バカっていう思想も僕にはありますから。

画鋲のときは、ピカチュウのキャリーバッグに入れた3万個の画鋲を頭にかぶった。金色の画鋲が降ってるところがすごくきれいだったみたいで、「宝石箱をひっくり返してKENZIさんがかぶってるみたいでした！」って言われた。すごく痛かったですけど（苦笑）。それから蛍光灯300本となるとも う1人キチガイを呼ばないけないでしょう。そう、俺のベストパートナー、プロレスラーの葛西純選手!!　今回は蛍光灯が多いから更に竹田誠志選手も参戦します」

―そして、今回がHOLIDAY SHINJUKUでライブをやるのが最後という。

「いろいろあってね。HOLIDAYさんはできてすぐのころからお世話になってるし、最近ではアイドルのイベントもやらせてもらったり、いろんなことでお世話になって。僕の中で恩を返すっていうのは、血まみれになってベストを尽くすことだと思っている。それが僕なりの愛情。ふつうにしたら逆に失礼でしょ」

―そのあとに12月21日、毎年恒例の目黒鹿鳴館でのライブがあります。

「もう10年になりますね、鹿鳴館で毎年12月21日にやってます。去年はワンマンをやったんだけど、その前は仏滅ヘッドロックやVersaillesとかと2マンもやった。それと、11月25日に新潟のDJイベントにも誘われていて。呼ばれたらどこでも行くけど、アンチの場合はやれる場所が限られてくるからね」

―なるほど。パフォーマンス無しのアンチのライブも見たことがありますが……。

「全然おもろないですね。パフォーマンスのある2日連日ライブはいい。1日目に傷ができて2日目はすぐに血が出るから、演出的にはいいんですよ（笑）。ただ、偽物の血を使ってると思われるのが嫌で。いつも物販で「ホンマもんの血やで」って傷口を見せると驚かれるんですけどね。僕、リアリティを求めるんで血のりを使ったことは一度もない。蛍光灯も「おもちゃかと思いました」って言われたことあるけど、蛍光灯のおもちゃがどこに売ってるのか逆に教えてほしい！（笑）」

―KENZIさんの場合、ライブを中心に活動をしていると言っても過言ではないですよね。

「うん、絶対そう。前から言ってるけど、ドラムとか歌とかホンマに好きじゃないから。とにかく、バンドを使って仲間といろいろやるのが好き。ライブはそこにだけしかない空気感があるからね。やっぱりライブが一番ですよ」



SCHEDULE

11／29（月）
HOLIDAY SHINJUKU ワンマン GIG
HOLIDAY SHINJUKU LAST GIG
狂神拾弐党
～赤いカリスマ血・蛍光灯300本・戦～
開場18：30／開演19：00
前売￥3000／当日￥3500（D代別）

11／25（木）
新潟LIVE HALL GOLDEN PIGS：
BLACK STAGE
（COLOUR SCENE主催）

12／21（火）目黒鹿鳴館
爆裂〝大日本〟都市GIG AGAIN

12／27（月）HOLIDAY NAGOYA

Cure Magazine presents

hudie.com

LIVE in USA

010.10.29 31 OniCon 2010 @ Houston, Texas

毎年ハロウィンにテキサス州ヒューストンで行われるアニメコンベンション“OniCon 2010”に今年も参戦してきました! コンベンションのメインゲストとして我羇道が招待され、アツいライヴやファンミーティングで大盛り上がり! 今月・来月の2号に渡り現地の様子をレポートします☆

SNAP IN USA CRUISING

今月号では我羇道のライヴに集ったお客さんのファッションレポート。ハロウィンとあって仮装した子が多かったです! みんなオシャレですね!



色鮮やかなゴスロリ風コーデ☆

左:Ke’Avia Alstonさん

Wonderful!♡

右:Kenia Johnsonさん

Lovin' Oni-Con!



天使と悪魔で双子ちゃん!

右:Suzanna Lonsberryさん

Thanks

左:Erica Lonsberryさん

Thanks for the picture! :)

Czarina Azzamさん 右:Mina Azurmasoulenさん

time at Oni-Con! s a blast hank-you!

ONICON 2010 =^^=



セクシー系ミリタリースタイル♥

Chelsea Borgmanさん

AIRSHIPISABELLA

我覇道一色のCureブース！





看板娘3姉妹☆

Michele　Katie　Yumi-chan



我覇道のオフィシャルグッズとCure本誌が並ぶCureブース。売り子の3人もハロウィン仕様のコスプレで接客♪



ヴァンパイアガールとトランプの女王様☆

左:Katie
右:Yumi-chan



お菓子みたいな甘甘フェアリー♪

I ♡ YOU! ♡

Megan Radekerさん



Amber Wilganowskiさん

:) thanks for the photo!

ラブリーなピンクバニー登場♥

Loah Merrillさん

Thanks for the picture! ♡



カラフルエクステを主役にサイバー風！



のボーダー柄で、まとめたコーディネート



Cyndi Borregoさん

Oni-Con is a really fun conventi

アメリカではコルセットが大流行中☆



闇黒劇場
おっぱい怪物 登場の巻
プリ
プリプリ プリィ～ン
Boieens Pureens
プル
ボイボイ ボイィ～ン
プル
カワイイ
ウォオオー!! カワィィィ〜!!
プリ
プル
プリ
プル
ボコ
ボコ
ボコ
プシュ
おっぱい怪物 ブルブルオッパイン
ゴゴゴゴ
ビクッ
ブル
こ…ここは天国かぁ～
ワクワク オッパイ増えた！
ビクッ
ブル
ウォ～ すげぇ～
ゴゴゴゴゴゴ


プル
うわぁ〜!
す…すごい弾力だぁ〜ウォォォォ
オッパイがいっぱいーわぁ〜い
プリ
バカヤロー
何やってるのよォォォォ〜
えぇ〜な…なんだっ?
うわぁぁぁ〜だ…だれだぁ
オッパイの海だぁ〜ウォォォ〜
なんかこれは…おかしいぞ!
あぁぁっ!あれはっ…!
も…もしや…
ブッ殺しなさい
オッパイがいっぱい!わぁ〜い
えぇ……!
頭巾!



「髪を傷めずにカラーリングしたい」、そんな声から生まれたCure COLOR TREATMEN
トリートメント効果の高いナチュラルな植物油「キュパス・バター」配合で、
痛んだ髪に潤いを与えてケアしながらカラーリングしてくれます。
カラーリングしても、コレなら何度チャレンジしても髪、傷まない！
キュアカラートリートメントバター
内容量 200g　価格 ¥2800
痛んだ髪でもビビットな発色&髪色戻しにも最適！ブリーチすると
色も比較的きれいにとれるからカラーチェンジも楽々出来ちゃう！
カラーバリエーション新色ついに発売！！【 全22色 】
ヴァンパイアレッド/アジアンブラック/ファイヤーレッド
ココアブラウン/ガーネットレッド/ココナッツブラウン
ホットピンク/スモーキーアッシュブラウン/ショッキングパープル
モカブラウン/ネイビーブルー/ヘンプグリーン/オーシャンブルー
マンゴーオレンジ/ネオンイエロー/ダークシルバー/925シルバー
アッシュミルクティー/ベイビーピンク/ライトパープル
チェリーピンク/サファイアブルー
自宅で自分で超～簡単に出来ちゃう！
ヘアダメージ、受けません
トリートメント効果で髪の触りサラ×2、ツヤ×2
鮮やかな発色、豊富なカラーバリエーション
混ぜると色の種類も無限大！
うちにある、トリートメントとカラーバターを薄めると、
色味も薄く透明感のあるカラーも出来ちゃう！
色を濃く入れたい時は、カラーバターをそのまま付ける！
トリートメント効果の高い「キュパスバター」を配合！
いつでもどこでもケイタイ&パソコンから簡単注文
http://www.clipjoint-j.com
カラーバター販売店
【カラーバターて意見出来る美容室】
〒170-0002
東京都豊島区巣鴨3-20-17
三ロビル2階
TEL：03-3940-3357
営業時間 10:00～MIDNIGHT
業販店大募集　お問い合わせ　有限会社クリップジョイント　森田宛　TEL:03-3940-335
全国のビジュアル系ショップや雑貨屋さんやCDショップや量販店様キュアカラーバタートリ
ートメントをお店で置いて頂けるお店を大募集させて頂きます。ビジュアル系のヘアメなど
個人で営業して販売されたい方でもOK！少しでもご興味あれば気軽にお問い合わせ下さい
近日、Cure と美容室クリップジョイントでヘアメイク講習で全国のヘアメイクさんを集めて
破格の金額で、様々なヘアスタイル講座や、ブリーチやカラーバターの講習会を開催予定！

クリスマス直前！



サロンでイメチェン☆

BLADE G.Linさん









赤2色使いのグラデーションカラーにチャレンジ！

使用色:レッドファイヤー、ピンクベージュ
この冬、レッドファイヤーのカラーが紅蓮色にリニューアル！





NEWカラー



バンドマン御用達ヘアサロンCLIP JOINT GODでは、クリスマスシーズンに向け人気色〝レッドファイア〟がリニューアル、エクステラインナップ倍増、縮毛矯正をサロンメニューに導入と、冬休みに向けたイメチェンの準備は万端！ カラーバターでセルフチェンジも良し、縮毛矯正でサロンチェンジも良し。イベント目白押しの年末に向けて、大胆なカラーチェンジ＆ヘアメンテナンスのチャンスです！

サロン新メニュー☆　ダメージヘアに優しい縮毛矯正

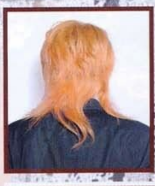
ダメージヘアでも大丈夫！　トリートメント効果大のヌースフィット「FMCB」







痛んだ髪にたんぱく質を補給しながら髪の芯を強化する薬剤を塗布することでサラサラのストレートヘアへと生まれ変わる、痛み知らずの画期的な縮毛矯正が登場！









初めての縮毛矯正Q&A

Q.髪色も変えたい場合、ブリーチと縮毛はどっちが先？
A.ブリーチ→縮毛という順番が基本。その後カラーバター使うと、トリートメント効果で超サラサラヘアになれます☆

Q.縮毛矯正のメリット・デメリットを教えて！
メリット→クセ毛が真っ直ぐになり、指通りがしなやかなヘアに。
デメリット→クセ毛の程度や髪質によって限界があること。

Q.矯正後のスタイリングは？
A.縮毛矯正をすると髪がサラサラし過ぎて、いわゆる盛髪がしづらくなります。その場合は美容師さんと相談して、髪を盛りたい部分だけ弱めにパーマをかけたい部分にしっかりかけることで解決するでしょう。

P84に読プレあり!!

冬のヘアカラー&メンテナンス

セルフでイメチェン☆

シンディケイト
Ba.まぁやさん

原色ピンクと対抗色の組み合わせでメリハリカラー!



POINT! より鮮やかなカラーを出すには、しっかりと白金までブリーチ。CLIP JOINT GODではプロ仕様のブリーチ剤も販売開始しました。











チェシャ猫エクステをオンしたバージョン☆
豊富なカラーバリエで絶賛販売中!

使用色:ベビーピンク、アジアンブラック、オーシャンブルー
フェイスラインはブラック、その上にブルーのメッシュ、一番上がピンクの順番。







しっかりブロッキングで小顔効果大のメリハリカラーリング



まずは色を変える境目が分かるようにしっかりブロッキング。多色使いしたい場合はここが勝負!

顔周りに濃い色を持ってくることで小顔効果が得られます☆







カラーバターをオン☆ ムラ無く仕上げるために、塗った後はよく揉み込みましょう。

INFORMATION

掲載商品やヘアースタイルに関するお問い合わせ先
HAIR SALON巣鴨本店
CLIP JOINT GOD
営業時間 10:00~ミッドナイト(第3月曜日&火曜日定休)
やる気のある美容師OR理容師ORヘアメイクさん大募集!
一緒に未来の扉開きませんか?
TEL&FAX
03-3940-3354
予約受付 10:00~23:00
東京都豊島区巣鴨3-20-17
三ロビル2階
http://www.clipjoint-j.com

新宿東口本店オカダヤ店頭2F・
[illegible]
カラーバリエ絶賛販売中!

Photo／河井彩美(Ayami Kawai)、Hair&Make／稲葉未来(Miku Inaba)、Total Hair Produce／CLIP JOINT GOD

V系バンドマンのアイライナーが早わかり！

アイライナー特集★

みなさんは、ライブが終わって鏡を見たらパンダ目に……
なんてことはありませんか？
今回は、ライブのステージでもバッチリアイメイクを
キープしているビジュアル系アーティスト御用達の
"アイライナー"を徹底調査しました！
参考にしてみてね★

こちらで紹介したバンドマン使用率ランキング

1位　M・A・C　フルイッドライン ブラックトラック
2位　KATE　パウダージェルライナーN BK-1
3位　BOBBI BROWN ロングウェアジェルアイライナー ブラックインク

DaizyStripper
夕霧

使用アイライナーはコレ！

M・A・C　フルイッドライン
ブラックトラック
舞台屋　ウォータープルーフ
アイライナーBK



凛 -the end of corruption world-
KISAKI

使用アイライナーはコレ！

三善　ステージライナー
三善　ライニングカラー　ブラック
KATE　ラスティングジェルライナー BK-1





KISAKI　Hair&Make／A・DO

R指定
マモ

使用アイライナーはコレ！





BOBBI BROWN
ロングウェアジェルアイライナー
ブラックインク

HERO
JIN



M・A・C　フルイッドライン
ブラックトラック



使用アイライナーはコレ！




DuelJewel

隼人

使用アイライナーはコレ!

BOBBI BROWN ロングウェア
ジェルアイライナー ブラックインク
KATE
パウダージェルライナーN BK-1

己龍

黒崎眞弥

使用アイライナーはコレ!





KATE
パウダージェルライナーN BK-1



BOBBI BROWN
ロングウェアジェルアイライナー
ブラックインク



neu

みつ 使用アイライナーはコレ!

お遊戯わが魔々団×PaRADEiS パレード

わたあめ真由

使用アイライナーはコレ!




SHISEIDO
ANESSA pefect liquid eyeliner

SKULL

SIN

使用アイライナーはコレ!




M·A·C フルイッドライン
ブラックトラック





M·A·C フルイッドライン
ブラックトラック

我羅道

耀矢 使用アイライナーはコレ!

テーマ

美しき、挑発。



CAPEGOAT

G.さゆら

好きな色は？ A.ブラック、シルバー、紫／ 好きなコーディネイトは？ A.カジュアルでラフ／ 好きなブランドは？ A.And A,DIZEL／ 使っているシャンプー A.ケアテクトHBリペアシャンプー／ ヘアメイク所要時間 A.1時間くらい／ 美容院に行くペースは？ A.月に1回／ 好きなコスメブランドは？ A.JILL STUART／ 今後やってみたいビジュアルは？ A.花魁（おいらん） ／ 自身のビジュアルへのこだわりを教えて！ A.自由に美激的ROCK!!

1

−すっぴん−

2

カラコンを入れる。

3

化粧水Aをつけ、乳液Bをつけて顔全体をマッサージする。

4

下地Cをつけ、コンシーラーDをつける。

5

リキッドファンデーションE・Fを混ぜてぬる

6

パウダーGをはたく。

7

Hでシェーリングをいれる。

8

チークIをいれる。

9

Jでハイライトをいれる。

10

Hでノーズシャドウを入れる。

11

アイシャドウペンシルKでまゆげを描き、パウダーLを重ねる。

12

Mでアイラインをひき、アイシャドウNでぼかす。

13 ポイント

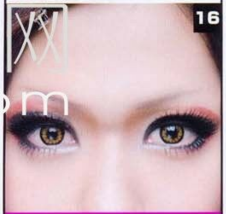
目頭から目尻にむけてホワイトゴールド→薄いブラウン→濃いブラウン→赤でグラデーションを作り、全体的にゴールドを入れる。
（アイシャドウパレットOを使用）

14

Pで目頭に白ラインをいれる。

15

ビューラーでまつげを上げ、つけまつげをつける。

16

-目の完成-。

17

-着替え-

18

ヘアアイロンをあてる。

19 休憩

-休憩-
ホワイトボードに宣伝がてら落書き！

20 ポイント

後ろとサイドの髪の毛を内巻き・外巻きでランダムに巻いていく。

21

ヘアスプレーQ、ヘアワックスRを使用し、整えながら逆毛をたてる。

22

アイロンで毛先に動きをつける。

23 ポイント

リップは口紅S→ゴールドジェルT→グロスUの順で塗っていく。ゴールドのジェルを目立たせるのがポイント！

After 24




メイク道具

A. 無印良品　敏感肌用・しっとりタイプ化粧水
B. 無印良品　敏感肌用・しっとりタイプ乳液
C. アンブリオリス　モイスチャークリーム
D. ナチュラクターカバーフェイス 151オークル系
E. REVLON　カラーステイメークアップ 04サンドベージュ
F. REVLON　カラーステイメークアップ 07トースト
G. CHACOTT　フォープロフェッショナルズフィニッシングパウダー
H. CANMAKE　シェーリングパウダー01
I. セザンヌ　チークカラー
J. セザンヌ　フェースコントロールカラー　ホワイト（マット）
K. KATE　アイブロウペンシルBR-3
L. INTEGRATE　アクセントアイズBR320
M. MAYBELLINE　アイズデュオクリーミージェルライナー ブラック
N. MARY QUANT　ブラック
O. メイクアップシリーズ101パレット
P. CHACOTT　メイクアップカラーバリエーション651シルバー
Q. VO5ヘアスプレー
R. DEUXER　ミディアムワックス4
S. Kesalan Patharan　106M
T. Belinda　スターライトジェル
U. Lavshuca　リップグロスCL-1

Photo／塚田比呂子（Hiroko Tsukada）　Hair&Make／中田由紀子（Yukiko Nakada）





～Body Artの世界～Vol.6

**ヴィジュアル界各所に影響を与えたBodyArt特集を有終の美で飾るのは
モデル・平 一洋（ケミカルピクチャーズ）！
リアリティーのある短剣のモチーフを中心に全身へBodyArt を施し、
これまで以上の存在感を演出。BodyArt特集ここに堂々完結！**

Photo／石川信介（Shinsuke Ishikawa）【Sketch】Model ／平 一洋（ケミカルピクチャーズ）Hair&Make／MIHOKO
Body Paint／四塚正広（Masahiro Yotsuzuka）・高橋裕子（Hiroko Takahashi）・藤井郁子（Ikuko Fujii）

アナタはメイクされる方？
メイクする方？

beauty & photo
Studio Approach

スタジオアプローチでは、ヘア&メイクアップアーティストチームによるビューティ&フォトスペースです。主に宣材・プロフィールなどの写真撮影スタジオと、メイクアップや着付けなどのビューティレッスンなどを開催しています。





◯フォトスタジオ

オーディション・宣材・個人撮影などの撮影を承っております。
写真写りは撮影テクニックだけではなく、ヘアメイクによって映え方が変わります。
お客様のご要望と雰囲気を読み取り、普段のメイクとは違う撮影用の要素を取り入れながら仕上げさせて頂きます。ナチュラルから変身まで、男女問わずあらゆるイメージを専属ヘア&メイクアップアーティストが担当します。

◯ビューティレッスン

スタジオアプローチでは、「美」の様々なレッスンを開催いたします。着付けレッスン、メイクレッスンなど、直接プロのテクニックを習得できる様々なレッスンを開催予定です。



Hair&Make-up Artist「Studio Approach」

スタジオ運営のほか、ヘア&メイクアップ（映画・TV・CM・雑誌・ブライダルetc）、特殊メイクアップ&造形、ボディ&タトゥーペインティング、各種美容専門学校講師・ヘア&メイクスクール講師など、チーム「Studio Approach」としても活動しております。ヘア&メイクのお仕事の依頼は随時受け付けております。

★Let's try Body painting

スタジオアプローチで、ボディペインティング・コスプレメイクにチャレンジできます。
プロのカメラマンに撮影してもらい、いつもとは違う写真を残してみませんか。
背面のみ、上半身、全身、ワンポイントなど、お好みの場所にペイントいたします。
興味のある方は、HPよりお問い合わせください。





東京メトロ浅草線 泉岳寺駅A3出口より 徒歩2分

スタジオアプローチ
〒108-0074 東京都港区高輪2-16-2 高輪-U 402
TEL 03-6450-3656

http://studio-approach.com/

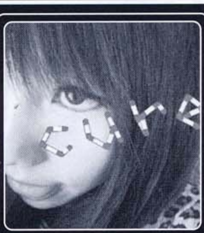
はっぴぃ☆すくえあ

読者のページだよ!

編集部と読者のコミュニケーション広場「はっぴぃ☆すくえあ」です! 今月も、アーティストを交えながら内容盛りだくさんでお届けします。このコーナーは読者の方からの“声”が命なので、沢山の投稿お待ちしています♪

写メール劇場

携帯で撮った写真にテーマ、コメントを添えて自分の気持ちを表現しちゃお☆



『Royz』
大好き><
高校受かったらLiveいく!!
凜生／滋賀県



ぶーん。
顔芸命(◎∀◎)ぐふ
いのうー。／東京都



むふふ(*´ω`*)
目指すは池!
メイク日々練習中です★
河童／神奈川県



にゃ～んヾ(・ω・`*)
薇咲 紅麗／群馬県



『飛び立ちたい』
中性的に…(KωS)
疏羅／千葉県



「なんだこれは!?」
はつとーこー
もやし／大阪府



初投稿でし(ノ)･ω･(ヾ)
紫希／千葉県



初投稿です!
もっと盛れるようになりたい…(;ω;`)
杏.／滋賀県

詩人の集い

「居場所」

子供のように無邪気な君
ずっと笑顔を絶さない
時々プツッと糸が切れたかのように泣き出してしまう
僕だけに見せる本当の素顔
ずっと笑って絶えて来たんだなって
思い切り泣けるように胸を貸す
君は僕の胸が居場所だと言う
声を上げながら泣きじゃくる
それで気が済むなら
これで楽になれるなら
君が望むなら…
何時までも貸してあげる君の居場所を

新潟県／y.s

『薔薇と棘と荊と毒蝶』

此の躯に…
舞い堕ちるのは
毒蝶の鱗粉。

さぁ見せてくれ…
絡まる棘と荊に巻かれ

血を流す貴女（お前）を…
此の眼球（め）で見たいから。

潰れた左目…
憎悪流し過ぎて、消えない…
怨みや、嫉妬…
助からない

貴女の〝心臓〟の鼓動…
握り潰して血塗れ。
汚れた着物。

貴女の亡骸に…
羽根休める毒蝶の鱗粉と…
薔薇と棘と荊と…

此の躯に…
舞い堕ちるのは。
貴女しか…居ない…

醜焔 -KaieN-

11月 Birthday Party

今月のお誕生日席

一色日和（己龍）［11月1日生まれ］



Cure読者の皆様こんにちは!
己龍のベーシスト
一色日和だよ～♪
一番の誕生日の思い出といえば、先日の11月1日 浜松フォースでの生誕祭ワンマンかな?
あの日はファンの皆とメンバーに祝ってもらい、さらに頭ぶつけて大流血したり、音痴な歌を披露したり一生忘れない最高誕生日になったよ☆
一つ歳を重ねて、大人の色気たっぷりなベーシスト目指して頑張るから応援してね★

TALKING CHANNEL

「Cure」への感想、たくさんありがとうございます！ 各バンドへの熱い思い、さらに編集部に質問したいことなど、メール・ハガキ・アンケートにてどしどしお寄せください★　お待ちしています！

毎月読ませてもらってます！　今月の[HAPPY HALLOWEEN PARTY]を見てkaya様に益々惚れてしまいました(米A○)// 美しすぎですよっ(米ω●W)←　コンビニでコピって引き伸ばしてポスターにして部屋に貼りました(米ω☆#)笑　（静岡県／ぎゃお酢）

編　Vol.87のファッション企画[HAPPY HALLOWEEN PARTY]のkayaさん、Cureへもお久しぶりに登場してくれましたが、相変わらずの美しさでしたね★　その写真、引きのばしてお部屋に貼っていただけたなんて嬉しいです!!　これからも同じくらい気に入ってもらえるような誌面を作っていくので楽しみにしていてください！

【アンケートでもVol.87の感想をたくさんいただきました!】

★私は正直、コスプレの資料の為に雑誌を購入するのですが、Cureはインタビューも充実していて読み応えがあって面白かったです！　アンドのメンバーさんの話をたっぷりと見れる雑誌が中々ないので、凄く嬉しかったです。以前のようにアーティストの衣装のフロント、バック、サイドを掲載して頂けたら嬉しいです。衣装解明の特集が大好きでした！(N・K／兵庫県)

編　コスプレされているんですね。今度ぜひ、「はっぴぃ☆すくえあ」の"コスプレ写真館"へ投稿してみてください！　そしてアーティストの衣装を特集する企画、最近ですと凛(Vol.83)とアンド(Vol.85)は大反響をいただきました。こちらもチェックしてみてください★

★今回はDOGが「今月のオススメ」ということで特に楽しみにしていました。期待通りとても面白くて満足しました！　読んでいて思わず一人なのに笑顔になってしまいました(笑)。本文はもちろん各メンバーの性格がよく出ていて対談の様子が想像できたので面白かったのですが、個人個人の素のショットやファンとのショットもたくさんあって見ていて羨ましくなりました(笑)。(H・I／秋田県)

編　「青空かくれんぼ」企画の様子では、メンバーの素顔がのぞけた部分もありますよね！　感想ありがとうございます☆　Ba.メイさんは「キーワードインタビュー、好きです!」と言ってくれて、インタビューにもメンバーみなさん楽しそうに答えてくれました。今後も「Cure」ではDOG inThePWOの動向を追っていきますので、お楽しみに♪

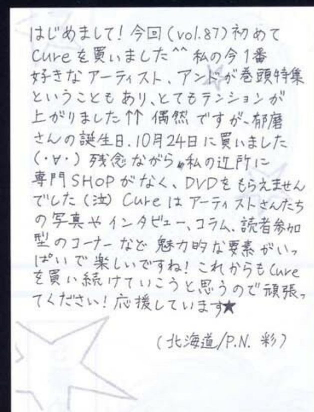
★「マイドラゴン」のページは、各メンバーのページがあって、1人1人の世界観全開な感じでとても興奮しました。もともと衣装から素敵なのですが、背景や装飾もあっていて見ていてもとても面白く楽しめたページだと思いました。もっとマイドラが好きになりました！

編　マイドラ先輩、非常にインパクトのあるお姿でしたm(_ _)m　やはり、あの毒舌にはかないませんね(笑)。今回は、絵本のようにストーリーをたてて巻頭特集を行いました。とにかくキャラクターが濃いので、誌面でのオーラも強烈です。12月6日の己龍単独公演……マイドラ先輩からするとマイドラゴン単独公演ですが(笑)。楽しみにしていましょう！



一応Versaillesのkamijoさん…あぁ似てないゃ…KAMIJOさんみたいなバンドをしたい、バンド結成に向けて頑張ります。（$塑●∀飢）／大阪府

編　VersaillesのKAMIJOさんをモノクロのタッチで描いて、メールで送ってくれました。ありがとうございます☆　美しい雰囲気が出ていると思います。KAMIJOさんみたいなバンドをやりたいとのことですね、耽美系の素敵なバンドを目指して頑張ってください!!



はじめまして！今回（vol.87）初めてCureを買いました^^私の今1番好きなアーティスト、アンドが巻頭特集ということもあり、とてもテンションが上がりました↑↑偶然ですが、郁磨さんの誕生日、10月24日に買いました(・∀・)残念ながら、私の近所に専門SHOPがなく、DVDをもらえませんでした(泣)Cureはアーティストさんたちの写真やインタビュー、コラム、読者参加型のコーナーなど魅力的な要素がいっぱいで楽しいですね！これからもCureを買い続けていこうと思うので頑張ってください！応援しています★

（北海道／P.N. 彩）

編　「Cure」の感想をハガキで送ってきてくれてありがとうございます☆　一押しのアンドの巻頭特集、楽しんでいただけたみたいで嬉しいです！　これからも「Cure」を読んで感想がありましたら、ぜひ教えてもらえたら嬉しいです♪　読者参加型の"はっぴぃ☆すくえあ"の他のコーナーへも投稿してみてくださいね！　お待ちしています！

☆★自慢の戦利品★☆

ステージから投げられたピック、スティック、タオル……etc、戦利品はライブへ参戦したときの貴重な思い出の品ですね。読者のみなさんがライブでGETした戦利品をそのライブでのエピソードとともに紹介します！



こんにちは。キュアのVol.85（Yoshikitty表紙）を見て投稿しました。ヨシキティの特集はイラストレーションが素晴らしくて、Yoshikittyのインタビューや記事がとても充実していて読んでいて楽しかったです。今回ライブでゲットした戦利品を投稿しようと思いメールしました。1991年に盛岡アイスアリーナでのライブでゲットした**エックスジャパン（まだエックスだった時）に故ヒデさんが投げたライター**です。彼が放り投げた時に奇跡的に私の両手で挟んでゲットしました。このライターを見るたびにヒデさんの事を思い出し、懐かしく、寂しく、悲しくなったりします。あの時のライブは私の心の中で今でも美しく輝いています。今でもエックスジャパンは大好きで応援していますが、若い頃に参加した数多くのエックスのライブは青春の1ページです。



1991年に仙台市青年文化センターで行われた、**かまいたちのライブでゲットしたドラムのけんちゃんが投げたドラムスティック**です。サインが入っていて貴重品な戦利品であります。かまいたちのライブはノリノリでとても楽しかったのを覚えています。キュアで現在もご活躍されているケンちゃんを見て、驚きと嬉しさを感じました。カラーというバンドのヴォーカルのダイナマイトトミーさんと組んでいたバンドは当時"豆腐ギグ"という豆腐をステージや客席に投げ合う過激なライブも行われていて、当時はパンクだな〜と驚いたものです。アナーキーな存在でしたね。かまいたちのライブの思い出は楽しかったの一言です。（ペンネーム　クロダマ／宮城県）

はっぴぃ☆すくえあ　通信

各コーナーへの投稿を絶賛募集中です！

●【今月のコレ誰～??】テーマにそってあなたが「この人!」と思ったアーティストをアンケート投票してね。 ●【写メール劇場】携帯で撮った写目メにテーマ、コメントを添えて送ってね。 ●【自慢の戦利品】ライブでGETした戦利品をコメントとともに写メールで送ってね。<ライブの日付／場所／バンド名／戦利品の名前>を明記し、そのときのエピソードをそえて紹介します！ ●【読者からのライブレポート】みなさんが参戦した熱いライブレポート、待ってます！ ●【詩人の集い】力作の"詩"、お待ちしています。挿絵付きで表現したい人も大歓迎！ ●【TALKING CHANNEL】バンドへの思い、Cureへの感想、質問や悩み……なんでもOK！ みなさんの意見をどしどし送ってね。 ●【似顔絵】思いが詰まったイラスト、待ちしてます。 ●【コスプレ写真館】自慢のコス写メを送ってね。

宛先はこちら

〒150-0011
東京都渋谷区東2-14-28 A号棟 Cure編集部
「はっぴぃ☆すくえあ」係
メールでの投稿は → cure@asiahouse.co.jp

アンケートフォームを開設しました！

「はっぴぃ☆すくえあ」の各アンケートコーナーへの回答はコチラのメールフォームまで！
パソコンからは下記のURLへアクセス！
https://ssl.form-mailer.jp/fms/bd19898d127626




バンギャのススメ
Vol.19 みそ課長。
いよいよもーすぐ握手！
ついにこの時が…
1番めBa. 虎次郎
うわあー 本物だぁー すげー
ありがとねぇ
はいっ
2番めDr. 黒壱
・・・・
・・・・
3番めVo. 小唄
わあー いいCDどうだった？！
よかったデス！！
やっぱ小さいなァー 思った以上に
4番めG. 姫百合
来てくれてありがとと♡
うおおお キレイだ ほんとに男？！ でも声は低いな？
ど、どーもっっ
5番めG. 斗樹
こんにちは
はあああん
あっ…あの… お、おお大村まゆでごじゃります
よよ、よよよよろしくおねがいしまままます
キンチョーまゆたん


あぁ、さっき質問くれた子だ
はうあっ！そそそ、そうです！…あのっ、これお手紙でででです…！
おそるおそる
ニッコリ
ありがとう
ぎゅッ
……
インストア帰り道
たのしかったね
…びれんちゃん
ん？
…あたし
もう手洗わないッ！洗えないッ！
トッキーのぬくもりがッ
ふるふる
わかるわかる
うんうん、あたしも初めての時はそう思ったよ
まだまだつづく。

Attention!!
—今注目すべきバンドをPick up☆—



LAYZis

<PROFILE>
Vo.show(ショウ)
Birth date:1/23　Blood type:O

G.隼佑(シュンスケ)
Birth date:9/29　Blood type:A

G.Satoru(サトル)
Birth date:3/5　Blood type:A

Ba.DAI(ダイ)
Birth date:7/5　Blood type:O

<COMMENT>
2nd Mini Album『「REMIND」』
凄く良い曲が揃いました。
先ずは聴いて感じてください。

<RELEASE SCHEDULE>
11/24(水)
渾身の2nd Mini Album発売!
『[REMIND]』(リマインド)
【収録曲】1.finale/2.a rainy insilemce/3.afraid/4.Marry/5.RAINBOW/6.WITH/7.Distorted
PLGC-034　¥2,300(tax in)
発売元:PLUG RECORDS/unVicious
販売元:Knowledge Alliance

<購入特典>
*TOWER RECORDS、HMV…ポストカード(A)
*新星堂…サイン入りポストカード(A)
*玉光堂等、北海道店舗…ポストカード(B)
*各ヴィジュアル系専門店…ポストカード(C)
※特典は無くなり次第終了となります。

<BIOGRAPHY>
地元北海道釧路市にて隼佑(G)を中心にDAI(b)、Satoru(g)と共に結成。
直後、拠点を都内に移し07年6月show(vo)が加入。
現在の体制となり2007年6月30日池袋CYBERでのLIVEより本格的に始動。
激しくも切ないメロディーとスリリングで絶妙な絡みのサウンドで表現する世界観多彩な楽曲達が魅力である。

<INFORMATON>
OFFICIAL SITE
http://layzis.com(PC)
http://layzis.com/i/(MOBILE)
【ファンレター等宛先】
〒104-0061
東京都中央区銀座2-12-12　たちばなやビル3F
株式会社unVicious「LAYZis ○○宛」
※○○にはメンバー名を記入して下さい。

VIRULENT



<PROFILE>
Vo.煌祐(Kousuke)
G.yuki
Ba.tatsuki
Dr.翔(Kakeru)

<BIOGRAPHY>
2009.煌祐、yuki、tatsukiの3人で結成。Dr.翔サポート決定
2010.2.7　池袋サイバーにて始動
2010.4.24 Dr.翔　正式加入
都内を中心に活動中

<ORIGIN OF BAND NAME>
毒された様に狂い、見た人を毒して狂わせられるようなバンドにしたくてVIRULENTと名付けた。
Vo.煌祐 G.yuki Ba.tatsuki Dr.翔の四人構成バンドで激しさ、重さ、美しさを絡めた中毒性の高い曲を響かせる。

<RELEASE SCHEDULE>
11/22~ LIVE会場にて先行発売
「COIN/辛辣に、そして」
¥1000
※全国流通予定



「Wolf」
※LIVE会場にて無料配布中



発売中　「哀切」
¥500
<取り扱い店>
自主盤倶楽部/池袋Brand X



<LIVE SCHEDULE>
11/22(月) HOLIDAY SHINUJUKU
VIRULENT初主催「INFECTION OF VIRULENT」
1/5(水) HOLIDAY OSAKA
1/6(木) HOLIDAY NAGOYA

<COMMENT>
独特の世界観でLIVEを展開中。
まずはLIVEを見てください。
ご来場お待ちしております。

<INFORMATON>
OFFICIAL SITE　http://virulent.jp/
E-mail　info@virulent.jp



BUNNEIES

<PROFILE>
Vo.司
G.憐
G.りお、
Ba.奏之介
Dr.REiNA

<BIOGRAPHY>
2010年7月22日始動し、『World Wide Misic』をコンセプトに型にはまらない多彩な音楽性。オーディエンスを圧倒するステージングでシーンにその名を轟かす期待の新星。

<LIVE SCHEDULE>
12／6(月) 高田馬場AREA
12／15(水) 高田馬場AREA
12／31(金) 池袋CYBER
1／7(金) 高田馬場AREA
1／31(月) 高田馬場AREA
BUNNEIES 2nd single 発売主催
2／24(木) OSAKA MUSE
2／25(金) 名古屋Hrurt Land
3／4(金) 池袋Black Hole

<RELEASE SCHEDULE>
11／24(水)　1st single
2／9(水)　2nd single

<INFORMATON>
OFFICIAL SITE　http://bunneies.com/
E-mail　bunneies_info@yahoo.co.jp
【ファンレター等郵便物送付先】
〒171-0014
東京都豊島区池袋2-40-13池袋郵便局留
「BUNNEIES」宛
※ファンレターの場合は○○宛とメンバー名を明記してください。



キッド

<PROFILE>
Vo.康和
G.慎太郎
Ba.静流
Dr.ヒデキ

<BIOGRAPHY>
2010年7月　結成
2010年8月10日　渋谷RUIDO K2より始動

<ORIGIN OF BAND NAME>
アート イン ジャパニーズ エロス

<COMMENT>
三つ指立てて御待ちしております。

<LIVE SCHEDULE>
11／22(月) 渋谷CHELSEA HOTEL
12／12(日) 池袋CYBER
キッド初主催ライブ

<RELEASE SCHEDULE>
12／12(日)
キッド主催より「嘘の後」発売

<INFORMATON>
OFFICIAL SITE　http://www.kid-web.net
E-mail　info@kid-web.net



Q. バンド名の由来や、バンドのコンセプトを教えてください。
一度聞いたら忘れられないインパクトと一言で呼びやすい名前を意識しました。NEXXとは造語ですが、常に新しいものを求めて次のステージへ進んでいくという意味が込められています。華やかさ、ライブでの楽しさ、耳に残るメロディーを軸に、ビジュアル、楽曲、ライブ、NEXXが発信するものすべてにその時々自分たちの表現したいものを提示することをコンセプトにしています。若さから来る勢いと大胆かつ柔軟な発想を武器に、新しいアプローチで常に攻めの姿勢で活動を展開中です！！

Q. リリース情報と作品の聴きどころは？
11／10（水）　1st single 「NEO BLACK」　￥1,260（tax in）
<01.NEO WORLD>
NEXXが始まって最初につくった曲でかなり試行錯誤してアレンジも何度も変わったりしたので思い入れもあります。テンポよい疾走感が聴きどころです。【CHISA】
<02.crackpot>
激しいわりにサビのメロディがうまくできたのでそこを聴いてほしいです。
ライブの最後にみんなで盛り上がる曲です。【秀】
1／4（火）　会場先行販売開始　2nd single「GEMINI」
<01.DYSTOPIA>
今までにない感じで激しさと綺麗なメロディの融合ができたと思います。NEXXではライブに変化を与えるスパイス的な曲です。コショウみたいな曲です(笑)【CHISA】
<02.VELVET RAY>
NEXX初のぶっちぎりな歌ものを作りたくて作りました。
世界観を感じてほしいです【秀】

Q. 読者のみなさんにメッセージをお願いします！
Cureをご覧の皆さん、はじめまして！！　NEXXです！　都内を中心に激しく楽しいライブをモットーに活動中です！　今後は日本全国に活動の場を広げていきます。これからもCureのページを彩れるように頑張っていくのでライブに来られる人も来られない人もチェックしてください！　これを見てNEXXを初めて知る人も多いと思うのですが、興味をもったらCDやライブなどNEXXにぜひ触れてみてください!!!!!

LIVE SCHEDULE
11／23（火・祝）池袋CYBER
12／11（土）高田馬場AREA
1／4（火）池袋CYBER
1／19（水）池袋BlackHole
2／12（土）池袋CYBER
「NEXX 1st Anniversary ONEMAN」

INFORMATION
【Official Web Site】　http://nexx-web.com/

Q. NEXXの魅力をアピールしてください！
コンセプトでも触れたように、華やかさ、ライブでの勢い、楽しさが魅力です。ヴォーカルCHISAの小さな体を感じさせないパワフルなヴォーカル、上手ギター秀のファンを扇動する激しいパフォーマンス、クールに構えるが魅せることを忘れない下手ギター将、笑顔を振り撒きながらもしっかり演奏しバンドの芯を支えるベースつかさ。、フロント陣に負けることなく確かな存在感を放つドラムシキトなど、ライブを観るだけで各メンバーの個性も感じられると思うのでぜひそこにも注目してほしいです。活動当初は経験も少なく数々の壁にぶち当たりましたが、1つずつ着実に乗り越えてゆくことで確実に成長しているのをメンバーでも感じています。今後たくさんのライブやイベントを乗り越えてドンドン成長していく姿を見てほしいです。

Q. 各メンバーの自己紹介をお願いします！
Vo.CHISA：ヴォーカルのCHISAです★　テンションのUP↑DOWN↓の激しい性格で、アニメやゲームが大好きなヲタクです。バンドではいろいろ考える脳みそ的な役割です。主に作詞、作曲、アートワークをやっています。歌詞は内容のないハッピーエンドとか応援歌が嫌いで、実体験とか毎日感じること、共感した人の話を嘘のない自分の言葉で表現するように心がけています。CDジャケット、映像なども勉強して作っています。面白いものができるように流行りモノや新しいモノなど電波を張り巡らせていますね！将来の夢はハイパーメディアクリエイターです（笑）。
G.秀：上手ギターの秀です！！　NEXXの斬りこみ隊長というか、いつもガンガンとばしていく感じですね！！　とばしすぎて一人でどっかにとんでっちゃうこともよくあります（笑）。バンドでは作曲やアレンジなど音楽面をまとめたり、プライベートでは家でひたすらガンプラを作ってたりとか物を作るのが好きです。おっちょこちょいでお調子者な僕ですがよろしくお願いします！！（笑）。
G.将：下手ギターの将です。バンドやプライベートはあまり変わらず常に冷静でクールな雰囲気でいます。いつも『何を考えてるかわかんない』と言われる事が多い（汗）。趣味はギターや映画鑑賞、ファッションなど。ライブでは見に来てくれるファンのことを考えつつ見せた目やパフォーマンス勝負でいつも臨んでいます。ライブを見に来てくれた子に絶対後悔させないライブを作っていくからよろしくお願いします。
Ba.つかさ。：ベースのつかさ。です！　バンドやプライベート関係なく、人のお世話が大好きです。お弁当作って持っていったりしちゃいます（笑）。趣味は秋葉原巡りと植物栽培。自分のこだわりとしては、どんな曲も指弾きって事です。指弾きが好きな人は必見ですね♪　あと日々の安全運転が僕の使命です！　新鮮なNEXXを安全にお届けします（笑）！
Dr.シキト：ドラムのシキトです。プライベー[illegible]でもそこまで変化なく、かなり無口です（笑）。趣味は映画鑑賞です。オフの日はD[illegible]を借りて[illegible]が多いです。好きな映画をブルーレイで集め[illegible]か計[illegible]陣を後ろから見守りつつ激しすぎないクールなスタイルを意識し[illegible]
NEXXのライブではパフォーマンスでも楽しむ[illegible]とができる[illegible]足を運んでみてください。以上！



Q. リリース情報
NOW ON SALE
『sealed of ～72～ extrication』
『DISCHARGE』
『BORDERLESS IMPACT』
『　L　』
IC：今までリリースした4つの音源全てに聴きどころが詰まっています。BAELSCOPEは捨て曲が一曲もないですよ（笑）。是非コンプリートして聴き込んで下さい。
Reira：この誌面を見て初めてBAELSCOPEを知る方は是非、最新音源の『　L　』を聴いて頂きたいと僕個人的には思います。この音源は、BAELSCOPEが5人になっての最初の音源になるので、メンバー皆の意気込みや、勢いなんかが、音に現れていると思います。
HISATO：個人的になんですが、『sealed of ～72～ extrication』の『茨-IBARA-』of R=extremeを…。僕がBAELSCOPEに入って初めて作った曲で、一番思い入れがある曲です。キャッチーなメロディーと全体的な勢いに注目してほしい曲ですね。同作に収録の『MORAL FIBER』はBAELSCOPEの代表曲として、聴き応え抜群だと思います。
Nao：今回の3rd　MAXI Single『　L　』は5人になっての初の音源となってます。BAELSCOPEの新たな要素、可能性を秘めた音源になってます。
是非一度聴いてみてください。
Masayuki：全部が聴きどころです。ライブで細かいミスに気付いてくれたら最高ですね（笑）。

Q. 読者のみなさんにメッセージをお願いします！
IC：世の中の、くだらない壁やしがらみにうんざりしている方、是非BAELSCOPEを一度体感してみてください！　BAELSCOPEは、BORDERLESSですよ（笑）。
Reira：BAELSCOPEは名古屋のバンドですが、名古屋だけに偏らず、東京、大阪にもライブを展開していますので、機会があれば、是非ライブにも足をお運び頂き、BAELSCOPEの楽曲に触れて頂けたらと思います。これから更に勢いを増していくので、ご期待ください！！
HISATO：Cureをご覧の皆さん、こんにちは。10月20日発売の最新音源『　L　』はもうゲットしたでしょうか？　BAELSCOPEはこれからも更に今まで以上に勢力的に活動して行きます。そして今後より多くの方々にBAELSCOPEの楽曲を届けていくので、是非、生のBAELSCOPEを体感しに来て下さい。
Nao：何よりも是非一度BAELSCOPEの音源を聴いて頂きたいです。きっと何か感じて頂けると思います。そして、LIVEで音源では感じられない生の音で一体感溢れるサウンドを体で感じて欲しいです。
Masayuki：お互いが何かの"瞬間"になれるといいですね。

LIVE SCHEDULE
12／2（木）　大阪FANJ-twice
12／3（金）　HOLIDAY NAGOYA
12／7（木）　高田馬場AREA
12／28（火）　名古屋HEART LAND
INFORMATION
【Official Web Site】　http://baelscope.com/

Q. バンド名の由来や、バンドのコンセプトを教えてください。
バンドのサウンドコンセプトがミクスチャーを中心に色々な音楽を取り入れているので、バンド名も複数の違った雰囲気を持つ言葉を組み合わせた名前にしたかったので、色々考えました。その中で、アナログ的かつヴィジュアル系的な聖書に書かれている悪魔，BAELと、デジタル的かつ理工学的言葉からSCOPE。それぞれを組み合わせて一つの造語にしました。『人間を超越した存在からの思考』『悪魔的のレベルの力の物差しから、物事を見る』などの意味を含みます。

Q. BAELSCOPEの魅力をアピールしてください！
IC：色々なサウンドアプローチをしながらも、難解に聴こえさせないアレンジと統一力ですね。これは音源やライブで僕達の音に初めて遭遇した方でも、充分感じ取って貰えると思います。色々なサウンドアプローチをするからこそ、「聴きやすさ」にはこだわっていますし、それが出来るのもBAELSCOPEの魅力ですね。
Reira：常にメンバー皆が音楽に対して熱い心を持っている事ですね。それは、ライブのステージにも凄く現れる物なので、BAELSCOPEの強みでもあると思っています。メンバー各自の個性も凄く強いのですが、ICのメロディーにメンバー皆が信頼を持っているので、そこを軸にこのバンドは成り立って纏まっているのだと思います。ライブでの、ステージの統一感なんかも魅力の一つです。
HISATO：一つのものに捕われない、幅広く色々な物を取り入れられるバンドです。バラバラの音楽性から、各自が作る楽曲にICのメロディーが乗る事により、どんな曲調もBAELSCOPEらしくなる。BAELSCOPEはある意味ノンジャンルで、どれだけ聴いても飽きないことが魅力です。
Nao：ハードサウンドにデジタルサウンドの融合、耳に残るメロディー、バンドの一体感がBAELSCOPEだと思います。
Masayuki：メンバーの仲が良く、色んなジャンルを受け入れる度量があるとこです。BAELSCOPEの魅力と言われると解りません。逆に教えてください。それが魅力なのでしょう。

Q. 各メンバーの自己紹介をお願いします！
Vo.IC：バンドでは歌以外にも、サウンド面での最終的なまとめを任されているので、そこは病的にこだわってます。プライベートでは、おそらく一番地味じゃないですかね（笑）。何でもハマると、とことん突き詰めた限界の所までやりたくなる性格なので……趣味は持たないようにしています。でも、幕末と和と猫だけは愛してます。
G.Reira：バンドではリーダーとして、常に冷静に判断して、行動出来る様に心がけています。ですが、それを意識しすぎてか難しい顔してる事が多いようで、メンバーにすら顔色を伺われます（苦笑）。趣味は、小物集めですかね。香水だったり、時計とかが好きですね。
G.HISATO：バンド内でのキャラはいじられキャラです（笑）。ある意味、天性のいじられキャラらしいです（笑）。趣味は香水集めです。香水ってボトルも様々な形があって、好きなんです。
Ba.Nao：僕はですね～、普段は結構陽気に振舞っているイメージが皆には強いんじゃないでしょうか（笑）。元気な感じって言うんですかね（笑）。けど実際は結構引きこもりで、PC前でいつも過ごしてますね。プライベートだと口数も少なく静かなヤツです。意外と料理が得意だったりします。
Dr.Masayuki：ドラムを愛しています！　ドラムからの愛も感じれるようになりました。

裏キュアCure

編集部員による撮影裏話など☆

☆ゾロ　巻頭特集



1時間はどんな撮影にしようか打ち合わせをしたと思います。そんな中で龍寺くんのやりたい方向性を聞いていくうちに某海外アーティストのPVを思い出した私！　それをヒントにすぐに内容を決めました。この写真に写っている教壇は編集部手作り。板を買って来て計算して、編集部近くの小さな公園でノコギリで切って、とんかちで釘を打って、スプレーして…。こういう頭にあるイメージを形にしていくって凄く楽しい!!　そして何より、龍寺くんの発想はいつも刺激に溢れていて、ゾロとの撮影はとても楽しいです！　この写真は撮影中に龍寺くんが「火って使ったらまずいですか…?」と言われたので、私は「やろう、やろう!!」とノリノリ。この写真は結局使われなかったのですが、こちらでお見せします☆

☆R指定　撮り下ろし撮影



今回、シングルのタイトルが『波瀾万丈、椿唄』ということで、リーダー七星さんから"畳の和室で……"という要望をもらったので、和室をロケーションに一人1ページずつドーンと誌面を飾ってもらいました！　迫力ありますね。学ランの衣装ということもあり、雰囲気があっていてかっこよく仕上がりました！　和室にもいろんなシチュエーションがあるわけで、各自どんなふうに撮りたいかのアイディアを盛り込んで撮影したのですが、誌面でもわかるとおり、マモさんは非常にこだわっていました。カメラマン　横山さんも「ホームページに載ってるのマモくんじゃない」と言っていたほど(笑)。しかし、Cureの撮り下ろしだから！　と張りきってくれるのは本当に嬉しいことです♪

☆Cureカラートリートメント企画撮影

隔月で連載しているCureカラー企画、今月のモデルはシンディケイトまぁやさんとBLADEのLinさん。お二人ともレッド系のカラー+ローライトで鮮やかに誌面を彩っていただきました☆　また、今回はカラーの他にヘアサロンに新しく導入された縮毛矯正をLinさんに体験していただいたのですが……噂には聞いてたけど、想像以上にスゴイ！　バンドマンの痛んだ髪でもダメージが最小限に留まるという優れモノ!!　現場にはカラートリートメントや縮毛矯正の薬剤を研究・開発している「ヌースフィット」の社長も立ち会っていただき、Linさんの髪質に合った配合のトリートメントを作ってくださいました。ちなみに社長、ほぼ初めて触れるヴィジュアル系バンドマンに大興奮のご様子で、デジカメのメモリーが無くなるんじゃないかってくらい写真撮りまくってました(笑)。途中お遣いに来た社員さんと一緒にまぁやさんのピンクの髪に釘付け状態。っていうか、社長のところで作ってる商品なんですけど(笑)！

☆スタイルカウンシル　撮影

今回のモデルはSCAPEGOAT　さゅらさん★　可愛らしいイメージがあったさゅらさんですが、メインの写真は少し挑発的にかっこよくなっています。こちらの表情も素敵です(^^)　本人は「いつもはキメて撮影するから、なんか新鮮!」と、メイク工程の写真を撮影しているときは笑いがこみ上げてしまうときも(笑)。そして、この日のヘアメイクさんはメイクの勉強をしながらCureのスタイルカウンシルを見ていてくれたようです。嬉しいッ!!　バンドマンの方からは「憧れのコーナでした!」という言葉をよく聞くし、読者はもちろんヘアメイクさんからも愛されているという名コーナなのです！

☆Bands Shock Revolution'10 ～びじゅある祭～



今年で5回目となりました！　Bands Shock Revolution'10 ～びじゅある祭～。ライブの模様はレポートをご覧ください★　そういえば……先月表紙を飾ってくれたマイドラゴンの皆さま。己龍の大舞台のときには必ずと言っていいほど現れますが……セッションのときに現れましたッッ(笑)！　楽屋でそれらしき人影を見かけたとき、「まさか!?」とは思っていましたが。しかも、チャリティー三城さんはドナルドのような強烈メイク！　さらに、ガチュピン(ゴールデンボンバー、喜矢武 豊)も!?　素晴らしいまでの色とりどりな人々が集まっていました(笑)。残念ながら晴天の中でのフィナーレとはなりませんでしたが、最高のイベントでした!!

☆Honesty　JIN(HERO)撮影



JINさんのセクシーショットに悩殺された読者のかたも多いのでは!?(笑)　普段見られない姿だけにとにかく現場は大盛り上がりでして、カメラマン逸見さんも「じゃあ、ネクタイ外してってみてよ」とナイスアドバイス！　本人もかなり気に入ってくれたようで嬉しいです★　今回、「JINさんが思うHEROにおける大事なポイントとなる言葉を2つ考えておいてくださいね～」といって"chain"と"with"が出てきたのですが、あの風船に書かれている2文字はJINさんが実際に書いてくれました！　いい味出してます。来月はHERO巻頭大特集！　コチラもお楽しみに～★

Visual rock bar

GELLONIMO

1日店長募集してます！

打ち上げや誕生会、忘年会、新年会等でお店丸ごと貸します！友人のみを呼んでの一日営業も可能です。
予算等も相談に乗りますので興味がある方は電話にて問い合わせてみてください。

歌舞伎町で財布に一番優しい店を目指してます！

■ 年中無休（1/1のみ店休）

【営業時間】

■ open 23:00〜close 9:00

【料金システム】

■ table charge ¥500(free time)

■ 1 drink ALL¥500
※生ビール 焼酎 カクテル ソフトドリンク 他

■ bottle set ¥1,000(free time)
※各種ボトルキープあります

※注意※18歳未満の方の来店は固くお断りしております。
未成年者へのアルコールの提供は致しておりませんのでご了承ください。



visual rock bar GELLONIMO

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-38-1 新宿スキャンテックビル3F

Tel. 03-5272-3727

THE DEAD P☆P STARS KENZIの

KING of インディーズ

Vol.87 ★★ドリームパーティ★★★



萌えの祭典・アキバ系イベント「Dream Party」(ドリームパーティ)に我がStar☆BERRYプロダクションが出展しました。所属の桃杏める(とうきょうめる)ちゃん、頑張ってました! いろんな歌手・声優さん、新作ソフトや限定グッズ。また、あちこちにコスプレの人やメイドさんが歩いてました。オタクのみなさんといろいろ喋って、いろんな声が分かってきた。まぁ、結局どこのジャンルの人も熱く熱心に応援してくださるってことだね。次は春にあるようです。よかったら遊びに行ってください。
(2010.10.3(日)/東京ビックサイト西3·4ホールより)



このようにStar☆BERRYプロダクションの看板が!



ピンクばかりでかわいいブースに変身。



ご存知アイドルの雑誌Cure maniとCure dollも販売!
これで勉強しましょう。


アニメがペイントされた派手な車が展示。こだわりが感じられました。


大っきな特設ステージでのライブもありました。めるのリハーサル風景。


たくさんのお客様の前でめるりんぱ♪

NightingeiL G.カイエ Vol.18

どうもです。NightingeiL、ギターのカイエです。
もう11月も終わりに差し掛かってきた感じですね。今年もあと残すところあと少しって感じになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?
このコラムで俺が書かせてもらうのも、今年は最後って事になりますね。
まぁあれですよ。2010年。
NightingeiLにとっては波乱の年(笑)でしたね。まちがいなく。
相次ぐメンバー脱退。紺の物忘れの激しさが止まらない。ムクイのお菓子好きが止まらない。など、いろんな事件がありました。
そんな中、ハクヤという力強い新メンバーを加え、なんとか頑張っております。
いろんな事を乗り越えて、バンド自体はとても結束が固まっていますよ。
まさに、雨降って血固まる。

うまい。

いや、うまくない。

うまいうまくないかはどうでもいいとして、来年も気持ちを新たに、どんどん頑張ります。
音源もしばらく出してないし、いろいろと新しい試みもしていきたいと思いますので、来年も変わらず…いや、さらに応援して頂けると嬉しいです。
では、来年もよろしくお願い致します。
以上、カイエでした。



ArtCubeの~贅沢な箱~

最終回 Ba.N



こんにちはアートキューブのNです。急に寒くなってきましたねぇ 皆さん体調のほうは大丈夫ですか? 最近寒くなってきたので僕の大好きな深夜の徘徊の時間がどんどん短くなってきています…一日の一番の楽しみなのに… あ~寒いのなんてやだやだ~ さてさてアートキューブは12月12日に目黒鹿鳴館で3周年ワンマンを行いますよっ。この日はちょっと珍しい企画になっていて、第一部がアートキューブ各メンバーによるセッションになっていて、第二部でアートキューブのワンマンとなっております。セッションのほうにはあんな方や、こんな方そりゃぁすごい方々が出演しますので、楽しみにしていてくださいね。そしてこの日は、アートキューブ初のベストアルバム「Art Cube」の先行発売もいたします。もうこの日は楽しみがいっぱいの日ですよー。ぜひみなさん遊びに来てくださいねっ。さてさっき聞いたんですけれども、アートキューブのこのコーナー今月で最後らしいんですよ… え~~~やだやだ~まだいろいろ書きたかったのに~~~ 今度またこのコーナーに出させいただくようにこれからも頑張りますんで応援よろしくお願いしますねっ。ぢゃっ またねっ。

地下線の蠢き(うごめき)

UNDER CODE PRODUCTION 連載



第86回 PERESTROIKA/Ba.如月洸一郎

初めまして、PERESTROIKAの如月洸一郎と言います。
という事で、記念すべきコラム初登場! という事で何を書かせて頂こうかいきなり悩んでいるわけなんですが…。

そうだ!
最近、「ネガ」と言う超絶格好良いバンドが活動休止してしまったんですが、そのバンドのメンバーとPERESTROIKAのメンバーがそっくり過ぎるという噂が飛び回っているみたいなんです。
それで、俺も気になって実際に会ってみたらあれはまさしく…
ドッペルゲンガーかと!
しかし、俺はまだ生きています。
どこかが違ったんでしょうね。
助かりました。
ちなみに俺とそっくりなメンバーはベースのRayさんなんです。

彼は「ラム」というネコを飼っているんだけど、そのネコの写真がこれです。



可愛い写真なんですが、驚く事に実は俺も…
「ラム」というネコを飼っているのです!
顔も雑種もメタボ具合も全て一緒です。
いや~驚きですね。
という事で、ドッペルゲンガーバンド「PERESTROIKA」をこれからもよろしくお願いします。

アヲイ・オトギの「※これは食べられません。」Vol.11

今月のお題は…「仮面ライダー」

毎月編集部からのお題を出して、それについて語っていただくアヲイの連載!



そうですかそうですか、ついにこのお題を出しちゃいますか。オトギさんが興奮気味なのも仕方ないさ。何たって、今月のお題は「仮面ライダー」だからね。ブログの読者なら知っての通りだけど、オトギさんは大の仮面ライダー好きなんだよ。仮面ライダーの事となると目の色変わってしまうよ。とは言っても、この限られた文字数の中で、ライダーについて全てを語るのは困難。だから、オトギさんのライダー好きをちょっとだけ語ることにするよ。まず、ライダーは大きく分けて昭和ライダーと平成ライダーに分けられる。オトギさんが好きなのは平成ライダー。クウガ(2000年放映)以降のライダーのこと。平成ライダーの魅力というと、何たってドラマ性の高さ。非現実的なストーリーにもかかわらず、誰もが共感できるリアルな人間模様、人間の持つ心の光と闇、苦悩や葛藤を経て人間が成長する様を描いた作品ばかり。深いよ、ライダーは。もはや単なる子供向けだけの作品ではなくなってきてる。ちゃんとしたヒューマンドラマだ。そしてそんなオトギさんが一番好きなのが仮面ライダーキバ。[illegible]物悲しい世界観が好き。完全大人向け。特に46話は何度見ても泣ける。泣けるぜぇ。そしてオトギさんがライダーにハマるきっかけになったのが仮面ライダー電王。多分一番有名。ライダー初心者には一番見やすいし、本当に良いストーリーだからオススメ。決め台詞いっぱいあるしね。この際オトギさんも決め台詞作ろうかな。この際ってどの際かよくわからないけどね。はい、やっぱりこんな文字数じゃ語り切れん。最後に夢を語らせてもらう。将来、ライダーの主題歌を歌いたい。終わり。答えは聞いてないっ。

第5回 ZUCKYコラム Vo.勇



先日、某レンタルショップで2泊3日(にはくみっか)を2泊3日(にぱくみっか)と言い切ってしまい赤面しました僕です。
以下、やりとり。
店員「こちら新作になりますので当日もしくは1泊2日、2泊3日になりますがどういたしますか?」
僕「2泊3日(にぱくみっか)でお願いします!!」
店員「えっ!? あっはい2泊3日(にはくみっか)ですね」
僕「赤面…。。」
店員「含ミ笑イ…」
恥ずかしくてそそくさと店を後にしたが店員同士でネタにされてるよね絶対><

日本語って難しい。。皆様も気をつけて!!!!
そんな感じでこのコラムも2週目なわけで。。大河君から投げられた御題は「フェチ」なわけで。。
これはオレの7フェチを熱く綴れば良いのかな? それともフェチの定義について熱く綴れば良いのかな? きっと読者の皆さま的には前者の方が面白いと思うからそちらを綴っていこうかな。ずばりオレのフェチは「パスタを食べる時の利き腕じゃない方の腕フェチ」です!! きっとこの段階ではみんなの脳内に「?」が浮遊している事だろう。少し解説するとパスタを食べる時の利き腕じゃない方の腕!! これぞまさにその人の自然体が出る1つの瞬間なんじゃないか!? と思う。やはり老若男女問わず人と付き合っていく中で「自然体!!」これはオレの中で凄く大切なんだ。心が厚化粧だとこっちも距離を空けちゃうしこんな時代だから余計にね>< まぁパスタじゃなくても良いんだけど(笑)自然体が良いよねって事だ!! なのでみなさんオレの前では自然体でね(はぁと)邪魔な壁はぶち壊し末なが〜く付き合っていきましょっ(溺愛)

でわそろそろつかさへのお題を!!
次の号はクリスマスシーズン真っ最中って事で「理想の女子と過ごす理想のクリスマスの過ごし方」これで行こう♪
でわまた。アデュ(手r)

「己龍ノ 鳴カヌナラ 殺シテシマエ ホトトギス」

其の五 ドラムス. 遠海准司ートカイジュンジー



おっす!
己龍のコラムも5回目って事でやっとこさ俺に回って来たぜ!
どうも、ドラムの遠海准司(とかいじゅんじ)です!
今現在このコラムを書いているのがコラムの〆切ギリギリ!! なんだけど狂瀾怒濤ツアーの真っ只中で時間が過ぎるのがめちゃめちゃ早い!
てか、ぶっちゃけ2010年始まったな? って思ってたらもうすぐ今年も終わっちまうし!
って言うまさに怒濤の1年を送って来た訳だが!!!
だーがしかし!!
あまりの怒濤さに年始にたてた目標を一つもやれてないっつーね!!
うわー。だから来年こそは一つずつ目標を達成して行こうと思ってるぜ。
まあ、その目標は次回の俺のコラムでちょいちょい書いていくぜ!
そんな訳で、また5ヶ月後に会おう!
そして、このコラムを全部読んでくれた己龍ファンの君は12月3日の渋谷O-EASTに絶対!!! 来てくれよな!
んじゃまたな!

THIRTEEN MUSIC「13番目の物語」



Chaos System Ba.RUI

どうも、Chaos System BassのRUIです!
9月、10月に連続でシングルCDを2枚リリースした訳なんですが、早速皆さん手にとって聴いてもらえたでしょうか?
Chaos Systemの音源としては2月にオムニバスに収録された『FLASH BACK』以来の音源になるんですけれども、『漆黒』『純白』の両方を是非手にとってみて、両方合わせて一つの作品として聴いてもらえるとうれしいです!
ちなみに漆黒の2曲目、『Needle Play』の2回目のAメロではベースソロ的なアプローチも聴かせられると思いますので是非そこも楽しみながら聴いてみてください♪
初音源でオムニバスに収録されている『FLASH BACK』の頃よりも大分Chaosらしいベースに近づけていると思うのでこのまま進化していけるように日々頑張りたいと思います!
あとはやっぱりライブバンドなのでライブに来て一緒に暴れましょう! 会場で待ってます♪

UnsraW 勇企のコラムラコムラ返り Neo

Karte 06



あ、どうも僕です。
あ、さて、3ヶ月連続主催&会場限定CDリリースが始まりました。
存分に味わってくださいね。

最近のワタクシといえば、ひたすらサギョウサギョウサギョウザ餃子な感じです。
そんな俺は今完全なるザキヤマ中毒です。
唯一、休まる時間と言えば彼を見つめている時です。
もう首ったけです。
抱きつきたいです。
もはやあの白シャツになりたいです。
クルーーーーー的な方向で。
こんなん書いてたらまるで
「え、勇企ってゲイなんじゃない?」かと思われるかもしれませんが、
ご安心下さい、ワタクシ、ゲイでもなければバイでもありません。
何故化粧しているの?
こう聞かれたら口を揃えてこう答えましょう。
…ホモだからよ!
とりあえず、リチャードホールを見てみてください。
冗談はさておき、とりあえず3ヶ月連続リリースCDは必ずGETしに来いよ。
最強なんで。
詳細はHPでよろしく。
じゃぁまた来月まで。

Artist Society
シェロウ・アーティスト・ソサエティー連載
～社交界～

第五十回

Sherow Artist Society／
代表.KAMIJO(Versailles)



ボーンジュルジュル。。。。KAMIJOです。
急に寒くなってきたね。スタジオから外に出るたびに感じる冷たい空気でいろいろな事を思い出します。思い出は心だけではなくて、体も覚えているよね。肌寒いほど切ない気持ちになって、それに比例するように暖かい気持ちにもなります。

僕の体が覚えている冬の思い出は仙台マカナの楽屋の水道の冷たさ!!
あれはやばいっ! 顔を洗っている途中で、まだ顔中に泡があるのに諦めたくなるくらい冷たい!
何回か「ぬぉ～!」って叫びながら耐えたりしたなぁ(笑)
鹿鳴館の楽屋前の天井に頭をぶつけるのと同じように、ライヴハウスの洗礼だよあの冷たさは!

話はそれましたが、僕の大好きな冬の到来。
今年はロマンティシズムの集大成となる曲を書きたいな。

DaizyStripperのストリップ劇場
第23章
G. なお

おめでとさん
(☆ω☆)
記念すべき今回は,
なおべさんが当番です
(>ω<*)
やったね!

ところで最近,めっきり寒くなってきたし皆様はいかがお過ごしでしょーか??
なおべさんは冬服を買って沢山着込んで移動中は常に御布団に入っている感じ
(*σ＿σ)

そんな現在DaizyStripperは
ダウトちゃん達と一緒に全国tour中なんで御座います(☆ω☆)

初めて行く地域などが沢山あって毎日毎日が新鮮だし
ドラムの風弥んは機材車で移動中にイキなり車を止めて
風弥『俺な…DaizyStripperのメンバーが大好きやねん。俺はコイツらと出会ってから人生が,3…いや8倍楽しくなった。
だからこのメンバーで,あの頃の爆風スランプ超えたるんや!』
って大声だして言ってた(>ω<*)
そんな風弥ん大好きだよ!!:°(。ノω＼。)°・



次回はBassのReiによる【フォークとスプーンの間のやつ最近みなくなったね】をおーくりーします☆
でわ

また

恐縮ッス(☆ω☆)ノシ

ジェナイトゴーゴー 熱少年★発展中

第74回目は シネマストリップの G.AKIHISAです。

どうも～! 俺様紳士・アキヒサです! すっかり寒くなってきましたが、いかがお過ごしですか? これからの季節、炬燵は必須です。うっかり炬燵で寝てしまう、なんて事もよくある話。でも起きた時、喉がガラガラになるよね! だからやめましょう! 炬燵と言えば、ミカンというのが世間一般の組み合わせだと思うけど、俺的には、断然炬燵にビールなんだよね! ヌクヌクとしながら冷たいビールをグイッとかっ喰らう…もうたまらない! さて、少し話は反れたけど、要は炬燵で寝ると風邪引くからやめろよ、って話! さて、気が付くと今年も残すところ一ヶ月程となってしまいましたね。2010年も残すところ僅か。そう言えば、来年はアナログ放送が終了します! みんなおうちのテレビは地デジ化したかな? 俺は去年の暮れに地デジ対応テレビ買ったから安心! 俺はそんなにテレビ見る方じゃないけど、テレビが見られなくなるって考えたらテレビの無い生活って考えられないなぁとふと思った! うーん、思った事をひたすら書き綴ってみたけど、まとまりのないコラムになっちゃったな(笑)コラムって難しい!
まぁ余談はこれくらいにして、シネマストリップさんは12／14に高田馬場AREAで主催イベントを控えております。全力のステージを魅せるから絶対遊びに来てくれよな!



DOG inThePWO パラレルワールドオーケストラ Part. 5
DOGの毒コラム Vo.春

おなにばー!
DOGの春だよ(")
知ってる?
DOGは11月27日にワンマンライブがあるんだよ!
渋谷WOMBだよ!
そしてタイトルは『青空ROCKET』
このタイトルには、『青空のした俺様のROCKETからあふれでる熱を皆の顔にぶっぱなしたい』という熱い気持ちが込められているよ! 下ネタだよ!

さて、Cure先月号でDOGのBass、メイ君から今回のお題を頂いたんだけど…
ふむふむ!
春の素敵な伝説規模のやんちゃな武勇伝を紹介してくださいな
って事なんだね!
それはあれかな! ファンを幻滅させてしまわないかな?
大丈夫かな?
あと伝説は難しいかしら(-'3')
と、いう事で今回は!
今までの武勇伝ではなく全く新しいやんちゃをしに行ってきました!
そして早速某日にお春が向かった先は渋谷の駅前のスクランブル交差点のすぐ近く!
待ち合わせ場所としてfamousな渋谷ハチ公!
面白い事ないかなーって思って
スタジオ終わりの深夜に時間を見つけて行ってきたよ!
近くをうろうろしながら人間観察をしていると(-'3')ジー
目に入ったのは絶滅危惧種!『センターGUY!!』
…
……
…………
……………
………………
…………………
友達になったよ(-'3')
パラパラ道端で教えて貰ったよ(-'3')
最近毎日メールしてるよ(-'3')
…でも、メールの内容がいまいち解読出来ないの…
恐るべし絶滅危惧種…

以上! 春でした(-'3')ｺﾝﾅﾝﾃﾞﾖｲｶｼﾗ

次回のミズキにお題を出します!
作文を書いてくだちい(-'3')
お題は
「僕の危ない趣味～気になるアノ子に●●しちゃえ!～」
結局下ネタだよ! ばいばい(-'3')



HERO JINの…「雑誌で質問タイム」



Q:疲れた(>_<)膝まくらしてえ(^O^)もしくは腕まくら(^O^)
A:腕が折れる(^0^)

Q:尽たま尽たまー。僕は尽たま 好きだよ(>_<) 尽たまも僕の事好きだよね(^O^)?
A:僕っ子乙(^0^)

Q:最近便秘なんだけどどーすれば出る(^O^)?
A:医者行け(^0^)

Q:今、7時間目。高橋がウチの先生になって(^o^)で、ちゅーで起こして(^o^)
A:きも(^0^)

Q:千秋先輩ー＼(^o^)／大好き(>3<)チュッチュッチュッ♪
A:千秋先輩に言え(^0^)

Q:ねー、友達に「お前脳ミソないから昆虫みたいだな」って言われた(^O^)尽は昆虫好きだよね? ////
A:そうでもないよ(^0^)

Q:高橋が園長の動物園があります(^O^)ヒロインが詰め込まれているオリの前にある看板には何て書く?
A:ゴリラ(^0^)

Q:可愛くて天才で家事も出来る完璧な私にあだ名つけて(^O^)
A:はえ(^0^)

以上! 今月はこんな感じ(^O^)
皆も質問があったらキュアさんに質問を送ってね(^O^)面白い人5人くらいに俺の[illegible]うかも考え中! 待ってるよ(^O^)

犬神明の「都市伝説さん いらっしゃい!」

第48回目「フリーメイソン入門2」



おいっす! 白塗り界の影の支配者こと犬神サーカス団の犬神明です。
わわ! 犬神サーカス団の新作アルバム『ビバ!アメリカ』が発売延期になっちゃった!
楽しみにしてたCureっ子、ごめんよ。この号がでるころには発売されてるといいんだけどな。
もしや!? 今回の発売延期はフリーメイソンの陰謀によるものかも知れないぞ! 犬神サーカス団の音楽を聴くとみんな頭が良くなってしまう、そうなると世界征服をもくろむ団体としては都合が悪いんだな。うんうん。まあ相手がフリーメイソンならしょうがない。長いものにはマカレナっていうじゃないか。
流行ったよねマカレナw。
でもレコ発のツアーは予定通り決行中だから、みんな遊びに来てくれよ!

さて今回もフリーメイソンについて語ろう。
本来フリーメイソンは「自由・博愛・平等」を掲げる18世紀イギリスで結成された友愛団体なのだが、都市伝説的にはユダヤ人による世界征服を企む秘密組織と捉えられているんだ。そんなフリーメイソンの陰謀と囁かれてい最も代表的なものを紹介しよう!

「世界人間牧場計画」
フリーメイソンの科学者によって結成された三百人委員会。彼らが指揮をとって現在も実行中なのが世界人間牧場計画だ!
まず、増えすぎた人口を間引くために世界中の生きる価値のない人間(推定30億人)を抹殺する。世界各国の教育機関を破壊する。キリスト教を撲滅する。ドラッグを合法化する。ポルノ解禁にする。世界の経済を混乱させる。こうして堕落していった人間たちを洗脳して家畜のように飼いならし、奴隷にする計画だ。

うっー! 怖い! でも生きる価値のない人間を殺すためにエイズという病気は生み出されたとか、新型インフルエンザ菌は三百人委員会によって毎年散布されているとかは都市伝説としては有名だよね。あと三百人委員会はロック音楽を流行させることによって人間を堕落させてるという噂もあるんだよ。例えば後期ビートルズの曲はドラッグ体験をテーマにしたものが沢山あるよね。あの時点で若者はドラッグ=かっこいい! と思っちゃったんだ。それ以降ドラッグ体験をテーマにしたロックはサイケデリック・ロックとして定着したジャンルになっている。
しかも若者はそれがカッコイイと思い込んでる。ビートルズに大麻を勧めたボブ・ディランやマネージャーのエスプタインはユダヤ人だったことを考えると、これもやはり計画の一環なのだろうか?
家畜になんてなりたくないぜ!
いや、それ以前に生きる価値のない人間として抹殺されないようにしよう。
とりま次回につづく!



ゾロコラム

第20回 Dr.裕哉

また夜になった頃、僕たちは大阪の街に入っていた。
目標の大阪に着いたのに誰も喜んでいない。
もう体力の限界だった。
僕たち三人が頭の中で考えている事は同じだ。
それは帰り道の事だ!!
また同じ距離を自転車をこいで帰ると思うとげっそりする。
当初は大阪で買い物したり観光する予定だった。
しかし、遊べる体力は残されていないし、そんな時間があるなら一刻も早く帰りたかった。
そこで僕たちが選んだ選択はカレーを食べたらすぐ帰るだった!!
それはタコ焼きでもお好み焼きでもなくチェーン店のカレーだ!!
でも最高に美味しかったのを今でも思い出せる。
そんな美味しいカレーを食べ終えてあっさりと大阪にさよならした。
大阪滞在時間は一時間くらいだったと思う!!
しかし帰り道は僕の人生において大きな経験を与えてくれた。
帰りに野宿を二回して一回は死にかけた。
自転車を夢中でこいでいて体が熱かった僕は寝袋に入らずにそのまま壁にもたれ座りながら寝てしまった。

12月25日の真冬に…。

つづく。

exist † trace 真夜中の給湯室

～第十四夜～



Ba.猫人

どうもベース猫人です。
苦手な夏が終わり漸く涼しくなり始めた今日この頃…(十月末現在)皆さんはどう過ごしてる?
さて今回は最近起きた不思議な事を話そうか…

まず…
一つは亡くなっていた人を目撃した事。
見た後にかなり前に亡くなっていた事を知って驚いたね。

二つ目は部屋に戻ると棚に飾ってあるフランス人形が度々落ちている事。
部屋に誰か入った形跡は無いんだがね、不思議だ。

三つ目は夜中目が覚めたら部屋の中が白い煙に覆われていた事。
火事かと思ったが次の瞬間には跡形も無く消えたからな…不思議だ。

とまぁ生活していると不思議な事が良くあるものだ。
特に悪い事は起きてないから問題は無いけれど。
皆はどんな不思議体験をしている?
機会があったら聞いてみたいものだね。
それじゃあ今回はそんな所で…

夜道にお気をつけて……

不良品種 花少年バディーズ

～18回目～ 広志

「チキン少年 広志のオモロない話」

[花少年バディーズOfficial Web-site] http://baddies.jp



やあ。広志だよ。この号が出ているころには、9月からスタートした単独公演オンリーツアーのファイナル! 恵比寿リキッドルームも終わって、レコーディングに突入している頃かな。でも一これを書いてる今はリキッドルーム単独公演直前なんですなぁー。あードキドキすー。ってことはもう11月突入で、今年もそろそろ終わるじゃないかい。来たよ来たよ、スキーの季節が! 子供の頃はスキー少年だったのさ。今やったら、骨折間違い無しだけどね! 冬になれば、ほぼ毎日友達とスキー。そんな中流行っていたのが…リフトから飛び降りること。絶対真似しないでね。骨折するから。
すごく仲良かった友達が「おれスノボー上手いぜ!」と言い出したので、一緒に行くと…骨折してました。見栄をはるのも、ダメ、絶対。自分、高校の頃のあだ名は「白骨」でしたが、障害一度も骨折はしたことありません。牛乳嫌いです。チキンですが、体は丈夫です。

エキセントリックなしりとり

11回目の担当
Vo.郁磨

『「ちょうかく」聴覚』



KAJIの「いのち」から「ちょうかく」聴覚と言えば、12月29日リリースのシングルBLINDNESSは、目が見えない故に覚醒された聴覚っていうキーワードがあるんですよ。耳って目以上に物事を捉えることがあるんだなってことたまにない? よくホラー映画とかで音がだんだん忍び寄ってくるシーンとか、あれは確実に聴覚に訴えかけて来る効果だよね。音楽なんて特に聴覚での娯楽だけど、俺の音楽はLIVEで観て聴いて体感する、そんな音楽を続けて行きたいな! もちろん楽曲として、音源のクオリティや表現はどんどん進化させて、CDでももっともっと楽しめるものは追及してくけどね! いろんな形で音を楽しみたいと思ってます。



「ロンシエルの憂鬱」

Part. 16

砂月連載

1.山本タカト　キマイラの柩　(画集)
2.山本タカト　キマイラの墓標　(個展)
3.JEAN COCTEAU　おそるべき親たち　(舞台)
4.ハロルド.ピンター　The collection(舞台)
5.プリーストリー　夜の来訪者　(舞台)

今月僕の感性を刺激させられた芸術作品トップ5は以上の通り

9月1日にリリースしたUPPER REGIONのジャケット画を書いて頂いた山本タカトさんの個展を見させて頂いてかなり感動しました
本人とお話した時に聞きたい事を幾つかお聞きする事が出来てすごく嬉しかったです



作品につけられたタイトルがかなり僕好みで言葉(タイトル)を見て作品を見たらいろんなイマジネーションが膨らんできます
想像力をかきたてられます

そんな曲のタイトルも僕もつけたいなぁ…
なんて考えたりしました
タカトさんの画集のキマイラの柩にはUPPER REGIONも掲載されているので興味のある方は是非見てみてください

東京芸術劇場で行われた
おそるべき親たちの舞台も刺激的でした
白から黒に変わる瞬間
そんな愛のかたち、人間心理を垣間見た気がします

来年頭にはツアーが決まったので
作品から得た感性を生かして行きたいです

DEATHGAZE

15回目

月刊「でらえれぇ!」

今月の記事 Dr.直樹



こんばんは、直樹です。
もうすぐ誕生日を迎えるのですが、誕生日といえばプレゼントですよね、やっぱ!
そんな、誕生日プレゼントのあまじょっぱい(ハッピーターン的な)思い出話です。

今でも憶えていますが、小学生の頃…ドラクエ3が発売されて、それを発売日に母親が買ってきてくれました。
いつもは「勉強しなさい」「外で遊びなさい」という母親が、なぜか。幼いながらも愛情を感じました。

その後、ロマリアに到達した時のフロッガーの強さは今だに忘れられません。
闇の世界で冒険の書が消えた衝撃も、忘れられません。

R指定の『欲シガリマセン勝ツマデハ』

第二回目は… G.Z

悩む角には福来たる。



最近価値観というものについて色々と考えてる気がするZです。

そもそも価値観とは
物事を評価し,行動を決定するときの基準になる、何にどのような価値を認めるかという個人個人の判断。です。

要するに人それぞれってこと。
自由気ままに生きるのもよし。
誰かに従って生きるもよし。
そこにどのような価値を見いだせるかがが大事なんだと思う。

ちなみに価値観がにてる人はいても全く同じ人はいないんじゃないかなと思うけど世の中に絶対はないからもしかしたらいるかもね。

とにかく自分の意見や意志は今まで生きてきた経験の中で見出してきたものでありそれが自分自身なんだ!
と思えることって本当に大切な事だと思います。
だから自分自身というものを大事にしてほしい訳です。

この世の中はいろんな価値観を持ってる人がいっぱいいる。

生きることに不自由することはあっても思考することに規制はない(=ZωZ)ノ



Shimizuya Records連載 『乙女コラム』

第30回　Ba.緋遊

もう寒い時期になりましたね。。。
Lycaonは3年目を迎えて新たに第二期Lycaonとして動き出したわけですが無事First single『EROS』をリリースすることができました。
もう君は手に入れてくれたかな!?
あのPVを見た君はまた新たに大人の階段をまた一歩上がったことでしょう!!笑

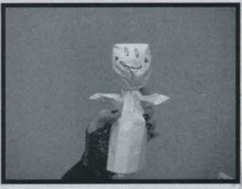
このコラムを読んでる頃はonemanとFriend ship tourの真っ直中かな。
幅広く地方も回るし是非見に来てな!!
熱い夜を一緒に‥
風邪には気を付けてな^^)／

STAR BACKSTAGE COFFEE

■この編集後記を書くときに1ヶ月間を振り返るわけですが、毎月毎月本当に濃い毎日を過ごしているなぁと実感します。ありがたいです。今回は担当させていただいているMoranについて書かせてください。久しぶりに取材でお会いしましたが、本当にこの1年間はいろいろなことがあったと思います。個人的にZillくんはギフトの頃から見てきたのでたくさんの思い出があります。その後のKuRtでもCureでたくさん撮影をしました。Moran始動前、挨拶をさせていただくため活動直前に行っていたライブの楽屋へ行ったとき、Zillくん以外のメンバーさんと直接今まで面識がなかったけどZillくんと久しぶりに再会して、まったく昔と変わらない人柄で気を使ってくださったのを覚えています。そこからMoranで2度も巻頭を飾っていただいたりと、ライブや取材、撮影でお会いできることが楽しみになりました。そんなZillくんの訃報を聞いたとき、携帯を持つ手が震えてずっと止まらなかった。先日の追悼ライブへも行きました。全バンドのライブもものすごく楽しませていただいたのですが、久しぶりな方と再会したこともあったり、なんだかすっごく温かい気持ちになれて、これはZillくんの人柄が溢れている場所になっているんだと感じました。今回のインタビューでのHitomiさん・Soanさん・Siznaさんの言葉は本当に染みました。これから解凍されるMoranはこの先もずっと見ていきたいバンドです。Zillくんに心からありがとうを言いたいです。(わ)

■先月末のハロウィン、皆さんはいかがお過ごしでしたか? ワタクシはというと、毎年恒例となっているアニメコンベンション「オニコン」へ参戦のためヒューストンまでひとッ飛びして参りました☆　今年のゲスト我羇道のメンバー・スタッフさんと共に一路アメリカへと旅立ったわけですが、乗り換え地のデトロイトにて荷物検査に引っ掛かり、耀矢さん・TOSSYさん・私の3人だけ乗り換えるハズだった便に乗れず……次の便に乗れるかも分からない状態のままデトロイトにて絶望の4時間を過ごすという大トラブルに出ばなをくじかれたものの、イベント自体は超超超大成功! 初日のライブでは機材トラブルに見舞われヒヤヒヤしましたが、他は至ってスムーズに進行、お客さんも大喜びで崇太郎さんのテンションも上がる上がる(笑)!!　しかし、我羇道のメンバーさんは何故あんなに賑やかなのでしょうか。。今まで海外に同行したバンドさんの中でトップ1を誇る賑やかさ!　スタッフ一同腹がよじれるくらい笑わせていただきましたよーっ…というわけで、そんな珍道中の様子は来月号にてレポート。お楽しみに☆(リカツベ)

■今月はなんといっても大阪のBands Shock Revolution'10でしょうか。あいにくな天候の中でしたが、今年は総勢10バンドの熱いステージを見ることができて大満足!　やっぱり、野外で楽しむライブは一味違って楽しいですね。終盤はものすごく雨が降りしきっていましたが、それもなんだか楽しく思えてテンションが上がってしまうから不思議。そして今年はMCに浅井博章さんを迎えて転換中はバンドメンバーを呼び込んでトークをしたり、浅井さんセレクトによるBGMにも会場は盛り上がっていました♪　そのBGMで、大阪を拠点に活動しているバンドの曲が流れると一斉に振りが起こります。さすが大阪!　そして、楽屋におじゃました際にDaizyStripperの机にてるてる坊主を発見!　Reiさんが作ってくれたんだそう、顔がかわいらしい♪　ライブ中は、ばっちりマイクスタンドに吊るされていて、1曲目の『ダンデライオン』のときには雨が上がりましたからね、さすがは"太陽のバンド"です。そんなDaizyStripperが巻頭特集を飾ってくれました!　そちらもぜひ★



一方、今回インタビューしたex.SINCREAの4人で結成されたFEST VAINQUEUR。彼らのライブを見に行った日も大雨だったのですが、後日のインタビューで「僕ら普通のライブの日も雨多いし、ワンマンのときって必ずと言っていいほど雨だったんですよ。あと、移動日とかも……」。なるほど、こちらは"嵐を呼ぶバンド"のようです(笑)。さて、早いもので2010年もあと1ヶ月ですか……今年ラストの「Cure」の編集作業、気合い入れて頑張りますかっ!(ア)

- お詫び -　Cure Vol.87　アンケートQRコード読み取り、不具合について

この度、Cure Vol.87　アンケート(読者プレゼント応募)へのQRコード読み取りにおいて、サイトに接続されないという不具合が生じました。
読者の方にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。つきましては、臨時のアンケートフォームを開設いたしましたのでご利用ください。アクセスは記載のQRコードからお願いいたします。また、Cure Vol.87の読者プレゼント応募の〆切が11月20日(土)となっておりましたが、不具合が生じた関係上、受付を12月20日(月)まで延長させていただきます。今後とも弊誌「Cure」をご愛読のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

Vol.89　2月号　-次号予告-

二大巻頭大特集

HERO × シンディケイト

来年1月にNew Album『Life』をリリース。確実に自分たちの理想としてきた"音楽を伝える"活動を実行しているHERO。
そして、"ダサカッコイイ"をコンセプトに活動し、唯一無二の存在でインパクトを与えているシンディケイト。
この2バンドが2011年鍵を握る要注目バンド!!　乞うご期待★

次号は12月21日(火)発売です。

あのアーティストから
アンケートに答えて
プレゼントをもらおう!

大放出! 読プレ

今月号に登場して頂いたアーティストのグッズや私物などお宝プレゼントがどっさり! 愛するバンドのアイテムをゲットして、大切な宝物にしよう!
応募のメ切りは12月20日(月)です。

←左のQRコードからアンケートにお答え下さい。きちんとアンケートに答えてくれると当選確率が高くなりますよ! たくさんのご応募、お待ちしています!
※サイン入り

ゾロ

Sorry No Photo!

※サイン入り

2. サイン入りポスター



※サイン入り

1.サイン入り撮り下ろし表紙画像
1名様

-OZ-

Sorry No Photo!

※サイン入り

6.サイン入り集合アー写
+シュシュ セット
3名様

JIN(HERO)





※サイン入り

5.ファッション企画撮り下ろし写真
各1名様
※どちらのパターンが当たるかはお楽しみ!

R指定



4.タオル　1名様

DaizyStripper



3.チェキホルダー　3名様

Arc



※サイン入り

10.チェキ　4名様(各1名様)

E'm~grief~



※サイン入り

9.チェキ
4名様(各1名様)

chariots　戮

Sorry No Photo!

※サイン入り

8.チェキ
3名様

お遊戯わが魔々団×[PaRADEiS]



※サイン入り

7.サイン入りポスター
3名様

ZAGADO

Sorry No Photo!

14.アクセサリーのムーンビームスより
リングのプレゼント(ZOR-09)
1名様

(問)03-3467-5175
http://www.zagado.com

MAD DOG ROCKERS



13.ハンドメイドアクセサリーのMAD DOG ROCKERSより携帯ストラップ:
1ナットボルト・スタッズクロス
[mst-000043]のプレゼント
1名様

http://mad-dog-rockers.ocnk.net

美容室　CLIP JOINT GOD



11.新発売のキュアカラーシャンプー

(ピンクシャンプー/シルバーシャンプー)
各1名様　※希望の色を明記の上、応募してね!



12.キュアカラートリートメント

(ベイビーピンク/ライトパープル/サファイアブルー/チェリーピンク/925シルバー/アッシュミルクティー　各100g)
各1名様
※希望の色を明記の上、応募してね!

URL　http://www.clipjoint-j.com
通販専用ダイヤル:03-3940-3357　【全国通販可能】

Like an Edison Release Information

東京店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-15-14 坂本ビル1F ☎(1F)03-3369-3119
名古屋店 〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須2-1-15 伏見ヨックスビル2F ☎052-229-8211
大阪店 〒542-0086 大阪府大阪市中央区西心斎橋1-6-8 トムズハウスビルディング2F ☎06-6252-6262
Like an Edison.com ラフォーレ原宿店 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿B1F ☎03-3746-6002

葵 from 彩冷える
Maxi Single 11/24 Surrender Love
初回限定盤A ¥1,500／初回限定盤B・通常盤 ¥1,200
★封入特典:(通常盤のみ)トレカ

アヲイ (イベントあり)
Maxi Single 11/24 abelcain
限定盤 ¥2,310 通常盤 ¥1,680
★オリジナル特典:(限定盤)メッセージDVD (通常盤)アーティストフォト5枚組

Kannivalism
Maxi Single 11/24 rememorari
初回限定盤 ¥1,890／通常盤 ¥1,260
★オリジナル特典:(初回Aまたは B)アーティストフォト3枚組 (通常盤)集合柄フォト さらに2タイプご購入でメッセージDVD ★メーカー特典:ポスター

通信販売専用ダイヤル
0120-624-999 お問合せはお電話で!
もしくはライカエジソン東京店(03-3369-3119)まで!
全国一律 送料400円!!
※代金引換の場合は手数料が別途...

WEBショップ PC> http://www.like-an-edison.com/

通信販売をご利用で、名古屋／大阪のイベントへご参加希望のお客様へ
通信販売でもイベント参加可能です(但し枚数制限がございます) ※一部対象外のイベントがございます。詳しくは通販センターまでお問合せ...
通信販売は東京店で受付しております(名古屋店／大阪店では通信販売を行っておりません)
尚、イベント参加希望のお客様の通信販売の受付は現金書留のみとなります。

THE KIDDIE
Full Album ★オリジナル特典あり
11/24 BRAVE NEW WORLD
初回限定盤 ¥3,200／通常盤 ¥3,000

ZUCK (イベントあり)
DVD Single ¥1,890
11/24 零星〜ゼロスタ〜

DaizyStripper
Special Box 11/24 4D-BOX
〜Perfect Visual Archive〜 ¥4,500
★オリジナル特典:ポスターカレンダー

お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】
東名阪ワンマンツアー記念 旧譜フェア 開催中! ライカエジソンにてワンマンチケット発売中!
インストアイベント開催&アーティスト写真プレゼント!
期間中、現在発売中の東名阪いずれかのワンマン公演チケットをご持参の上、お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】商品いずれか1枚をご購入の方にワンマンツアーに併せて行われるライカエジソン3店舗インストアイベントにご招待します!さらに過去のアー写6種を復刻、CD1枚につきお好きな写真を1枚差し上げます!!
2010年10月13日(水)〜12月19日(日)まで

Virgil (イベントあり)
Mini Album 11/24 innocence ¥2,300

摩天楼オペラ
Best Album 11/24 INDIES BEST COLLECTION ★オリジナル特典:フォトセットD ¥3,675
Mini Album 12/22 Abyss ★オリジナル特典:アーティストフォト6枚組 初回限定盤 ¥4,500 通常盤 ¥2,500

AYABIE (イベントあり)
Full Album 12/1 Virgin Snow Color -2nd season-
限定盤 type-A・B ¥3,500／通常盤 ¥3,150
★オリジナル特典:アーティストフォト4枚組(別柄)&メッセージDVD(4店舗別内容)

-OZ- (イベントあり)
Best Album 12/1 BEST ¥2,800
★オリジナル特典:インタビューDVD

Lc5
Maxi Single 12/1 STORY
初回限定盤A・B ¥1,800／Lc盤 ¥1,260

シド NO IMAGE
Maxi Single 12/1 乱舞のメロディ
初回限定盤A・B ¥1,700／通常盤 ¥1,250

ゾロ NO IMAGE
Full Album 12/1 KIGA
初回限定盤 ¥3,465 通常盤 ¥3,150

電脳オブラァト (イベントあり)
Maxi Single 12/1 あきすとぜねこ ¥1,800
★オリジナル特典:東京店、原宿店『DVD映像イズム1 激動編』 名古屋店『DVD映像イズム2 メロウ編』・大阪店『DVD映像イズム3 カオス編』

MERRY NO IMAGE
Maxi Single 12/1 夜光
初回限定盤 ¥1,890 通常盤 ¥1,260

R指定
Maxi Single 12/8 波瀾万丈、椿唄
鶴 type ¥2,100／亀 type ¥1,575
★オリジナル特典:亀 type:アーティストフォト5枚組 鶴 type:スペシャルコメントDVD(パーソナルコメント&全員ver.)&アー...

Administrator NO IMAGE (イベントあり)
12/8 Maxi Single Promise
初回限定盤 ¥1,890／通常盤 ¥1,575

M (イベントあり)
12/8 Maxi Single 雛鳥 ¥1,260

キャンゼル
LIVE DVD ¥5,250
12/8 CANZEL LAST ONE MAN LIVE 【FUTUERS】 AT AKASAKA BLITZ
★オリジナル特典:6枚組ライブフォトセット

己龍
12/8 LIVE DVD 狂華乱舞
—二〇一〇年八月六日渋谷クラブクアトロ単独公演— ¥4,980
★メーカー特典:オフショットDVD

DEATHGAZE
Full Album 12/8 BLESS OUT
豪華盤 ¥4,410／通常盤 ¥3,150

PieRiS
Mini Album 12/8 StyLize ¥2,100

AUBE
Maxi Single ¥1,260
12/15 THE FARTHEST GATE

the GazettE NO IMAGE
12/15 Maxi Single PLEDGE
Optical Impression A・B ¥1,785
Auditory Impression ¥1,260

Sadie (イベントあり)
Maxi Single 12/15 Juggernaut
初回限定盤 ¥1,800／通常盤 ¥1,200

東京ミカエル。
Full Album 12/15 LOVE. ¥3,150

Plastic Tree
12/15 Maxi Single みらいいろ
初回限定盤A・B ¥1,575／通常盤 ¥1,260

Moi dix Mois
Full Album 12/15 D+SECT ¥3,360

Ricky
Full Album 12/15 R☆MUSTER
初回限定盤 ¥3,850／通常盤 ¥2,800

E'm〜grief〜
12/22 Best Album grief ¥3,150

EAT YOU ALIVE
Maxi Single 12/22 THE REASON

A NO IMAGE
Maxi Single ¥1,260
12/22 夜明けのアンセム/NUDE

Kaya (イベントあり)
Maxi Single 12/22 マダムローザの娼館
-蘑香- ¥1,575／-媚薬- ¥1,050
★オリジナル特典:生写真

lam.
Maxi Single 12/22 タイトル未定 ¥1,260

Annie's Black
Full Album 12/29 departure ¥3,150

TOON-FACTORY
3ヶ月連続 シングルリリース
12/29 Fiction ¥1,260
1/26 Chloris ¥1,260
2/23 2Logic ¥1,260

0801弐209336
Mini Album 12/29 (0120) ¥2,625

HERO (イベントあり)
1/12 Full Album Life
初回限定盤 ¥3,800／通常盤 ¥2,800

愛狂います。
LIVE DVD 1/19 東京浪漫帝國 ¥4,980

LOST ASH
Maxi Single ¥1,500
1/19 overHORIZON

呀修羅
Maxi Single 1/27 贖い(仮) ¥1,260

★東京店イベント情報(♣:カメラタイム有り)

-OZ-	11/21(月)	PM3:00〜 トーク&握手&サイン会 ※対象商品『ROUGE』
-OZ-	11/21(月)	PM4:30〜 6ショット撮影会 ※対象商品『BEST』
D	12/ 4(土)	PM4:00〜 トーク&6ショットチェキ撮影会 ※会場:エイベックス本社
カッコー	12/ 4(土)	PM5:00〜 トーク&握手会
Virgil	12/ 5(日)	PM4:00〜 トーク&サイン会
Administrator	12/12(日)	PM2:00〜 トーク&握手&ゲーム大会
M	12/12(日)	PM6:00〜 1時間店員
AYABIE	12/16(木)	PM7:00〜 トーク&握手&サイン会
DragonWAPPPPPPER	12/19(日)	PM4:00〜 アコースティックライブ&握手&サイン会
kaya	12/23(木)	PM4:00〜 トーク&握手&サイン会
R指定	12/28(火)	PM4:00〜 トーク&握手&6ショット撮影会
Sadie	12/28(火)	PM6:00〜 握手会(サインプレゼントあり)
アヲイ	1/28(金)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会
HERO	1/30(木)	時間・内容未定

★名古屋店イベント情報(♣:カメラタイム有り)

PERESTROIKA	11/23(火)	PM3:00〜 トーク&握手&サイン会
DragonWAPPPPPPER	11/26(金)	PM6:00〜 トーク&握手&6ショット撮影会
SEX-ANDROID	11/28(日)	PM12:30〜 トーク&握手&サイン会
kaya	12/ 5(日)	PM1:00〜 トーク&握手&サイン会
AYABIE	12/ 9(木)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会
M	12/11(土)	PM12:00〜 1時間店員
お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】	12/11(土)	PM2:00〜 トーク&ゲーム&サイン会
-OZ-	12/11(土)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会 ※対象商品『ROUGE』
-OZ-	12/11(土)	PM7:30〜 6ショット撮影会 ※対象商品『BEST』
ZUCK	12/14(火)	PM6:00〜 トーク&2ショットチェキ撮影会〜クリスマス編〜
Administrator	12/15(水)	PM3:00〜 1時間店員
R指定	12/16(木)	PM6:00〜 トーク&握手&6ショット撮影会
Sadie	12/24(金)	PM6:00〜 トーク&握手会(サインプレゼントあり)
アヲイ	12/25(土)	PM3:00〜 トーク&握手&サイン会
HERO	1/15(土)	時間・内容未定
人格ラヂオ	日程未定	時間未定 トーク&握手会

★大阪店イベント情報(♣:カメラタイム有り)

spivstates	11/25(木)	PM6:00〜 トーク&ちょい足しコーナー&サイン＋あ〜ん会
Re:dis	11/28(日)	PM3:00〜 握手&サイン会
ワン★スター	11/28(日)	PM3:30〜 握手&サイン会
アイギス	11/28(日)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会
カッコー	12/ 2(木)	PM6:00〜 トーク&握手会
お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】	12/4(土)	PM4:00〜 トーク&ゲーム&サイン会
アヲイ	12/ 4(土)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会
M	12/ 7(火)	PM6:00〜 1時間店員
AYABIE	12/ 8(水)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会
-OZ-	12/ 9(木)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会 ※対象商品『ROUGE』
-OZ-	12/ 9(木)	PM7:30〜 6ショット撮影会 ※対象商品『BEST』
Administrator	12/16(木)	PM3:00〜 1時間店員
ZUCK	12/17(金)	PM6:00〜 トーク&2ショットチェキ撮影会〜纏われしザック編〜
R指定	12/19(日)	PM6:00〜 トーク&握手&6ショット撮影会
Sadie	12/23(木)	PM3:00〜 トーク&握手会(サインプレゼントあり)
HERO	1/16(日)	時間・内容未定
Kaya	1/29(土)	PM6:00〜 トーク&握手&サイン会
人格ラヂオ	日程未定	時間未定 トーク&握手会

Like an Edison.com ラフォーレ原宿店 イベント情報

ZUCK
11月27日(土)PM4:00〜
トーク&2ショットチェキ撮影会〜...

お遊戯ゎが魔々団 x【PaRADEiS】
12月19日(日)PM5:00〜
トーク&ゲーム&サイン会

HERO
1月11日(火)時間未定
内容未定

V系CDショップ一覧

Like an Edison

【東京店】
●最寄駅:JR及び地下鉄各線 新宿・西武新宿

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-15-14
坂本ビル1F／2F
TEL:03-3369-3119(1F)
TEL:03-3369-3708(2F)
TEL:0120-624-999
(フリーダイヤル／一般電話)
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



【名古屋店】
●最寄駅:地下鉄 大須観音・地下鉄 矢場町

〒460-0011
愛知県名古屋市中区大須2-1-15
伏見ヨックスビル2F
TEL:052-229-8211
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



【Like an Edison.com ラフォーレ原宿店】
●最寄駅:JR原宿・メトロ 明治神宮前

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-11-6
ラフォーレ原宿B1F
TEL:03-3746-6002
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



【大阪店】
●最寄駅:地下鉄 心斎橋

〒542-0086
大阪府大阪市中央区
西心斎橋1-6-8
トムズハウスビルディング2F
TEL:06-6252-6262
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



あづまや本舗
●最寄駅:大須観音駅

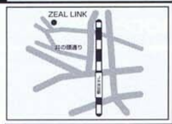
〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須3-12-43安田ビル3F
TEL:052-263-1385
営業時間:11:00～20:00 定休日:金曜日
e-mail:info@aduma8.jp
URL:http://www.aduma8.jp/
通信販売:あり 備考:中古のみ取扱



ZEAL LINK
●最寄駅:JR渋谷駅

【渋谷ZEAL LINK】
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町4-10 宇田川町ビル2F
TEL:03-5784-9666
営業時間:12:00～22:00 定休日:なし 通信販売:あり
【新宿ZEAL LINK】
〒160-0022 東京都新宿区新宿3-1-20 新宿マルイワン8F
TEL:03-5379-7155
営業時間:11:30～21:00 定休日:なし
【大阪ZEAL LINK】
〒542-0086 大阪府大阪市中央区西心斎橋1-6-14
BIG STEP3F
TEL:06-6251-1231
営業時間:11:00～20:00 定休日:年1回(2月)

E-mail:shop@zeallink.jp URL:http://zeallink.jp/

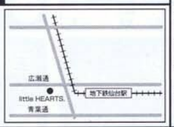


●最寄駅:地下鉄心斎橋



little HEARTS.
●最寄駅:地下鉄広瀬通駅／JR仙台駅

〒980-8546
宮城県仙台市青葉区一番町3-11-15 仙台フォーラス7F
TEL:022-264-8003
営業時間:10:00～20:30
定休日:なし(年中無休)
URL:http://littlehearts.jp
e-mail:info@littlehearts.jp



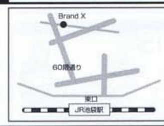
Ash-LD'50
●最寄駅:JR浜松

〒430-0933
浜松市中区鍛冶町100-1 ザザシティ中央館3F
http://ameblo.jp/pn-ash/
水曜日不定休



Brand X～ブランドエックス～
●最寄駅:JR池袋

〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-2-5
池袋サンシャインプラザB1F
URL(PC):http://www.brand-x.jp
通信販売:あり



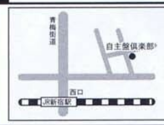
RISKY DRUG STORE～リスキードラッグストア～
●最寄駅:JR新潟

〒950-0901
新潟県新潟市弁天2-1-27
TEL:025-241-9200
URL:http://risky-ltd.com/
通信販売:あり
※通信販売専用予約メール web_order@risky-ltd.com



自主盤倶楽部
●最寄駅:JR新宿

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-8-3ミスズビル1F
TEL:03-3371-3851
営業時間:11:00～20:00
URL:http://www.jishubanclub.com/
通信販売:あり



GURU GURU
●最寄駅:地下鉄すすきの

〒060-0063
北海道札幌市中央区南3条西4-12 アルシュ4F
TEL:011-251-4480 営業時間:10:30～20:00
URL(PC):http://www.guruguru.co.jp/
通信販売:あり
※GURUGURU的ラヂオ番組「渦」
毎週火曜日23:00～24:00 76.5MHz
札幌以外の方はネットで→http://www.765fm.com



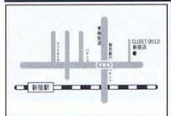
CLOSET CHILD／原宿店・池袋店・新宿店・横浜店・相模大野店
●最寄駅:JR原宿

【新宿店】
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-12 YSビル1F
TEL:03-3365-6316
営業時間:11:00～20:00(買取受付:11:00～19:00)
【原宿店】
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-7-6 COXY176ビル104
TEL:03-3403-4108
営業時間:11:00～20:00(買取受付:11:00～19:00)
【池袋店】
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-28-7東池袋大栄ビル5F
TEL:03-5985-5777
営業時間:12:00～21:00(買取受付:12:00～20:00)
【横浜店】
〒220-0005 横浜市西区南幸2-8-18勝海ビル5F
TEL:045-316-2181
営業時間:12:00～21:00(買取受付:12:00～20:00)
【相模大野店】
〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野3-15NKビル2F
TEL:0427-47-1840
営業時間:12:00～21:00(買取受付:12:00～20:00)

URL:http://www.closetchild-cd.jp/
通信販売:あり



●最寄駅:JR新宿



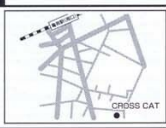
遊ずどカンパニー
●最寄駅:JR東室蘭

インディーズCD&アンティークTOY専門店 遊ずどカンパニー
〒050-0074 北海道室蘭市中島町3-17-8
TEL:0143-41-4243 FAX:0143-41-4277
営業時間:12:00～20:00 定休日:毎週水曜
e-mail:c-used@sage.ocn.ne.jp
URL:http://www2.ocn.ne.jp/˜c-used/
ロックファッション Shocking Panic-ショッキングパニック-
住所、TEL&FAX:同上 通信販売:あり



CROSS CAT
●最寄駅:地下鉄 亀有駅

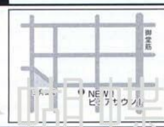
〒125-0061
東京都葛飾区亀有3-35-10
TEL&FAX:03-5680-6951
営業時間:12:00～20:00 定休日:水曜日
e-mail:crosscat_info@yahoo.co.jp
URL:http://crosscat.shop-pro.jp/
blog URL:http://ameblo.jp/cross-cat
通信販売:あり(PC／モバイル)



ピュアサウンド／アメリカ村店・西新宿店
●最寄駅:地下鉄心斎橋

アメリカ村店
〒542-0086
大阪市中央区西心斎橋2-10-34
心斎橋ウエスト363ビル2F
TEL:06-6214-2549
営業時間:10:00～21:00
URL:http://www.puresound.co.jp/
E-Mail:pureweb@puresound.co.jp
通信販売:あり

西新宿店
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-16-14
ミクラビル1F
TEL&FAX:03-6304-03
営業時間:10:00～21:00
定休日:なし



DISCure

新作音源情報

SINGLE |

DANGER☆GANG

「HALLUCINATION」

11.28 発売

品番:AZMF-3059　価格:¥1,050(税込)
発売元・販売元:有限会社ジェナイトミュージックファクトリー



【収録曲】
1.HALLUCINATION
2.雑踏

DANGER☆GANGにとって1年ぶりの単独音源となった今作。冒頭からインパクトのあるサウンドをとどろかせ、G.ヒコが実体験を元に初の作詞を担当した『HALLUCINATION』。そして、闘争心を心に潜在させて芯の強さを描いた『雑踏』は、Vo.わかが自分の存在理由をテーマに作詞だけで無く作曲も行うというDANGER☆GANGとしては初の試み。まっすぐな彼女たちの凛とした姿勢が表われている作品だ。

ALBUM |

AYABIE

「Virgin snow color-2nd season」

12.1 発売

[通常盤]HMCH-1020 ¥3,150(税込)
[限定盤 Type-A]HMCH-1021 ¥3,500(税込) [限定盤 Type-B]HMCH-1022 ¥3,500(税込)



1. Virgin Snow Color -2nd season-
2. スモーク・スマイル・キーパー
3. Hi-Fi
他　全11曲
※ジャケットは[通常盤]

2010年9月、Vo.夢人,G.タケヒト,Ba.インテツ,Dr.KENZOの4人は新たに"AYABIE"として活動していくことを決意。今作はAYABIEとしての初の音源作品である。彼らにとって守りたいものがあるからこそ前進していく強さを感じられるところも印象的だったが、"バージンスノーカラー"という言葉を再び用いたところにも、守りたかったものは変わらない力を秘めているのだということを提示してくれている。とにかくこのアルバムを聴けば、AYABIEの存在価値を強くかみしめられるはずだ。

LIVE DVD |

ネガ

「Depart[ure]-code20100726-」

発売中

品番:UCDV-059　価格:¥5,250(税込)
※UNDER CODE PRODUCTION WEB SHOP通信販売／ライブ会場限定販売



7月26日にShibuya O-WESTを舞台に行われた5TH ANNIVERSARYワンマン公演「Depart[ure]～審判の夜～」の模様を完全映像化! この日のライブは、4人がさらに高みを目指して次のステージへと進むために選んだ"活動休止"を発表したライブでもある。5周年を記念してのライブの中に確かにきざまれたリアルタイムなネガの姿が作り上げた熱気を映像で再び感じていただきたい!

MAXI SINGLE |

SCAPEGOAT

「addicted skin」

12.8 発売

品番:DTR-031　価格:¥1,575(税込)



【収録曲】
1.紫陽花
2.strawberry black market
3.ミライグラフィティ

「生と死」をコンセプトにおき、リアルな感情を音と歌で伝えているSCAPEGOATの楽曲は、実に衝動的。今作の幕開けは落ち着いた重々しい雰囲気さえも感じてしまう力強さが混在した『紫陽花』だが、うたもの作だからこそより曲へとどっぷりとつかってしまう。さらにハードかつダークな『strawberry black market』や、メッセージ性がストレートに伝わるメロディアス曲『ミライグラフィティ』と、ポテンシャルの高い表現の幅を凝縮し、まさに3曲を通して1作品ともいえる力があるものに仕上がった。

ALBUM |

十神

「Cathedral」

11.22 発売

品番:AZMF-3058　価格:¥2,500(税込)
発売元:OFFICE A to Z　販売元:有限会社ジェナイトミュージックファクト



【収録曲】
1.Prologue
2.止まりかけた歯車、指の隙間をすり抜けて消えた日
3.Lemurian Seed
他　全11曲

十神の初のFULL ALBUMが遂に完成! "-cathedral-届かぬ祈り～堕ちた月-"をテーマにしたコンセプトアルバムとなっており、世界観を持ったバンド像がしっかりと凝縮された納得の作品となった。このアルバムには、入手不可となった会場限定シングル4曲と新曲5曲を含み、中には本格的なバラード作『Dear Rosary』も収録。ダークなサウンドでありつつも、Agatoの発する優美かつ力強い歌声が相まって、豪勢かつ美しささえも感じてしまう楽曲たちをお楽しみあれ。

SINGLE |

ALiBi

「SUMMER PARTY」

発売中

品番:LPA-014　価格:¥500(税込)



【収録曲】
1. SUMMER PARTY

確実にレベルアップしている姿を楽曲に反映させているALiBi。夏の淡い恋を描いたドラマティックな曲展開が楽しめる『SUMMER PARTY』は、なんとワンコインシングルとしてリリース! キラキラとしたポップ要素と落ち着いた聴かせるセクションの両面がリンクし、厚みのある楽曲に仕上がった。11月21日のワンマン・ライブを最後に活動休止を宣言した彼らだが、自身の音楽を広めていくためにパワーアップした姿で帰ってきてくれることを期待している!

MNI ALBUM |

ギャロ

「東京破廉恥大サーカス -新世界-」

発売中

品番:THR-006　価格:¥2,000(税込)



【収録曲】
1.東京破廉恥大サーカス -新世界-
2.道化師
3.調教師
他　全6曲

ギャロの楽曲が耳に入った途端、感覚が歪んでいくような強烈インパクトにくぎ付けになってしまう。そんな、奇をてらったようなひとクセのある曲たちが聴けば聴くほど病みつきになってしまう要因なのだ。今作は、"東京破廉恥大サーカス"ともあり楽曲も曲芸になぞらえているような個性がにじみ出ている。ジョジョの歌声と楽器陣の一音一音が一気にあふれだし、極彩色の派手さを黒く塗り替えていくような、そんな世界を見てみませんか?

SINGLE |

Vanish

「「R」」

発売中

品番:VDD-002　価格:¥500(税込)
※メンバートレカ30種類+シークレット2種類封入



【収録曲】
1.「R」

今年始動したばかりのVanishが発する2ndシングル。ワンコイン一曲の中に、疾走感溢れるアグレッシブなサウンド、聴く者の鬱憤を晴らすかのような歌詞など、彼らの"ライブで楽しさを伝えていく"バンドサウンドを詰め込んだ作品となった。「11月17日発売の『R』は落ち込んだり、辛いときにみなさんにいっきりタオルを振り回して聴いてほしい曲です。1月19日にも3rdシングル発売するので、そちらも乞うご期待!(Vo.MAY)」

MINI ALBUM |

LAYZis

「[REMIND]」

11.24 発売

品番:PLGC-034　価格:¥2,300(税込)
販売元:Knowledge Alliance



【収録曲】
1.finale
2.a rainy insilence
3.afraid
他　全7曲

多彩な音楽性をもつLAYZisの渾身の2nd MINI ALBUMが完成した。そして、こちらが伝説のビジュアルレーベル"PLUG RECORDS"復活第二弾作だ。エネルギッシュなロックサウンドが軸にありながら、どこかせつなさを感じさせるshowの歌声とサウンドが絶妙に絡み合う、それが彼らの魅力でもある。その魅力が全7曲に発揮され、それぞれにストーリーを感じられるほど表情の違う楽曲たちが集まっており、完成度の高いLAYZisの持つ世界観を存分に楽しめる作品となった。

MNI ALBUM |

RED universe

「BUTTERFLY EFFECT」

発売中

品番:RED-0004　価格:¥2,625(税込)
Distributed by SPEED-DISK



【収録曲】
1. worm[HOLE]
2. FINAL CLOSURE
3. uncontrol
4. 浮遊月
5. I FEEL BLUE
6. CODE BLUE

RED universeが待望の1st mini Albumをリリース!!
新曲・Rerecording曲を含む6曲入り!!
『世界の終末に深紅の世界が覚醒する』
この言葉をコンセプトに掲げた
RED universeの「今」を象徴する新曲に加え、SOLD OUTした過去の音源を再録!!
アグレッシブな音の波に酔い痴れろ!!
(Vo.GENKI)

SINGLE |

DragonWAPPPPPPER

「ACT」

発売中

【初回盤】CD+DVD　品番:GFTD-007　価格:¥1,890(税込)
【通常盤】CD　品番:GFTD-008　価格:¥1,575(税込)
発売元:Knowledge Alliance　発売元:global face



【収録曲】
<初回盤>
1.force　2.黎明-AURORA
+DVD
<通常盤>
1.force　2.黎明-AURORA
3.暁
※ジャケットは[通常盤]

爽やかに弾むPOPチューンが炸裂している今作。POPだといっても芯のあるメッセージが強く込められているからこそ、心が晴れやかになると共に力をみなぎらせてくれるのがDragonWAPPPPPPERの楽曲スタイル。跳ねるメロディーが印象的な『force』や、明るくありながらも歌を活かした『黎明-AURORA』も聴きどころ。そして通常盤に収録の『暁』ではハードな面も見せてきた。初回盤のDVDにはドキュメント映像を収録。3曲を通して"新世代到来のエアー"を感じてほしい。

MAXI SINGLE |

dizSolid

「偶-hitogata- ／ 烟月と歪んだ愛と闇」

発売中

品番:DSCD-002　価格:¥1,260(税込)　※完全生産666枚
[取扱店]Like an Edison(東京店／名古屋店／大阪店／ラフォーレ原宿店)／closet child(新宿店／池袋店／原宿店／横浜店)



【収録曲】
1.毘盧遮那(Instrumental)
2.偶-hitogata-
3.烟月と歪んだ愛と闇

dizSolidの持ち味でもあるヘヴィネスサウンドを感じられる作品となった。『偶-hitogata-』と『烟月と歪んだ愛と闇』の両曲でそのヘヴィさは活きているが、それぞれに違うスパイスを加えてきた。とにかく攻め立てる『偶-hitogata-』は、シャウトがメインのバイオレンスさが印象的。一方、『烟月と歪んだ愛と闇』はサビ始まりということもあり、序盤からその曲へと聴きこんでいける。これからもさらに進化をしていく彼らに注目してほしい。

NARCISS

浦和ナルシス

PICK UP SCHEDULE

1/23(祝火)己龍 ONE MAN

己龍全国単独巡業「狂瀾怒濤」 OPEN18:30 START19:00 前売¥3500 当日¥4000



6(金)
ーモルモット ONE MAN
宴會- ジャンボリー - >
00 START18:30 前売¥2800 当日¥3300
AXI CD 先行発売 入場者全員に特典あり



11/28(日) VARIATIONS &NARCISS共同企画
<VARIaLIVE × NarciSSISM>
OPEN16:00 START16:30 前売¥2500 当日¥3000
VARIATIONS / パニックちゃんねる(Guest)
『13』~thirteen~ / Gaia Plelude / Lilac
アシュリールースティラー / Vanguard Sonic



7(土)鬼哭啾啾
00 START17:30 前売¥2000 当日¥2000



11/30(火)NARCISS PRESENTS
〈バッカスの扉〉 OPEN16:30 START17:00 前売¥2500 当日¥3000
Rubik / 我闘道 / DistorM / BACK FIRE / ながし / Portacielo / PieRis



12/4(土)12/5(日)NARCISS PRESENTS〈漆黒のシンフォニー〉
OPEN16:00 START16:30 前売¥2800 当日¥3300
12/4 Anli Pollicino / 針槐ーハリエンジュー / zig＋zag / 『正義』崇拝教団JUSTICE KING / the VallQrude / Quinstet
12/5 十神 / SUICIDE ALI / Ancestral / ぼたん一家 / 『正義』崇拝教団JUSTICE KING / 音劇単独表現者 洋太 / 緊縛少女



(月)ながし ONE MAN
ジャイアンリサイタル Vol.4〉
OPEN18:30 START19:00 前売¥2500 当日¥3000



12/12(日)NARCISS PRESENTS 無料EVENT
〈師走で祭り ナルシス祭り〉 OPEN16:00 START16:30 前売¥0 当日¥0 DRINK¥1000
DANGER☆GANG / Lilac / VARIATIONS / Vanguard Sonic / アシュリールースティラー
DEEP RAVE / Portacielo / 気になっちゃう!?~2nd season~



12/14(火)Planet CHILD Music 主催
〈激情の黙示録〉 OPEN15:30 START16:00 前売¥2500 当日¥3000
As If in the darkness / トーマス / Mr.Davinci学園 / ウオッカ / Called≠Plan / 水槳 / ピーカーブゥ



6(木)SwallowtaiLースワロウテイルー ONE MAN
〈晩冬への招待~座ろうている~ OPEN19:00/START19:30 前売り2500円/当日2800円



12/24(金)NARCISS PRESENTS
〈Presents For You-今宵はパーティー気分♪ー〉
シネマストリップ / Rubik / MURASAKI / 他



12/25(土)NARCISS PRESENTS
〈ハッティーX masナイト~浦和から愛を込めて~〉
RAVI / AKIHISAsession / 義徹session / and more



/26~30 NARCISS PRESENTS
〈漆黒のシンフォニー~年末FINAL〉
Sunday Pile'Driver / 十神 / 燭台(怪) / 針槐ーハリエンジュー / ARIA / Ancestral / Gadeath Symphonia
Az:Madius / Lilac / VARIASIONS / レールトレイサー / 幸水 / 緊縛少女 / the VallQunde / ウォッカ
気になっちゃう!?~2nd season~ / レクレンズ / シネマストリップ / DANGER☆GANG / Rubik / S.D.I
ドクターモルモット

ナルシス無料LIVE 11/25(木) 無料LIVE SHOW 12/12(日) 師走で祭りナルシス祭り

Z.M.F NEW REREASE

神
Cathedral」
Album CD AZMF-3058 ¥2500
月22日店頭発売



DANGER☆GANG
「HALLUCINATION」
Single CD AZMF-3059 ¥1050
11月28日店頭発売



Z.M.F PRESENTS EVENT

11/28(日)
目黒鹿鳴館〈DANGER☆GANG ONE MAN〉
Single Release&2010YEAR'sFinishing off ONE MAN

12/8(水)
高田馬場AREA
〈Rubik&ドクターモルモット共同主催〉
天秤と銀貨【electronica Super Nova】

12/14(火)
高田馬場AREA
〈シネマストリップ主催〉
『檄』-the stimulate gimmick-

12/23(木祝)
目黒鹿鳴館〈NARCISS PRESENTS〉
『天下不音 冬の陣』~暴れん坊将軍とギニュー隊長の野望

E HOUSE
和ナルシス
0-0063
県さいたま市浦和区高砂2-1-5
048-824-8771
://www.zmf.co.jp

東京 ■■■ 新宿 ■■■ 池袋 ■■■ 浦和
20分!!
■access■
新宿・池袋方面よりJR京浜東北線・宇都宮線・高崎線にて20~30分

地方からの遠征ライブ他、ホールレンタルや
企画イベントに関してはお気軽にご相談 い。
CD・DVD等の通信販売に関するお問合せは
TEL 048-824-0647(15:00 ~ 22:00) へ。

ZMF
Narciss

Shibuya O-WEST

LIVE SCHEDULE
2010.11.21~12.21

21 Libraian TOUR 2010
Libraian
16:30/17:00 ¥5000/未定 (ドリンク別)

22 astrcoast presents 「宇宙大サーカスFINAL」
astrcoast/opening:DURGA/真空ホロウ/他/DJ:ZUKA(新宿LOFT)
17:30/18:00 ¥3000/未定 (ドリンク別)

23 浅草ジンタ ワンマンショー Swingin' Blood ~心底揺れろ!~
浅草ジンタ/【GUEST】ANGLIPOGACHAN
17:30/18:30 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)

24 CASCADE 15th Anniversary Special Live「VIVA★スッパダカーニバル」
CASCADE
19:00/19:30 ¥5000/未定 (ドリンク別)

25 HAWAIIAN6 presents RUSHING POWER 2010 TOUR
HAWAIIAN6/NOT A NAME SOLDIERS/他
18:00/19:00 SOLD OUT

26 音影単独公演「澁谷西月譚巻」
音影
18:30/19:30 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)

27 「3917~Thank you SEVENTEEN!」
奥井亜紀
17:00/17:30 ¥4500/¥4800 (ドリンク別)

28 「a night for light」 release tour final -myuuRy oneman live-
myuuRy
18:30/19:00 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)

29 CHALLENGE! THE WEST 2010 Vol.9
Camino/L.E.A.P./Inpossible/他
18:30/19:00 ¥2000/¥2500 (ドリンク別)

30 g2_records Presents「Hybrid Mart」vol.3~g2 Festival~
sfumart/Hybrid Clam/【Opening Act】THE★裏ワザ
18:00/19:00 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)

01 A NEW STATE TOUR 2010
Jr.MONSTER/【GUEST】RADIOTS/他
18:00/19:00 ¥2500/¥3000 (ドリンク別)

02 contrarede presents THE CORIN TUCKER BAND Japan tour 2010
THE CORIN TUCKER BAND
18:00/19:00 ¥5000/5500 (ドリンク別)

03 "ドアたち"ツアーファイナル ワンマンライヴ
オワリカラ
18:30/19:30 ¥2000/¥2500 (ドリンク別)

04 BULL ZEICHEN 88 2010 FINAL「BULL ZEICHEN 2010」
BULL ZEICHEN 88
16:30/17:00 SOLD OUT

05 PS COMPANY PRESENTS SCREW 2010 INTEGTATION ONEMAN LIVE「DUALITY SYMMETRY」
SCREW
16:30/17:00 SOLD OUT

06 UNCHAIN Premium Acoustic Live"Silent Night, Velvet Souls"
UNCHAIN
19:00/20:00 ¥4000/未定 (ドリンク別)

07 Priming
DAdDY WALK AROUND/リリィノート/HARTONE/ammoflight
17:30/18:00 ¥2500/¥2800(ドリンク別)

08 えっ?踊らないんSKA!?
midnightPumpkin/LONG SHOT PARTY/SCARAMBLE CITY/←2HT→/THE GREEN JAMBO
17:30/18:00 ¥2500/¥2800(ドリンク別)

09 MySpace x LOW IQ 01 presents MUSIC MAGIC vol.03
LOW IQ & ANOTHER BEAT BREAKER/ASPARAGUS
18:00/19:00 ¥3300/未定(ドリンク別)

10 「ビバ!アメリカ」レコ発単独興行ファイナル
犬神サーカス団
18:30/19:00 ¥3500/未定 (ドリンク別)

11 Queen Tribute 2010
Gueen
18:00/19:00 ¥4000/¥4500 ※2階指定席 完売 ※1ドリンク込

12 ひなたアルバム発売記念ワンマンライブ ~オール イン ワン~
ひなた
11:30/12:00 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)

ABSTRACT MASH presents "joy joy joy" TOUR FINAL
ABSTRACT MASH/他
18:00/18:30 ¥2500/¥3000 (ドリンク別)

13 Planet CHILD Music presents SOMATIC GUARDIAN主催訓練TOUR Autumu Boot Camp~戦場のABC~
SOMATIC GUARDIAN/お遊戯わが魔々団×[PaRADEiS]/BugLug/Blu-BillioN/LuLu/AUBE/PERESTROIKA/D.A Jackman
16:00/16:30 ¥3150/¥3700(ドリンク別)

14 道玄坂叙情詩 第47章 ~冬の三角関係~
光永泰一朗/そよかぜ/フリーウェイハイハイ
18:30/19:00 ¥2800/¥3300 (ドリンク別)

15 WOMEN'S POWER SPECIAL 2010
天狗櫻/DESTROSE/Mary's Blood/七彩☆GLITTER/Bi:shop/GANGLION/光上せあら/~順不同~
17:00/17:30 ¥2500/¥3000 (ドリンク別)

16 3MAN LIVE「BIG3」
GLASS TOP/センチグラム/World chord/【Opening act】歌楽ife
18:00/18:30 ¥3000/¥3500(ドリンク別)

17 ぴあデビューレビュー VOL.149
ダイスケ
18:00/19:00 ※招待制

18 HIGH SPIRITS TOUR 2010 [TOUR FINAL]
THE STREET BEATS
18:00/19:00 ¥4000/¥4500 (ドリンク別)

19 abura derabu 14
bloodthirsty butchers/ギターウルフ/他
18:00/19:00 ¥3000/¥3500(ドリンク別)

20 マリーの伝言 2010 FINAL
Capock/Missing Peace/YAK./優理/ズータンズ
18:00/18:30 ¥2000/¥2500(ドリンク別)

21 THE AMAZING ROCK PARTY!!
CONCEPTION COMPLEX/ender/ROACH/MyHeartsBreakingEven/UNDERLAND/[opening act]NineInnocentMaterial
17:00/17:30 ¥2800/¥3300 (ドリンク別)



〒150-0044
東京都渋谷区円山町2-3
TEL:03-5784-7088
URL:http://www.shibuya-o.com

ハチ公口を出て、109添いに道玄坂を上り、回転寿司「台所屋」を右折、つき当たりの左手に1Fに「ampm」のビル、2FにO-WESTがあります。(向かいにO-EAST)
JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線/半蔵門線/副都心線 「渋谷駅」徒歩7分

Shibuya O-EAST

LIVE SCHEDULE
2010.11.21~12.21

21 六大都市単独公演巡業任務「炎上地獄轟」
アンド
17:15/18:00 ¥3675 (ドリンク別)

22 新譜録音経過報告行脚
sleepy.ab
18:15/19:00 ¥3500/未定 (ドリンク別)

23 NEXT MOVEMENT 2010 GRAND FINAL
[ファイナリスト]Rhyzhm Draft/JUBILATION/B.J-JOKER/AND ROID/ウルティモドラゴン/SWING TOP STARS☆/+-0/MAD POOL/Blueberry JAM[GUEST ARTIST]DA PUMP/EMI MARIA with movement バックダンサーズ/須藤元気 PRESENTS WORLD ORDER
13:00/14:00 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)フライヤー持参¥3000

24 「Dot of the GalaxyTOUR 2010」TOUR FINAL
knotlamp
18:00/19:00 ¥2800/未定 (ドリンク別)

25 「Shibuya FM MERRY MAKERS?陣?」vol 2
小久保淳平/ラムジ/豊川めい/Dichten/強流-Goal-/他
17:00/17:30 ¥3000/¥3500(ドリンク別)

26 ID-JAPAN 25th ANNIVERSARY 「Death trap-Circus 2010」
凛/HERO/v[NEU]/愛狂います。/Megaromania/少女-ロリヰタ-23区/鬼仮面/[Opening act]SCAPEGOAT/【ゲスト】machine
16:30/17:00 ¥4000/未定 (ドリンク別)

27 さとちきワンマンライブコレクション Seven Pieces ~7th Piece『里地帰』~
さとちき
18:00/19:00 ¥3000/¥3500 (ドリンク別)

28 踊心special
「It's ENTERTAINMENT」/produced by MIHO BROWN/JuNGLE,AKO(OH GIRL!)/熊谷拓明/RYO-TA(THE TEAM)/and more
17:30/18:00 ¥3000/未定(ドリンク別)

29 d-trance Presents Platinum party 2010 ~stay tour in shibuya O-EAST~
d-trance
18:00/19:00 ¥4500/¥5000 (ドリンク別)

30 「PRODUCERS」
MUSIQUA/空~SORA~/AI Lies/Ans/and more
18:00/18:30 ¥2800/¥3300(ドリンク別)

01 DELUHI One-Man Tour 2010/FALL「BLITZKRIEG-Another Departure-」
DELUHI
18:00/19:00 ¥3800/未定(ドリンク別)

02 「Shibuya FM MERRY MAKERS?陣?」vol 2
小久保淳平/ラムジ/豊川めい/Dichten/強流-Goal-/他
17:00/17:30 ¥3000/¥3500(ドリンク別)

03 全国単独巡業「狂瀾怒濤」~千秋楽~
己龍
17:30/18:30 ¥3800/¥4300 (ドリンク別)

04 LIVE TOUR 01 -Polaris-
飛闌
17:00/18:00 ¥6090/未定(ドリンク別)

05 アルケミストレコ発ワンマンライブ「くちづけ」in Tokyo
アルケミスト
17:00/17:30 ¥4000/¥4500 (ドリンク別) 全席自由

06 ココア男。LIVE TOUR 2010
ココア男。
18:00/19:00 ¥4200/未定 (ドリンク別)

07 TSUTAYA RECORDS presents GO OUT!Vol.03
The Mirraz/avengers in sci-fi/80KIDZ
17:00/18:00 ¥3300/未定 (ドリンク別)

08 ~DEVILOCK14th Anniversary~ DEVILOCK ver3
Nothing's Carved In Stone / 他
18:00/19:00 ¥3000/¥3500(ドリンク別)

09 SMOOTH LIKE BUTTER TOUR Winter 2010
the band apart
18:30/19:30 SOLD OUT

10 Face to battle
the CYCLE/JPK/Kouzyプロジェクト(Kouzy BAND)/Pantherプロジェクト(Pantherソロ)/村井研次郎プロジェクト(研次郎&石井秀仁 etc…)/JOEプロジェクト(Black DASEIN)/他
16:00/17:00 ¥4500/¥5000(ドリンク別)

11 全国ツアー2010 其の4 -全力バカ-
ゴールデンボンバー
17:00/18:00 SOLD OUT

12 佐藤ひろ美 Birth Live ~10周年記念祭り~
佐藤ひろ美/【ゲストアーティスト】奥井雅美/KOTOKO/石田燿子/飛蘭
17:00/18:00 ¥6090/未定 (ドリンク別)

13 TOUR reincarnation of helios
kannivalism
18:00/19:00 ¥4200/未定 (ドリンク別)

14 TOUR 2010 "DIG UP"
HARRY
18:00/19:00 ¥5775/未定 (ドリンク別)

15

16 ALvino TOUR 2010 "NEXT↑↑"FINAL
ALvino~ALchemy vision normal~
18:00/19:00 ¥4500/未定 (ドリンク別)

17 DECKREC NIGHT 2010
POLYSICS/SCOOBIE DO/KING BROTHERS/OPENING ACT:住所不定無職
18:00/18:45 ¥3300/未定 (ドリンク別)

18 心響(HIBIKI)winter show case
te'/People In The Box/and more…
17:15/18:00 ¥3300/¥3800 (ドリンク別)

19 LAST INDIES TOUR「THE JUDGEMENT DAYS」
lynch./オープニングサポート: DEATHGAZE
16:00/17:00 ¥3500/未定 (ドリンク別)

20 contrarede presents コントラリードのスーパー忘年会2010
as meias/dry river string/hununhum/LOSTAGE/toe/灰汁
18:00/19:00 ¥3000/¥3500(ドリンク別)

21



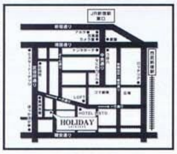
〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂2-14-8
TEL:03-5458-4681
URL:http://www.shibuya-o.com

ハチ公口を出て、109添いに道玄坂を上り、回転寿司「台所屋」を右折、つき当たりの右手に黒い建物、O-EASTがあります。(向かいにO-WEST)
JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線/半蔵門線/副都心線 「渋谷駅」徒歩7分

HOLIDAY SHINJUKU

LIVE SCHEDULE
2010.11.21~12.21

- 21 詳細未定
- 22 VIRU[illegible] ENT[illegible] 初主催「IN[illegible]ECTIC[illegible] OF VIF[illegible]」1st Sing[illegible]e「COIN/幸[illegible]に、そ[illegible]て」[illegible]行記念!
  VIRU[illegible] ENT.[illegible] [illegible]nive[illegible](G[illegible]est). Vell[illegible]/EA[illegible]HER[illegible]Y/一[illegible]/Quin[illegible]tet/L[illegible]VER
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 23 「サファイアミュージック・エンタープライズ Presents ~Admission Free"無料LIVE"~Vol.10」
  ArousalsiMadness/VELDIT/The kill&hide/SOLEPROVE/Stealth Mania/Dear+Bolos/BIG MOUTH/Ragzis/リミット/ROSE OF SILVER/他
  12:30/13:00 入場無料
- 24 復活!d.p.sSUMMIT
  THE DEAD P☆P STARS/G.D.FLICKERS/CHUCKY/他
  18:30/19:00 ¥3000/¥3500
- 25 詳細未定
- 26 THIRTEEN MUSIC Presents
  Chaos System/number mouse/ROMANESQUE A LIVE/他
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 27 GALAXY PRESENTS ヴァルナ LAST ONEMAN LIVE「funeral day」
  ヴァルナ
  18:30/19:00 ¥3000/¥3500
- 28 サンプロPRESENTS☆ワンコイン祭(●´ェ`●)☆Part.18
  Sylphide-シルフィード-/Dear LA/聖セッション/MARY BELL/RoseBullet/A'rellus/Not body/Genoma/GUILTY/BECK(ス)/
  くるりぐるせっしょん/継続セッション「めっちゃすきやねん2」/「ねぎちゃんのポテトセッション」/akim/Messiah
  11:30/12:00 ¥500/¥500
- 29 HOLIDAY LASTGIG.狂神捨弐発~赤いカリスマ血・蛍光灯300本・戦~
  ¥NTI FEMINISM(G.SHOGO/B.RUIJI/Dr.SHIZUKI)
  18:30/19:00 ¥3000/¥3500
- 30 HAUNTED HOUSE #32
  A/Mr.unknown/Moderato/THE SOUND BEE HD/他
  17:00/17:30 ¥2800/¥3300
- 01 HAUNTED HOLIDAY
  17:00/17:30 ¥2500/¥3000
- 02 HAUNTED HOLIDAY
  17:00/17:30 ¥2500/¥3000
- 03 HAUNTED HOLIDAY
  17:00/17:30 ¥2500/¥3000
- 04 詳細未定
- 05 《V. M. R. PRESENTS☆》
  15:30/16:00 ¥2500/¥3000
- 06 HAUNTED HOLIDAY
  17:00/17:30 ¥2500/¥3000
- 07 詳細未定
- 08 詳細未定
- 09 HAUNTED HOUSE #33
  17:00/17:30 ¥2800/¥3300
- 10 「-紀阿酷主宰- 大日本x視覚的x新宿事変」
  14:00/14:30 ¥2800/¥3300
- 11 サンプロPRESENTS☆ワンコイン祭(*'v`*)/☆Part.19
  11:30/12:00 ¥500/¥500
- 12 Dear Dolce presents 無料イベント[ハイパーデフレーション]
  11:30/12:00 入場無料
- 13 メンテナンス
- 14 HAUNTED HOLIDAY
  17:00/17:30 ¥2500/¥3000
- 15 [STAR☆CAFE]
- 16 HOLIDAY presents 無料イベント「NEXT2 EXTRA Vol.20」
  16:00/16:30 入場無料
- 17 詳細未定
- 18 FAKE&LIAR VOL.34
  16:30/17:00 ¥2500/¥2800
- 19 サファイアミュージック・エンタープライズ Presents ~Admission Free"無料LIVE"Vol.11
  12:30/13:00 入場無料
- 20 bar GELLONIMO 8周年メモリアルライブ
  16:30/17:00 ¥2500/¥2800
- 21 HAUNTED HOLIDAY
  17:00/17:30 ¥2500/¥3000

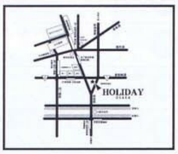


〒160-0021
東京都新宿区歌舞伎町
2-24-3 興和ビルB2F
TEL : 03-5292-0591
URL(PC)
http://www.clubholiday.jp
URL(携帯)
http://www.clubholiday.jp/mobile

HOLIDAY OSAKA

LIVE SCHEDULE
2010.11.21~12.21

- 21 IB MUSIC LIVE SHOWER2010
- 22 サンドイッチで120分?「悦楽少年の凶行」
  サンドイッチ120分?
  18:00/19:00 ¥3000/¥4649(D代別¥600)
- 23 Planet CHILD Music presents「激情の黙示録」
  As If in the darkness/トーマス/愛飴羅/爆-IAn-/ZABEL/Neah/Riddick/Magistins Saga/Vishunu/ピリオド。
  15:30/16:00 ¥2500/¥3000(D代別¥600)
- 24 Inner Core Type-M-
  SLaVE/ピーカーブゥ/ヴラド/?!/RIKED MAD/Xセッション/10万ヴォルト。/他
  16:30/17:00 入場料無料!!! (D代別¥600)
- 25 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 26 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 27 ホリロック「NEXT STAGE vol.5」
  GRAVE/DAIZY BLUE/他
  時間未定 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 28 Inner Core Type-O-
  Fake cradle/Jewel Light/Eternal glow/マサニズム/∞/Icytrace/ZozmA/Melt-メルト。
  16:00/16:30 ¥2300/¥2800(D代別¥600)
- 29 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 30 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 01 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 02 メンテナンスの為お休みします
- 03 Kaya東名阪ワンマンツアー「マダム・ローザの娼館」
  Kaya
  18:30/19:00 ¥3500/¥4000(D代別¥600)
- 04 Livqueur Records Presents クロ×ヒメ主催「MAGIC MIRROR」
  クロ×ヒメ/STRAWBERRY JAM/Larme d'ange/流人の部屋(本日のお客様:まいろん)/Magistina Saga/NoA/Re:birth./Renegade/他
  15:30/16:00 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 05 Philter解散主催「FINAL DINNER SHOW~オツフミ~」
  Philter/Neah/軍団チャッキー/九月鬘/Vivid Rose'S/2nd Dyz/GUEST:卑猥なシークレットバンド
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000(D代別¥600)
- 06 Inner Core Type-2m-
  C.o.A/SeⅦenS/大一大万大吉/他
  時間未定 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 07 メンテナンスの為お休みします
- 08 Inner Core Type-M-
  ロマンシング性/LK/他
  17:00/17:30 入場料無料!!!
- 09 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 10 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 11 ホールレンタル
- 12 ホールレンタル
- 13 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 14 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 15 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 16 ホールレンタル
- 17 ZEAK主催
  後日発表!!!
- 18 Livqueur Records
  詳細未定
- 19 ホールレンタル
- 20 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
- 21 Inner Core Type-O-
  詳細未定
  17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)



〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満
4-15-18 プラザ梅新 B1F
TEL : 06-6362-5288
URL(PC)
http://www.clubholiday.jp
URL(携帯)
http://www.clubholiday.jp/mobile

HOLIDAY NAGOYA

LIVE SCHEDULE
2010.11.21~12.21

- 21 ホールレンタル
  詳細未定
- 22 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 23 マリア主催
  詳細未定
- 24 Planet CHILD Music presents「激情の黙示録」
  As If in the darkness/トーマス/爆-IAn-/AmberBullet/愛飴羅/Armeria/ヴァリウス/BLAZE
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000(Drink代別)
- 25 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 26 ホールレンタル
  詳細未定
- 27 shift brain presents Innovator
  NO-NAME/Eyes/GATE/DELACROIX/Sheapz/麗麗/他
  16:30/17:00 ¥2500/¥3000(Drink代別)
- 28 BELLFAST Insula Sacra Tour 2010
  BELLFAST/METAL-X/他
  17:30/18:00 ¥2500/¥3000(Drink代別)
- 29 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 30 無料イベント
  ヴラド-Vlad-/ピーカーブゥ/Rosalie/Sein/らいぶら/Argent
  17:00/17:30 入場無料(Drink代別)
- 01 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 02 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 03 REDuniverse presents. 1st mini Album発売記念主催Tour[TOUR 2010"BUTTERFLY EFFECT"]
  REDuniverse/SLOD/BAELSCOPE/D'eiz/n'DooL/他/[GUEST] Ap(r)il
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300(Drink代別)
- 04 Kaya東名阪ワンマンツアー「マダム・ローザの娼館」
  Kaya
  18:30/19:00 ¥3500/¥4000(Drink代別)
- 05 ホールレンタル
  詳細未定
- 06 OPERATION DAYBRFEAK
  詳細未定
- 07 タイトル未定
  C.o.A/SeⅦenS/他
  詳細未定
- 08 ホールレンタル
  詳細未定
- 09 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 10 無料イベント
  queduan/他
  詳細未定
- 11 ホールレンタル
  詳細未定
- 12 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 13 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 14 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 15 Planet CHILD Music presents CODE7203-KineSicSユウキバースデー「メガロックフェスティバル2010」
  CODE7203-KineSicS/Called≠Plan/Jackman/らいぶら/ドメスティック/他
  16:00/16:30 ¥3000/¥3500(Drink代別)
- 16 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 17 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 18 コピーバンド大会
  LUNA CEA/P'ELLANGER/他
  時間未定 ¥2000/¥2500(Drink代別)
- 19 ホールレンタル
  詳細未定
- 20 OPERATION DAYBREAK
  詳細未定
- 21 shift brain presents Innovator
  Armeria/SSS/Eyes/華音/Neah/NO-NAME/BLADE/OUTRAGE/他
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000(Drink代別)



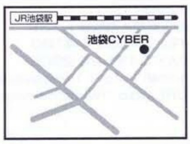
〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄
3-23-32
TEL 052-249-2161
URL(PC)
http://www.clubholiday.jp
URL(携帯)
http://www.clubholiday.jp/mobile

池袋 CYBER

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

- 21 ホールレンタル
- 22 JECT PRESENTS ラナンキュラス Vol.2
  shin.セッション/有坂未理+永程&夢浮セッション[夢未桜-ユメミザクラ-]-Luire-お誕罰者お題・
  継続セッション[イイネ!]-LOVE#MUSIC・!ザ·定番っぽいバンド!
  時間未定 ¥2500/¥3000
- 23 Co-star Rumbling
  S.Q.F / 我龍道 / Fenrir / Anli Pollicino / NEXX / Cherry / ICeOAGe
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 24 [The Sight of Death]
  時間未定 ¥2500/¥3000
- 25 November RAIN
  GLACIER /[空-くぅ-]/ 黒乃うさぎ / メイリン / SCARRED / JyuLie / アルティスタ / 十神
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 26 Destruction Pan Cake
  セッションバンド[F]/ LuvStripper / 黒黴-kurobina- / Lament. / イイネ / シリング@倶楽部 / A / -RoiD- /
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 27 緊縛少女ワンマン
  緊縛少女
- 28 ☆ワンコインレボリューション☆
  ジェリー/the DIE'S/them/Gaia-La planeta blaue-/堀色ちょこれいと/veLa2號/Clockwise Planet/LAYLA/Hollyhock+PearLess5+/
  エレキテル式/アドリネ/らいあ－★ザーむ/RUIMAS/セッションバンド-マンモス団員/セッションバンド[Hopeless]
  11:30/12:00 ¥500/¥500
- 29 ホールレンタル
- 30 B1-CRISIS
  期間限定セッションVERSUS / セーラムセッション / 8mm / リングアウト / The Ablaze Gryphin /
  Gallowsセッション /Recurring Nigtmeare / etc
  16:00/16:30 入場無料
- 01 CYBER 無料 LIVE 3DAYS
  Inpossible / Lilas-リラ- / etc
  16:00/16:30 入場無料
- 02 CYBER 無料 LIVE 3DAYS
  メイリン / Lilas-リラ- / etc
  16:00/16:30 入場無料
- 03 CYBER 無料 LIVE 3DAYS
  ジェリー / 8mm / バーカーの僕ら / 逃げちゃダメだ / Lilas-リラ- / DIVA / NEFARIOUS / etc
  16:00/16:30 入場無料
- 04 ねこ☆みみ / ボタイズラブ / 継続セッション-ヴァ-クレイド- / JILLS BLUE ROSES / The[ ] / シリング@倶楽部 / etc
  16:00/16:30 ¥2400/¥2900
- 05 マリア主催
  11:45/12:15 入場無料
- 06 L~Lotus~主催「L~Party~vol.2」
  L~Lotus~ / Lament. / etc
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 07 CYBER PRESENTS ZEST主催
  ZEST / Democloud / etc
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 08 ホールレンタル
- 09 ホールレンタル
- 10 jack'youxDEEP RAVE 共同主催「黒服限定GIG」jack'RAVEと冒険と君と..~黒い夜~
  jack'RAVE / Ancestral / DistorM / SILVER FAITH / Xe:no / 他
  17:00/17:20 ¥2500/¥3000
- 11 TRicKY第4回ワンマンライブ ストレスを爆破せよ!~トリと一緒にダイエット~ツアーファイナル[ストレス爆弾どっかんこ☆]
  TRicKY / OA:シリング@倶楽部
  18:00/18:30 ¥2500/¥3000
- 12 ホールレンタル
- 13 CHILD THEATER present【異色劇場…No.∞】
  CHILD THEATER/6→7/爆-lan-/ etc
  時間未定 ¥2500/¥3000
- 14 タイトル未定
  Bellcube / バーカーの僕ら / White Palette / The Ablaze Gryphin / etc
  16:00/16:30 入場無料
- 15 [The S.O.D 1COIN PARTY]
  時間未定 ¥500/¥500
- 16 爆発寸前TOKYO ver.M
  浅井 博章
  16:30/17:00 ¥1500/¥1800
- 17 A初主催イベント「Bon Voyage~聖夜の宴~」
  Anli Pollicino / 江戸川パラドクス / A / and more...
  17:30/18:00 ¥2500/¥2800
- 18 8mm主催「キッカケは!?8mm!!vol.2」
  8mm / phase faith / etc
  17:30/18:00 ¥2500/¥3000
- 19 ホールレンタル
- 20 ホールレンタル
- 21

〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-43-14佐藤ビルB1F
TEL:03-3985-5844
FAX:03-3985-5845
URL:
http://www.explosionworks.net/cyber/index.html

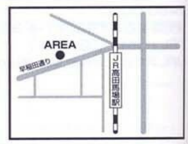


高田馬場 AREA

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

- 21 PS COMPANY PRESENTS「地中楼閣-チチュウロウカク-その129」
  Administrator/TOON-FACTORY/SCREW/Ap(r)il/×TRiP×/ Neo
  17:00/17:30 ¥3000/¥3500
- 22 Plug presents
  詳細未定
- 23 Plug presents[Monstars★Party vol.45]
  LIPHLICH/BLADE/SPUN!/Shiva/BALLY/ウォッカ/他
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 24 SPEED DISK PRESENTS 桜華乱舞
  A/我龍道/SwallowtaiL-スワロウテイル-/VIRGENOW/Para:noir/Iam./LuLu
  16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 25 SPEED DISK PRESENTS 桜華乱舞
  Annie's Black/オトガデッド/KYOKUTOU GIRL FRIEND/Sel'm/THE DOPES./VIDOLL ギル&シュンセッション
  16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 26 ジゴロ&ANOTHER DIMENSION共同主催 異次元ノ宴~最終章~
  ジゴロ/ANOTHER DIMENSION/GIM/Ancestral/BellCUBE /Lilas-リラ-/etc...
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 27 PRIMEADDICTワンマン「to Flap ~brilliant A.I. note~」
  PRIMEADDICT
  17:30/18:30 ¥2800/¥3300
- 28 LOOP ASH PRESENTS「暴風満帆」
  THE "FUZZ"/FEECHE/カル-ヴァリ/Scarlett/BugLug/他
  17:00/17:30 ¥3000/¥3500
- 29 SPEED DISK PRESENTS 桜華乱舞
  Administrator/お遊戯わが魔々団×[PaRADEIS]/BugLug/V-last/Blu-BiLLioN/リバティーン-Libertine-/LOST ASH
  16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 30 AYABIE tour'10~11 Virgin Snow Color-2nd season-
  AYABIE
  18:30/19:00 ¥4000/¥4500
- 01 [Mr.BG Earls]
  amber gris/emmuree/BORN/THE SOUND BEE HD/Administrator
  17:30/18:00 ¥2800/¥3300
- 02 Vellga 第一回単独公演「Resonance Night」
  Vellga
  18:00/19:00 ¥2500/¥3000
- 03 LOOP ASH PRESENTS ヒィロ birthday「NEU FREAKS!!! LIMITED Vol.1」
  ν[NEU]
  [第1部]14:30/15:00 ¥2000(D別)[第2部]18:30/19:00 ¥2000(D別)
- 04 PS COMPANY PRESENTS「地中楼閣-チチュウロウカク-その130」
  ダウト/BORN/SKULL/DuelJewel/ZUCK/HERO
  17:00/17:30 ¥3500/¥4000
- 05 Plug presents[Monstars★Parade]
  ALSDEAD/NightingeiL/ReivieR/Sel'm/他
  16:30/17:00 ¥3000/¥3300
- 06 SCAPEGOAT主催 4th.Maxi Single「addicted skin」発売記念イベント「彩冥人祖篇-humanism-」
  SCAPEGOAT / VII-Sense / Dying messagE / DEPAIN / Neo / BUNNEIES / 他
  15:30/16:00 ¥3000/¥3500
- 07 RED universe presents.1st mini Album発売記念主催Tour [TOUR 2010"BUTTERFLY EFFECT"]
  RED universe / Ap(r)il(Guest) / Arc / エルム / SLOD / MoNoLith / BAELSCOPE
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 08 Rubik&ドクターモルモット共同主催「天秤と翻翼[electronica Super Nova]」
  Rubik/ドクターモルモット/マイナス人生オーケストラ/他
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 09 Visualive presents
  詳細未定
- 10 ホールレンタル
- 11 Administrator主催[trident in the Ace act.4]
  Administrator/TOON-FACTORY/DragonWAPPPPPPER/Para:noir/NEXX/amber gris/BugLug
  16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 12 ホールレンタル
- 13 EMIRU presents 東京ビジュアルイベント 高田馬場AREA「世界革命」
  レールトレイサー/BLACK CAT/A'rellus/Siell Raive/ゴッドラビッツ/Dear L'Novel/VizeL
  17:00/17:30 ¥2800/¥3000
- 14 シネマストリップ主催 <「激」-the stimulate gimmick->
  シネマストリップ/他
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 15 Plug presents[Monstars★Party vol.46]
  Moderato/SPUN!/BUNNEIES/MediHize/ポルターガイスト/ジミニークリケット/「補服修行から帰ってきた水樹萌子さん」
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 16 Luzmelt 3ヶ月連続リリース記念イベント第3弾 ワンマンライブ「for dears」
  Luzmelt
  18:00/19:00 ¥2800/¥3300
- 17 Shimizuya Records Presents Lycaon全国7ヶ所ワンマンツアー「Scandalous love Juice」
  Lycaon
  17:00/17:30 ¥3000/¥3500
- 18 SHOCK WAVEアポロ Vol.45
  ヴィデオグラマァ/我龍道/Annie's Black/m'aidez Dei/TOON-FACTORY/SCAPEGOAT/Vellga
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 19 PS COMPANY PRESENTS「地中楼閣-チチュウロウカク-その131」
  ダウト/ZUCK/BORN/AUBE/SCREW/ ν[NEU]
  16:30/17:00 ¥3500/¥4000
- 20 Planet CHILD Music presents お遊戯わが魔々団×[PaRADEIS]単独公演「LOVE on PaRADEIS TOUR 2010」
  お遊戯わが魔々団×[PaRADEIS]
  18:00/18:30 ¥3000/¥3500
- 21 UnsraW三ヶ月連続リリース主催第二弾「Destruction In Ksana」
  UnsraW/PERESTROIKA/ReivieR/BugLug/NightingeiL/Para:noir/ベルベット
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場3-3-8-B1
TEL:03-3361-1069
FAX:03-3361-3069
URL:http://xxxrecords.jp/area/index.html

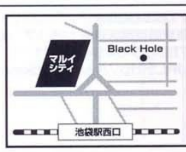


池袋 Black Hole

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

- 21 ALiBi ONEMAN DATE LOOP ASH PRESENTS「NEXT NEW STAR」
  ALiBi
  18:00/18:30 ¥3000/¥3500
- 22 G★H★S企画 楽園フェスティバル ~結構早い終業式編~
  チームY / チームJ / チームS / チームZ / チームR / 友情出演S.A ※チームWは休暇となります
  18:30/17:00 ¥2500/¥3000 ※入場時プレゼー制服を着用し、指定されたワッペンを付けてる方のみ、当日·前売どちらでも500円OFF
- 23「NO MUSIC☆NO DREAM#11」
  詳細、後日発表!
- 24 ベルベットPresents 4週連続2MANS「VS百戦錬磨」「-鎌- VS SKULL」
  ベルベット / SKULL
  17:30/18:00 ¥2800/¥3300
- 25 Planet CHILD Music & CROW MUSIC presents「A soul to Resonance」
  SOMATIC GUARDIAN / CODE7203-KineSicS / n'DooL / Fang / BLACK CAT /
  VizeL / ドラッグ(ex.DIS★Marionette) / STRIVE
  16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 26 ダウナー2days Live Metropolice Prayer 3rd [VELOCITY] - 黒い郷 -
  ダウナー
  18:00/18:30 ¥2800/¥3300 11/26,27通し券SOLD OUT!
- 27 ダウナー2days Live Metropolice Prayer 3rd [VELOCITY] - 白い郷 -
  ダウナー
  18:00/18:30 ¥2800/¥3300 11/26,27通し券SOLD OUT!
- 28 Ap(r)il主催「Hello.Hello.Hello vol.9」
  Ap(r)il / Vanish / RED universe / Trembling Bambi 他
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 29「Blackstar Machiavellism vol.4」
  Luzmelt / 次世代エキサイト / シネマストリップ / MURASAKI / SPUN! / BONMAQARY / Anli Pollicino
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 30 nil delete heads主催 [CYCLONE HEAD vol:5]
  nil delete heads / エルム / レインマン / EAT YOU ALIVE / THE VELVET / dolore / SkeletT
  16:00/16:30 ¥2800/¥3000
- 01 ベルベットPresents 4週連続2MANS「VS百戦錬磨」「-暴- VS UnsraW」
  ベルベット / UnsraW
  17:30/18:00 ¥2800/¥3300 11/10.17.24·12/1通し券¥8000(50セット限定)
- 02 Masataka Fujishige BE-NATIVE TOUR 2010
  藤重 政孝
  18:30/19:00 ¥3500
- 03 Hi:BRiD 5th One Man [Live World of Hybrication Vol.5]
  Hi:BRiD
  18:00/18:30 ¥3000/¥3500
- 04 地獄カルテット4ヶ月連続ライブ~百鬼夜会~「MASAKI地獄」
  地獄カルテット/ゲスト:the CYCLE
  18:00/18:30 ¥4000/¥4500
- 05 VIRGENOW 1st ONE MAN「THE Auschwitz EMPIRE」
  VIRGENOW
  17:30/18:30 ¥2500/¥3000
- 06 イベント
  詳細、後日発表!
- 07 B-eit presents[先走る情欲]
  B-eit / S.Q.F and more...
  18:00/19:00 ¥2800/¥3200
- 08 江戸川パラドクス初主催「HAPPY.HAPPY.Birthday」
  江戸川パラドクス / AUBE / A / the dopes. / BugLug / PRIMEADDICT / Opening act:Cherry
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 09
- 10 BLADE 主催イベント「天神雷鳴ノ暁」
  BLADE / BALLY / 呼條羅 / ウォッカ / garnet / m'aidezDei / 他
  時間·料金未定
- 11 エイベックスアカデミー イベント
  詳細、後日発表!
- 12 Virgil 単独演奏会「暴れませう、御主人様」
  Virgil [Vo.ロア/G.春樹/G.kei/Ba.亜沙/Dr.???]
  16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 13 FEECHE presents「T.S.F Vol.2」
  FEECHE / ダウナー / Dali / コドモドラゴン / リルト / 他
  16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 14 DEPAINファン感謝祭 ワンコインLIVE
  詳細、後日発表!
- 15 詳細、後日発表!
- 16 Sixh. 主催イベント「Sixh.Night vo.1」
  Sixh./他
  16:30/17:00 料金未定
- 17 null 企画イベント
  詳細、後日発表!
- 18 Ap(r)il ファン感謝祭2010 150人限定ワンマン
  Ap(r)il
  17:30/18:00 ¥2800/¥3300
- 19 SEX MACHINEGUNS FC限定 イベント
  詳細、後日発表!
- 20 nil delete headsプレゼンツ ワンコインスリーマン
  nil delete heads / 7 Addict / Tu[ism]
  17:00/17:30 ¥500/¥1000
- 21 (東京×クーデター)
  BALLY / dizSolid / DANGER☆GANG ※Opening actあり
  17:00/17:30 ¥3000/¥3500

〒171-0014
東京都豊島区池袋2-3-5 曙ビルB1
TEL:03-5955-7396
URL:http://black-hole.jp



浦和 Narciss

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

- 21 EVENT <Spell Bound Good Day>
  TRicKY / MURASAKI / ガーネット / SOLEPROVE / ゴットラビッツ / ながし / 爽やかアレルギー
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 22 RENT.HALL
  19:00/19:30 ¥2000/¥2500
- 23 己龍 ワンマン<己龍 単独巡業「狂瀾怒濤」>
  己龍
  18:30/19:00 ¥3500/¥4000
- 24 Z.M.F. RENT.
  Recordding RENT.のため一般入場ありません。
- 25 無料EVENT <無料LIVE SOHW ソフトドリンク飲み放題!!入場無料!!DRINK¥1000>
  16:30/17:00 入場無料 DRINK¥1000
- 26 ドクターモルモット <大宴會-ジャンボリー->
  ドクターモルモット
  18:00/18:30 ¥2800/¥3300
- 27 RENT.HALL <鬼哭啾啾>
  確信犯
  17:30/18:00 ¥2000/¥2000
- 28 ARIATIONS&浦和 Narciss共同企画<VARIaLIVE×NarciSSISM>
  VARIATIONS / パニックちゃんねる / Vanguard Sonic / アシュリーループスティラー / Lilac / Gas Preude / 「13」~thirteen~
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 29 <BLOODY MONDY>
  Hurkury / Sparkin' / 他
  18:30/19:00 ¥1500/¥2000
- 30 EVENT <バッカスの罪>
  Rubik / 我龍道 / BACK FIRE / DistorM / Portacielo / ながし / PieRis
  16:30/17:00 ¥2500/¥3000
- 01 K&H PRESENTS <Act Again Vol.1(仮)>
  Kadoda BAND / 他
  18:30/19:00 ¥1500/¥2000
- 02 シネマストリップleo.PRESENTS <Initiation mission!! Vol.2>
  leo.セッション / Ashley Ruthtaylor / Stelth Mania / ウォッカ / PieRis / 他
  16:30/17:00 ¥2500/¥3000
- 03 RENT. HALL
  詳細後日
  18:30/19:00 ¥2000/¥2500
- 04 EVENT <~漆黒のシンフォニー~>
  SUICIDE ALi / AzMedia / Anli Pollicino / Zig-Zag / 妖怪-ハリエンジュ- / [正義]崇拝教団JUSTICE KING / Qumder / Veil Crude
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 05 EVENT <バッカスの罪>
  十神 / [正義]崇拝教団JUSTICE KING / 自創幸独寿現者 洋士 / 緊縛少女 / Ancestral / レールトレイサー / 他
  16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 06 ながし ワンマン <ジャイアン リサイタル>
  ながし
  18:00/18:30 ¥2500/¥3000
- 07 LS.M RENT.
  REHEARSAL&STUDIO RENT.の為 一般入場はありません。
- 08 School RENT
  申し込み&お問い合わせはメールにて。※午前の部はありません
  19:00/19:30 ¥4000
- 09 HALL RENT
  18:30/19:00 ¥2000/¥2500
- 10 <GALAXY ATTACK!>
  Kluze' / セッションバンド / 他
  17:00/17:30 ¥2300/¥2800
- 11 K&H PRESENTS <Act Again Vol.2(仮)>
  Kadoda BAND / 他
  18:30/19:00 ¥1500/¥2000
- 12 EVENT <師走で祭り!ナルシス祭り!!ソフトドリンク飲み放題 入場無料>
  DANGER☆GANG / Portacielo / Lilac / VARIATIONS / DEEP RAVE / Vanguard Sonic / アシュリーループスティラー
  16:00/16:30 入場無料 DRINK Free¥1000
- 13 STUDIO RENT
  REHEARSAL&STUDIO RENT.のため一般入場はありません
- 14 Planet CHILD Music PRESENTS <激情の黙示録>
  As if in the darkness / トーマス / Mr.Davinci空想学園 / ウォッカ / Called#Plan / 水晶 / ピーターパン
  15:30/16:00 ¥2500/¥3000
- 15 LS.M PRESENTS <Reena SOLO CONCERT>
  Reena(鈴江莉南)
  19:00/19:30 ¥1500/¥2000
- 16 SwallowtaiL ワンマン<未定>
  詳細未定
- 17 Kiyoshi PRESENTS <Cat's 2010'年忘れLIVE>
  詳細後日
  17:30/18:00 ¥1500/¥2000
- 18 LS.M PRESENTS <Reena SOLO CONCERT>
  Reena(鈴江莉南)
  18:00/18:30 ¥1500/¥2000
- 19 <GALAXY ATTACK!>
  The Noize / 燭台(仮) / 直樹 / Vagu*Project / 他
  16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 20 <GALAXY ATTACK!>
  Vernal BlaZ' / Kluze' / 他
  17:00/17:30 ¥2300/¥2800
- 21 <REAL SHOCK NIGHT>
  17:00/17:30 ¥1800/¥2300

〒336-0011
埼玉県さいたま市浦和区高砂2-1-5埼浴会館B1F
TEL:048-824-8771
URL:http://www.zmf.co.jp/index.html

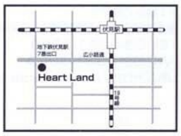


名古屋 Heart Land STUDIO

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 EVE×SCAPTIVE presents「BREAK×POINT!!東名スペシャル!!!」 EVE×SCAPTIVE/CHICK-CHICK FOR PIECE/サスライメイカー/+Plus/アッパーグラウンド 17:30/18:00 ¥2000/¥2500<D別¥500,No.付>	07 coming soon
22 coming soon	08 くろすけだョ!全員集合!!~talk si night~ くろすけ/リトルタートルズ/liberal smart/中山将 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>
23 ひなたレコ発ツアー"LOVE" ひなた/MASA☆/UESA/遊吟/K.K. 17:00/17:30 ¥2500/¥3000<D別¥500.No付>	09「Real World Project Vol.1 ~WINTER!~」 うたまろ/竜吾/クロダハルカ/べこ 18:00/18:30 ¥2000<D別¥500>
24 TelePHONICA vs AZURE vs 奥村慎也 vs 他 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>	10 星村麻衣 Hoshimura Mai Live Tour 2010 初ツアーだョ!全員集合 星村麻衣/<O.A.>好加 18:30/19:00 ¥3500/¥4000<D別¥500,No.付>
25 Shade of Rocks マグヴェリー/AshWAKE/CHELSEA/他 18:30/19:00 ¥2500/¥3000<D別¥500>	11 ペンギンチャンプルー ワンマンライブ~あなたへの手紙~ ペンギンチャンプルー 18:30/19:00 ¥2500/¥3000<D別¥500,No付>
26 liberal smart ワンマンLIVE~キミトモット~ liberal smart 18:00/18:30 ¥2500/¥3000<D別¥500,No.付>	12 coming soon
27 Shimizuya Records Presents 東京ミカエル。/DragonWAPPPPPPER/MoNoLith/Arc/Re:dis/ワン★スター カップリングツアー「Friend Ship VOL.2」 Re:dis/ワン★スター/MoNoLith/DragonWAPPPPPPER/Arc/アイギス/Sting-Lay/<ゲスト>お姫様が鳴り響く!PaRADE 16:00/16:30 ¥3300/¥4300<D別¥500,No.付>	13 coming soon
28 SEX-ANDROID CRAZY DOCTOR"日本縦断単独巡業" ROLLING SPECIAL '10「怪獣ですよ~!」 18:00/18:30 ¥3300/¥3800<D別¥500,No.付>	14 coming soon
29 "06 PLUSE" CROSSOVER/未来/聖-satoshi-/maru/他 詳細未定	15 coming soon
30 Stripped Soul vs My Sound Phabrication vs 他 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>	16 coming soon
01 SON'S LEAGUE 中村好貴/トレパン/KUNI/ 18:30/19:00 ¥1500/¥2000<D別¥500>	17「○○な歌合」ファイナルツーマン ~拝啓、ここだけの話、お互いの曲が好きでした。名古屋編~ サスライメイカー/seagulloop/<O.A.>Discord. 18:30/19:00 ¥2800/¥3300<D別¥500,No付>
02 dr.gb vs The Arcades vs 他 詳細未定	18 coming soon
03 歌舞伎 詳細未定	19 coming soon
04 coming soon	20 mushroom vs 佐藤拓矢 vs 他 詳細未定
05 coming soon	21 coming soon
06 ハロー青空トレイン vs Cindy&THE BEERS vs 他 詳細未定	

〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄1-4-33
TEL：052-202-1351
URL:http://www.heartlandstudio.co.jp/



HEAVEN'S ROCK Kumagaya VJ-1

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 (The ピーズ「晩秋シリーズ2010」) The ピーズ/[GUEST]TOMOVSKY/サード・クラス 18:00/18:30 ¥2800/¥3300(D別)	07
22 (HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS~唄の夜~) RYOEI/森圭一郎/谷介 18:30/19:00 ¥2000/¥2500(D別)	08 (HY MACHIKANTY SO-TANDOH TOUR 2010~2011) HY 19:00/19:30 SOLD OUT
23 (天下一武道狩り2) SEX MACHINEGUNS 17:30/18:00 ¥4000/¥4500(D別)	09 (HY MACHIKANTY SO-TANDOH TOUR 2010~2011) HY 19:00/19:30 ¥5500/未定(D別) SOLD OUT
24	10 (逆襲のイエスメンモリリースツアー~熊谷編~) スマイルレンジャー/加藤卓雄/11A-REPUBLIC/mama's bed room 18:00/18:30 ¥2500/¥3000(D別)
25 (HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS~Acoustic Night~) 金井信吾(Sunflower day's)/心雄/さかいあきっさ 18:30/19:00 ¥1500/¥1700(D別)	11 (ASPARAGUS presents "DOMESTIC ANIMAL FESTA") ASPARAGUS/ゲスト:YOUR SONG IS GOOD 18:30/19:00 ¥2500/¥3000(D別)
26 (拍手喝采!!!TOUR2010) カラーボトル/THE NEUTRAL/plane/ブラウンチューブ 18:00/18:30 ¥2500/未定(D別)	12 (REAL REACH & HEAVENS ROCK VJ-1 presents REAL REACH「NO LIVE,NO LIFE」 レコ発記念SPイベント REAL REACHワンマン ~2010年忘年会,5963 トークも盛りだくさん,この日はヤバイ!!~) REAL REACH 17:00/18:00 ¥2000/¥2500(D別)
27 (GELUGUGU!! "JAILBREAK TOUR 2010") GELUGUGU/ザ・キャプテンズ/MARSAS SOUND MACHINE/OVER LIMIT/THE PROBLEM CHILD 17:00/17:30 ¥2500/¥3000(D別)	13
28 (BACK 4 GOOD TOUR '10-'11) GOOD 4 NOTHING/MEANING/DOACOOK 18:00/18:30 ¥2500/¥3000(D別)	14 (MORTAR RECORD PRESENTS~BRAVE NEW WORLD TOUR"M&M TOUR"~) MEANING/[ゲスト]GARLICBOYS/COCOBAT/他/ [DJ]VEPPY(KUMAGAYA HARDCORE CIRCUS CREW) 18:00/18:30 ¥2000/¥2500(D別)
29	15
30 (HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS~Acoustic Night~) やまだ和克/樽井陵(hanauta)/他	16 (HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS) 零/号-XIII-/AERA 18:30/19:00 ¥1500/¥1700(D別)
01	17 (HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS) CLUTCHO/REAL'/他 18:30/19:00 ¥1500/¥1700(D別)
02 (Be HAPPY!!TOUR) SKULL CANDY/HEAD SPEAKER/ジャッカルsus4/CANTOY/the ビューティフルニー 18:00/18:30 ¥2000/¥2500(D別)	18 (LOST IN TIME TOUR 2010~2011 "LOST & FOUND") LOST IN TIME 18:00/18:30 ¥3300/¥3800(D別)
03	19
04 (MORTARECORD STORE & SHACHI & SABOTEN & PAN pre."もうかりアフリカンマーチン") SHACHI/SABOTEN/PAN 17:30/18:30 ¥2000/¥2500(D別)	20
05 (STEP UP RECORDS presents "...OUT OF THIS WORLD"TOUR 2010 COUNTRY YARD Release Party) COUNTRY YARD/ATATA/fam/他 17:30/18:30 ¥2000/¥2300(D別)	21
06	

〒360-0037
埼玉県熊谷市筑波1-130
TEL:0485-24-4100
FAX:0485-24-2608
e-mail :infovj-1@heavensrock. com
URL:http://www.heavensrock.com/



SENDAI MACANA

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 NonSense presents Give Your Loud Voice NonSense / GREED / channel8 / S-RANK / FEEBLE-GRIND / SKULL HEADS 17:00/17:30 ¥1500/¥2000	07 Dear Loving ワンマンTOUR2010「4 PIECE~ポジポック大革命~」 Dear Loving 18:30/19:00 ¥3500/¥4000
22 MUSSA SOUL NIGHT×ザ・魂ズ×MACANA共同企画 [MUSSA SOUL NIGHT!! ~仙台見上、魂(たましい)のぶつかりあい~] ドカンズ / ゴールデンローファーズ / ザ・魂ズ / Dcoomb / 雨ニモ負ケズ 時間未定 ¥1500/¥2000	08 LIVE MACANA BLACK BILLY / ATP 詳細未定
23 [lego big morl Mother ship TOUR 2010 -ワンマンライブツアー] lego big morl 17:00/17:30 ¥3000	09 マスダトモヒロ presents We can write your POP SONG THE SYNDIKATE 7(熊谷) / マスダトモヒロ / エレキソックス / 海猫 / The telepathys 17:00/17:30 ¥2000/¥2500
24 ONION ROCK SPECIAL ONE MAN TOUR 2010 HOTSQUALL 19:00/19:30 ¥2500/¥3000	10 伊東和哉 One Man Live「応接間 -youをおもてなし-@仙台」 伊東和哉 19:00/19:30 ¥2000/¥2500
25 STARTING POINT Ash'D soul(東京) / FABE / リーベンレン / a.d.d. 時間未定 ¥1500/¥2000	11 AISアクターズインターナショナル・仙台 Regular Live 18:00/18:30 ¥FREE!!!
26 "joy joy joy" TOUR ABSTRACT MASH / winnie / アルカラ / アンテナ 17:30/18:00 ¥2300/¥2800	12 EGNISH "SPECIAL ONEMAN LIVE" EGNISH 18:00/18:30 ¥2000/¥2500
27 No Regret Life "Magical Destination TOUR 2010" No Regret Life / つばき / hare-brained unity 18:00/18:30 ¥2300/¥2800	13 PTP tour 2010 Pay money To my Pain presents House of chaos 2 ~The bleeding high~ Pay money To my Pain / coldrain / crossfaith 18:00/18:30 ¥3500/¥4000
28「THEイナズマ戦隊2010「未来の地図」ツアー」 THEイナズマ戦隊 17:00/17:30 ¥3675	14 ACOUSTIC BAR M.C.N. -龍之介弾き語り 真冬の北上ツアー2010- 龍之介(東京) / 日食なつこ(岩手) / break chocolate sound 18:00/18:30 ¥1500/¥2000
29 戦-IKUSA- vol.39 OD / 魚町ファイターズ(東京) / Refutation Excuse's→Paradox (東京) / Raspberry Man / 雨ニモ負ケズ / Heaven's Color 17:00/17:30 ¥2000/¥2500	15 Now planning!!!
30 センダイテッパンナイト Refutation Excuse's→Paradox (東京) / B×A×G(東京) / STAB(横浜) / JACK POT BELL 17:00/17:30 ¥2000/¥2500	16 MoNoLith主催 ★冬の東北温暖化計画(仙台編)★ MoNoLith / SKULL / SCAPEGOAT / NEOPHILIA / パニックちゃんねる / Varbarossa-バルバロッサ- / RED universe 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
01 Lick One's Lips 吉田山田 / イケメンズ / C'esr La Vie / あのHUMPTY / JINBEY 17:30/18:00 ¥2500/¥3000	17 ROLLY 20th Anniversary Vol.2 Back to SCANCH! Rock to Shima-chang 好き好きダーリン, Love Love Shima-chang~やっぱりあなたはアイドルよ-TOUR すかんち 18:30/19:00 ¥5500
02 M.C.N.主催 異種格闘技戦「VALE TUDO 2010」 ghostnote …and more 18:00/18:30 ¥2000/¥2500	18 Now planning!!!
03 MiChi LIVE SENDAI MiChi 18:30/19:00 ¥3500	19 LOST IN TIME TOUR 2010~2011 "LOST & FOUND" LOST IN TIME 18:00/18:30 ¥3300/¥3800
04 独歩行脚 ~清水の初恋編~ DOES 17:30/18:00 THANK YOU SOLD OUT!!	20 Now planning!!! The ピーズ/[GUEST]TOMOVSKY/サード・クラス 18:00/18:30 ¥2800/¥3300(D別)
05 LOOP ASH PRESENTS STANDING ONEMAN TOUR'10「A FACT OF LIFE」~Rouge&Noir~ -OZ- 18:00/18:30 ¥3150	21 50回転ズのロックンロール・マジックツアー ~世紀の競演編~ ザ50回転ズ / Droog 18:30/19:00 ¥3300
06 Now planning!!!	

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町4丁目2-13
エビスヤビル7F
TEL:022-262-5454
FAX:022-262-8738
URL:http://www.interq.or.jp/rock/macana/

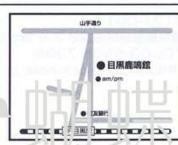


目黒鹿鳴館

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 <カラフルメーカー主催> ¥2500/¥3000	07「WITHIN」 The Ablaze Gryphin/他 18:00/18:30 ¥2000/¥2500
22 近日発表	08 ASK FOR INFORMATION
23 <N.V.C.C.Presents>「アニめぐろ 2010 Vol.19」 桃猫楽団/マゼンタ/hiyokoまがじん/立花姫子/サイクロプス隊 17:00/17:30 ¥2000/¥2500	09 ASK FOR INFORMATION
24「WITHIN」 Faice/他 18:00/18:30 ¥2000/¥2500	10 近日発表
25 ASK FOR INFORMATION	11「残されたカ vol.3」 TOKYO YANKEES/タケパン/ジョリーピックルス/8-eit 18:00/18:30 ¥3000/¥3500
26「NOT DEAD YET!」 ¥2500/¥3000	12 <シークエンスレコードPresents>Art Cube(2部公演) ArtCube ¥2800/¥3300
27 <シークエンスレコードPresents>「Sequence SUMMIT 2010 -FINAL-」 Art Cube/水晶/Bishop/ZABEL/ZELGYER/[友情出演]パニックちゃんねる/他 16:00/16:30 ¥2800/¥3300	13 <NERVEZ COLLECTION>「Wake up!cyborg monsterhappiece birthday」
28 <Narciss Presents>「DANGER★GANG SingleReleas & 2010Year's Finishing off ONEMAN」 DANGER★GANG 16:00/16:30 ¥2800/¥3300	14 OROCHI単独公演「OROCHI結成七周年記念祭蘭丸生誕記念祭」 OROCHI/<OA>Gaia-La pranete-bleue/メイリン
29 <SeVIlenS Presents> SeVIlenS/他 ¥2500/¥3000	15「WITHIN」 ¥2000/¥2500
30 <DES Presents> ¥500/¥500	16 <CROW MUSIC Presents> ¥2800/¥3300
01 ASK FOR INFORMATION	17 <compile record presents> chemical syrup ¥2800/¥3300
02 ASK FOR INFORMATION	18 <カラフルメーカー主催> 17:30/18:00 ¥2800/¥3300
03 <FOOL'S MATE & びじゅなび主催>「DIG UP NEW STAR stage 14」 ALSDEAD/ギャロ/Tu[ism]/M/Para:noir/<ゲスト>少女-ロリヰタ-23区 17:00/17:30 ¥2500/¥3000	19 <UNDER CODE PRODUCTION PRESENTS>MegaromaniaCD発売記念5ヶ月連続都心 JACK PRODUCE EVENT「destinies of world~一夜に魅せる二世界の宿道~」-第五弾 目黒編 Megaromania/PERESTROIKA/Ism./RED universe/DEPAIN/0801覚209336/Tu[ism]-トゥイズム-/東京ヒーローズ/STRIVE 15:30/16:00 ¥3000/¥3500
04「MAGATON CLUB」 竹内光雄/白田一秀/藤本泰司/黒田朋宏/寺沢功一/山田信夫/ロジャー高橋/加藤累吉/酒田悦人/清水賢治/藤本朋/出原卓/坂本英三/高圓庄太郎/大山正篤/関勝美/他 18:30/19:00 ¥2500/¥3000	20
05「NOT DEAD YET!」 DANI/シークレットバンド/他 17:30/18:00 ¥2500/¥3000	21 <ANARCHIST RECORD Presents> ANTI FEMINISM/他 ¥3000/¥3500
06 <Blue Cat Record presents>「NonSection Blue主催」 NonSection Blue/他 16:05/16:20 ¥2800/¥3300	

〒153-0063
東京都目黒区目黒1-5-17 山崎ビルB1
TEL:03-3494-1801
URL:http://www.rockmaykan.com/



福岡 DRUM Be-1

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 SONOMI 17:[illegible]30 ¥3[illegible] ☆1ドリンクオーダー	07 ソウル・フラワー・ユニオン 18:00/19:00 ¥4200 ☆1ドリンクオーダー
22 宮城伸一郎 18:30/19:00 ¥5500/¥6000 ☆1ドリンクオーダー	08 Mollmot Bell/大神良康/他 18:30/19:00 ¥1600/¥1800 ☆1ドリンクオーダー
23 SEX-ANDROID 18:00/18:30 ¥3300/¥3800 ☆1ドリンクオーダー	09 THE STREET BEATS 18:30/19:00 ¥4000/¥4500 ☆1ドリンクオーダー
24 佐野元春&THE COYOTE BAND 佐野元春/THE COYOTE BAND 18:30/19:00 SOLD OUT ☆1ドリンクオーダー	10 SKULLROSE PRESENTS Cat fisT/ANIMA/サキュバス/VALDIEL/ASHURA(長崎) 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
25 ART-SCHOOL/[GUEST]VOLA & THE ORIENTAL MACHINE 18:30/19:00 ¥3500 ☆1ドリンクオーダー	11 Chicago poodle 17:30/18:00 ¥3800 ☆1ドリンクオーダー
26 ZIGGY 18:30/19:00 ¥4900 ☆1ドリンクオーダー	12 ON THE ROAD AGAIN TOUR ジライヤ 17:30/18:00 ¥3000/¥3500 ☆1ドリンクオーダー
27 SION with Bun Matsuda 17:30/18:30 ¥5000 ☆1ドリンクオーダー	13 CHURU-CHUW/ポラリスカブ/PINCH COX(山口)/Merry slope/Sync'line 18:00/18:30 ¥1800/¥2300 ☆1ドリンクオーダー
28 石川満貫(沖縄)/Marry's view/Sync'line/Seductive noir/氷羅々/DER HENKER 17:00/17:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー	14 THE KIDDIE 18:00/18:30 ¥3500 ☆1ドリンクオーダー
29 FUZZY CONTROL/Gyroquater/Nene/KANIVArhythm DANCE CLUB 18:00/18:30 ¥3000 ☆1ドリンクオーダー	15 TOKYO WING BAND/Gyroquater/MIDNIGHT LOVERS/ertugrul 18:00/18:30 ¥1800/¥2300 ☆1ドリンクオーダー
30 SKULLROSE PRESENTS ANIMA/Zwei/SEQUENCE/VALDIEL/VISENTE(熊本) 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー	16 chaqq(大阪)/FIT/brisq'reed/GOLDEN AGE(長崎) 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
01 xTRiPx/BugLug/PIECElang/(O.A./NIL VANISH) 17:00/17:30 ¥2800/¥3300	17 THEイナズマ戦隊 18:30/19:00 ¥3675 ☆1ドリンクオーダー
02 FUNKIST 18:30/19:00 ¥3000 ☆1ドリンクオーダー	18 THEイナズマ戦隊 17:30/18:00 ¥3675 ☆1ドリンクオーダー
03 Lolita&Gothic Noel de Night ~九州最大のゴシック&ロリィタXmasParty~ ピノキヲ/Mu☆Mu/blancchaine/オクラホマブラザーズ/EXDEATH 17:00/17:30 ¥2000/¥2500	19 THEイナズマ戦隊 16:30/17:00 ¥3675 ☆1ドリンクオーダー
04 BLACK BORDERS 16:30/17:00 ¥3900 ☆1ドリンクオーダー	20 Merry Days Planner/Nancy/他 18:30/19:00 ¥1600/¥1800 ☆1ドリンクオーダー
05 SKULLROSE PRESENTS brainwash/PRIVATE REASON/Kakeru Chemical Boys/他 18:00/18:30 ¥1800¥2300 ☆1ドリンクオーダー	21 戸渡陽太/他 18:30/19:00 ¥1600/¥1800
06 VorteX/TWIN PINES MALL/丸井康介BAND?/他 18:30/19:00 ¥1600/¥1800 ☆1ドリンクオーダー	

〒810-0073
福岡市中央区舞鶴1-8-29
TEL:092-737-5300
FAX:092-737-5400
URL:
http://www.live-drum.com/index1.shtml



新潟RED STAGE

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 1st Full Album「TRYANGLE」レコ発ツアー SOYOKAZE TOUR 2010 ~Try angle~ そよかぜ 17:00/17:30 ¥3500/¥4000	07 詳細未定
22 natural man「BRAND NEW MEETING TOUR 2010」 STOOK STORE.T.C Speaker/BLANK/FIGHT FOR YOUR PLANET 詳細未定	08 詳細未定
23 シングル3タイトル発売記念 tour 2010 [Deep Impact] Sadie/[GUEST]凛 17:30/18:00 ¥3800	09 album「レエゾン」発売記念全国ワンマンツアー'10-'11 バタフライサアカス -後編- ドレミ團 18:30/19:00 ¥3990
24 RefutationExcuse's→Paradox/BxAxG/ほか 18:00/18:30 ¥1200/¥1500	10 10 YEARS act 1 ~野積が燃えている~ワンマン FREE LIVE !! RESPECT 18:30/19:00 TICKET無料!
25 詳細未定	11 新潟大学音楽倶楽部定期コンサート 詳細未定
26 RELIC ARCHIVE × GINGHAM 2マンライブ RELIC ARCHIVE/GINGHAM 詳細未定	12 Negicco ワンマンライブ 「HEART~BEAT ~私をライブに連れてって~」 12:30/13:00 ¥2000/¥2500 MUSIC DROP vol.15 FROM CRESCENT,LISTEN UP ,FOOT STAMP ほか 18:00/18:30 ¥2000/¥3000
27 recitation release tour 2010 envy/COMMUNE 18:30/19:00 ¥2500	13 詳細未定
28 "Roclassick" release tour ~母と行く、魅惑の新世界の旅~ BIGMAMA/OCEANLANE 17:30/18:00 ¥3000	14 ホールメンテナンス
29 ホールメンテナンス	15 詳細未定
30 詳細未定	16 詳細未定
01 詳細未定	17 新潟大学MMC定期コンサート 詳細未定
02 詳細未定	18 詳細未定
03 DOES「独歩行脚 ~清水の初恋編~」 18:00/18:30 ¥2800/¥3100	19 詳細未定
04 ZIGGY 18:00/18:30 ¥4900/¥5400	20 詳細未定
05 詳細未定	21 詳細未定
06 詳細未定	

〒951-8065
新潟県新潟市東堀通6-1045-1 GEビル5F
TEL:025-229-1494
FAX:025-229-1517
URL:http://www.goldenpigs.com/red.html



HooK SENDAI

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 FROZEN CAKE BAR/藤島天人/etc. 時間未定 ¥1000/¥1500 DRINK別 ¥500	07 BigBoss Presents FIRST GIGS!! ARTISTS /etc. 18:00/18:30 ¥FREE/¥500 DRINK別 ¥500
22 NOW PLANNING	08 HooK ROCK vol.3 カミナリグモ/etc. 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 DRINK別 ¥500
23 Dirty Old Men 2010 somewhere Tour Dirty Old Men/OCEANLANE/Jeepta 17:30/18:00 ¥2500 DRINK別 ¥500	09
24 D.D.T AC Ver. Tacchy/piacoco/etc. 時間未定 ¥800/¥1300 DRINK別 ¥500	10 ALBUM「レエゾン」発売記念全国ワンマンツアー'10-'11「バタフライサアカス」-後編 ドレミ團 18:30/19:00 ¥3990 DRINK別 ¥500
25 STRAYPIGVANGUARD tour10"rebuildlibido" STRAYPIGVANGUARD 18:30/19:00 ¥4200/¥4700 DRINK別 ¥500	11
26 新譜録音経過報告行脚 sleepy.ab 18:30/19:00 ¥3500 DRINK別 ¥500	12 LIVE STORAGE in SENDAI e-sound speaker/サクラメリーメン/のあのわ/HaKU 17:30/18:00 ¥2800/¥3500 DRINK別 ¥500
27 Ricky 10th anniversary TOUR 2010「10-COMORI☆CKY」 Ricky 17:30/18:00 ¥3900/¥4400 DRINK別 ¥500	13 FRENZY BITES vol.35 Ce'lest re veil/Cradle of Chaos/「xxxx.......」/e:cho/結愛Kiss/CIVIL/Latzel GateZ 17:00/17:30 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500
28 [LIVE ATTACK!!番外編"Girls Rock Festival"] -ガールズバンド・女性ボーカルバンドを集めた仙台の男性を魅了する熱い姫祭り!! 16:30/17:00 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500	14
29 FRENZY BITES vol.34 -Rosseta-(東京)/「xxxx.........」/Crazy Doll./ZOIDO/etc. 時間未定 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500	15 ACTWEED presents~CODE. across the traCe~ ACTWEED 18:30/19:00 ¥2500/¥3000 DRINK別 ¥500
30 NOW PLANNING	16「TOUR reincarnation in helios」 kannivalism 18:00/18:30 ¥4200 DRINK別 ¥500
01 NOW PLANNING	17 NOW PLANNING
02 MASS OF THE FERMENTING DREGS 1st album release TOUR「ゼロコンマ、色とりどりの世界」 MASS OF THE FERMENTING DREGS 18:30/19:00 ¥3000 DRINK別 ¥500	18 ☆ゆな吉☆3rdワンマンライブ「君と見る空は晴れ」 ☆ゆな吉☆ 18:00/19:00 ¥2000 DRINK別 ¥500
03	19
04 AXBITES(東京)/Sold(東京)/BLAST-GATE(相馬)/Hell Destructor/EinheriaR/etc. 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 DRINK別 ¥500	20
05 秋(Human Beat Box)/なつメロ/etc. 詳細未定	21
06 NOW PLANNING	

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町2丁目3-33ESPビル B1F
TEL:022-716-8633
FAX:022-216-9083
URL:http://www.espguitars.co.jp/hook/



SUNPHONIX HALL in YOKOHAMA ARENA

LIVE SCHEDULE 2010.11.21~12.21

21 ホールレンタル	07 ホールレンタル
22 ホールレンタル	08 ホールレンタル
23 ホールレンタル	09 ホールレンタル
24 ホールレンタル	10 ホールレンタル
25 ホールレンタル	11 ホールレンタル
26	12
27「横浜メタル地獄スペシャル!」 SMC/STAND/Alian's PinHead 17:15/18:00 ¥4000/¥4500	13 ホールレンタル
28 ホールレンタル	14 ホールレンタル
29 ホールレンタル	15 ホールレンタル
30 ホールレンタル	16
01 ホールレンタル	17
02 ホールレンタル	18 ホールレンタル
03 ホールレンタル	19 ホールレンタル
04 ホールレンタル	20 ホールレンタル
05	21 ホールレンタル
06 ホールレンタル	

〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜3-10 横浜アリーナ1F
TEL:045-474-2020
FAX:045-474-2021
URL:http://www.shall.sunphonix.co.jp



Black Hole 2010 FINAL GIG!

2010.12.30 (Thu)

【一部】open 11:00 / start 11:30

【二部】open 17:00 / start 17:30

前売 ￥3,000 / 当日 ￥3,500 / 通し券 ￥5,000(限定販売) ★二部制★





【第一部】	【第二部】
ダウナー	-OZ-
DragonWAPPPPPPPER	SKULL
MoNoLith	ベルベット
我羈道	Para:noir
江戸川パラドクス	V-last
Luzmelt	D'eiz
FEECHE	Reivie Я
＋１バンド？	12/21 告知解禁 新バンド

［チケット発売］

◆11/14(Sun) ~ BlackHole 店頭（通し券のみ販売 / 受付時間：15:00 ~ 21:00）

◆11/15(Mon) ~ e+（イープラス） http://eplus.jp/

［入場順］ BlackHole 店頭 → e+

【公演に関する問い合わせ】
Black Hole
〒171-0014 東京都豊島区池袋2-3-5 曙ビルB1
Tel：03-5955-7396 (15:00~21:00)
Homepage：http://black-hole.jp



スピードディスク

Speed-disk

EVENT SCHEDULE

★SPEED DISK PRESENTS『桜華乱舞』
11／24(水) 高田馬場AREA
16:30／17:00 ¥3000／¥3500(税込)
【Cast】A／我覇道／SwallowtaiL-スワロウテイル-／VIRGENOW／Para:noir／lam.／LuLu

11／25(木) 高田馬場AREA
16:30／17:00 ¥3000／¥3500(税込)
【Cast】Annie's Black／オトガデッド／KYOKUTOU GIRL FRIEND／VIDOLLシュン&ギル セッション／Sel'm／THE DOPES.他
※UnsraWは諸事情によりキャンセルとなりました。

11／29(月) 高田馬場AREA
16:30／17:00 ¥3000／¥3500(税込)
【Cast】Administrator／お遊戯わが魔々団×【PaRADEiS】／BugLug／V-last.／Blu-BiLLioN／リバティーン-Libertine-／LOST ASH

RELEASE

<SPEEDDISK>
■R指定
12／8(水) Maxi Single
『波瀾万丈、椿唄』
【初回限定盤】3曲入り+PV
SDR-218-A ¥2,100(tax-in)
【通常盤】3曲入り
SDR-218-B ¥1,575(tax-in)

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-8-609
TEL 03-5386-6016
URL(PC) http://www.xxxrecords.jp/speeddisk/

スキューブ

S'CUBE

LIVE SCHEDULE

■。ルエカミ京東
10th Anniversary LIVE
「LOVE is」
12／6(月) SHIBUYA BOXX
18:00／18:30
¥3000／¥3500(共にD代別)
【チケット】
自主盤倶楽部／チケットぴあ／ローソンチケットにて発売中
【問】FLIP SIDE:
03-3466-1100

主催イベント
1／8(土)
HOLIDAY SHINJUKU
【問】HOLIDAY SHINJUKU:
03-5292-0591
1／15(土)
HOLIDAY NAGOYA
【問】HOLIDAY NAGOYA:
052-249-2161
1／16(日)
HOLIDAY OSAKA
【問】HOLIDAY OSAKA:
06-6362-5288

イベント出演
11／21(日)
札幌MESSE HALL
【問】GURUGURU:
011-251-4480
11／24(木)
新潟JUNKBOXmini
【問】RISKY DRUG STORE:
025-241-9200
11／25(木) 金沢AZ
【問】RISKY DRUG STORE:
025-241-9200
11／27(土)
名古屋ハートランド
【問】名古屋ハートランド:
052-202-1351
11／29(月)
西九条BrandNew
【問】西九条BrandNew:
06-6466-0100
11／30(火)
岡山CRAZYMAMA2ndRoom
【問】セカンドシーン:
082-212-0810
12／1(水) 高知X-pt.
【問】高知X-pt.:
088-885-2626

RELEASE

■。ルエカミ京東
12／15(水)
待望の2nd FULL ALBUM
『LOVE.』
SCL-083 ¥3,150(tax in)
※SHIBUYA BOXX会場にて先行発売決定!!
発売元:S'CUBE

■リルト
NOW ON SALE
1st MiniAlbum
『危険
〜聴くなよ!絶対に聴くなよ!〜』
SCL-082 ¥2,100(tax in)
発売元:S'CUBE

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒106-0032東京都港区六本木4-8-6 パシフィックキャピタルプラザビル6階
URL(PC) http://tokyo-michael.jp/(。ルエカミ京東)

デンジャー・クルー・レコーズ

Danger Crue Records

LIVE SCHEDULE

■ギルガメッシュ
ギルガメッシュ 凱旋公演"CHIBA"決定!
2／5(土) 市川市文化会館 大ホール
[チケット一般発売日] 1／8(土)

WO TOUR開催決定!!
3／
T chka / Moscow, Russia
 6(日)
GlavClub / St.Petersburg Russia
3／
Nost Helsinki, Finland
3／11(金)
Columbia Club / Berlin, Germany
3／12(土)
Diesel / Budapest, Hungary
3／13(日)
Backstage / Munich, Germany
3／15(火)
La Laiterie / Strassbourg, France
3／16(水) TBA / Paris, France
3／18(金) O2 Acedemy Islington / London, UK
3／19(土)
Zeche / Bochum, Germany
and more...

■ゾロ
12／29(水) 渋谷C.C.Lemonホール
【ハレルヤ】
17:00/17:30
¥4,200(全席指定・税込)
【チケット】チケットぴあ:0570-02-9999(Pコード:116-730)／ローソンチケット:0570-084-003(Lコード75992)／イープラスhttp://eplus.jp/／ZEAL LINK:03-5784-9666／ライカエジソン東京:03-3369-3708
【問】HOT STUFF:03-5720-9999

RELEASE

■ギルガメッシュ
1／26(水) NEW ALBUM発売決定!!
【激アツ盤 2CD+DVD】
XNDC-10054〜5/B
¥5,555(tax in)
[DISC-1]
COLOR イノチノキを含む新曲
[DISC-2] 初のライヴ音源
(2010.10／23 横浜Bay Hall)
[特典DVD] COLOR／
イノチノキVIDEO CLIP・ギルガメッシュ(2010年総集編)
G-TRAVEL 2010 SUMMER・FALL TOURドキュメント 収録予定
【通常盤 CD】
XNDC-10056 ¥3,150(tax in)

発売中 SINGLE
『イノチノキ』

■ゾロ
12／1(水) フルアルバム
『KIGA』
【初回限定盤】
2Discコンセプト盤仕様
(各6曲収録・全12曲入り)
写真集+トレカ1枚封入
(9種類中シークレット1種類あり)
XNDC-10051〜2
¥3,675(tax in)
【通常盤】CD1枚組 12曲入り
XNDC-1053 ¥3,150(tax in)
発売中 SINGLE
『HOUSE・OF・MADPEAK』
【通常盤】CD3曲
DCCA-1015 ¥1,365(tax in)

BAND INFORMATION

■ギルガメッシュ
http://www.girugamesh.jp

■ゾロ
http://www.zoro-web.com

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-8-12
TEL 03-3715-6183
URL(PC) http://www.maverick-dci.com/

ドーナツレコードウエスト

Donuts Record West

EVENT SCHEDULE

「Explosion showcase〜Paradoxcial Alliance-〜」
1／28(金)
名古屋BOTTOM LINE
15:30／16:00
¥3500／
¥4000(drink代別途)
【出演】凛(Guest)／Lycaon／砂月／ベルベット／UnsraW／Ⅶ-Sense／ヴァルナ／Megaromania／Para:noir／お遊戯わが魔々団×【PaRADEiS】
※イベント終演後イベント半券を提示して頂いた方全員に記念品プレゼント!!
【チケット】12／4(土)〜
チケットぴあ:
0570-02-9999
(P:119-987)／
ローソンチケット:
0570-084-004
(L:46672)／
ライカエジソン名古屋店:
052-229-8211(発売日初日は11:00より電話予約のみ受け付け)にて発売
※バンド予約受け付無し!!

Shimizuya Records Presents
DragonWAPPPPPPER／MoNoLith／Arc／Re:dis／ワン★スター カップリングツアー
「Friend Ship Vol.2」
12／4(土) 岐阜culb-G
【出演】
DragonWAPPPPPPER／MoNoLith／Arc／Re:dis／ワン★スター
16:00／16:30
¥3300／¥4300(D代別)
【チケット】
ライカエジソン名古屋店／ローソンチケット:
0570-084-004
(Lコード:46504)／
イープラス http://eplus.jp

LOOP ASH PRESENTS
-OZ- STANDING ONEMAN TOUR'10
A FACT OF LIFE
Rouge&Noir
12／12(日) 名古屋OYS
【出演】-OZ-
18:00／18:30
¥3150/¥3600(D代別)
【チケット】
ローソンチケット:
0570-084-004
(Lコード:46094)

お問い合せ
〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1-27-3 染木第二ビル402
TEL 052-979-7047 FAX 052-979-7048
URL(PC) http://www.donuts-record-west.com/
URL(携帯) http://www.donuts-record-west.com/h/

ビヨンドマックス／ランディングバーン

Beyond MAX
RUNDING BαUN

LIVE SCHEDULE

■DaizyStripper
11／21(日) 熊本DRUM Be-9
11／23(火・祝) 長崎DRUM Be-7
11／24(水) 佐賀LIVE HOUSE GEILS
11／30(火) 出雲APOLLO
12／1(水) 米子Laughs
12／31(金)渋谷C.C.Lemonホール／ラフォーレミュージアム六本木
※その他のLive情報についてはHPを要チェック
http://www.daizystripper.com/
■A
11／24(水) 高田馬場AREA
11／26(金) 池袋CYBER
11／30(火) HOLIDAY SHINJUKU
12／8(水) 池袋Black Hole
12／17(金) 池袋CYBER
A初主催イベント
「Bon Voyage〜聖夜の宴〜」
【出演】Anli Pollicino／江戸川パラドクス／and more...
12／31(金) ラフォーレミュージアム六本木
■FEST VAINQUEUR
11／28(日) UENO BRASH
12／5(日) OSAKA MUSE
FEST VAINQUEUR ONE-MAN LIVE
「革命〜FEST VAINQUEUR〜」
12／31(金) ラフォーレミュージアム六本木
1／10(月・祝) SHIBUYA BOXX
FEST VAINQUEUR ONE-MAN LIVE
「革命〜FEST VAINQUEUR〜」

RELEASE

■DaizyStripper
1／5(水) ライブアルバム
「BIRTH or LIVE?」
¥2,500(税込)
11／24(水) 4D-BOX
¥4,500(税込)

■A
12／22(水) 1st Single
「夜明けのアンセム／NUDE」
※12／17(金)
池袋CYBERにて物販先行発売決定
Mini Album「BLACK ALBUM」
※2010年4月から6ヶ月連続リリースのコンセプトデモCDがひとつのパッケージに。
新録音を経て、DEMO音源から更に進化した完全版がついに発売!
Aの軌跡が今ここにひとつになる。

■FEST VAINQUEUR
12／8(水) FIRST MINI ALBUM
「FEST VAINQUEUR」
※1111枚限定発売(全5曲入り) ¥2,500

NEWS

PLUG RECORDS

■伝説のビジュアル系専門レーベル「PLUG RECORDS」が復活!
今やビジュアル系ライブに欠かせない「咲く」というムーブメントを巻き起こした第一人者「Psycho le Cemu」らを輩出し、ビジュアル新世代を築いた伝説のビジュアルレーベル「PLUG RECORDS」が間もなく本格復活!
既成概念を揺るがす挑戦的な活動で、ビジュアルシーンを席巻していきます。

-PLUG RECORDS INFORMATION-
■LAYZis
11／24(水) MINI ALBUM
「REMIND」¥2,300
12／1(水) 2nd Single(再発)
「タイトル未定」¥1,260
12／1(水) 3rd Single
「タイトル未定」¥1,050

アーティスト・音源募集中!!

■霊視鑑定オフィシャルWEBサイト
オープン
Light Sign
〜道先案内人 チバミキ〜
http://www.lightsign.net
メールでのお問い合わせ:mail@lightsign.net

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-23-2 広尾センターハイツ506
TEL 03-5423-2069(Beyond-MAX)ビヨンドマックス
TEL 03-5423-3610(RUNDIG BαUN)ランディングバーン

ジェナイトミュージックファクトリー

ZMF
Zënit Music Factory co.,ltd.

LIVE SCHEDULE

■DANGER☆GANG
★11／28(日)
目黒鹿鳴館(ワンマン)
12／12(土) 浦和ナルシス
★12／21(火)
池袋Black Hole(3MAN)
■Rubik (ルービック)
11／22(月)
渋谷CHELSEA HOTEL
11／30(火) 浦和ナルシス
★12／8(水)
高田馬場AREA
Rubik&ドクターモルモット共同主催
『天秤と銀貨【electronica Super Nova】』
■シネマストリップ
11／29(月)
池袋Black Hole
★12／14(火)
高田馬場AREA
シネマストリップ主催
『「檄」
-the stimulate gimmick-』
12／24(金) 浦和ナルシス
◎セッション情報◎
【leo.&ralセッション】
11／2(火) 浦和ナルシス
leo.主催
『Initiation mission!! Vol.1』
12／2(木) 浦和ナルシス
leo.主催
『Initiation mission!! Vol.2』
【AKIHISAセッション】
12／23(祝・木) 目黒鹿鳴館
『天下布音 冬の陣』
〜暴れん坊将軍とギニュー隊長の野望〜』
12／25(土) 浦和ナルシス
■ドクターモルモット
★11／26(金)
浦和ナルシス(ワンマン)
『大宴會-ジャンボリー-』
★12／8(水) 高田馬場AREA
Rubik&ドクターモルモット共同主催
『天秤と銀貨【electronica Super Nova】』

RELEASE

■DANGER☆GANG
11／28(水) SINGLE
『HALLUCINATION』
■Rubik (ルービック)
発売中 『パラレル流星群』
AZMF-3052
¥1,260(税込)
■シネマストリップ
発売中 『天上天下唯我独尊』
AZMF-3055
¥1,260(税込)
■ドクターモルモット
発売中 3周年記念ベスト版
『寿-コングラッチェ-』
ジャケットカード3パターン中1種封入
AZMF-3056
¥2100(税込)

お問い合せ・ファンレターの宛先
Zënit Music Factory 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-1-5 B1
TEL 048-824-0647 FAX 048-824-0646

フェイスミュージック

FACE MUSIC

LIVE SCHEDULE

■Sadie
Sadie シングル3タイトル発売記念tour 2010
「Deep Impact」
11／21(日) 金沢AZ
11／23(火) 新潟CLUB JUNK BOX
11／27(土) 沖縄桜坂セントラル※
12／3(金) 高知X-pt.
12／4(土) 松山サロンキティ
12／8(水) 鹿児島SR HALL
12／9(木) 熊本DRUM Be-9 V2
12／11(土) 福岡DRUM SON
12／12(日) 福岡DRUM SON※
12／22(水) 大阪BIG CAT※
12／25(土) 名古屋E.L.L※
-Tour Final-
12／29(水) 新木場スタジオコースト※
(※印はワンマン公演となります。それ以外の公演は2マン公演になります)
【EVENT LIVE】
12／30·31(木·金)
渋谷C.C.LemonHALL
13:00／13:30
¥10,000(税込·前売料金／全席指定)

■アヲイ
アヲイ New Maxi Single「abelcain」
RELEASE 2DAYS EVENT
11／26(金) OSAKA MUSE
the birth of【abel】
17:00／17:30
¥3000／¥3500(共にD別／税込み)
【チケット】大阪ZEALLINK／
ローソンチケット(Lコード:55566)／
チケットぴあ(Pコード:122-951)／
OSAKA MUSE
11／27(土) OSAKA MUSE
the birth of 【cain】
17:00／17:30
¥3000／¥3500(共にD別／税込み)
【チケット】大阪ZEALLINK／
ローソンチケット(Lコード:55566)／
チケットぴあ(Pコード:122-951)／
OSAKA MUSE
12／31(金) 渋谷C.C.LemonHALL
13:00／13:30
¥10,000(税込·前売料金／全席指定)

RELEASE

■Sadie
Sadie初のシングル3タイトル連続リリース決定!!
第2弾 NOW ON SALE
「棘-toge-」
●TVアニメ「喰狗の血」第4回エンディングテーマ曲
【初回限定盤】
CD(2曲+inst.) +DVD「棘-toge-」
LACM-34747 ¥1,800
【通常盤】CD(2曲+inst.)
LACM-4747 ¥1,200-

第3弾 12／15(水)
「Juggernaut」
●劇場版「マジンカイザーSKL」エンディング主題歌

NOW ON SALE
5th LIVE DVD
「DRESS OF SKIN」 at SHIBUYA C.C.Lemon HALL 20100611
【通常盤】18曲収録 ¥6,300(tax in)

■アヲイ
11／24(水) New Maxi Single
「abelcain」
【限定盤】3曲+DVD「abelcain」
BRA-008 ¥2,310
【通常盤】4曲
BRA-009 ¥1,680
発売元:BRAND'S RECORDS
販売元:ダイキサウンド株式会社



お問い合せ·ファンレターの宛先

〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1-18-27-506

TEL	06-6543-3338	FAX	06-6543-1203
E-mail	info@facemusic.jp		

レジスターレコーズ

RESISTAR RECORDS

LIVE SCHEDULE

■DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
11／27(土) 渋谷WOMB
ワンマン「青空ROCKET」
12／15(水)
名古屋ell.FITS ALL
12／16(木) OSAKA RUIDO
12／31(金)
渋谷C.C.Lemonホール

■BugLug
11／22(月)
渋谷STAR LOUNGE
11／28(日) 高田馬場AREA
11／29(月) 高田馬場AREA
12／1(水) 福岡DRUM Be-1
12／3(金) 名古屋ell.SIZE
12／5(日) 岡山IMAGE
12／6(月) OSAKA RUIDO
12／8(水) 池袋Black Hole
12／11(土) 高田馬場AREA
12／13(月) 渋谷O-WEST
12／14(火) SHIBUYA BOXX
12／21(火) 高田馬場AREA
2／24(木) OSAKA MUSE
2／25(金) 名古屋HeartLand
2／27(日)
横浜SUNPHONIX HALL
3／4(金) 池袋Black Hole

■Blu-BiLLioN
11／29(月) 高田馬場AREA
12／13(月) Shibuya O-WEST

RELEASE

■DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
NOW ON SALE 4th SINGLE
「青空晴レーション」
【初回盤】RSCD-018/019
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-020
¥1,260(tax in)
発売元:Resistar Records
NOW ON SALE 5th Single
「POCKET★ROCKET」
【初回盤】RSCD-021/022
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-023
¥1,260(tax in)
発売元:Resistar Records
■BugLug
NOW ON SALE 2nd SINGLE
「メイドインマイン。」
【初回盤】RSCD-015/016
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-017
¥1,260(tax in)
発売元:Resistar Records
■Blu-BiLLioN
NOW ON SALE 1st SINGLE
「Count Down」
【初回盤】RSCD-024/025
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-026
¥1,260(tax in)
発売元:Resistar Records
※2011年 1月
NEW SINGLE
発売決定

お問い合せ·ファンレターの宛先

〒106-0032 東京都港区六本木4-8-6 パシフィックキャピタルプラザビル6階

URL	http://www.inu-para.com/(DOG inTheパラレルワールドオーケストラ)
URL	http://www.buglug.jp/(BugLug)
URL	http://www.blu-billion.jp/(Blu-BiLLioN)

エンターブレイン

enterbrain

EVENT SCHEDULE

12／2(木) 薔薇色の大須
【ACT】花少年バディーズ／
HERO／LuLu
12／13(月) 名古屋ell.SIZE
【ACT】アイギス／uBuGoe／
えんそく／Secilia Luna／他
12／14(火)
心斎橋FANJ twice
【ACT】アイギス／uBuGoe／
えんそく／Secilia Luna／
Valgana／他
12／15(水)
名古屋ell.FITS ALL
【ACT】ZUCK／
DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
／ケミカルピクチャーズ／
Administrator／UnsraW
12／16(土)
OSAKA RUIDO
【ACT】ZUCK／
DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
／ケミカルピクチャーズ／
Administrator／UnsraW
12／21(火)
HOLIDAY NAGOYA
【ACT】Armeria／SSS／Eyes
／華音／Neah／NO-NAME／
BLADE
12／22(水) 心斎橋FAN-J
【ACT】Icy Trace／
OUTRAGE／Armeria／Eyes
／NO-NAME／Levia／他

LIVE SCHEDULE

■DEATHGAZE
12／25(土) 名古屋
HeartLand STUDIO
SPECIAL ONEMAN
「THE DEATH NIGHT」

ONEMAN TOUR 2011
「BLISS OUT MIND」
1／15(土)
新潟JUNK BOX mini
1／16(日) 仙台Hook
1／23(日) 金沢AZ
1／28(金) OSAKA MUSE
2／4(金)
広島ナミキジャンクション
2／6(日) 福岡DRUM SON
2／12(土) 本八幡ルート14
2／20(日) 新宿LOFT
2／27(日) 高松DIME
3／12(土)·13(日)
名古屋ell.FITS ALL

RELEASE

■DEATHGAZE
12／25(水) NEW ALBUM
「BLISS OUT」
【豪華盤】
¥4,200
【通常盤】
¥3,150



お問い合せ·ファンレターの宛先

〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社2丁目54本郷マンション403号

TEL	052-760-2477
E-mail	info@enter-brain.jp
URL(PC)	http://www.enter-brain.jp

エーエムジー

AMG

LIVE SCHEDULE

■グルグル映畫館
【グルグルトリップ情報】
日 程:12月4日(土)～5日(日)
1泊2日バスツアー
●宿 泊:愛知県 西浦温泉
●旅行代金
東京発着:41,800円
現地集合:37,800円
●募集人員:東京発着·現地集合各地合計100名
●最少催行人員:東京発着35名
現地集合10名及び各地の合計30名
●添乗員:
現地係員がお世話致します。

その他詳細はオフィシャルHP内「申込専用サイト」をご参照下さい。

-ライブスケジュウル-
活動自粛中の為、最新情報が判明次第オフィシャルサイトにUP予定です。
※その他最新情報の詳細はグルグル映畫館オフィシャルHPでご確認ください。
[グルグル映畫館 Official Website]
http://guruguru-eigakan.syncl.jp/
[UNION FACTORY Website]
http://www.store.amg-net.com/
※アドレスはPC·Mobile 共通

■theCYCLE
12／10(金) Shibuya O-EAST
「Face to battle」
16:00／17:00
¥4500／¥5000·D代別
【出演】the CYCLE／
Kouzyプロジェクト(未定)／
Pantherソロ／
村井研次郎&石井秀仁／etc...／
Black DASEIN／JPK／and more...

RELEASE

■グルグル映畫館
12／13(月) DVD
「畫ちゃんねる4」
¥2,000(Tax in)
※AMG Online Shop「Union Factory」のみで販売となります。

発売中 アルバム
「或阿呆の半生後編」
TKCD-3470 ¥3,150(Tax in)
※全国主要店舗にてお買い求め頂けます。

■theCYCLE
発売中 3rdアルバム
「Spectracks」
TKCD-0718 ¥3,150(TAX IN)
10曲収録予定
※全国主要店舗にてお買い求め頂けます。

[theCYCLE Official Website]
http://cycle-beat.net/
[theCYCLE Official FC Website]
http://www.cycle-zone.com/

お問い合せ·ファンレターの宛先

〒173-0004 東京都板橋区板橋1-28-5戸部ビル1F

TEL	03-6915-5234
E-mail	info@amg-net.com
URL(PC)	http://www.AMG-NET.com/
URL(PC)	http://www.m-up.com/guruguru/(グルグル映畫館)

ループアッシュ

Loop Ash RECORDS

LIVE SCHEDULE

■-OZ-
LOOP ASH PRESENTS
STANDING ONEMAN TOUR'10
「A FACT OF LIFE」～Rouge&Noir～
11／29(月) 新潟JUNK BOX-mini-
12／5(日) 仙台MA.CA.NA
12／8(水) 金沢VANVAN V4
12／10(金) 大阪CLAPPER
12／12(日) 名古屋OYS
12／23(木) 新潟RIVERST
18:00／18:30 ¥3150(D別)
【チケット】
申込ページ【PC·携帯共通】
http://www.getticket.jp/g?t=fmt58mu
※ディスクガレージおよび「GET TICKET」ホームページからはお申込みできません。
必ず上記申込ページURLよりアクセスして
下さい。
【受付に関するお問合せ先】
ディスクガレージ:03-5436-9600

-TOUR FINAL-「A FACT OF LIFE」
～Force Estate～
12／28(火) 渋谷O-WEST
18:00／18:30 ¥3675(D別)
【チケット】
チケットぴあ:
0570-02-9999(Pコード:112-942)
ローソンチケット:
0570-084-003(Lコード:75968)
イープラス http://eplus.jp

■ν[NEU]
LOOP ASH PRESENTS ヒィロ birthday
「NEU FREAKS!!! LIMITED Vol.1」
12／3(金) 高田馬場AREA
【第1部】
14:30／15:00 ¥2000(D別)
【第2部】
18:30／19:00 ¥2,000(D別)
【チケット】
ローソンチケット:0570-084-003
※ライカエジソン東京店にて
【第1部】【第2部】前売り通し券
A.001～A.200限定販売!
¥3,500(D別)

ν[NEU] 2011 oneman FRASH TIME show
[Monopolize'
-SHIBUYA CLUB QUATTRO-]
4／3(日) 渋谷CLUB QUATTRO
17:15／18:00
¥3675(D別¥500)／
¥4200(D別¥500)
【チケット】2／20(日)～一般発売開始!
チケットぴあ:
0570-02-9999(P:118-645)
ローソンチケット:
0570-084-003(L:72386)
イープラス http://eplus.jp

■ALiBi
ALiBi ONEMAN DATE
LOOP ASH PRESENTS「NEXT NEW STAR」
11／21(日) 池袋BlackHole
18:00／18:30
¥3000(D別)／¥3500(D別)
【チケット】
ローソンチケット:
0570-084-003(L:70908)
ライカエジソン東京店:
03-3369-3708
※バンド予約なし

お問い合せ·ファンレターの宛先

〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-18-3 目黒第一花谷ビル602号室

TEL	03-5436-6400	FAX	03-5436-5160
URL(PC)	http://loopash.com/		

エクスプロージョンワークス

EXPLOSION WORKS

EVENT SCHEDULE

11／23(火·祝)
池袋CYBER
Co-star Rumbling
16:00／16:30
¥2800／¥3300
(ドリンク代別¥600)
【出演】S.Q.F／我鶴道／
Fenrir／Anli Pollicino／
NEXX／Cherry／
ICeOAGe
【チケット】ローソンチケット
(Lコード:70458)／
池袋CYBER店頭
(販売時間15:00～21:00)
※バンド予約あり
(予約引き換えは当日
14:30～15:30)

12／11(土) 池袋CYBER
TRicKY第4回ワンマンライブ ストレスを爆破せよ!～トリと一緒にダイエット～ツアーファイナル『ストレス爆弾どっかんこ☆』
18:00／18:30
¥2500／¥3000
【出演】TRicKY
OA:シリング@倶楽部
※スペシャルバンド編成あり
※詳細後日
※物販でチケット購入特典あり!
(音源「平成爆裂ひよこ隊」)
※入場特典別にあり!
バンドメンバー:Vo.TRicKY
／G.重(十神)／
Ba.裏(遺伝子組換こども会)
／Dr.小日向奏亮(音影)

12／16(木) 池袋CYBER
爆発寸前TOKYO ver.M
16:30／17:00
¥1500／¥1800
(ドリンク代別¥600)
【出演】浅井 博章
【チケット】一般チケット予約
受付方法:CYBER電話
問い合わせ先:CYBERもしくはnight@roxite.jp

12／18(土) 池袋CYBER
8mm主催「キッカケは!? 8mm!! vol.2」
17:30／18:00
¥2500／¥3000
(ドリンク代別¥600)
【出演】8mm／
phase faith／etc

お問い合せ

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-55 サイバーフォースビル

TEL	03-3568-1667	FAX	03-3568-1669
URL(PC)	http://www.explosionworks.net		

アンダーコードプロダクション

UNDER CODE PRODUCTION

EVENT SCHEDULE

★12/10(金) ESAKA MUSE
「AGAINST THE RAGING NEW BORN ~江坂覚醒~」
【出演】Synside/Arc(ゲスト)/Ultimate Sonic/Armeria/アリ/Ru:natic/69/Valiquar-ワルキューレ-/Un=(XAG)/2nd Dyz/バラッド/Dear L'Novel/クロ×ヒメ/Fang/Neah

★12/19(日) 目黒LIVE STATION
「destinies of world~一夜に魅せる二世界の創造~-第五弾 目黒編-」
【出演】Megaromania/シンディケイト/project-Merrow-/dizSolid/FEECHE/SeVIlenS/Ziggrat/C.o.A

★12/19(日) 目黒鹿鳴館
「destinies of world~一夜に魅せる二世界の創造~-第五弾 目黒編-」
【出演】
Megaromania/PERESTROIKA/Iam./RED universe/DEPAIN/0801弐209336/Tu[ism]-トゥイズム-/東京ヒーローズ/STRIVE

★12/21(火) 高田馬場CLUB PHASE
「Xmas Night Fever-TOKYO-」
【出演】chariots/Lycaon/SOMATIC GUARDIAN/カル・ヴァリ/ALSDEAD/Ⅶ-Sense/我輌道

★12/23(木・祝) 名古屋HEART LAND
「Xmas Night Fever-NAGOYA-」
【出演】chariots/Lycaon/SOMATIC GUARDIAN/カル・ヴァリ/ALSDEAD/Ⅶ-Sense/我輌道/Amber Bullet

★12/24(金) OSAKA MUSE
「Xmas Night Fever-OSAKA-」
【出演】chariots/Lycaon/SOMATIC GUARDIAN/カル・ヴァリ/ALSDEAD/Ⅶ-Sense/我輌道/Amber Bullet

★12/25(土) OSAKA MUSE
「ヴィジュアル界の阪神巨人戦!!in 甲子園球場…ではなくOSAKA MUSE」
【出演】水風船/(株)ネガエンタープライゼス

★12/26(日) OSAKA MUSE
「貴族達の大セッション祭り 第12夜」
【出演】凛/ネガ/Megaromania/Dali/Arc/Cu[be]/Synside/シンディケイト/VELGREED/Marvelous Maiden/RivaSquall/Armeria/Celestial Garden
上記UNDER CODE PRODUCTION所属バンド&多数出演のスペシャルセッション祭。

★12/28(火) 名古屋HEART LAND
「Radical Party VOL:2」
【出演】Cu[be]/シンディケイト/Schwein/BAELSCOPE/ドメスティック/歩・ふ-/Valiquar-ワルキューレ-/DELACROIX/Fake Cradle/-OMEGA-

★12/31(金) 大阪アムホール
「関西制圧2010~2011」
【出演】妃&地下線オールスターズ(カウントダウン)/凛/PERESTROIKA/Megaromania/Dali/Arc/Anjyu'(一日復活)/ClearVeil(一日復活)/Synside/シンディケイト/Cu[be]/Lycaon/Royz/アイギス/お遊戯わが魔々団×【PaRADEiS】/Valiquar-ワルキューレ-/平成維新/ネガ
※カウントダウン大セッション&飛び入り有り!!
※当日限定セッションバンドの出演有り!!

RELEASE

■凛
11/10(水) MAXI-SINGLE
「Metamorphose」
未発表新曲2曲入/完全限定盤
第二弾トレーディングカード一枚(全6種類)ランダム封入
[TYPE A]DVD「Metamorphose」(PROMOTION CLIP)付2枚組仕様!!(¥2,100)
[TYPE B]BONUS TRACK「Sterilization」収録!!(¥1,890)

■chariots
12/15(水)
ライブ会場&通信販売限定SINGLE
「亜種」
未発表新曲1曲収録/完全限定盤/¥1,050(税込)

■Cu[be]
1/12(水) MAXI SINGLE
「Pandemic CORE」
未発表新曲3曲入/完全限定盤/¥1,575(税込)

お問い合わせ・ファンレターの宛先

〒553-0005 大阪府大阪市福島区野田2-7-2中村ビル3F	
URL(PC)	http://www.under-code.jp

アナーキストレコード

LIVE SCHEDULE

■THE DEAD P☆P STARS
11/24(水)
HOLIDAY SHINJUKU
(d.p.s SUMMIT)
12/15(水)
HOLIDAY SHINJUKU
12/31~1/1
大塚レッドゾーン
目黒鹿鳴館
12/10(金)
HOLIDAY SHINJUKU
「-妃阿甦主宰- 大日本x視覚的x新宿事変」
12/17(金)
HOLIDAY SHINJUKU
12/29(水)
HOLIDAY SHINJUKU
「-妃阿甦主宰- 大日本x視覚的"歳末の候"新宿x事変」

■妃阿甦
11/23(火・祝)
青森SUNSHINE
11/25(木)
札幌MESSE HALL(無料)
11/26(金)
札幌MESSE HALL
11/28(日)
函館BaySity'sStreet
11/30(火)
新潟CLUB RIVERST

■∀NTI FEMINISM
11/25(木)
LIVEHALL GOLDEN PIGS : BLACK STAGE
11/29(月)
HOLIDAY SHINJUKU
12/21(火) 目黒鹿鳴館
12/27(月)
HOLIDAY NAGOYA

RELEASE SCHEDULE

■THE DEAD P☆P STARS
発売中 写真集
「THE WAY OF OUR LIFE」

■∀NTI FEMINISM
NEW T-shirt発売開始!
KENZIキャラクターのぴばんくぅがバンド結成!「ぴばんくぅすたーず」。
※ライブ会場・通販で購入可能。
発売中 MINI ALBUM
「日本は沈む」
発売中 LIVE DVD
「狂神党~蛍光灯200本破壊全殺編~」
発売中 LIVE DVD
「絶望感のススメ~蛍光灯100本・破壊編~」
発売中 LIVE DVD 2枚組
「魔七つノ危血我遺」

■妃阿甦
発売中 VA
【Psychotherapy】
-精神性視覚療法-

■愛生
発売中 Solo Mini Album
「A・K・I」

お問い合せ

E-mail	anarchist-records@ezweb.ne.jp
URL(PC)	http://tokyo.cool.ne.jp/deadpopstars/(THE DEAD P☆P STARS)
URL(PC)	http://www2.odn.ne.jp/the-piass/(妃阿甦)
URL(PC)	http://www.anti655321feminism.jp/(∀NTI FEMINISM)
URL(携帯)	http://ma.minx.jp/antifeminism(∀NTI FEMINISM)

シミズヤレコード

清水屋 Shimizuya Records

LIVE SCHEDULE

■Lycaon
-ワンマン-
12/17(金)
高田馬場AREA(TOUR FINAL)
17:00/17:30
¥3000(D別)/¥3500(D別)
【チケット】ライカエジソン東京店/チケットぴあ(Pコード:114-984)/e+
-その他イベント-
11/25(木) 金沢AZ
11/30(可)
岡山クレイジーママ2nd room
12/1(水) 高知X-pt
12/2(木) 福岡DrumSon
12/4(土) 岐阜CLUB G
12/5(日) 静岡サナッシュ
12/10(金) 青森クォーター
12/11(土) 盛岡Club Chage
12/12(日) 秋田SWINDLE
12/13(月) 神楽坂エクスプロージョン
12/21(火) 高田馬場CLUB PHASE
12/23(木・祝) 名古屋HEART LAND
12/24(金) OSAKA MUSE

■Re:dis
-ワンマン-
Shimizuya Records所属 1st Anniversary
ワンコインワンマン決定
12/19(水) 名古屋MUSIC FARM
16:00/17:00
¥500(D別)/¥2000(D別)
【チケット】
ライカエジソン名古屋店
-その他のイベント-
11/21(日) 札幌MESS HALL
11/24(水) 新潟JUNK BOX mini
11/25(木) 金沢AZ
11/27(土) 名古屋HeartLand
11/29(月) 西九条Brand New
11/30(火)
岡山クレイジーママ2nd room
12/1(水) 高知X-pt
12/2(木) 福岡DrumSon
12/4(土) 岐阜CLUB G
12/5(日) 静岡サナッシュ

■ワン★スター
-ワンマン- ※完売!
12/27(月) 名古屋ell.SIZE
-その他のイベント-
11/21(日) 札幌MESS HALL
11/24(水) 新潟JUNK BOX mini
11/25(木) 金沢AZ
11/27(土) 名古屋HeartLand
11/29(月) 西九条Brand New
11/30(火)
岡山クレイジーママ2nd room
12/1(水) 高知X-pt
12/2(木) 福岡DrumSon
12/4(土) 岐阜CLUB G
12/5(日) 静岡サナッシュ

RELEASE

■Lycaon
NOW ON SALE SINGLE
「EROS」2ndプレス
CD 5Tracks/3000枚限定/8Pブックレット
SRL-010B ¥2,100(税込)
【発売元】Shimizuya Records
【販売元】ライカロリーポップ

■Re:dis
NOW ON SALE First Single
「Rock your spirit.」
CD 4Tracks/1000枚限定/4Pブックレット
SRO-001 ¥1,600(税込)
【発売元】Shimizuya Records
【販売元】ライカロリーポップ

■ワン★スター
NOW ON SALE First Single
「MIRACLE MUSIC SHOWTIME」
CD 4Tracks/1000枚限定/4Pブックレット
SRO-001 ¥1,600(税込)
【発売元】Shimizuya Records
【販売元】ライカロリーポップ

お問い合わせ・ファンレターの宛先

〒464-0850愛知県名古屋市千種区今池5-7-23石原ビル2C	
E-mail	shimizuya_info@yahoo.co.jp
URL(PC)	http://www.simizuyarecords.jp

メイプルキスアーティストスターズプロダクション

Maple Kiss Artist☆Stars Production -Made in RunRun-

EVENT SCHEDULE

12/13(月) 高田馬場AREA
東京ビジュアルイベントEMIRU presents
「世界革命」
CAST:レールトレイサー/BLACK CAT/A'Irelius/Siell Raive/ゴッドラビッツ/Dear L'Novel/VizeL
【チケット】ローソンチケット
(Lコード:73705)

1/27(木) 高田馬場AREA
Queen symphobian INTERCONTINENTAL presents
「黄金時代」
◆会場にて完全新曲オムニバスCDプレゼント!
【収録バンド:ANUBIS/BLACK CAT/レールトレイサー/Dear L'Novel/VizeL】
CAST:BLACK CAT/レールトレイサー/Dear L'Novel/A'Irelius /VizeL

2/18(木) 大阪・心斎橋FANJtwice
Queen symphobian INTERCONTINENTAL presents
「黄金時代」
◆会場にて完全新曲オムニバスCDプレゼント!
【収録バンド:ANUBIS/BLACK CAT/レールトレイサー/Dear L'Novel/VizeL】
CAST:BLACK CAT/レールトレイサー/Dear L'Novel/A'Irelius/VizeL
各詳細は決定次第サイトにて

NEWS

<Download>
▲Dear L'Nove「Solitude」より着うた配信予定
▲ANUBISアルバム「MYTH~神々の調べ~」より着うた配信。
▲MYTH(ミィス)~神々の調べ~よりシングルカット7曲配信中。
▲RIBBONのオリジナル極東の恋人を含むミニアルバム「Beautiful & Resistance」が配信。
●ダウンロード方法はオフィシャルサイトにて
http://www.maple-kiss.jp/mobile/sound.html

RELEASE

■Dear L'Novel
NOW ON SALE 4th single
「Winter lover」
NOW ON SALE 3rd single
「The last recollection」
NOW ON SALE 2nd Maxi single
「Solitude」
※EMIRUトータルプロデュース

■ANUBIS
NOW ON SALE 1st album 第一章
「MYTH ~神々の調べ~」
cinematic standard edition
アヌビスは放つ壮大なドラマ。二部超大作ベスト・リメイク盤シネマティック・フルアルバム。
10/27(水)
シネマティック・3rd シングル
「亡き王女に捧げる雪の協奏曲 イ短調」
prologue ver.
MASP-018
究極のファンタジック・ラブストーリーをダブルA面シングルでリリース。第一章「MYTH~神々の調べ~」と第二章「MYTH~遥かなる旅路~」より各一曲収録予定。
2011年発売予定
New best album 第二章
「MYTH~遥かなる旅路~」
Cinematic standard edition
アヌビスが創りあげる世界、二部超大作ベスト・リメイク盤シネマティック・フルアルバム。
これまでのANUBISのサウンド全て詰込んだ二部作完結、完全決定版。
豪華声優陣による究極のファンタジック・ラブストーリー。
※http://anu-bis.com/にて随時最新情報を公開中!
2011年発売予定
「MYTH~神々の調べ・遥かなる旅路~」
Cinematic premium edition
【プラチナムエディション・ツインパック盤】。
New best album 第一章・第二章の二部作を収録。一部リミックス・完全リマスタリング。他に追随を許さない壮大なサウンドを一つにした究極のファンタジック・ラブストーリー。

●オンラインショッピング
http://maple-kiss.shop-pro.jp/

お問い合わせ・ファンレターの宛先

E-mail	info@maple-kiss.jp
URL(PC)	http://www.maple-kiss.jp/

シークエンスレコード

Sequence Records

EVENT SCHEDULE

11/27(土) 目黒鹿鳴館
シークエンスレコード10th Annivarsary EVENT
「Sequence SUMMIT 2010-FINAL-」
16:00/16:30 ¥2800/¥3300[1D別]
【ACT】Art Cube/水槊/Bi;shop/ZABEL/ZELGYER/[友情出演]:パニックちゃんねる/他
※追加CASTはWEBSITEにて発表
【チケット】バンド予約有り

12/19(日) SHIZUOKA SUNASH
シークエンスレコードPRESENTS
「ZELGYER主催イベント」
16:00/16:30 ¥2500/¥3000[1D別]
【ACT】ZABEL/ZELGYER/茶々丸/Venus/Reue/他
【チケット】バンド予約有り

12/20(月) 池袋CYBER
シークエンスレコード PRESENTS
Bi;shop 解散主催「Forever Peace★~LASTキラキラSHOW~」
16:00/16:30 ¥2500/¥3000[1D別]
【ACT】Bi;shop/PieRis/黒★猫~超宅急便/Mr.girlセッション/ぎん。セッション/quaff/ぴしょぴしょヌレヌレセッション
【チケット】バンド予約有り

12/21(火) 池袋RUIDO K3
シークエンスレコード PRESENTS
水槊主催「報恩謝徳の陣」
16:00/16:30 ¥2500/¥3000[1D別]
【ACT】水槊/JyuLie/GHOST HARLEM/MELLISSA/Crazy★shampoo/他
【チケット】バンド予約有り

12/23(水) 三島GORILLA HOUSE
シークエンスレコード PRESENTS
16:00/16:30 ¥2000/¥2500[1D別]
【ACT】狼少年~Wolf Boy~/ZELGYER/ZABEL/他
【入場特典】有り
【チケット】バンド予約有り

12/30(木) 浜松+LIVE HOUSE+FORCE
シークエンスレコード PRESENTS
「SHIZUOKA ROCK SUMMIT -FINAL-」
時間未定 ¥2500/¥3000[1D別]
【ACT】ZABEL/ZELGYER/HIKARUセッション/Fang/茶々丸/Venus/Reue/どしどし/他
【チケット】バンド予約有り

LIVE SCHEDULE

■Art Cube
11/27(土) 目黒鹿鳴館
12/12(金) 目黒鹿鳴館

■水槊
11/27(土) 目黒鹿鳴館
12/5(日) HOLIDAY SHINJUKU
12/14(火) 浦和ナルシス
12/21(火) 池袋RUIDO K3[主催イベント]

■ZABEL
11/27(土) 目黒鹿鳴館
12/19(日) SHIZUOKA Sunash
12/23(木・祝) 三島ゴリラハウス
12/30(木) 浜松+LIVE HOUSE+FORCE

RELEASE

■V.A
12/29(水) Sequence Records V.A
Sequence Records 10th Annivarsary V.A 2枚組にて発売決定!
「FINAL SUMMIT」
CD2枚組(SE込み) SECD-1202/1203
¥3,675(tax in)
過去10年のシークエンスリリース物からPICK UP&リマスタリング
【収録バンド】Art Cube/東京ミカエル。/exist†trace/SULFURIC ACID/HIZAKI grace project/Black;List/ANTI FEMINISM/パニックちゃんねる/ZELGYER/ミゼリア/ClearVeil/gemmik/我流eve/LSD/ISOLATION/七死/ZABEL/FALCIOUNE/水槊/Gallows/Bi;shop/Venus/Since1889/BrainHacker/Eile de Mu/魔弐墨/他

■Art Cube
12/22(水)
3rd Annivarsary BEST ALBUM
「Art Cube」
全12曲入り SECD-1200
¥2,940(tax in)

■水槊
NOW ON SALE SINGLE
「ゆびきり」
3曲入り SECD-1197 ¥1,575(tax in)

お問い合わせ・ファンレターの宛先

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川1-10-27-101			
TEL	054-295-6550	FAX	054-295-6550
E-mail	information@sequence-records.net		

クロウミュージック

CROW MUSIC

EVENT SCHEDULE

11/29(月) KYOTO MUSE
CROW MUSIC & Planet CHILD Music presents
「A soul to Resonance」
16:00/16:30
¥3000/¥3500(1D別)
【CAST】n'DooL/Fang/ロマンシング性/SOMATIC GUARDIAN/CODE7203-KineSicS/Larme d'ange/Rosalie

12/22(水) 心斎橋club ALIVE
Fang & ロマンシング性 Presents X'mas event
17:00/17:30
¥2500/¥3000(1D別)
【CAST】Fang/ロマンシング性/Larma d'ange/風里銃/ヴェルテクス
【GUEST】n'DooL

12/27(月) 京都ARC DEUX
年に一度のCROW MUSIC年末恒例セッションイベント!
CROW THAT WEARS CROWN Vol.5
17:00/17:30
¥2800/¥3300(1D別)

12/31(金)~1/1(土)
KYOTO MUSE
CROW MUSIC Presents COUNT DOWN EVENT「寅から兎」
今年もCROW MUSICが大晦日のKYOTO MUSEを独占!

LIVE SCHEDULE

■n'DooL
11/25(木) 池袋Black Hole
11/29(月) KYOTO MUSE
12/2(木) HOLIDAY OSAKA
12/3(金) HOLIDAY NAGOYA
12/16(木) 目黒鹿鳴館
12/22(水) 心斎橋club ALIVE
12/31(金) KYOTO MUSE

■Fang
11/25(木) 池袋Black Hole
11/29(月) KYOTO MUSE
12/10(金) ESAKA MUSE
12/16(木) 目黒鹿鳴館
12/22(水) 心斎橋club ALIVE
12/31(金) KYOTO MUSE

■ロマンシング性
11/29(水) KYOTO MUSE
12/8(水) HOLIDAY OSAKA
12/22(水) 心斎橋club ALIVE
12/31(金) KYOTO MUSE

RELEASE

■WHITEBLACK
12/22(水) last live DVD Ⅱ
「WHITEBLACK Final stage…A melody to ring eternally 2010.7.22 京都府立文化芸術会館」
【スリーブケース仕様】20曲入/CMVD-120/¥6,300(税込)
11/24(水) last live DVD Ⅰ
「Platinum curtain call-2010.7.22 京都ARC DEUX」
11曲入/CMVD-119/¥4,410(税込)

■Fang
NOW ON SALE 1st Mini Album
「BUG IMPACT」
7songs/¥2,415(税込)

■V.A
NOW ON SALE
CROW MUSIC ALL CAST TOUR
「GOLD RUSH 2010 THE DVD」
70min/¥3,990(TAX IN)



お問い合せ・ファンレターの宛先

〒604-8832 京都府京都市中京区壬生下溝町38-1-201号			
TEL	075-315-3921	FAX	075-315-3921
E-mail	office@crowmusic.jp		
URL	http://crowmusic.jp		

ビー・ピー・レコーズ

B.P.RECORDS

LIVE SCHEDULE

■己龍
己龍全国単独巡業「狂瀾怒濤」
18:30/19:00
¥3500/¥4000(ドリンク代別)
全公演各種プレイガイドにて販売中!
※全公演バンド予約はありません。

11/21(日) 柏パルーザ
11/23(火・祝) 浦和ナルシス
●～千秋楽～●
12/3(金) 渋谷O-EAST
18:00/18:30
¥3800/
¥4300(整理番号付 Drink別)
※来場者全員に「己龍裏DVD-其ノ六-」を無料配布!

その他イベント出演情報は、オフィシャルHPをご覧ください

RELEASE

■己龍
12/8(水) DVD
「八大都市単独巡業「狂華乱舞」～千秋楽～」
2010年8月6日
渋谷クラブクアトロ ライブ映像収録
BPRVD-022 ¥4,980
※SHOP購入メーカー特典:「狂華乱舞」ツアードキュメントDVD

◇◇先行発売情報◇◇
★11/30までバンズエイド通販予約受付!
http://shop.banz.jp
通販特典:8/6の好きなメンバー1人のマルチアングルLIVE DVD
※発送は12/1～順次開始予定
★12/3渋谷O-EAST会場物販
物販特典:12/3公演終了後、好きなメンバー1人とチェキ撮影
※詳細は追って告知いたします。

NOW ON SALE
5thマキシシングル(3タイプ)
「鬩流」
全2曲入:1.鬩流/2.絶ヲ望ム
◇トレカ2枚(全10種類)+トリプル購入特典応募券封入
◇トリプル購入特典応募 者全員に単独巡業「狂華乱舞」のツアーパンフレット(サイン入り)プレゼント。
※詳細はAタイプ封入の応募ハガキをご覧ください。
※購入者対象インストアイベント有!詳細はオフィシャルHPへ。

【Aタイプ】初回限定版
BPRVD-019 ¥1,890
PV「鬩流」収録DVD付二枚組仕様/トリプル購入特典応募ハガキ封入
【Bタイプ】初回限定版
BPRVD-020 ¥1,890
PV「花魁譚」収録DVD付二枚組仕様/トリプル購入応募券付
【Cタイプ】通常版
BPRVD-021 ¥1,575
ボーナストラック「死人花」「花魁譚」収録/トリプル購入応募券付

お問い合せ	
TEL	078-998-0670(10:00～19:00)
URL	http://tv.banz.jp
URL	http://ameblo.jp/bp-records/

ダブル・リヴァー・レコード

Double River Record

LIVE SCHEDULE

■アイギス
アイギスCD発売記念全国TOUR2010
11/27(土) 名古屋HeartLand
11/29(月) 西九条Brand New
11/30(火)
岡山クレイジーママ2nd room
12/1(水) 高知X-pt
12/4(土) 岐阜CLUB G
12/5(日) 静岡サナッシュ
12/13(月) 名古屋ell.SIZE
12/14(火) 心斎橋FANJ-twice

-TOUR FINAL-
12/23(木) HOLIDAY OSAKA
Double River Record PRESENTS
アイギス CD発売記念全国TOUR FINL
主催的イベント!!
年越し前に全員集合!
「ナイトセッション ビフォアー クリスマス」
17:00/17:30
¥3000/¥3500(税込みドリンク別)
[CAST]アイギス/
ジュキセッションバンド/
澪セッションバンド/晨セッションバンド/
天華セッションバンド
友情出演多数あり!! 2度と見られないスペシャルイベント!! メンバーの詳細は近日発表!!
[チケット]アイギス物販/
HOLIDAY CD OSAKA店頭/
チケットぴあ

■Amber Bullet
12/29(水) HOLIDAY NAGOYA
Amber Bullet CD発売記念TOUR FINAL
無料ワンマンライブ
「Go ahead from the WORST」
18:00/19:00 入場無料
[チケット]Amber Bullet物販/
HOLIDAY CD NAGOYA店頭にて配布

11/24(水) HOLIDAY NAGOYA
12/10(金) 心斎橋FAN J
12/11(土) 名古屋 池下UPSET
12/23(木・祝) 名古屋HeartLand

RELEASE

■アイギス
NOW ON SALE 1st SINGLE
「ココロモヨウ」
DRRD-004 ¥1,575(税込)
※新曲を含む全3曲入
※レーディングカード1枚(全5種類)ランダム封入
発売元:Double River Record
販売元:FWD

■Amber Bullet
NOW ON SALE 1st Mini Album
「それは、反逆と言う名の雨」
DRRD-003 ¥2,100(税込)
※未発表新曲を含む全6曲入り
発売元:Double River Record
販売元:FWD

■V.A.
2/2(水) Double River Record PRESENTS オムニバスCD
「neo pupa」
※今後、名古屋のインディーズシーンをリードしていくであろう若手3バンドによるカップリングCD!!
DRRD-005 ¥1,260(税込)
未発表新曲、入手不可能音源等全3バンド各1曲収録
※3バンドコラボレーションレーディングカード1枚(全5種類)ランダム封入
発売元:Double River Record
販売元:FWD
[収録バンド] 1.ISK-M/2.Lustknot./3.BLAZE

お問い合せ・ファンレターの宛先			
〒460-0008名古屋市中区栄3-23-32			
TEL	052-249-2161	FAX	052-249-2162
E-mail	info@d-r-r.net		
URL	http://www.d-r-r.net		

プラネットチャイルドミュージック

Planet CHILD Music

LIVE SCHEDULE

■お遊戯わが魔今団×[PaRADEIS]
11/27(土)
名古屋ハートランド(GUEST)
11/29(月) 高田馬場AREA
12/3(金)
心斎橋FANJ twice(ワンマン)
12/10(金)
名古屋ell.SIZE(ワンマン)
12/20(月)
高田馬場AREA(ワンマン)
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/8(土) OSAKA MUSE
■M
11/21(日) 心斎橋FANJ
11/25(木) 金沢AZ
11/27(土) 渋谷スターラウンジ
12/11(土)
名古屋UP SET(主催)
12/12(日) 心斎橋FANJ(主催)
12/21(火) 新宿FNV(主催)
12/22(水) 新宿FNV(主催)
12/23(木) 新宿FNV(主催)
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/8(土) OSAKA MUSE
■SOMATIC GUARDIAN
11/25(木) 池袋Black Hole
11/29(月) KYOTO MUSE
12/13(月) 渋谷O-WEST(主催)
12/21(火) 高田馬場Club PHASE
12/22(水) 名古屋ハートランド
12/24(金) OSAKA MUSE
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/8(土) OSAKA MUSE
■CODE7203-KineSicS
11/25(木) 池袋Black Hole
11/29(月) KYOTO MUSE
12/15(水)
HOLIDAY NAGOYA(主催)
12/17(金)
心斎橋FANJ twice(主催)
12/23(木・祝) 新宿FNV
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/8(土) OSAKA MUSE
■Jackman
11/22(月) 心斎橋CLAPPER
11/29(月) 西九条BRAND NEW
12/2(木) 心斎橋soma(ワンマン)
12/15(水)
HOLIDAY NAGOYA
12/17(金) 心斎橋FANJ twice
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/8(土) OSAKA MUSE
■Called≠Plan
11/22(月) 心斎橋CLAPPER
12/8(水) 池袋CYBER
12/10(金) 心斎橋FANJ
12/15(水)
HOLIDAY NAGOYA
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/8(土) OSAKA MUSE

RELEASE

■M
12/8(水) Single
「雛鳥」
2曲入り ¥1,260
■CODE7203-KineSicS
12/15(水) Single
「ココロノトヒラケゴマ」
3曲+DVD1曲(PV)入り ¥1,890
■Jackman
1/12(水) Single
「19%」
3曲入り ¥1,575

お問い合せ・ファンレターの宛先	
〒530-0047 大阪市北区西天満4-3-5梅ヶ枝センター301	
E-mail	info@planet-child.jp
URL	http://www.planet-child.jp/

掲載希望アーティスト大募集!

『ミミよりサキどり』に掲載希望のバンドは…

◆アーティスト写真(集合)
※横写真のみ
◆音源
◆バンドプロフィール
◆フライヤー
◆掲載希望文

上記項目を同封し、下記までどしどしお送り下さい。
お送りの際、必ず代表者のお名前・ご連絡先を明記してください。

〒150-0011
東京都渋谷区東2-14-28
ラフィーネA号棟
Cure編集部「ミミよりサキどり」係

スターウェーブレコーズ

Starwave Records

EVENT SCHEDULE

-Darkest Fest vol.2-
11/26(金) 渋谷クロール
24:00(AllNight:要ID)
¥3000(D代別)/¥3500(D代別)
[出演]Vanished/Empire/Seileen/GPKISM/BLAMHONEY/Rose Noire/marlee/DJ Takuya Angel/DJ 千尋/DJ SiSeN/DJ Manik

Starwave Records
一周年記念東名阪ツアー
1/22(土) 目黒鹿鳴館
2/5(土) 名古屋ミュージックファーム
2/6(日) 心斎橋クラブアライブ

LIVE SCHEDULE

■SUICIDE ALI
11/21(日) 目黒The Live Station
12/5(日) 浦和ナルシス
12/25(土) 目黒The Live Station (ワンマン)
■the fool
11/21(日) 目黒The Live Station
12/9(金) 町田clove
12/17(金)
目黒The Live Station (ワンマン)
■LIX.
12/31(金) 心斎橋FANJ twice
1/17(月) 心斎橋soma
■Calmando Qual
11/21(日) 池袋手刀
12/4(土) 新宿MARZ
12/18(土) 池袋LIVE INN ROSA
12/22(水) 池袋手刀
■THE SOUND BEE HD
11/30(火) HOLIDAY SHINJUKU
12/1(水) 高田馬場AREA
12/19(日) 池袋手刀(ワンマン)
12/25(土)
目黒The Live Station (ゲスト)
12/30(木) 池袋手刀
■Luzmelt
11/29(月) 池袋BlackHole
12/16(木)
高田馬場AREA (ワンマン)

RELEASE

■SUICIDE ALI
発売中 ライブ会場限定シングル
「Favorite song」
SWSA-2 ¥500(Tax in)
■the fool
発売中 フルアルバム
「Crazy frogs around the world」
SWFLA-2 ¥3,500(Tax in)
■LIX.
発売中 3rdマキシシングル
「The swallowed world」
SWLX-3 ¥2,500(Tax in)
■Calmando Qual
12/22 ニューマキシシングル
「Deadman's party」
SWCQ-2 ¥1,890(Tax in)
■THE SOUND BEE HD
発売中 ミニアルバム
「毒」
SWSB-2 ¥2,100(Tax in)
■SaTaN
発売中 1stフルアルバム
「13 I SCREAM」
SWST-2 ¥3,150(Tax in)
■Luzmelt
発売中 ニューシングル
「imitation galaxy」
ASLM-4 ¥1,050(Tax in)

お問い合せ・ファンレターの宛先	
〒164-0003 東京都中野区東中野4-7-21-1F	
E-mail	cure@music.email.ne.jp
URL(PC)	http://www.starwaverecords.jp (Starwave Records)
URL(PC)	http://www.starwaverecords.jp/as (Addict-Style)
URL(PC)	http://www.darkestlabyrinth.jp (Darkest Labyrinth)

デイブック

NEWS

～ Internet TV ～
★ インターネット放送局 - Tokyo Borderless TV - ★
http://tokyoborderless.tv/ 完全無料放送!

Tokyo Borderless TV is a worldwide entertainment & internet TV station broadcasting from Tokyo.

Tokyo Borderless TV provides TV programs by various artists, such as information about sub-culture events, cinemas, underground arts, etc. to all over the world.

[BK-TV]
TV personalities, Barbie and Kaie are charismatic cosplayers and trend watchers of cosplay world. Front line OTAKU talks. Must-see variety program!

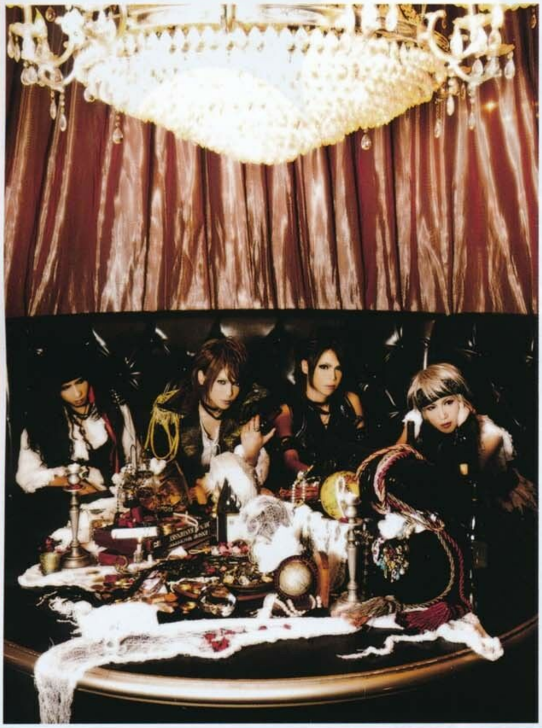
[International Art Event, Design Festa TV]
TV program regarding to Design Festa, that is held the largest scale event in Asia. Please enjoy event reports and interview talented artists.

[tokyo Vize TV]
This program introduces various visual artists, coordinate with live event "tokyo Vize" Please enjoy movie files of talks and lives by visual bands.

[Stuffed anime BISHOJO character suit TV]
Stuffed anime BISHOJO characters talk about their activities.
Performers: Suzuna, Youka, Worm, and the others.

お問い合せ・ファンレターの宛先			
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-6-5 グローリア初穂生沼ビル903			
TEL	03-6413-0892	FAX	03-6413-0892
E-mail	daybook@tokyoborderless.tv		
URL(PC)	http://www.jcvfesta.jp/ (JCVフェスタ)		
URL(PC)	http://day-book.net/ (DAYBOOK)		
URL(PC)	tokyoborderless.tv/ (webTV/TBTV)		

A



<PROFILE>
Vo. Nimo
Violin,Piano,Others. Rookie Fiddler
G. Mucho Gracias
Ba. Toshi

<RELEASE>
12／22(水)　1st Single
『夜明けのアンセム／NUDE』
A[エース]がついにヴェールを脱ぐ……
両A面SINGLE『夜明けのアンセム/NUDE』
1stシングルにして最高傑作。
ヘヴィかつキャッチーなサウンドに、ヴァイオリンの繊細な音色が絶妙に絡み合う……
どこにもないサウンドで奏でるA[エース]からの新しい幕開けのメッセージ。
※12／17(金) 池袋CYBERにて物販先行販売決定!

ライブ会場限定Mini Album
『BLACK ALBUM』数量限定発売中!!
2010年4月から6ヶ月連続リリースのコンセプトデモCDがひとつのパッケージに。
新録音を経て、DEMO音源から更に進化した完全版がついに発売!
Aの軌跡が今ここにひとつになる。

<LIVE SCHEDULE>
12／17(金) 池袋CYBER
A初主催イベント『Bon Voyage～聖夜の宴～』
17:30／18:00　¥2500／¥2800(ドリンク代別¥600)
【出演】Anli Pollicino／江戸川パラドクス／A／and more...
※A出演イベントにて物販でチケット販売中

11／24(水) 高田馬場AREA
11／26(金) 池袋CYBER
11／30(火) HOLIDAY SHINJUKU
12／8(水) 池袋Black Hole
12／31(金) ラフォーレミュージアム六本木

■お問い合せ

URL	http://a-rock.jp

水樂



和風をコンセプトに都内を中心に活動中の水樂(びゃくら)

唄:哀 灑-あいしゃ-／六弦:蒼 鏡-おみ-／四弦:幟威羅-しぃら-

10／20に最新シングル「ゆびきり」をリリース
12月には主催イベントを決行!
2011年には全国インディーズショップにてCD無料配布(完全限定2000枚)も決定!
今後の水樂に注目!!!!

【LIVE SCHEDULE】
11／27(土) 目黒鹿鳴館
12／5(日) HOLIDAY SHINUKU
12／14(火) 浦和ナルシス
12／21(火) 池袋RUIDO K3[主催イベント]
※CD無料配布有り

■お問い合せ

URL	http://www.prodezza.net/byakura/

EAT YOU ALIVE



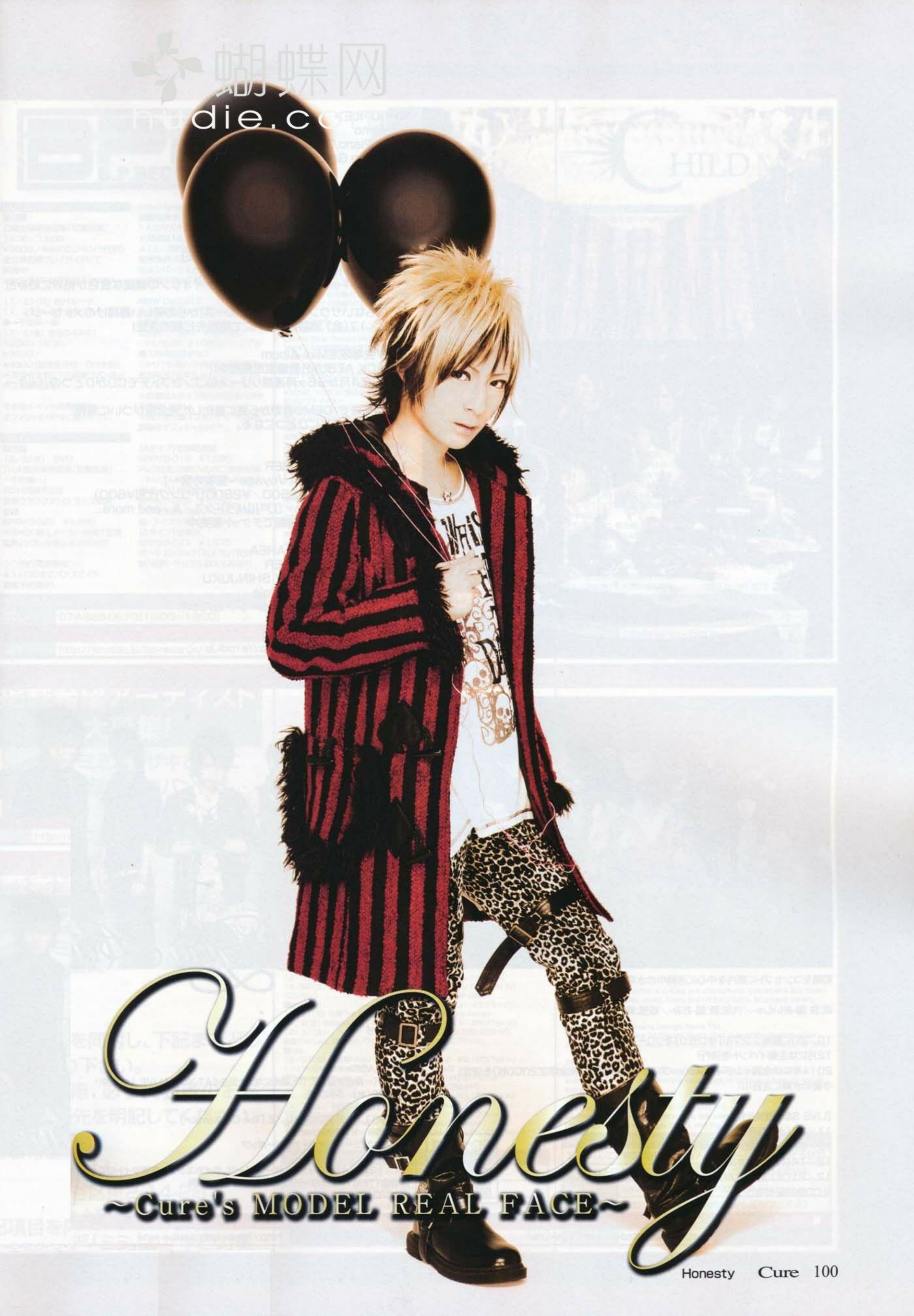
<PROFILE>
Vo.ヒロ
G.亮平
G.翔也
Ba.けんぢ
Dr.真

<RELEASE>
新メンバー翔也を迎えて 5人編成になった新生EAT YOU ALIVE 1st音源!!
12／22(水)　SINGLE
「THE REASON」
【収録曲】1.「THE REASON」／2.「The Conception」
ZZI-009　¥1,200(tax in)
ディストリビューション:ライカロリーポップ

**11／13(土)よりオフィシャルホームページ、ライカエジソン携帯サイトにて
最新曲「THE REASON」ワンコーラス期間限定無料
ダウンロード配信スタート!!**

■お問い合せ

URL	http://www.eatyoualive.net/


Honesty
~Cure's MODEL REAL FACE~



Q.JINさんにとってHEROとは——?

僕にとっての"ヒーロー"です

JINは常にどんなことを思い、考えて“HERO”というバンドに向き合っているのだろう……?
彼から出されたキーワードは“人と人とのつながりの大切さ”。
そして“ファンと一緒に作っていくことの大切さ”。
時に毒舌を交えて元気いっぱいステージでふるまう彼がライブの最後にささやく言葉、
「愛してるよ、ありがとう……」。優しさがあるからこそ、彼のパワーが生まれるのかもしれない。
HEROのボーカリストJINをファッションの視点も交えてクローズアップし、
彼の本質を探っていきます。

Photo／逸見隆明（Takaaki Henmi）Text／平井綾子（Ayako Hirai）Hair&Make／桐澤奈都美（Natsumi Kirisawa）



【chain ～人と人とのつながり～】

ホント、思っているより世間って狭いんですよ！人間って簡単に交われるようで交わらないけど、繋がれるきっかけってすごく簡単で。今、僕らの活動に協力してくれようとしている人たちも、もともとはHEROの写真を見て「良い」と思ってくれたところから話が始まっていたり。自分たちを好きでいてくれる人間とか、ライブでの出会いもそうなんですけど、それがもっと広がっていったらこの世界がひとつになるんじゃないかなって思ってるんです。そうしたらビジュアル系がもっと盛り上がると思う。自分のことを好きでいてくれる人とできるだけつながっていたいなって思うんですよね、それが作品にもリンクしてくると思うし、自分のことを気に入ってくれている人とじゃないといいものが作れないと思うし。そういう、人と人とのつながりの中心にHEROがいられたらいいなと思って、だから俺→ファン→HEROを知らない人って、ファンの人もどんどん人とのつながりを広げていってくれよって。そういう連鎖を大切にしていきたいですね！

Q. オフの日の楽しみ方は？
地元の仲良い友達、または１人で飲みますね。立ち飲み屋の雰囲気が好きで！　今度、下町の飲み屋街にひとりで行きたいと思ってて。あと、基本的に大人と話すのが好きなんですよ。バンド内の交流でも、先輩に良くしてもらうことが多くて。だから、立ち飲み屋で出会った知らない人と会話をするのが好き。



どんな服装の女の子が好き？
員大好きぃ!!　っていうか、僕自身が服装に無頓着で……。自分が着なら割とシンプルなものが好きですね！　色も黒と白って感じで。の子の服装に関してはストライクゾーンがめっちゃ広くて！　巨人の選手よりも守備範囲広いですよ、きっと（笑）。基本的にロリータも好きだし普通の格好も好きだし、その人に似合ってる格好ならいいかな。



トランプトグル釦フードコート￥24,800、スカルキャンドル柄ワンピ￥7,900、ヒョウ柄コーデュロイベルテッドパンツ￥14,800、2WAYエンジニアブーツ￥12,800、トランプモチーフネックレス￥1,800／ALGONQUINS



Q. 趣味を教えてください！
音楽以外ならお酒ですよね（笑）。でも、１番はピアノを弾くことかな。あとはカラオケでHEROの曲も歌うし、なんでも歌いますね。コブクロとか、スピッツとか……、あと阿久 悠さんの曲とかも。普段聴く音楽も、昔の古き良き音楽の全盛期のころのものの方がよく聴きますね。

【with ～共に作る空間～】

僕ってライブをしてるときに“見せる”というよりも、“お客さんと一緒に楽しむ”っていう感覚の方が強いんです。実際に、そうすることでHEROのライブに来てくれるお客さんも増えているわけで。それって“この指とまれ”じゃないですけど、同じ空間を一緒に楽しむことが好きで来てるんだと思うんですよね。それとともに、HEROは曲と歌詞をちゃんと聴いてほしいと思ってるので本質はライブではないと思ってるんですけど。でも、第一印象ってライブじゃないですか。今のHEROはライブで好きになる人たちが多いと思ってて。ファンと一緒にHEROのライブを新しい人に見せているっていう……たとえば動員が100人だとして、+メンバー4人の104人で俺らが楽しんでいる姿、ファンが楽しんでいる姿、一緒に楽しんでる姿を見せてるっていう感覚。“ファンと一緒に作ってる”って、素直に言ってるバンドだと思うので、よくライブ中に言ってる「巻き込めよ！」って、そういうことなんですよ。





Q．実家が教会のJINさん。幼いころから楽器に触れていたとか？
もう、4、5歳のころから楽器には触ってましたね。聖歌隊にも入ってい
ピアノに関しては小学校3年生くらいからやってたかな。もう、僕の音楽
ツを辿ったらホントに“家”なんですよね。親には感謝してます。



Q．初めて買ったCDは？
ZARDですね！　大好きだったんです。酒井泉水（ZARDのボーカリ
告白しようと企んでたんですよ……小学6年生の頃でした（笑）。ZAR
者、織田哲郎さんには曲作りの面ですごく影響を受けましたね。阿久 悠
田哲郎さんは作曲者として大好き。

ヒョウ柄ファーコート¥17,800、ワッシャーレースupブラウスネ
クタイ付き¥11,800、サルエルパンツ¥12,800、2WAYエンジニアブ
ーツ¥12,800、ドランプモチーフネックレス¥1,800／ALGONQUIN

Q．バンドに目覚めたきっかけは？
一番はじめは中学3年生のときの文化祭がきっかけ。そのときはドラムとピアノだった。これがまたモテて（笑）！　高校行ってる途中に本気でバンドやりたいと思ったんだけど。X JAPANさんも好きだったし、DIR EN GREYさんも好きだった。ライブ行ってましたもん！



東京ミカエル。、2nd フルアルバムリリースにワンマン・主催イベントと盛りだくさんの "LOVE" をお届け☆

アニバーサリイヤーである 2010 年。待望の 2nd フルアルバム『LOVE.』のリリースが 12 月 15 日に決定している東京ミカエル。! アルバムの全貌は次号 Cure にてメンバーに詳しくインタビューを掲載するのでお楽しみに。そしてアルバムリリース直前 12 月 6 月 渋谷 BOXX にて行われるワンマン公演も間近 !! たくさんの愛で満ち溢れるだろうこの日、絶対に見逃さないでください !!

【RELEASE】
12月15日(水) RELEASE
2nd FULL ALBUM『LOVE.』
SCL-083 ¥3,150 (tax in) 発売元:S'CUBE
※12/6(月) SHIBUYA BOXX ライブ会場にて先行発売決定!!

【LIVE SCHEDULE】
10th Anniversary LIVE 「LOVE is」 12/6(月) SHIBUYA BOXX
OPEN 18:00 / START 18:30 チケット 前売 ¥3,000 / 当日¥3,500 (共にD代別)
【一般発売】自主盤倶楽部、チケットぴあ、ローソンチケットにて発売中(問)FLIP SIDE 03-3466-1100

■東京ミカエル。主催イベント
2011/1/8(土) HOLIDAY SHINJUKU
(問)
HOLIDAY SHINJUKU 03-5292-0591

2011/1/15(土) HOLIDAY NAGOYA
(問)HOLIDAY NAGOYA 052-249-2161

2011/1/16(日) HOLIDAY OSAKA
(問)HOLIDAY OSAKA 06-6362-5288

-EVENT出演-
11/21(日) 札幌MESSE HALL
(問)GURUGURU 011-251-4480
11/24(木) 新潟JUNKBOXmini
(問)
RISKY DRUG STORE 025-241-9200
11/25(木) 金沢AZ
(問)
RISKY DRUG STORE 025-241-9200
11/27(土) 名古屋ハートランド
(問)名古屋ハートランド 052-202-1351
11/29(月) 西九条BrandNew
(問)西九条BrandNew 06-6466-0100
11/30(火)
岡山CRAZYMAMA2ndRoom
(問)セカンドシーン 082-212-0810
12/01(水) 高知X-pt.
(問)高知X-pt. 088-885-2626

【TOTAL INFORMATION】
http://tokyo-michael.jp/



Art Cube 3rd Anniversary イベント&BEST ALBUM 発売決定

実にクオリティーの高い演出とサウンドでコアなファンから支持を得ている ArtCube が 3 周年を迎える。それを記念してお楽しみたっぷりな2公演ライブを行い、BEST ALBUM を発売する。この機会に是非、彼らの世界を堪能してみてください !!

【LIVE SCHEDULE】
12/12(日) 目黒鹿鳴館
●Art Cube 3rd Annnivarsary EVENT&ONEMAN
2公演BEST ALBUM先行発売
【第一部/セッションイベント】
[OPEN/START]15:00 / 15:30
[ADV/DAY]¥2500/¥3000[1D別]
[ACT]※各メンバーセッションにて出演
【第二部/ワンマン公演】※Art Cubeワンマン公演
[OPEN/START]19:30 / 20:00
第一部に御入場のお客様のみ入場無料[1D別]
(1部の半券が必要となります)
※ワンマン公演のみ御入場のお客様¥3000[1D別]
[ACT]Art Cube
～第1部チケット～
·Art Cube物販/鹿鳴館店頭にて発売中 ※バンド予約有り
～第2部チケット～
発売/予約無し 当日鹿鳴館店頭にて販売
【問】目黒鹿鳴館 03-3494-1801

【RELEASE】
Art Cube3年間の集大成ベストアルバム
新曲[戒幻郷]を加え発売決定!
■3rd Annivarsary BEST ALBUM
2010.12.22[水] 「Art Cube」
SECD-1200 ¥2,940(tax in)
発売元/販売元:シークエンス レコード
【収録曲】
01. u·b·u·g·o·e[SE]
02. 蓮華宙
03. 戒幻郷[新曲]
04. Pain～wing...
05. 瑠璃雨
06. 雲に縛られた十二の境界[SE]
07. 花陽影
08. Blue Heaven
09. False prayer
10. Soaring awakening
11. you're here...
12. 虹にさらわれて[SE]

【インストアイベント決定!】
2011年1月29 自主盤倶楽部

宇宙戦隊NOIZが前代未聞のアルバム全曲無料配信開始!!更に日本全国・平和維持活動のためにアナタの街へ☆



この度、宇宙戦隊NOIZが前代未聞のフルアルバム10曲を全曲…しかも無料……しかもしかも配信!!するというNEWSがっ!!!!! 公式HPにてダウンロード可能なので是非この機会に☆ そしてアルバムフル無料配信記念ツアーも決まっています。ANGEL-TAKAさんからコメントも届きました!

【RELEASE】
～前代未聞!! アルバム全曲無料配信開始!!～
『GENOM EMOTION』(10曲入り)
宇宙戦隊NOIZ公式HP http://uchusentainoiz.com/ にて無料配信中!!!

【LIVE SCHEDULE】
～前代未聞!! アルバムフル無料配信記念ツアー大決定!!!～
JAPAN TOY`S PANIC TOUR KING OF ONEMAN & EVENT SHOW 2010
"GENOM EMOTION"
12／3(金) 吉祥寺CLUB SEATA(ワンマン)
12／7(火) 金沢AZホール(ワンマン)
12／11(土) さいたま新都心HEAVEN`SROCK(ワンマン)
12／12(日) 横浜DRAGON CLUB(アートポップイベント)
12／19(日) 仙台HOOK (ワンマン)
12／20(月) 渋谷サイクロン(ワンマン)
12／22(水) 名古屋ELL(ワンマン)
12／24(金) 江坂ミューズホール(ワンマン)
12／27(月) 渋谷CLUB QUATTRO(アートポップイベント)
12／30(木) 横浜サンフォニックスホール(ワンマン)

【ANGEL-TAKAさんからのコメント】
HEY! BABY! 久しぶりじゃ～ん! 宇宙戦隊NOIZのヴォーカル、ANGEL-TAKAです☆ Cureにはスッゲーヒサブリの登場で若干興奮、今ブリッジしてるYO♪
これを機会に又、Cureに出まくりYOUとランデブーしたいぜっつって☆ 今つま先立ちしてるYO♪
っつー事で話ポキッつって折っちゃうけど、ここでお尻!
いやっお知らせだっつー話。
我々、宇宙戦隊NOIZはなななんと南極3号! いやっ!
なんと11月19日から10曲入りNEWアルバム『GENOM EMOTION』を前代未聞の全曲無料配信するぜ!
宇宙戦隊の公式HPhttp://uchusentainoiz.com/からダウンロードしまくってくれ!
そんでアルバム聞きまくって我々のツアーに参戦してくれ☆ 俺達とお前達のパラダイスでまってるぜっ☆

ケミカルピクチャーズ 3ヵ月連続ワンマン決定!

精力的にリリース／ライブ活動を行っているケミカルピクチャーズが年明け後、3ヶ月連続ワンマンを行うことが決定した。体当たりで響いてくるサウンドを是非体感してください!!



【LIVE SCHEDULE】
■2011年1月15日(土)
東高円寺二万電圧4th oneman live
【welcome to our One.strikes of chaos】
OPEN 17:30／START 18:00 ADV 3.000／DOOR 3.500(+drink)
■2011年2月12日(土) 東高円寺二万電圧
5th oneman live【welcome to our Two.strikes of chaos】
OPEN 17:30／START 18:00 ADV 3.000／DOOR 3.500(+drink)
2011年3月14日(月) 高田馬場AREA
2周年記念6th oneman live【welcome to our Three.strikes of chaos】
OPEN 18:30／START 19:00 ADV 3.000／DOOR 3.500(+drink)
-EVENT-
■11／22(月) 渋谷STAR LOUNGE
ケミカルピクチャーズ主催
「ケミカライズ Re アクション Pattern2」
OPEN17:00/START17:30 ADV¥2800/DOOR¥3300
with/PERESTROIKA、Sel'm、BugLug、えんそく、ジミニークリケット(O.A)

■11／27(土) 渋谷STAR LOUNGE
■12／12(日) 高田馬場AREA
■12／15(水) 名古屋ell.FITS ALL
■12／16(木) 大阪RUIDO
■12／20(月) 下北沢SHELTER
■12／25(土) 目黒鹿鳴館
■1／7(金) 名古屋E.L.L
■1／8(土) 江坂MUSE

※2011年1月New mini album Release決定!
【Infomation】
http://chemical-pictures.net/



結成1周年、更にJUNのバースデーというめでたい11／17にリリースされた2ndシングル『グライダー』も好調なspiv states。2度目となるワンマン公演も12/4新宿Nine Spicesにて行わます!!　なにやらこの日は新しいspiv statesを提示するとか…!?絶対に見逃さないでください!!!!!



【Vo.JUNからのコメント】
こんにちは、JUNです!
そろそろやね2ndワンマン!
いろいろと大変な時期だったけど、spiv statesにとって新しいスタートとなるライブだから絶対来てくれよな!
一緒に最高のライブしましょう!!!

spiv states2ndONEMAN、12／4 新宿 Nine Spices へ集結せよ！！





■2ndONEMAN Live
「capture the gliders」
12月04日(土)　新宿Nine Spices
OPEN 18:00／START 18:30
前売券¥3,000(D別)
当日券¥3,500(D別)
ローソンチケットTEL:0570-084-003
(Lコード:70075)
※終演後の2ショット写真撮影会決定!!
12.04(土) のONAMAN LIVEで物販¥3,000以上お買い上げ頂いたお客様に終演後の写真撮影会参加券をプレゼント!!
(撮影するものは各自ご持参下さい。)
■spiv states 名阪初主催
2nd sg「グライダー」発売&
JUNバースデー記念イベント
"GLIDERS WANTED"
「GLIDERS WANTED～名古屋編～」
11月22日(月)　池下CLUB UPSET
18:00/ 18:30
spiv states/Administrator/AUBE/カル・ヴァリ/ZUCK
ローソンチケット Lコード:54105
tel.0570-084-005
「GLIDERS WANTED～大阪編～」
11月23日(祝・火)　北堀江club vijon
18:00/ 18:30
spiv states/愛飴羅/Armeria/AUBE/Called≠Plan/RED univers
ローソンチケット Lコード:54105
tel.0570-084-005
※名阪主催ライブ2か所と東京ワンマンライブの各会場で会場・通販限定シングル『3匹のMUSIC』Live ver. CDプレゼント!!
・11/22 名古屋　池下CLUB UPSET
「VIVA SONIC」Live ver.
・11/23 大阪　北堀江club vijon
「MICROBE」Live Ver.
・12/04 東京　新宿Nine Spices
「MUTANT」Live ver.
(主催LIVEではspiv statesでご入場頂いたお客様のみのプレゼントとなります。)

大人気☆Cure カラー、ヴィジュアル系専門ショップにて初上陸!!

Cure誌面でもお伝えしているCureカラー、なんとこの度ライカエジソン大阪店&ピュアサウンドアメリカ村店にて発売が決定しました!! Cureカラーの全22色販売。カラーチャート・HOW TO～など、店舗に設置もします。是穂この機会に店舗まで見に来てね～☆











バックナンバー通販部!!



Vol.84 Vol.85 Vol.86 Vol.87

★ご購入方法★

携帯電話から QR コードを読込んで、
Cure 携帯バックナンバー専用ページへ
詳しい情報を見たらそのまま買い物かご



Vol.79 Vol.80 Vol.81 Vol.82 Vol.83



Vol.73 Vol.74 Vol.75 Vol.76 Vol.77 Vol.78



Vol.67 Vol.68 Vol.69 Vol.70 Vol.71 Vol.72



Vol.61 Vol.62 Vol.63 Vol.64 Vol.65 Vol.66



Vol.55 Vol.56 Vol.57 Vol.58 Vol.59 Vol.60



Vol.45 Vol.48 Vol.49 Vol.52 Vol.53 Vol.54



Cure DVDVol.9 Cure DVDVol.8 Cure DVDVol.7 Cure DVDVol



Cure DVDVol.5 Cure DVDVol.4 Cure DVDVol.3 Cure DVDVo

携帯で自宅に居ながら直接購入が可能になりました!!

●書店で注文をお願いする場合は、
号数、冊数をお調べの上ご注文お願い致します。
●在庫確認は編集部でお答え出来ます
TEL：03-5467-9805　FAX：03-54
(営業時間 / 月～金　11:00～19:00)

BANDS SHOCK Revolution 10

2010年10月24日　服部緑地野外音楽堂





HERO

「このイベント、盛り上げようぜ！　デスヴォイス!!」。JINの言葉に会場の熱が一気に上がったと言っても過言ではない。たくさんの声が上がり、すっかり嬉々とした空気に満ち溢れた『Oh my Darlin'』からスタート。JINのMCも絶好調で、「試しに……」作戦に応えた観客が立ちあがり、ヘドバンやモッシュを起こして白熱していくという"巻き込み力"はさすがの一言である。それを受けて圧巻の巻き込みモッシュを起こした『「Not Found」』では、フロアにJINがグッとポーズを出したほどだ。「出てこいや！」が響き渡った『超過激愛歌～Super Ultra Lovesong～』でも笑顔は絶えず、最後まで見事なまでのフルハイテンションなステージであった。

我羈道

定刻、会場中の視線を集めるように『もう泣かないと空に誓った日』の優しげなイントロが流れ出すと、オープニングアクトの我羈道が登場。野外のステージにふさわしく、まっすぐに空へと届ける思いに誰もが手を掲げ合い、その思いをひとつにまとめあげていく。燿矢のクールなボーカルとハツラツとした崇太郎のギター・ボーカルを筆頭に、個性を光らせながらアグレッシブなステージを展開。ツインボーカルとハングルを用いた歌詞、パワーみなぎる彼らのステージがしっかりと[illegible]一無二な[illegible]タイルを主張していた。その勢いはラストの『[illegible]』まで加[illegible]しっかりとした存在感でオープニングを[illegible]てくれた。



今回で5回目となった
「Bands Shock REVOLUTION'10～びじゅある祭～」！
あいにくの空模様の中だったにもかかわらず、
そんな空気も吹き飛ばす勢いで総勢10組のバンドの熱く
個性的なステージが繰り広げられた服部緑地野外音楽堂。
今年はMCに浅井博章さんを迎え、
さらに楽しめるイベントとなりました！
大盛況だったイベントの模様を完全レポートします☆

Photo／ALLI　Report／平井綾子（Ayako Hirai）





Ricky

さっそうと現れたRickyがセンターに構えると、放たれる透き通る歌声に思わず惹きつけられてしまう。『唯我独SONG』を歌い上げるゆったりとしたオープニングを飾り、バックバンドのメンバーが登場すると、躍動感を持って『未来☆ワールド』へ。思わず釘づけになってしまうオーラは、10周年を迎えた彼だからこそ出せる賜物だろう。手拍子とタオルが会場を彩った『雨のスパイラル～A Rainy Spiral～』。天に突き抜けるように映えたこの曲では、心なしか雨が上がっていた。「今日集まってくれた皆さんに幸あれ！」と、ロックナンバー『幸福あれ！』がラストを飾ると、純粋に音楽を身体中で楽しむ笑顔に満ちた優しい空間が広がっていた。

己龍

番傘をクルクルと回しながら登場した己龍。和の雅やかさを見せつけながらも、持ち前の激しさでフロアを自在に操るように動かしていく力は彼らの魅力のひとつである。さっそく『鴉』からその力を発揮したかと思うと、『朔宵』ではノスタルジックメロディーに扇子が舞い、絶え間なく繰り広げられる己龍ワールドが広がっていく。それを先導していく黒崎眞弥の強い存在感も印象的であった。マイクレスで会場を煽った『鬼遊戯』のラストでは、感情むき出しに狂った形相がまさに混沌とした渦を作り上げ、飲み込んでいくような猛威的な力を発揮。体内に潜在する、どこか懐かしさをくすぐりながらも熱狂的空間を産む楽曲たちを大いに体感させてくれた。





DaizyStripper

マイクスタンドにてるてる坊主を吊るし、太陽を望みながらDaizyStripperのパワーソング『ダンデライオン』を響かせる。野外のステージだからこそ、5人は広い空間の隅々にまで届けようとしているかのように力を込めて演奏し、歌っているようだった。さらに、「バカになっちまえよ！」と夕霧の言葉に対して声を上げながら狂っていった『DIRTY STARRY』。最高の景色を作り上げてくれた観客に『色彩ヴィヴィッド』を贈り、大きくモッシュを揺らした『decade』で笑顔を振りまいていく。「みんなに幸せが訪れますように！　明日も晴れますように！」と夕霧がてるてる坊主を掲げて願い、ラストは『STAY GOLD』。幸福を願う彼らの優しさと強い意志で広い空間を大いに包み込んでいった。

DuelJewel

野外の開放的空間に『朧月』の壮大なスケール感を響かせてのスタートとなったDuelJewel。彼らの真骨頂ともいえる"自分たちだからこそできる、自分たちが演奏するにふさわしい音楽"を見せつける堂々としたステージだ。さらに、CO2が吹き出すとともにヘドバンの嵐と化した『Outsider』やメロディアスナンバーの『azure』。多彩なロックサウンドが繰り出されるたびに、その波へと自然と飲まれてしまう。「フェスだから楽しんだもの勝ちだぞ！」と隼人の言葉通り、純粋に音楽を楽しめる空間を届けてくれた。最後にストレートに届いてきた『Will～andante～』に胸を撃たれ、彼らの強みが解放され、広がっていくのが非常に爽快なステージだった。



























Dolly

シックな装いのメンバーが立つステージのシンプルさとは裏腹、『PLAY』から非常に感情高ぶるステージを繰り広げてくれたDolly。上品なダンサブルサウンドにのせて会場のテンションは次第に上昇していく。「大阪！準備はいいか!?」という蜜の声で勢いづいて続いた『1999-Last Judgement-』でヘドバンを巻き起こしながら力強く聴かせると、メンバーも大胆にアプローチ。そして、雨降りの冷やかささえも演出に変えていくように、深みを帯びた『downer's pool』。彼らの醍醐味であるノスタルジックな世界観を『鬱雪ドロップ』で展開し、キラキラと解放感に包まれたラストの『オレンジ』まで揺らぐことないDollyの多彩な曲世界を楽しませてくれた。

凛

勢いある凛の登場に、会場は火がついたように熱を上げた。CO2が吹き出しながら『凛』が放たれると、圧倒的な存在感がヘドバンの嵐となって波紋のように広がっていく。さらにダンサブルに届けた『Metamorphose』でも勢いは加速し、MCでは、凛にとって初の野外ステージにかけるテンションの高さをRIKUとMIZUKIが大の字ジャンプで表す場面も。「解放されて自由に楽しんでいこうぜ！」と、まさに野外の開放的空間にマッチした『FREEDOM』ではモッシュが揺れ、『Foolish』ではKISAKIがドラを思い切り叩きつけ、終いには蹴り倒すというハチャメチャな展開に思わず声をあげてしまうほど観る者を熱くさせる衝動を感じた。凛がなせるすべてを爆発させた非常に興奮的なステージに胸が熱くなった。






ゴールデンボンバー



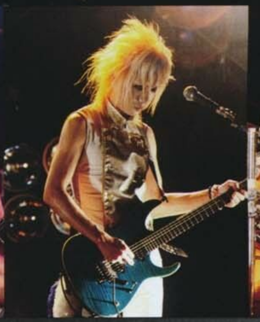






宇宙戦隊NOIZ



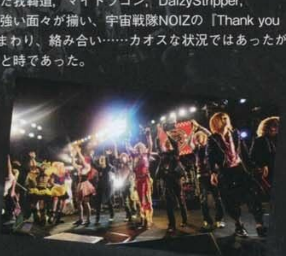







セッション

ールに応えて、まずは宇宙戦隊NOIZのメンバーが登場。
ション参加バンド、カモン！」と呼びこまれた我羂道，マイドラゴン，DaizyStripper，
デンボンバーのメンバーたち。非常に個性の強い面々が揃い、宇宙戦隊NOIZの『Thank you
MUSIC』にのせて自由にステージ上を駆けまわり、絡み合い……カオスな状況ではあったが、
ベントの大成功をみんなで祝したようなひと時であった。

ゴールデンボンバー

超インパクト放ちまくりのゴールデンボンバーが登場すると、会場のテンションはすぐさまMAXに！　しきりに雨が降り注ぐ中、さっそく『元カレ殺ス』へ突入し、「野外で雨って、まるでB'zじゃないですか!?」とハイテンションな鬼龍院 翔。『抱きしめてシュヴァルツ』を演奏（？）中には、喜矢武が子供に戻っておしっこしてしまったり、樽美酒がグリコのモノマネをしたり……とにかく強烈なパフォーマンスのオンパレード。オリコン4位となった『また君に番号を聞けなかった』では喜矢武がスイカの早食いをし、『†ザ・V系っぽい曲†(生)』では傘をさしながらドラムを叩く樽美酒。なんといってもラストの『女々しくて』では、楽器を持たずに踊りまくり！　実に常識破りな痛快感!?　新たなエンターテイメントを堂々と繰り広げたのだった。

宇宙戦隊NOIZ

イベントのトリを飾った宇宙戦隊NOIZの登場に、瞬時に会場はヒートアップしていく！　大いに迫力を放ってたたみかけてきた『SPACE PIRATES (ch77.7) #2』から、モッシュを起こしながら会場が入り乱れる。誰もが開放的な気分で空間を楽しめるその空間は、まさに自由そのものだ。視界さえも遮るほどの大雨が不思議と興奮を掻き立てる中、「濡れ濡れぐっちょんちょんになろーぜー！」とANGEL-TAKA。雨の会場を海に見立てて『センチメンタルドロップキック』で楽しげに踊り、『FLASHBACK FLAG』がラストを飾ると、会場を狂わす勢いでPOPSの真骨頂が炸裂！　一糸乱れぬ団結力の中で、宴のようにハジケまくりの笑顔が光っていた。



確立していく自分のあるべき姿

VIRGENOW

SCHEDULE
12／5（日）池袋Black Hole
[VIRGENOW 1st ONE MAN]
「THE Auschwitz EMPIRE」
17:30/18:30
¥2500(D別)/¥3000(D別)

RELEASE
12／22（水）SINGLE
『Σ−shigma−』
VR-004　¥1,260(tax in)

INFORMATION
http://www.virgenow.net/

12月5日に初ワンマン・ライブを池袋Black Holeにて控えており、12月22日にはシングル『Σ−shigma−』をリリース。是非、VIRGENOWの勢いを存分に感じ、今後に注目してほしい！

※G.絶は欠席

Interview／斉藤 碧（Midori Saito）

―12月22日にリリースされる『Σ−shigma−』収録の2曲は、良い意味で対称的になりましたね。

冬戊　はい。1曲目の『No Fate』は、全体的にロック色が強いけど、歌のメロディもしっかりしてるし、俺らにしては珍しくシャウトがない曲。それに対して、2曲目『Kimera』はライブを意識して激しさを表現した曲です。

―『No Fate』は絶さんが作詞作曲をしたそうですが……風魔さんは不満げなご様子（笑）？

風魔　だって、本当は僕が歌詞をつけようとしてたのに、絶くんにボツにされたんですよ！　「悲しい恋愛をテーマに歌詞を書きたい」って言った瞬間、「内容が浅い！」ってズバッと。

―あらあら。とはいえ、歌う時は絶さんの作った歌詞に気持ちを寄り添わせて歌っているんでしょう？

風魔　絶くんなりの違ったストーリーが乗ってるけど、その絶くんのストーリーを僕なりの解釈で歌っていますね。

―そう言われると、サビのファルセットが、風魔さんの切ない愛の叫びに聴こえる気がしてきます……。

狂邪　まぁ、俺はそれをかき消すくらいの勢いでダイナミックなドラムを叩いてますけどね！　かなりパワフルに！

冬戊　ライブでドラムのテンポがめちゃめちゃ速くなるのは、その強気な姿勢のせいかな？　「違う曲じゃないの!?」っていうくらい速い時があるんだけど（笑）。

風魔　でも、音源とライブでやってることが違うっていうのは、どのパートもそうじゃない？　それこそ、絶くんは常に良いものを作りたいっていう意識が高いから、「こっちの方が良い」って思ったらすぐに変更しちゃうし。

冬戊　うん。だから今回も、曲全体がきっちり決まっていなかった分、各パートもレコーディングしながら詰めていった感じなんです。この曲は、ライブを重ねるごとに成長するような気がするなぁ。

―対する『Kimera』はどういう流れで制作したんですか？

風魔　これは、絶くんが作った曲に、僕が〝戦争〟を皮肉った歌詞を乗せていて。世界では、「これは正義だ！」って顔をして戦争をしている人もたくさんいるけど、そこに正義なんかないし、やっぱり馬鹿げてるなって意味を込めました。

―冒頭の笑い声も、戦場を閉鎖空間に例えて、閉鎖空間にいると人間は狂ってしまうんだよっていう、バンドコンセプトに沿った意味があったり……？

風魔　そうですね。

冬戊　でも、曲としては、激しさがありながらも、サビは意外とキャッチーになってますね。ベースも結構J-POPっぽい感じだし、サビと他の場所のギャップを聴いてもらいたいです。

―繁さんが特に聴いてほしい部分は？

繁　ギター2人の掛け合いですかね。ギターに関しては、基本はリフ重視の曲なんですけど、うまく計算されている感じに仕上がってると思う。2曲通して、1歩進化したVIRGENOWの世界観を表現出来たと確信しています。

―そして、12月5日には念願の初ワンマンが決定しています。

風魔　CDをリリースするたびに〝VIRGENOW〟というブランドが確立していくのは感じているんです。個人的にも今年に入り、ステージングや「自分はこうあるべきなんだ」っていうのがわかってきて。今は、それを徐々に確立していっている状態。だからワンマンでは、〝自分の中で確立された自分〟を最大限に出したいです。今回のシングルはワンマンで無料配布する音源とセットで完結するので、楽しみにしていてください。

狂邪　時間が長い分、バラードのような、普段と違う一面も伝えられたらいいよね。

繁　うん。ただ単純に時間が長いだけじゃない、内容の濃いライブにしたい。俺らはもちろん、お客さんにも「来てよかった」って思ってもらえるようなワンマンを作ります。「頑張ります！」の一言では伝えきれない想いを会場で届けるから、実際に体感してほしいですね。

冬戊　ワンマンでは、ワンマン前の主催を通して成長した姿と、今まで表現しきれなかったVIRGENOWの世界観を明確な形にして伝えようと思っています。俺らの成長した証を見にきてください！

必然的に集結した勝利者たちの思い



ex.SINCREAの4人が再び同じバンドを結成。必然的にめぐりあい、かたい絆で結ばれた4人が生み出す音楽を武器に頂点を目指していく! まずは1stミニ・アルバム『FEST VAINQUEUR』を聴き彼らの攻撃性と自信に満ちたサウンドに触れてほしい。12月5日にはOSAKA MUSE、来年1月10日にはSHIBUYA BOXXにてワンマンライブも決定している!

Interview／平井綾子（Ayako Hirai）

—結成にあたって、「やっぱりこの4人が一番いい」というみなさんの思いが強く伝わってきたのですが。まずは、結成の経緯から教えてもらえますか?

TOMO　はい。またこの4人でバンドを組むきっかけは、9月26日ライブだったんです。HALと僕がセッションで出演することが決まっていて、HIROとKAJIにサポートをお願いしたんです。その日にこの4人でステージに立つことがやっぱりしっくりきて、今ではあのライブがすごく意味のあるライブだったなって思うんです。

HAL　前のバンドが解散してからの半年間、フラットな状態でいろんなことを考えたんです。そこで4人でステージに立ってみて、この先を考えたら純粋にこのメンバー以外が思いつかないというか。

—HIROさんとKAJIさんは、その日のライブのことをどう考えてます?

HIRO　やっぱりこの日のライブがあって、そのあとにメンバーみんなが「この4人がいい」って同じことを思っていたというのが大きいですよね。

KAJI　HALが言っていたように、一度フラットな状態で全員が音楽に対して1から見直せたんだと思うんですよ。ずっと一緒にいたら見えなくなってしまうこともあると思うんですけど、一度離れたことによって「この4人はいいな」って改めて実感できたし、みんなが同じことを思ってくれたのが嬉しかったです。

HAL　この4人だからこそできる音楽で頂点を目指すっていう強気な意味と、僕らの音楽に人が集まるという意味がバンド名にも表れていますからね。

—12月8日に発売されるミニ・アルバムにも『FEST VAINQUEUR』と名付けましたし、攻撃的な音楽性からも勝負の念は強く感じました。

TOMO　このバンドを組むうえで、ハードな面を出していこうという意見は固まっていたんですよ。1曲目の『APOCALYPSE』は変拍子も使ったりしてクセのある曲なんですけど、サビはストレートにしてインパクトがある曲に仕上がりましたね。

KAJI　バンド自体のテーマとしても、ライブでいかに見せられるか、盛り上げられるかっていうライブバンドらしさは大事にしていきたかったので、『RAVE』は攻撃的にライブで映える曲になったし、『CORE BURST』はライブでの一体感を意識した曲になりました。

HAL　『TRAGIC THE MAIDEN』は激しさを追求しているんですけど、雰囲気や世界観を大事にしていて。ハードな中にもエモな聴かせる部分も入っています。

—ハードな中にもいろんな要素をくみこんでいますよね。そして『UNLIMITED』は今後への意思を感じられる特別な曲という印象を受けました。

HAL　新しいスタートへの気持ちとか、始動するまでの半年間の思いを詞に書いているんですよ。僕らの新たなスタートを意味する曲ですね。

HIRO　これまでの経験が進化した形として表れているし、ファンの人やこれから出会う人たちに向けてのメッセージでもあります。それぞれこだわりがあるから、この曲に関しては最後の最後までぶつかり合って完成した曲なんですよ。

—みんなで作り上げるというのがみなさんのスタンスということですね。

KAJI　はい。いい意味でみんな我が強くて（笑）。

TOMO　でも、それがなかったら新しいいいものは生まれないですからね。

HAL　ミニ・アルバムは、この4人で今できるベストの形で作り上げたし、FEST VAINQUEURが目指しているものが明確に表れた第一歩として完成したと思います。

—そして、12月5日にはみなさんの地元・大阪でワンマンライブがあり、来年1月には東京でワンマンライブがありますね!

KAJI　ここから僕らが成長していく様子が垣間見られる1stワンマンにしたいと思います。とにかく僕らは音楽にウソをついていないので、さらにかっこよく進化した僕らの曲を届けたいですね。

HIRO　4人での再スタートを存分に見せられるチャンスなので、いいライブにできるように気合いを入れて臨みたいです。

TOMO　ここから新たにFEST VAINQUEURの道が見えてくると思うので、ワンマンは必ず成功させて、この先に活かせるものにしたいです。

HAL　待っててくれてありがとうという気持ちを地元・大阪にも届けたかったので初ワンマンは大阪でやりたかったんです。FEST VAINQUEURのスタイルや意思表示を濃厚にできる空間にするので、楽しみにしていてください!

Schedule

FEST VAINQUEUR ONE-MAN LIVE
「革命〜FEST VAINQUEUR〜」
12／5(日) OSAKA MUSE
1／10(月･祝) SHIBUYA BOXX
-EVENT-
11／28(日) UENO BRASH
12／31(金) ラフォーレミュージアム六本木

Release

12／8(水) FIRST MINI ALBUM
『FEST VAINQUEUR』
※1111枚限定
全5曲収録　¥2,500(税込)

Information

http://www.festvainqueur.com/

…めたgriefの世界。





Schedule
活動休止単独公演「The end of ～grief～」
12.29(木) 渋谷LIVE HALL aube shibuya
[開場]17:30 [開演]18:30
[前売]¥3,000-[当日]¥3,500-(D代別)

—活動を始めて2年半が経過。意外と濃い日々を過ごしていません?

リタ 普通のバンドさんと比べたらリリース数もライブのペースも少ないほうだけど、音源制作に関してはつねに〝1曲の中へ数曲分の要素や情熱〟を詰め込んでいるので、自分たちはのんびり活動してきた意識はないです。

—どの曲を取っても、「数曲分の要素を詰め込んだ、短編映画のようなドラマ性とスケール感」を持っていますからね。そのこだわりが凄いなと思って。

ユーゼ 結成したときから今でも、楽曲制作へ向かう信念や姿勢は一環してます。

—現在は、E'm~grief~とバンド名を名乗っているように、「grief（嘆き）」をテーマにした楽曲制作を行い続けてきました。でも…。

ユーゼ ちょうど結成2周年を祝して制作したマキシ盤『Atonality』を作りあげたとき、4人とも、「grief」というテーマ性にひと区切りをつけられた実感を得ました。そこから、今回のSELECTION BEST ALBUM『grief』の発売へと繋がっていきました。

—ベスト盤の最後に置いた『Atonality』を改めて聴いたとき、その歌詞には「新たなる決意を持って歩みだす想い」を綴られていました。今回提示した「griefの終焉」は、その頃から意識していたことだったんですか?!

リタ 当時はそんなつもりは一切なく、2周年という区切りの時期、E'm~grief~の活動を振り返ったときに出てきた気持ちをまとめあげる意識で書きました。結果的にその想いが、良くも悪くも「grief」というテーマ性の区切りに似合う楽曲になってしまいました。だから『Atonality』を作った時点では、けっして活動休止が決まっていたわけではありませんでした。

—公式発表として、「無期限活動休止」という言葉が踊っていますが、けっして解散ということではないんですよね。

リタ 「無期限」と書くと誤解を生みそうですが、自分たちの中では、「grief」というテーマ性への追求に対して、年内の活動でひと区切りをつけるための「一時的な活動休止」であって。また新しいテーマ性をもとに動き出すまでは表だった活動を控えるという意味での「活動停止」であり、けっして「解散」ではないです。ただ、具体的にいつ頃から次のテーマ性を見いだし、それを具現化した形にして表舞台に現れるのかはまったく見えてないし、けっしてペースが早いわけではないので、あえて「ひと区切り」として、そう宣言したわけなんです。

—その話は、また後半で伺いますが。その前にベスト盤『grief』の話を聞かせてください。ここには、これまでに発売した作品をすべて収録。しかも、1曲1曲が短編映画のような濃い世界観を持っているように、ものすごい壮大な長編映画を観ているくらいのボリューム感を持ったアルバムにも仕上がりました。

つとして捨て曲はない。むしろ、SELECTION BESTと銘打ってはいますが、どれ一つとして削りたくはない。そういった面では、これまで制作してきた楽曲すべてをこの中へ詰め込めたことには、とても満足しています。

ユーゼ 手を抜いた楽曲は、1曲としてないからね。

リタ これまでにも音源を作るたびに言ってきたのが、「この作品がたとえ最後になったとしても、僕らは後悔しない」という発言でした。

ユーゼ 最初の作品を作ったときから、「これで終わっても後悔しない作品にする」という基準で発表し続けてきたし、このベスト盤『grief』まで、その姿勢は一環して反映されています。ただベスト盤として改めて物語を構築し直すにあたり、楽曲によっては、全体の流れを考えシェイプアップさせています。もともと音数が多いし、聴こえるのか聴こえないのかさえ微妙な音までたくさん詰め込んでいるぶん、濃い世界観をたっぷりと詰め込むうえで、多少音の整理はしていきました。

リタ 彼は「シェイプアップした」と言ってますが、我々が聴いても「十分音が詰め込まれている」作品ですが（笑）。

—E'm~grief~の場合、作品ごとにコンセプトやテーマ性を持って制作しているうえに、曲順の流れにも意味があったわけじゃない。それをベスト盤という形を通し再構築していくのは、かなりの労苦ともなったんじゃない?

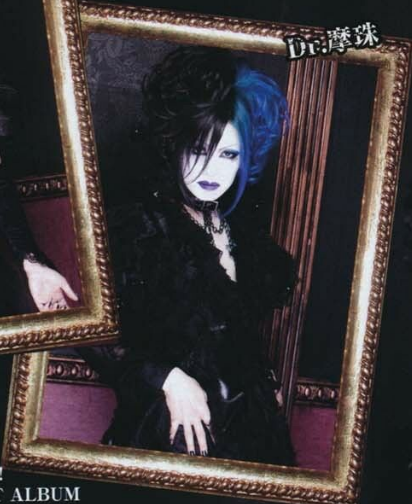
ユーゼ 曲順は、何十パターンも作りながら、ようやく今の形に落ち着きました。

リタ 楽曲自体が、普通なら〝数曲作れる要素を1曲の中へ詰め込み、起承転結を持ったドラマ描いた物語〟になっており、それを「作品ごとに、さらに起承転結作った物語となって構築」してきました。それを一度解体し、新たな物語として再構築していくのは途轍もなく大変な作業なんです。だからこそ、これだけ「濃い1枚」に仕上がったわけですが。

—摩珠さんは、この2年半の日々をどんな風に捉えています?



G.ユーゼ



Dr.摩珠



追求し続け、

Release
2010.12.22 Release!!!
SELECTION BEST ALBUM
「grief」
[価格]¥3,150-(TAX IN)
入手不可能音源含む全13曲入　完全限定盤
PRODUCED by KISAKI-UNDER CODE PRODUCTION-

E'm~grief~から届いた「無期限活動休止」の言葉。
彼らは、12月15日にSELECTION BEST ALBUM『grief』を発売。
そして、12月29日にaube shibuyaを舞台に行う初の単独公演「The end of~grief~」を以て、一時活動に幕を降ろす。
でも、けっして今回の動きは「解散」ではなく、「一時的な活動休止」。
その真意を、インタヴューから読み取っていただきたい。

Interview／長澤智典（Tomonori Nagasawa）

ライブ本数は、普通のバンドに比べたら少ない印象かも知れませんが、一つ一つの中身の充実度がハンパなく濃いので、とても充実感を持った日々を過ごしてきました。またこのバンド、ある程度音原が完成したところで、最後にドラムをレコーディングするという変則的なスタイルを持っているんです。最初の頃は、そのアプローチに戸惑いを覚えましたが。結果的にはその手法が、あれだけのドラマを描いた物語に繋がっていくということを実感してきましたし、そういう表現の仕方にも、新鮮さやいろんな刺激を得続けてこれたなと思っています。

—Cecirさんは、どうですか?

Cecir　1曲1曲が本当に濃い仕上がりになっているように、1曲完成させるまでにも相当の労力を注ぎ込んできました。それだけに1曲1曲聴き返すたび、胸にグッとくる想いが沸き上がってきますね。あとはその気持ちを「The end of~grief~」と名付けた、12月29日に行う活動休止前最後の、しかも初の単独公演へ思いきり反映させていくだけだと思っています。

—この日を持って、「grief（嘆き）」をテーマに追求してきた世界観へ、一度終止符を打つわけですね。

ユーゼ　この日の単独公演を通し、griefというテーマ性をもとに追求してきた世界観は、すべて出し切るつもりでいます。

—先の話になってしまいますが、次なるテーマ性というのは、もう見えているのでしょうか?!

ユーゼ　今はまだ白紙の状態です。そこは、12月29日の単独公演を終えるまでは考えられないですね。

—E'm~grief~と言えばシンフォニックなドラマ性を魅力にしてきましたが。その要素は、これからも描き出していくことなのでしょうか?!

リタ　そのスタイルは、「grief」というテーマ性を追求していくうえで必要な要素として描き出したもの。もちろん、そういう音楽的な要素が大好きだからこそ追求してきたし、それは今後もメンバーの中に残り続けていくスタイルだとは思っています。でも同時にそれだけではない、メンバー個々の表現の扉を開けばもっとソリッドでロックな音楽性など、いろんなスタイルが飛び出してくる。そこは、今後E'm~○○○~と提示したテーマ性次第なので、現状ではまだなんとも言葉には出来ません。

ユーゼ　これまでE'm~grief~として形にしてきた楽曲たちは、あくまでも「grief」というコンセプトだからこそ出てきたもの。そのコンセプトが変われば、音楽性だってガラッと変わる可能性が、無いとは言えないです。

リタ　もちろん、これまでの2年半の活動を否定するつもりはないように、これまで築いてきた要素も抱きつつ、今までに見せていなかった面も描き出していくつもりでいます。

—12月29日の単独公演を通し、どんな「grief」という物語の集大成を描き出していくのか?! そこも楽しみです。

ユーゼ　パフォーマンス面も含め、この日のライブを通し、E'm~grief~として表現したかった世界観をすべて出しきるつもりです。

リタ　イベントだと、どうしても表現していくうえでの限界がいろいろとありました。やはり、それぞれの楽曲が求めている姿をパフォーマンスを含めたライブで再現するとなると、時間的に余裕を持てる単独公演でないと不可能なんですよ。

摩珠　E'm~grief~に関しては、「LIVE」というよりも「SHOW」という感覚でステージを捉えてる。

リタ　そうだね。これまでもイベントで見せてきた、ピアノとチェロだけの演奏や、ヴォーカル以外の3人が楽器演奏せずにパフォーマンスしていくのも、その表現の一環であるし。単独公演だと、イベント公演では時間的な制約から使えなかった機材や小道具など、いろんなものを気兼ねなく使えるので。

摩珠　ドラムソロとかも、披露しようかなと思ってる（笑）。

Cecir　この日の単独公演が、これまで表現し続けてきた魅力のすべてを出しきる場になるのは間違いないです。「grief」というテーマ性が持つ真実を、この日のライブを通し、しっかり瞼に、心に焼き付けさせますから。

摩珠　一つ勘違いして欲しくないのが、「E'm~grief~としての物語」は、12月29日を持って終演しますが、それはバンドの終わりではなく、あくまでも「griefというテーマ性を追求していく姿勢の終わり」であって、E'mとしての物語は、これからもまだま[illegible]続[illegible]いきます。その意味や理由をし[illegible]かり伝えていく場にも、年末の単独公[illegible]はなっていくと思います。

リタ　年末の単独公演は、自分[illegible]にも非常に重みを持った内容に[illegible]きそうです。なので気持ち的には「これが最後と思えても悔いのな[illegible]ライブを描き出していく」つもりでいま[illegible]

ユーゼ　ベスト盤『grie[illegible]と単独公演を通し「grief」という答えの真実を、その目と心で確かめて[illegible]ださい。

―♪生きるとは♪。『雛鳥』の衝撃に、胸が痛く、熱くなりました。この歌が生まれた背景から、ぜひ教えてください。

正和　『雛鳥』の歌詞は僕が書いたんですけど。僕は、「強く衝撃を受けた事柄を元に」しか歌詞を書けない。この歌詞を書いたときも、そう考えたくなる衝撃が心の中にあったと思うんですけど……。この歌の土台となる詞を書いたのは、だいぶ前のことなので……。

―いつの詞か覚えては……。

正和　いないです。ただ、「いつか形にしたかった」からこそ、ズッと残していた詞なのは間違いないと思う。

アオ　今回、シングルを発売する話をレーベルからもらったとき、まず正和さんに「どういう曲にする?」と相談をしたんですよ。そのときに、「歌にしたい詞がある」と。それが『雛鳥』でした。さらに曲を作るに当たっても、「歌詞の内容が内容なのでメッセージ性の強い激しい曲がいい」というリクエストがあったから、その想いを活かしました。Mの場合、毎回〝歌詞が前に出る曲〟を心がけているように、『雛鳥』でも正和さんの想いを一番に尊重しながら、楽曲を制作していきました。

ムサシ　そんなアオさんから出てきた注文が、「激しく叩いてくれ」ということ。ドラム・プレイに関して個人的にチャレンジしようと思っていたことに〝タム回し〟があったので、『雛鳥』では思いきりドラムを連打しまくっています。

アオ　激しいドラム・プレイのおかげで、だいぶ曲に引き締まった感が出たな。

テツヤ　かなり熱く感情的なドラム演奏だったんで、僕自身も〝感情で弾く〟ことを念頭に置きながら演奏しました。結果的に『雛鳥』は、かなり熱い感情詰め込んだ歌になったんじゃない?!

―正和さんは『雛鳥』を通し、♪生きるとは?!♪と歌いかけてきました。ムサシさんは、普段の生活の中「生きるとは?」と考えることありますか?!

ムサシ　あります。この間も月曜日の早朝に近所のコンビニへ、店頭に並んだばかりの少年ジャンプをいち早く読みに行ったんですよ。そのとき、夜勤明けでコ

移りゆく時代の中で問いかける〝生きるとは!?〟



G.アオ



Vo.正和

2月8日に、通算6枚目となるシングル『雛鳥』をリリースするM。
さらに、発売記念のイベントを大阪や名古屋、東京で開催。
結成5周年目を迎える1月30日には、心斎橋FUN-Jにてワンマン・ライブも決定。
余談ですが、この取材は10月26日に実施。
この日ムサシくんは、やたらと「池袋に行きたい」とつぶやいていた。
理由を聴いたら、「31日まで限定で、東京先行ロケテストのゲームが
池袋のゲームセンターにあるから」とのこと。
果たして取材のあと行けたのだろうか?!　そこも気になってます（笑）。

Interview／長澤智典（Tomonori Nagasawa）

ンビニに立ち寄った、3つ歳下の友達の弟とバッタリ出逢い、「こんな週明け平日の始まりの朝から何やってんの?」と言われたんです。そのときは、さすがに考えましたね。「生きるとは?!」って。

アオ　せめて、漫画を買って家で読めよ。で、「何やってんの?」と聞かれて、何って答えたの?

ムサシ　「ジャンプ読んでんねん!!」って。

―まんまの答えですね（笑）。でも、そこまでして読みたい気持ち、わからなくもないです（笑）。

ムサシ　ですよね。毎週月曜日と水曜日と木曜日の早朝に、僕は生き甲斐を感じてます!

―テツヤさんは、どうですか?

テツヤ　「日々楽しく生きてれば」という考えなんで、あまり考えないですね。

―正和さんは、そういうことを日々自問自答してそうですね。

正和　四六時中考えてるわけじゃないけど。でも、日々の生活の中、毎日のように感じることだったりはします。ただ、「取材でこういう発言をするのもなんかな?!」と思いつつ言いますが、『雛鳥』の歌詞については、僕自身が感じていることを話したくはないんですよ。僕自身は『雛鳥』の歌詞へ、伝えたいことをド・ストレートに書いたつもりなので。あとは、聴いた人それぞれに読み解くというか、感じ取って欲しいんです。うちのアオなんか、「この歌は神様からの御告げ?」と言ってきたように、人それぞれに感じ方が違うのもまた、この歌の面白さかなと思ってます。

アオ　「先人」という言葉が出てきたりなど、言葉の感じが〝上からの視線〟って雰囲気だったので、そう思ったんです。

正和　あえて「目線的なこと」だけを言うなら、この歌詞の中には、「今の僕らを観ている幾つもの上の世代の人たち。今現在の僕らが生きている時代。そして、僕ら自身が、僕らの下の世代に対して」という目線での想いを書いています。

―確かに、「先人から今の人たちへ」。そして「現代人たちから、これから未来[illegible]

『雛鳥』からは伝わってきました。
正和　今、同じ時代の中を生きていても、世代によっての捉え方には大きな違いがある。たとえば、今の自分たちにとってOKなことでも、世代が上の人たちが自分と同じ年齢の頃には、それがOKなことではなかったりもする。それは、これから成長していく下の世代の子たちにも言えること。その子らが今の俺らと同じ年代になったときには、また新しい価値観が生まれているかも知れない。
―確かに。
正和　『雛鳥』には、そういうメッセージしたい要素がいろいろ散らばっているんですよ。そのうえで、「なぜ『雛鳥』なのか?!」というタイトルの意味も含め、考えてもらえたらと思ってる。
―世代間の差って、いつの時代にも生まれることだからね。みなさんだって、そういうことを日々感じていません?
正和　親と自分との価値観の違いは、もちろん。今の10代が使ってる言葉を聞いてても「何??」と言いたくなるくらい、意味のわからない言葉が多い。それは、俺らが10代の頃に流行った「MK5」や「ホワイトキック」という言葉を、今の俺ら世代の人たちが当時聴いて、「なんのこと?」と思ってたのと同じ感覚。そういう価値観の違いは、いつの時代の中でもあることなんで。
アオ　この『雛鳥』、一つ一つの言葉をどう伝えゆくのかもしっかり考えながら歌い、演奏したので、かなり説得力を持った歌になったのは間違いないですね。
―2曲目に収録した『感情のキャンバス』へは、「みんなと同じ価値観や考え方にはなれない。自分は自分なんだから」という、自分の意志を大切にしてゆく想いを綴りました。
アオ　この曲をひと言で表すなら、「自分の好きなことをやろうよ」って感じなんですよ。こちらは読み取りやすい歌詞になっているので、聴いてもらえれば想いはすぐに伝わると思います。
―集団の中、自分の個性を主張していくって、意外と大変なことだと思います。
アオ　「好きなようにやればいい」と言っても、なんでもかんでも好きなようにやっていいわけじゃない。それをやってしまったら、ただのワガママになることだってある。でも、人なら誰だって、一つくらいは〝譲れない想い〟があるじゃないですか。この歌は、「今いる環境の中、〝これだけは譲れない〟という気持ちがあるなら、それを曲げずに自分を表現しよう」という歌なんです。「自分がもともと持っているものを、ちゃんと自分の譲れないところで見せよう」という。
―やはり、バンド内でも気持ちのすり合わせはあることなのでしょうか?!
アオ　とくに何も言わずとも、みんな、その曲に対して合格点以上の歌や演奏を返してくれるので、けっこう任せっきりにしています。ただ、歌詞に書いた想いに関しては、たまに正和さんへ説明はしますけど。他の2人にはしないです。
―えっ、それはどうしてなの?
アオ　すっごく恥ずかしいからです。Mの楽曲は、「自分の心を歌っている」ようなものなんで。だからこそ、〝歌詞に込めた想いを説明するため〟とはいえ、直接自分の口から伝えることへ、すごく恥ずかしさを覚えるんですよ。





―正和さんは、いつもアオさんの気持ちを受け止めたうえで歌う感じですか?!
正和　歌によります。『感情のキャンバス』は気持ちが伝わってきやすい歌詞だったんで、自分なりに受け止めた想いで歌ったけど。曲によって「何を言いたいのかわからへん」ときは、もちろん聞いてます。自分で歌う以上、気持ちを理解してないと歌えないので。
アオ　『感情のキャンバス』でも、いろいろ歌い方を試行錯誤してたな。
正和　「こういうことが言いたいんや」というのは最初からわかっていたけど。「その感情を歌声にする場合、どういう声が一番似合うんやろう?」ということで試行錯誤したと言うか。最初に〝格好つけることなく、くだけた感じでがむしゃらに歌った〟ら、歌声が完全に成人の大人を迎えていたんです。そのとき「この曲に足らんのは〝無邪気さ〟や」「10代のときの感情や」ということに気づき、その感情を出したうえで、完成。だから『雛鳥』と『感情のキャンバス』では、ぜんぜん違う歌い方を味わえるはず。
テツヤ　この曲を聴いたとき頭の中へ浮かんだのが、「荒野を走ってる」ような感覚だったんですよ。「子供に戻って、無邪気に馬の横を走っていこうとするような風景」というか。
正和　そこの荒野は、モンゴルやな（笑）。
テツヤ　それくらい疾走感を持った曲なんで、ベースでも、ちょっとユラユラしながらも走ってる感じで演奏。途中に出てくるベース・ソロでも、かなり横揺れしながら疾走した感じで弾いてます。
ムサシ　この曲でも、ぜひ「タム回し」は聴いて欲しいね。
―12月21日~23日には、新宿FNVを舞台に、Mスリーデイズイベントも開催になります。
アオ　21日が「夕闇の音楽室」、22日が「真夜中の音楽室」、23日が「暁の音楽室」と名付けたように、〝時間の経過〟を3日間のイベントを通して表現。タイトルを観ればわかるように、「夕闇に当てはめた曲」、「真夜中の似合う曲」、「朝日の見える曲」を、Mの持ち歌の中からそれぞれ振り分けて演奏。コンセプトを持った3日間のイベントにしていくつもりでいます。
―じゃあ、演奏する楽曲も……。
アオ　極力、かぶる楽曲のない選曲であり。これまで演ってこなかった曲たちも交えていければと計画中です。
―1月30日には、心斎橋FUNJにて単独公演「根暗本舗」の開催も決定!
アオ　この日のこの会場は、5年前にMが初めてライブをやった、始まりの時と地。Mにとっては大切な場所なので、記念となるイベントは、いつも〝ここでやりたい〟と思ってて。
正和　4周年のときもワンマンをやったんだけど。あれからかなり新しい曲も増えたし、今回『雛鳥』も加わったので、それも踏まえた、楽しいセットリストを組んでいけそうな気がする。
―『雛鳥』はもうライブで演奏してるんですか? かなり、ライブで熱狂渦巻く楽曲になりそうですからね。
正和　『雛鳥』は、11月20日の名古屋公演からやり始めます。この大切な楽曲を、早くみんなに届けたくて仕方ない!!



SCHEDULE
★[illegible]
12／2[illegible]新宿FNV『[illegible]の音楽室』
12／22（[illegible]）新宿FNV『真夜中の音楽室』
12／23（土）新宿FNV『暁の音楽室』
★『雛鳥』発売記念イベント『[illegible]達へ』
12／10（金）心斎橋FANJ
12／11（土）名古屋UPSET
★単独公演『根暗本舗』2011／1／30（日）心斎橋FANJ
11／21（日）心斎橋FANJ
11／25（木）金沢AZ
11／28（日）渋谷スターラウンジ
12／3（金）目黒鹿鳴館

RELEASE
12／8（水）6th Maxi Single
「雛鳥」

INFORMATION
【Planet CHILD Music】
〒530-0047 大阪市北区西天満4-3-5
梅ヶ枝センター301
URL http://nekurahonpo.com/



みんなを"愛"の絆で繋ぐために☆

12月に東名阪
で開催される単独公演
『LOVE on PaRADEiS TOUR 2010』。
このツアーでは、前作『ゆめくじら』から得た
"人への思いやり"や"愛"の大切さをもとに力を発揮してくれ
るとのこと。さらに東名阪各所で会場限定音源の販売もあります！
12／24の感謝祭も含めて、彼らからの"愛"を受け取りに会場へ
足を運んでみてください★

—12月3日から、3回目の東名阪ワンマンツアーを行うわけだけど、まずは前回行った主催ツアー『くじらのあくび』の手ごたえから話してもらおうか。ツアー・ファイナルの大阪BIG CATはいつもより大きなライブハウスだし、度胸ついたんじゃない?

碧 つきましたね(笑)。でも、実際ステージに立ってみたら、不思議と「思ってたよりも大きくないのかも」って思えて。というのも、今までの経験や温かいファンの存在があって、なおかつ、この5人でステージに立ったことでおのずと自信が湧いてきたからなんですけど。ライブ中はそこまで冷静に考えられなかったものの、時間が経つにつれてお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】という存在の大きさを感じるようになりました。

瑠希 確かに、僕も最初はBIG CATでライブするのは背伸びやと思ったんです。「あんなに大きいステージに立てるほど、僕達オーラあるんかな?」って。でも、ライブハウスの大きさに負けずに、その時自分達が見せられる最大限のパフォーマンスは出来たと思う。もちろん、さらに大きなステージに立つためには、もっと経験を積まなきゃいけないんですけど、また新たな一歩を良い形で踏み出せたという確信はあります。

—結成してからの2年半で、自分達が気付かない間に成長していたんだね。

真白 そう。その中でも『くじらのあくび』ツアーは、僕らにとってすごく意味のあるツアーで。正直、それ以前のお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】は、各々が「お遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】を良くしなきゃ」っていう気持ちを持ちながらも、それをどう表現して良いかわからず、空回りしていた部分が大きかったんですね。でも、このツアーを通して、良い意味でメンバー同士を見つめ直せたというか、ちゃんとお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】としての形がまとまったなって手ごたえがあります。だからこそ、ツアー・ファイナルのBIG CATではすごく良いライブが出来たし、「お遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】ならではのライブを見せなくちゃ」とか「真白というキャラを出さなくちゃ」っていうことを考えなくても、ただステージに立っているだけで自然とお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】になってるなって実感できたんだと思います。

—自分達で「これがお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】のあり方なんだ」って確認できたことで、自分達の活動に自信を持てたツアーだったんだ?

真白 まぁ、空回っていた期間も自信がなくて不安を抱えたままやっていたわけではないんですけどね。むしろ、空回っていた時期があったからこそ、〝今〟があるのかなっていう気もしてるし。だから強いて言うなら、新しいお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】の見せ方を発見した、空回っていたお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】がようやく自らの殻を破ったという感じです。

—聖くんも、ツアーで自らの殻を破ったという感覚は感じた?

聖 そうですね。9月16日のOSAKA MUSEで『くじらのあくび』ツアーのスタートを切ってから、ツアー・ファイナルまでの約1ヶ月半で〝お遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】の聖〟というものを見つけられた気がします。それまでは空回りし続けたことで、向上心やバンドに対する想いが少し低迷していた部分があるんですけど、このツアーで完全復活しましたし、今後は絶対に飛躍する自信があります。

実春 しかも、その自信と共に、お遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】というバンドが初心に帰れたツアーでもあったかな、と。バンドはどういうものであって、ライブは何のためにあって、どうやっていくものなのかっていうことをより深く考えるようになりました。

—ヴィジュアル系シーンで活動する上で、技術面はもとより、〝魅せる〟ことも大事なポイント。11月3日のKERAファッションショーLIVEコラボイベントでモデルを務めて、〝魅せる〟ことの難しさや大切さも感じてきたのかな?

実春 そうですね。僕にはまだ難しかったんですけど、他のモデルさんを見ていたら、動きだけでお客さんの視線を釘付けにしている人がいて、僕もこういう風になりたいなーって思いました。ドラムだから普段のライブではあまり動き回ることはないけれど、パートに関わらず、人を惹きつける力は必要なもので。ファッションショーもライブも、ステージに立つということは共通しているから、学ぶことが多々ありました。

—そして、その経験を糧にして『LOVE on PaRADEiS TOUR 2010』を行うんだね。でも、3周年にはまだ早いし、大きな作品のリリースと同時にツアーをするわけでもないじゃない。なんで今のタイミングにワンマン・ツアーを決行しようと思ったの?

真白 ツアー・タイトルにもある〝LOVE〟は、前作『ゆめくじら』からの流れで出てきたキーワードなんですけど。『ゆめくじら』を通して、恋愛に限らず、人を思いやる気持ちや〝愛〟って大切やなって再確認して。それこそ、バンド内にも〝愛〟は必要やし、パレー団が僕らを思う気持ちとか、僕らがパレー団を思う気持ちとか、全てが〝愛〟で繋がってるなって気づいたんです。だから、2周年や3周年の節目と関係なくワンマン・ツアーをすることが、お遊戯ゎが魔々団





×【RaRADEiS】そのものを見直し、自分達に関わってくれている人達との絆を見直す良いチャンスになると思いました。

実春　うん。それに、3周年に向かうために、この2年半の階段があるというか、そこを登って進化しないといけないという責任感のようなものを感じますね。この2周年半から3周年にかけての半年は、大きく前進できる期間でありたいな、と。そのために、12月は自らに課題を設けて、それをクリアできるように努力します。

聖　とは言え、堅苦しく考えるわけではなく、今までに培ってきたもの全てを活かしながらもメンバー自体が素直に楽しめるライブにしたいですね。

—そうすれば、また『くじらのあくび』ツアーのように、メンバーからパレー団へ、笑顔（あくび）が伝染するかな？

聖　そうだといいですね。今回は、笑顔と共に愛を伝染させたいです（笑）。

—やっぱり〝愛〟がキーワードなんだね。じゃあ、東名阪の各地で急遽リリースが決まったシングルも、愛をモチーフにした曲なんだろうか？

真白　そうですね。現段階ではまだ制作途中なんですけど、すごく今の僕らを象徴しているし、曲を聴いて逆に「これが今のお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】なんや」って教えられる部分も多くて。3曲それぞれの雰囲気も、3曲で1曲とまでは言わないけど、敢えて3曲それぞれの雰囲気を変えて狙っていくというわけではなく、今の姿を正直にそのまま表現しているという感じです。

瑠希　でも、そのリリースはありつつも、セットリストが全く想像つかない状態なのは変わらず（笑）。今までのように、アルバムの発売があった上でワンマンツアーをするとか、何か明確なコンセプトがあるわけじゃないから、ただ〝LOVE on PaRADEiS〟の雰囲気に近づけようっていう想いしか今はないです。愛があれば何かが生まれるのは間違いないと思うので、ワンマン・ツアーでも新たな愛の結晶が生まれればいいかな……って思います（笑）。

—そうは言っても、愛のあるファンだからこそ、シビアな意見や視線を向けてくるものだと思うんだけど。

碧　そうですね。3回目のツアーということで、回を重ねるごとに良くなってきているのをメンバーもファンも感じていると思うし、今回もその期待に応えるようなライブをしなければとは思いますね。あらゆる意味で、負けられないです。

真白　ん〜…。でも、なんだかんだ言ってワンマンはあったかいですよ（笑）。いつもパレー団の愛を感じてます。

—そうか。だから、恩返しとして、12月24日に感謝祭『ふんわりＸ　ｍａｓ』を行おうと思えたわけだしね。

実春　はい。この感謝祭は、東名阪のライブにどこか1ヵ所でも来てくれた方を対象に行うんですけど、東名阪のワンマンとはまた違った番外編になるんで、「来ちゃいなよ！」って感じです。

碧　うん。クリスマスイブなので、楽しく過ごせたらいいですね。

—みんなからパレー団へのクリスマスプレゼントはこの感謝祭だけど、逆に、パレー団にしてほしいこともあったりする？

碧　僕は去年もクリスマスにセッションライブをやったんですが、その時にサンタのコスプレをしてきた子がいて嬉しかったので、そういう季節感を感じる格好は良いなって思います（微笑）。

真白　おぉ〜、それはええなぁ（笑）。僕としては「お遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】とクリスマスパーティーをしようよ！」っていう気分なので、パレー団が期待してるであろう可愛さやファンタジックさは出すつもり。そのためにも、パレー団にもその雰囲気を一緒に作ってもらうというか、可愛いサンタさんになってもらえたら嬉しいです♪

—クリスマスらしさ満載のライブになるのは間違いなさそうだね（笑）。

瑠希　せっかくクリスマスイブという大事な1日を空けていただくわけだから、思いっきりクリスマスの雰囲気を出さないとね。イルミネーションを見に行くような、楽しいイベントの1つになればいいかな。

—クリスマスだと、恋人と過ごす人も多そうだけど。

聖　そうなんですよね。だから、ダーリンを選ぶか僕らを選ぶかは、パレー団の愛次第（笑）。まぁ、ダーリンと一緒に来てくれたら一番良いんですけど、ダーリンが嫉妬しちゃうかもしへんし、ダーリンに勝つくらい愛されるお遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】に、ワンマンツアーを通して成長したいと思います！

実春　ダーリンからも愛されたらどうする？

聖　それはそれでラッキー！（笑）男性・女性関係なく、お遊戯ゎが魔々団×【RaRADEiS】を好きになってくれたら嬉しいです。一緒にクリスマスを過ごしましょう！





Schedule

★お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】
単独公演
『LOVE on PaRADEiS TOUR 2010』
12／3(金) 心斎橋FANJ twice
12／10(金) 名古屋ell.SIZE
12／20(月) 高田馬場AREA
★お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】
感謝祭
『ふんわりX'mas』
12／24(金) アメリカ村CLAPPER

【イベントライブ】
11／27(土) 名古屋ハートランド
11／29(月) 高田馬場AREA
12／13(月) 渋谷O-WEST
12／31(金) 大阪アムホール

Information

【Planet CHILD Music】
〒530-0047　大阪市北区西天満4-3-5梅ヶ枝センター301
Planet CHILD Music内「お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】○○」宛
URL　http://paradeis.net/

Vo.Natsuki



"Rouge"が描く次なるステージへ——

-OZ-

Natsuki
Aki
Tama
Nao
Zukki

2ndフルアルバム『Rouge』には、一段と成長した彼らの等身大の姿が凝縮されていた。さらに、12月1日には初のBEST ALBUM『BEST』をリリース。11月29日、新潟を皮切りに始まる全国ワンマンツアーのファイナルは、毎年恒例の12月28日、Shibuya O-WESTを舞台に行われる。エネルギッシュな-OZ-らしさが溢れるライブになりそうだ！

Interview・平井綾子（Ayako Hirai）

—11月10日にリリースされた2ndフルアルバム『Rouge』は、激しさと勢いに溢れていて、-OZ-らしさが存分に表れていた作品だと思いました。

Aki　前回の『VERSUS』よりはわかりやすく-OZ-を凝縮しましたね。どうしても2枚目って比べる対照がでてくると思うんですけど、前回よりもバランスのいい熱い作品になったと思います。

Natsuki　前回のアルバムから1年たって、さらに一歩進化した新しい-OZ-を出したかったんです。それが"Rouge"っていうタイトルにした理由なんですけど。ステップアップするというのがこのアルバムのテーマとしてあったので、女の人が少女から女性になるきっかけとして口紅を塗るっていうイメージとリンクさせているんですよ。-OZ-のステップアップのきっかけになるアルバムになればいいなと思って。

Aki　ステップアップって言うのは全体一致のテーマでしたね！　これもまたみんなで討論して……。

Natsuki　討論してない（笑）！　だいたい、無言で俺に任せる……というよりは押しつけるんです。

Aki　そういう言い方はよくないねぇ（笑）。僕らはNatsukiを信じてるんです！

—わかりました（笑）。でも、全員がそこを共通認識として作り上げたものだというのは確かですよね。

Tama　はい。僕は作曲に関しても、先にできあがっていたAkiとNatsukiの曲を客観視して、一歩引いた目線で曲を作っていったんです。

—Tamaさんの曲といえば、ヘヴィーな曲が多かったのですが。今回はバラードもありアップテンポなリズムの曲もあり、バリエーションが広がりましたよね。

Tama　たぶん、もっとたくさんの人に聴いてもらいたいっていう思いが強かったんだと思います。だから今までよりメロディーを押し出すようにして、もっと歌に重点を置きたかったというか。

Zukki　俺的に1枚目のアルバムは結構満足できる作品だったので、今回は



G.Tama



G.Aki

ドラムの音色を突き詰めたんです。実際にレコーディングしてみて「なんか違う」って思ったからシンバルを当日買いにいったりして。音色をガラッと変えた音作りをしましたね。

Nao　前作から1年、いろんな経験もしてきたし、自分がそのときに出したい音を出しただけなので、実はベースに関してはあまり意識をしなかったんです。でも、Zukkiのドラムの音色が変わった分ベースも変わって聴こえるのかな。ドラムが派手になった分、落ち着かせる部分は増えたと思いますし。

―リズム隊の相乗効果でお互いの音がまとまったという部分もありそうですね。

Nao　そうですね。俺がリスナーのたち場だったら「俺も弾きたい」って思えるようなかっこいいフレーズを並べたとは思いますね。客観視したときに、大切なのって最初のインパクトだと思うんですよ。そこから新しい発見がでてくるので、ファーストインパクトは大事にしようって意識しましたけど、あとは自然に。

Aki　俺は、今までの自分の曲って音を詰めこみたがる傾向にあったんですよ。いろんな音で装飾をす[illegible]かっこいいと思ってたんですけど、シンプルに鳴らしてかっこいいと思え[illegible]になって。

―それはAkiさんの[illegible]アでもありますよね？

Aki　うん。多分、[illegible]それぞれ好きなものっていろいろありますけど、-OZ-のかっこいいっていうみんなの理想像がちょっとずつ合致してきてると思うんです。最近のTamaちゃんの曲は音数が少なくても十分かっこよくできあがってきてるので、そこに感化されている部分はあるのかもしれないですね、同じギタリストとして。伝えたいのは音楽なので、周りの音とのバランスを見られるようになったんですよ。

―なるほど。Natsukiさんは、『Rouge』ができあがってステップアップできたと手ごたえは感じてます？

Natsuki　はい。収録されてる新曲は間違いなくハードルを上げた曲たちだと思うので、それを歌えるようになっていることが成長なんだと思うんですよ。今回、声の切り替えが結構多かったので、それもスタジオでちょっとずつ叩き込んでいって。あとは今まで一番、頭で考えるより素直に歌うレコーディングができたんです。だからレコーディングに時間がかからなかったんですよね。

―新曲はそれぞれステップアップした自然体が詰まっていると思うので、それぞれ一押し部分を教えてもらえますか？

Nao　俺は『Bitter&Sweet』。これはAkiさん作曲ですけど、これほど聴いていて流れがよくて、気持ちのいいリズムとリフはあるのかっていうぐらい繋がりやバリエーションがすごく気持ちがいいんですよね。

Natsuki　確かに、リズミカルな流れは歌ってても気持ちがいい。

Nao　あと、もうひとつ推したいところが、最後のサビを「どうやったらドラマティックになるか？」ってみんなでいろいろ試したんです。変わったことをやってますけど、-OZ-的な芸術です！

Tama　僕の一押しは『Birthday』ですね。インストナンバーですけど、単純にバーっと聴いていって一番音がよくてかっこいいんです！

Natsuki　俺はどれも好きなんですけど、自分の中で再生数が多いのは『Rotate』かな。自分が作曲した曲だからというのもあるのか……。

Aki　出た！　自分大好き！

Natsuki　そうじゃなくて（笑）！　アルバムだから曲が多い分、好きなことができるっていう醍醐味もあるじゃないですか？　それがこの曲に表れてるんですよ。この曲、ライブではアウトロのリフが変わるところで疲れるまでだいたい3分くらい永遠に頭振りたいなと思って（笑）。あとは、『PLANT』が好きですね。マニアックで癖のある曲が好みなので、いろんな声を入れつつすごくおもしろいアプローチの仕方かなと思って。

Aki　俺は『Sky high』。初めて聴いたとき、ちょっと涙をこらえて空を見上げたくらい感動しましたね。Tamaちゃんの泣きのギターソロもあり、無敵のバラードです！

Natsuki　これ、歌詞はノンフィクションなんです。昔亡くなった友達のことを書いているんですけど、音楽をやってるからこそ歌詞にしたかったんです。Tamaちゃんからこの曲をもらって、形にするならこの曲かなと思ったので。

Zukki　僕は『THRUST』ですね。リズムもテンポも変わるし-OZ-史上最速の曲だと思うんですけど、スタジオでやってると結構楽しくて。すごくイキきってる感じが好きなんですよね。

―AkiさんとZukkiさんが挙げてくれたボーナストラック収録の通常盤もぜひ聴いてほしいのですが、初回盤には『LEAD』のPVを収録しています。

Aki　衣装も変わって、すごく大人な-OZ-になってるので。衣装がシック



Dr.Zukki



Ba.Nao

になっている分、個人個人の個性というか、持ち味が出ている作品になりました。

Natsuki ただ、このPV撮るとき、超怒られたんですよ。

―え⁉ どうして？

Natsuki 撮影していた場所がいわゆる吹き抜けみたいな中庭で。夜9時位だったんですけど、マラソン中のおじさんにものすごい勢いで怒られたんです。

Aki 円形でカメラを回してたから、映りこんじゃう関係で防音パットができなくて。にも関わらずドッカンドッカンやってたから（笑）。途中から叫び声が聞こえたから、テンション高い奴が声出してるのかな～と思ったんですけど。

―それが怒られてる声だとは知らず（笑）。

Natsuki で、演奏終わってかっこつけてたら「おい！ オマエら！」って。

一同 （爆笑）

Natsuki 吹き抜けの上が外と繋がってるマラソンコースだったみたいで。上からのぞきながら本当にマジギレしてたんですよ！ 大人になってあんなに怒られたの初めてですよ……。

―そんな状況で撮影された『LEAD』のPVも楽しんでもらいつつ（笑）。撮影のオフショットも収録されてますからね。

Aki オフショットを収録するのは初なんですよ。結構メンバーがハジケたことやってるので。パートチェンジしたりモノマネしたり、ラフな―OZ―ですね。

―そして、初のベストアルバムもリリースされるんですよね。

Aki はい！ やっとベストらしいベストが出せましたよ。もう活動して5年が過ぎたくらいなんですけど、バンドがいい状態のときだからこそ改めて聴き直してほしかったっていうのもありますよね。やっぱり、いい曲ばっかだなって。それは色あせねーなって思いました。

―ワンマンツアーも始まりますから、2枚のアルバムは必須アイテムですね。12月28日の毎年恒例となっているワンマンライブもShibuya O-WESTで決定。楽しみにしています！

Aki ワンマンツアーは『Rouge』を引っ提げて、ルージュルージュルージュして廻りますよ！ ファイナルの12月28日のO-WESTで『Rouge』の世界を仕上げられるようにしたいですね。

Nao 今回のアルバムで扉が一つ開いたというか、新しい世界に行けた気がすごくするので、ツアーのファイナルではまた違う扉が開くんじゃないかなと思ってます。それが楽しみですね。

Zukki どこの会場も小さめのライブハウスなので、お客さんとの距離感を楽しめたらいいなって。ドラムなんで客席には遠いんですけど、お客さんの大きな声が聴けるのを楽しみにしています！

Natsuki セッティング、逆にしてみる？

Zukki 俺、前ですか⁉ いや～、それはちょっと恥ずかしすぎる……。

一同 （笑）

Tama 俺は口紅を塗ってみようかな。ルージュルージュして大人の階段を上ろうと思います！ 頑張ります！

Aki 本当に1年半ぶりくらいのワンマンツアーですからね。ワンマンとして各地を廻れるのと、新しい挑戦をして行けるのが嬉しくて。来年1月にはヨーロッパ公演も控えているので、このツアーでなにか掴むためにWESTまでファンと一丸となって行きたいと思います。

Natsuki ワンマンツアーで『Rouge』が完成すると思うんです。しっかりと完成させたときにまた新しい―OZ―が生まれると思うので、それを見据えてツアーとファイナルのWESTまで全力でいきます！



SCHEDULE
LOOP ASH PRESENTS
STANDING ONEMAN TOUR'10
■「A FACT OF LIFE」
～Rouge＆Noir～■
11／29（月） 新潟JUNK BOX-mini-
12／5（日） 仙台MA.CA.NA
12／8（水） 金沢VANVAN V4
12／10（金） 大阪CLAPPER
12／12（日） 名古屋OYS
12／23（木） 新潟RIVERST
-TOUR FINAL-
「A FACT OF LIFE」～Force Estate～
12／28（火） 渋谷O-WEST
★入場者に無料配布CD
「Force」を配布！
★当日、重大発表あり！！

RELEASE
NOW ON SALE 2nd FULL ALBUM
「Rouge」
■初回限定盤
CD＋DVD（PV収録）／11曲入
BLCR-0001～0002 ¥3,990（税込）
■通常盤
CD／13曲入 BLCR-0003 ¥3,150（税込）

12／1（水） BEST ALBUM
「BEST2006-2010」
LPO-018 ¥2,800（税込）

INFORMATION
【LOOP ASH】
〒153-00［illegible］ 東京都目黒区下目黒2-18-3
目黒第一［illegible］ビル602［illegible］
［illegible］ http://www.territory-oz.com/



Vo.SARINO

「1対1のときに、その人の中で僕っていう存在を生み出したい。生み出してくれたらそれが僕が生きた証だから」

2000年、無名だったヴォーカリストが突如ビジュアルシーンへ姿を現した。
歴史を紐解く今回の特別企画へ登場するのは
「未散プロジェクト」「Aioria」「Shelly Trip Realize」「TINC」、
そして現在「NINJAMAN-JAPAN」「Annie's Black」で活動しているSARINO。
ステージに立つこと、歌を歌うこと——今回のインタビューで彼の内側には
揺るがない信念があり、何にもカテゴライズされないスタイルを追求し続けている、
そんな唯一無二な存在であると強く感じることが出来た。

Interview／加藤祐介（Yusuke Kato）

Aioria

—未散プロジェクトからAioria、Shelly Trip RealizeとTINC、NINJAMAN-JAPAN、そしてAnnie's Blackと、時代ごとにガラリとスタイルを変えるのはなぜなのか、というのが今日僕がSARINOに一番訊きたいことなんだけど、そもそも未散プロジェクトにはどういう経緯で参加したの？

「高校を卒業しまして、本気のバンドをやりたくて東京に出て来たんです。中学生の頃からプロになりたいっていう夢を強く持っていたので」

—中学高校ではどんな活動を？

「コピーバンドです。LUNA SEAをコピーしたりX JAPANをコピーしたり。だからライブハウスとかに立ったことはなくて」

—それがなぜ未散プロジェクトのボーカルに？

「当時「バンドやろうぜ!!」とか「GIGS」をめちゃくちゃ読んでたんですけど、そこに載ってるんですよね、事務所っぽい住所だとか〝新人アーティスト募集!!〟とか。そういうのに片っ端からデモテープを送ったんです。そしたら未散さんがどこよりも熱心に連絡をくださいまして」

—てことは、初めてライブハウスのステージに立ったのが未散プロジェクトだった？

「はい。横浜ベイホールだったんですけど、初めて記憶がなくなりました。あんなに（目の前に人の）顔があるのも初めてで。一生懸命練習してたんですけど、何も出せなかったです」

—いきなり挫折を味わってしまったと？

「いや、とにかく無我夢中だったんで。その後のAioriaもそうなんですけど、本当にいろんなことを教わりましたね。基本的にはミサさんがお父さんで未散さんがお母さんっていう感じで、ミサさんが怒ってくれるんですよ、ここはこうした方がいいとか。そう言われるとやっぱ凹むんですけど、未散さんが〝大丈夫だよ!!〟って言ってくれてどんどん高まって行くっていう。ミュージシャンとしての基礎を学びました」

—じゃあ、自分のキャラクターを確立出来たのはAioriaになってから？

「そうですね。Aioriaぐらいから自分を熱心に応援してくれるファンがついてくれるようになって、〝SARINOくんはこういうところがいいです〟〝こういうところが好きです〟って言ってもらえるようになって〝あ、そうなんだ!? じゃあもっとこうしたらどうなんだろう？〟みたいなのが出て来て。当時はみんな青い髪とか赤い髪とか、逆毛とかが主流だったんですけど黒髪でサラサラヘアーって僕だけだったんですね。僕、その頃から反骨精神

みたいなものがあって、〝ヴィジュアル系はこうじゃなきゃいけない!!〟っていうのがイヤだったんですよ。ヘンにカテゴライズされるんじゃなくて、ヴィジュアル系も音楽を奏でるひとつの手段なんだから、ジャンルの垣根を越えたいっていうのはその頃から思うようになったんじゃないですかね」

―僕が訊きたいことの核心に迫って来た!! 黒髪サラサラヘアーを許してくれるメンバーで良かったね。

「ホントそう思います。そのとき未散さんに言われたのは、〝SARINOは普通でいいよ〟と、〝普通に男の子になればいい〟と。〝派手なのはウチらが担当するから〟って。本当に恵まれてましたよね。それもそうだし、まったく経験値のないところから、インディーズ・レベルで言ったら最高峰のところにいきなり引き上げてもらったわけじゃないですか？ ものすごくありがたかったです」

―ところが、次のShelly Trip Realizeでは、それまで築き上げて来たSARINO像を全部捨てちゃって。

「僕の持論でもあるんですけど、1回止めてしまったらゼロからやる、むしろマイナス・スタートだ、ぐらい腹括って常に生きてるんで、もったいないなとかっていうのは全然なかったんですよね。じゃあ何を考えてたのかっていうと、さっきの話の延長になっちゃうんですけど、ヴィジュアル系だからヴィジュアル系しか聴かないっていうのが許せなくて、だったらヴィジュアル系の側から垣根をぶち壊してしまえっていうことだったんですよ。ライブハウスに来る女の子達にアー写を見せて〝カッコ良いでしょ？〟って言うんじゃなくて、街を歩いてる普通の女の子に〝カッコ良いでしょ？〟って言えるものを作りたかったんです」

―そこまで閉塞感を感じてたの？

「感じてましたね、ものすごく。バンドマン自身そういう意識を持ってるの案外多くて、そこがすごい残念に思えたんですよ。〝ウチらはヴィジュアル系だからバンギャにだけ受ければいいんだよ〟みたいな。それは違うだろって。音楽って表現の手段なんだから、そんな小さいこと言ってないで、もっと大きい音出して、気持ちの上で。大きな声で歌おうよって。だったら自分たちで作ってしまえって」

―AioriaからShelly Trip Realizeへの変化はSARINOの中ではごくごく自然な流れだったんだ。

「はい。Aioriaのとき応援してくれてたファンの子達にはびっくりさせちゃったと思うけどそれも覚悟の上でしたし、だからこそステージに立つ意味だとか意義だとか、自分が歌う理由だとか、そういうものがすごくよく解ったっていうのはあり…た」



Shelly Trip Realize

幸也(現：Kαin)のプロデュースの下、2003年に結成。同年3月31日、渋谷AX「開戦前夜～Kreis/Tokyo～」にて初ライブを行う。ヴィジュアル系の枠から飛び出したポップなスタイルで、恵比寿LIQUID ROOM、渋谷QUATTRO等のワンマンライブや、全国ツアー、音源リリースを精力的に行う。







2000年11月より、LOOP ASH代表未散が中心となり活動を行っていたソロプロジェクト「未散プロジェクト」の二代目ヴォーカルリストとして無名ながらも大抜擢され、神威沙理乃と名乗り音楽人生を大きく変える。



未散プロジェクト







2001年7月、未散(LOOP ASH代表)/ミサ(ex.バビロン)/大城(D(HIROKI))らと共に「未散プロジェクト」から「Aioria」へと進化しSARINOと改名。バンド編成として活動を開始。ヴィジュアルスタイルも当時のシーンには珍しく黒髪にサラサラヘアーで自分らしさを追及。音源リリース、全国ライブハウスツアーを通じて徐々に頭角を現していく。そして2002年8月2日に、渋谷O-WESTワンマンにて惜しくも解散！

Aioria

―なぜSARINOはステージに立つの？

「やっぱ生きて行く理由なんですよね。ネガテ…な言い方をすると、今生きてる人も100年後に…みんな死んでるわけじゃないですか？ そこで…自分が生きた証かって言ったら、いろんな人と出会って行く中で、その人達の中に僕っていう存在が…立されれば、それが生きた証になるのかなって…ったら大きな声で歌って大きな音を出して、い…な人と出会って、その中にSARINOっていう…前を残したい。あとね、夢は叶うってよく耳にする言葉じゃないですか？ 本当なのかなって。みんながいわゆる普通の生活というものを送っていたとしたら、夢の為にすべてを犠牲にしてその道に足を踏み込む勇気ってなかなか持てないと思うんです。だったら僕が試しにやってみてあげるよって。僕の人生を使って、夢を信じ続けるっていうことを僕がやってみるから、その過程の中でみんなの中に何か響くものを見出してもらえたら、苦手なことがあっても足を一歩前に押し出してあげられる小さな勇気を与えられたのなら、それこそが自分にとって最高にハッピーなことだなって思うんですよ」

―自ら実験台になってやると？

「そうですそうです。だって100年経ったら死にますもん。だったらまぁいいかって。そういう意味では楽観主義かもしれないですよね。〝いいよ、僕が試すから!!〟みたいな。その代わりちゃんと見ててねっていう。それぐらいあっけらかんとしてますね」

―楽観主義だけではないと思う。だって、誰でも自分が一番かわいいはずだもん。

「僕自身、自分を守りたいと思いますし、犠牲にして来たって言ったらおこがましいですけど、今までの人生すべてを音楽に捧げて来ましたし、それに関してまったく後悔がないって言ったら嘘になっちゃうのかもしれないんですけど、これが一番僕らしいと思ってるんですよ。だからこれでいいんです。これがいいんです。もっと前に出ろとか言われたりしますけど、僕はただ人気者になりたいとか、ただテレビに出たいとかっていうんではないんです。1対1のときに、その人の中で僕っていう存在を生み出したい。生み出してくれたらそれが僕が生きた証だから。自分が歌うことによってハッピーになってくれる人がいたとしたら、僕にとってそれ以上の対価はないですからね。だから、例え遠回りしてるのを解っていても自分がやるべき事をしっかりやる。それが僕のやり方なんで。自分に嘘をついて上に行く

─その中でNINJAMAN-JAPANはどういう位置付けになるの？

「NINJAMAN-JAPANに関しては人がおもしろいだとか愉快だとか、そういうものを突き詰めたらどうなるんだろうっていう好奇心ですね。だから僕がステージ上でしょうもないギャグを言うのもありですし、バク転したらどうなるんだろうとか、そういう好奇心を試せる場というか。NINJAMAN-JAPANでは登場のポーズ決めるシーンもあるんです。それは僕にとって恥ずかしさのピーク超えてるんですよ、完全に。恥ずかしいとかダサいとかを超えて、〝ここまで来たらカッコ良いじゃん!?〟て。だからNINJAMAN-JAPANはNINJAMAN-JAPANとしてやるべきことを突き詰めたいですよね。僕は子供が大好きなので、子供達を笑顔にさせたいし、夢を見させたいっていうのが強くあるんです。僕、幼少時代ものすごくヒーローショーが大好きで、しょっちゅう後楽園に両親に連れてってもらっいて。よく敵キャラにさらわれちゃうような子供だったんです（笑）それでステージに引きづり上げられて〝うぇ〜ん!!〟て泣いてピンチのところにヒーローが〝トーッ!!〟と現れ、助けてくれて〝うわー、めっちゃカッコ良い!!〟みたいな。だからリーダーの吉田メタルさんにこういうことやってみたいんだけどって言われたときは二つ返事でした」

─さっきのジャンルの話と一緒で、バンドと芝居っていう垣根を壊したいっていう思いもあるんじゃない？

「ありますね。だから同じように見てほしいんです」

─どっちも好きになってもらうのが理想？

「理想ですね。〝だってどっちも僕だもん!!〟て。そうなりたいですよ。Annie's BlackのSARINO、NINJAMAN-JAPANのSARINO、それこそアコースティックギター1本で歌ってるSARINOも僕だからって。そこはまだ僕がみんなに説明する力が不足してるんでしょうね。もっと自分のキャパシティが広がれば繋がってるっていうのを理解してもらえると思うんで、そこは今がんばってるところです」

─そこで、Annie's Black。

「TINCっていう自分が人生を懸けて、命を削ってやっていたバンドが解散しました、ゼロになりました。で、今まで僕は何をやって来たんだろうっていうところに考えをシフトしたんですね。そのときに、いろんなものを持ってるわけじゃないですか？シンガーとしての僕、作曲家としての僕、作詞家、アレンジャー。どれを失ったら一番怖いのか、自分っていう存在が失くなってしまうのかって消去法で引いていったんですよ。その中で一番失いたくなかったのが歌だったんです。それが見えたのはものすごい大きかったと思いますね。いろんな解釈があると思うんですけど、僕の中でシンガーっていうのはフィルターを持ってる人という意味なんですよ。どんな歌でもその人が歌うとその人の歌になる。ピッチがどうのとかビブラートうんぬんかんぬんよりもその人が歌を歌うこと自体に共感が出来る。そういう存在になりたい。12月に発売するアルバムを聴いてもらえるとよく解ると思うんですけど、ジャンルがないんですね。それこそヒップホップだとかメタルだとか歌モノだとかバラードだとか、本当にいろんなジャンルに分かれると思います、ジャンルに分けるとするならば。でも、それが僕の表現手段なのかなって。こういう感情の歌詞を歌ってるときはこういう音にしたいし、こういう気持ちのときはこういうリズムになるしっていうのを、すごい純粋に表現してるんで。だからものすごく自由なんですよね、今。それはいろんなバンドを経験して来たからこそ出来てることなんだと思います」

─『depature』、まさに旅立ちのアルバムなんだ。

「そうですね。TINCが解散してすべてを失いました。滑走路って何もないじゃないですか？近くに高いビルもないし。地平線すら見えるようなところから旅立つんだよっていう。そういうところからの発想でこのタイトルを付けたんです。大空へ羽ばたきたいとか、もちろんそういうのもあったりするんですけど、それよりもまっさらで何もないところからやっと飛べるところに来たんだっていう、喜びの表現なんでしょうね。やっと離陸準備ができたと、〝ここから見てろよ!!〟と。ていうところです」

─その最初の目的地が2011年2月4日と5日に渋谷STAR LOUNGEで行われるワンマン2デイズ？

「はい。2デイズだけど初日で死ぬ覚悟で行きます。それぐらい来てくれる人を喜ばせてあげたいし、何かを与えたい。ファンの子達にとってみたらSARINOって一人の人間ですけど、僕にとってもあの子達って一人の存在なんですよ。普通は1000人いたら1／1000になるんでしょうけど、僕はそういう計算方法してないんで。1対1なんで、常に。その1対1、人間対人間ていうところで共有したいな、同じ時間を。それが輝く時間だったとしたら、それは明日を照らす光になるんですよ。僕にとってもファンの子にとってもそういう大切なものをお互い与え合えるような、そんなライブにしたいです」





SARINOソロプロジェクトとして今年2010年7月18日、渋谷O-EASTにて「Annie's Black」の活動を開始。9月15日にはシングル『PLACE』を2タイプ発売。そして12月29日には未散、ミサ、舜、等の豪華アーティスト達がSARINOの為に書き下ろした楽曲を含む全10曲を収録した待望のフルアルバム『-departure-』リリースを控えている。

Annie's Black

Release

■1st FULL ALBUM「-departure-」
2010.12.29 RELEASE!!
【収録曲】全10曲
※(CS番組・CS759
「ビワコのラブファイター」
タイアップ「Ambition」収録)



Schedule

2days ONEMAN LIVE決定!!
2011年2月4日(金)
渋谷STAR LOUNGE
2011年2月5日(土)
渋谷STAR LOUNGE
OPEN18:30/
START19:00
前売券￥3,500(D別)/
当日券￥4,000(D別)

【チケット】
★11/28(日)より発売
・ローソンチケット
・ライカエジソン東京店
(問)渋谷STAR LOUNGE/
TEL:03-6277-5373

Infomation

〒105-0001東京都港区虎ノ門2丁目7番9号
株式会社 PCI MUSIC内 Annie's Black係
【official site】 http://sarino-web.com





TINC

2006年12月10日よりShelly Trip Realize
からバンド名を「TINC」に改名し、
バンド活動を再開する。2008年4月20日の
高田馬場AREAワンマンにて解散！



2009年7月、Psycho le CemuのLidaが中心となって結成されたヴィジュアル系アニソンメタルロックバンド「NINJAMAN-JAPAN」へ参加。キャッチコピーは、"正義の味方、はじめました"。来年1月22日には高田馬場AREAにて主催イベント、2月22日のニンニンの日には、渋谷STAR LOUNGEにてワンマン公演が決定している。

Schedule

2011年2月22日(火) 渋谷STAR LOUNGE
4th ONEMAN-LIVE 「NINING A NIN」
開場18:30/開演19:00 前売券￥3,500(D別)
【チケット】
★1/9(日)より発売
・ローソンチケット
・ライカエジソン東京店
(問)渋谷STAR LOUNGE/TEL:03-6277-5373

Infomation

http://www.ninjaman-japan.com/

NINJAMAN-JAPAN

第二回OROCHI単独公演12月14日(火)



八俣遠呂智及び八百万の神より日本を日本らしくせよとの意志を受け継ぎ活動中のOROCHI。
数有る和風バンドの中でも異彩を放ち、刀を差し着物を身に纏う姿はまさに侍そのものである。
12月14日には目黒鹿鳴館での結成七年記念・蘭丸生誕祭単独公演と待望の現メンバー初の
新音源及びDVDの発売決定

―結成の由来と現在までの経緯

宇獅和歌　七年前、余は音楽をやる爲に渡豪し、西洋文明社會に身を置いて居候。其時、日本人にでき得る最高の音樂は和風な音樂しか無いのだと考へ、OROCHIを旗揚げ致候。約五年間活動し、一年前に單身歸國し、蘭丸、雪村を加へ日本での活動を開始させ候へり。今年八月に池袋CYBERで開催したる主催公演からは光秀も加はり、現在の形に相成候。

―樂曲への拘り

宇獅和歌　OROCHIの樂曲は和心を追求したる事が一番の特徴にて候。其故樂曲、歌詞共にどのバンドよりも和風な雰圍氣に仕上がるやうに拘ってい候。又、樂曲中に横笛、龍笛、琴、琵琶等、多くの和樂器も取り入れてい候。公演では笛のみを吹き候。機會があればより多くの和樂器を演奏していきたいと存知上候。

―十二月十四日に向けて皆様へ一言

宇獅和歌　單獨公演に漕ぎ着けたのは我等の力のみならず、多くの支へて呉るゝ方々のお陰だと思ひ候。改めて感謝の意を表し候。單獨公演では澤山の曲を演奏せる故絶對に樂しめると存知上候。是非足をお運び下されたく願い候。

蘭丸　目黒鹿鳴館での単独公演は前日が自分の生誕日ということもあり、結成七周年祭と生誕祭ということになっています。皆と一緒に楽しいイベントにできればいいなと思います。皆の出陣を心からお待ちしているなり。

雪村　十二月十四日は僕にとって二度目の単独公演なので、とても楽しみにしています。単独公演当日は来場者全員にOROCHIから秘蔵音源の無料配布もありますので、是非この機会に手に入れて下さい。また、十二月十四日の単独公演と併せて発売予定の新譜も現在製作中です。こちらも頑張って作っているので楽しみにしていて下さい。それでは、会場でお逢いしましょう。

光秀　今年の八月より加入した五弦の光秀です。OROCHIは以前から僕が求めていた音楽性と方向性が一致していて、曲も魅力的で凄く刺激的で充実しています。単独公演でもOROCHIのサウンドをしっかり支えて過激なパフォーマンスで攻めていきたいと思っています。









Schedule
■12月14日(火)
OROCHI単独公演
『OROCHI結成七周年記念祭・蘭丸生誕記念祭』
目黒鹿鳴館
【会場】17:30【開演】18:00
【前売】3000円【当日】3500円
【出演】OROCHI(OA有り)
※無料配布音源特典有り
■1月16日西九条BRAND NEW
■2月19日池袋CYBER
Information
【公式頁】http://orochi.info
※ドラム・ローディー・スタッフ募集中
(詳しくはweb参照)

IDEA OF "LOVE" AND "BIRTH"

January 5th in 2011, DaizyStripper will be releasing their new album that inclues songs they played at 2Days One-Man Live at Nihon Seinenkan and SHIBUYA-AX. This is their first concert album called "BIRTH or LIVE?". In this interview, we'll follow the two concepts of the new album "BIRTH" and "LOVE".

-- The topics of this interview are "Love" and "Birth". Please answer the questions relating to the topic keywords. The first question is… Please tell us something you do not want to lose; something really important in your life.

Yuugiri: To me, that should be "Gopper B" which is a wireless microphone by Shure. I've been using the microphone for loooong time. The mic knows the history of DaizyStripper. I won't use new mic until it stop working.

Mayu: Yea, what we really into would be some kind of instruments. I have lots of guitars, and each of them is really special to me. The sound of guitars had changed year by year. I still have my first guitar in my house.

-- Do you remember the day you got the guitar? Why did you select the guitar?

Mayu: As far as the shape of guitars, I like Stratocaster basically. ken from L'Arc～en～Ciel inspired me to play the guitar. I went look around many guitar stores and found the one. I just felt something with it, and since then I've used the guitar long time.

Rei: To me, bass is one of the most important things in my life. Well, I really do not want to lose a face-beauty-massage machine too. (Laugh)

-- Haha, you are very conscious about beauty huh.

Rei: You'll feel same as me once you try the machine, especially when you're tired, after the concert whatnot. Anyway, back to bass. I made my original bass with COMBAT. The only one model in the world, how can I not like it?

-- How about you, Nao?

Nao: Hmm, I've been holding a bottle of water from Disney Land for long time. I went to Disney Land for school activity when I was a little kid like 10-year-old. The world in front of me was looked like a magical world to me. I thought I was dreaming, so scoop water and put it in a bottle I had to bring the dream world back to the home. Somehow, Disney Land gives me positive energy. I was dancing all over the place with my sister when I first saw the parade at Disney Land. It impressed me a lot.

All: How cute. (Laugh)

Nao: My sister was holding grow stick, but she didn't let me use it. She passed me cheap flashlight instead. (Laugh) I used to talk to Mickey Mouse's key chain often.

-- Interesting. Do you still have the key chain?

Nao: …. No, I lost it.

Mayu: You don't like Mickey Mouse anymore, huh.

-- (Laugh) How about you, Kazami?

Kazami: Instruments are already given. Besides it, I'll be so sad if we change our van to buy new one. It's old and sometimes we think to buy new one for our safety, but the van took me many places with our instruments. We have too many memories with the van. Well, but I'm actually thinking it might be time to purchase new one…

-- That's your real comment; you want new car, huh? (Laugh)

Kazami: I mean, the size of van tells people the size of the band. If we grow, the van should grow, which means we should drive better one.

-- I know. But more you use, you get more attachment with it.

Yuugiri: Oh! My pillow is really important in my life too. I've been using it over 5 years. I can't sleep with different pillow anymore.

Mayu: I have specific perfume that I've been using since I was younger. It makes me really calm.

-- I see. Let's move on to the next question. Who is the most gentlemen, and good at expressing his emotion?

Yuugiri: Well, let's see… (Yuugiri rise his hand)

-- So, you're saying you are the best gentlemen in the band, huh? (Laugh)

Kazami: Yea, he is good at express affection physically. (Laugh) Just kidding. He is a nice guy, that's true.

Yuugiri: I give everyone a hug anytime, huh? (Laugh)

Kazami: That's right too. (Laugh)

Nao: He follows me every time when I go pee in the public restroom to just make me laugh. (Laugh)

-- I heard Nao is also a tomboy.

Nao: Yes, I am!

Kazami: I often share a hotel room with Nao when we go tour. One day, when I woke up, there are tons of the emails on my mobile talking about nothing. (Laugh) He was in the same room, but text me to interrupt my sleep all the time.

Nao: Yup, that's what I do. (Laugh) If he closed his eyes, I text him quick and make incoming-text noise.

-- That sounds annoying. (Laugh)

Rei: I believe Kazami is the real gentlemen since we don't get angry with Nao's childish play. (Laugh)

All: Exactly! (Laugh)

-- Haha. Do you think Yuugiri is good at expressing his emotion?

Yuugiri: You have to agree with it.

Rei: Each member thinks each of us. We respect each other. We express anger and frustration sometimes, but everyone will accept all including those negative feelings. Mayu is really sweet too. I can't sleep if there are lights in the room, even tiny light like a night stand light. When we were on tour, everyone was still awake, but I wanted to sleep, so Mayu turned the light off for me even though I didn't ask him.

Mayu: I don't mind being awake in the dark room. I'm very strict about air conditioner though.

Yuugiri: Really? You didn't complain last time I felt a sleep before I turn off the air conditioner.

Mayu: Uh, I just forgot that was on.

Yuugiri: WTF? (Laugh)

Mayu: Just let you know, I'm happy as long as everyone is happy! I'm such a perfect guy! Don't you think so? (Laugh)

-- I do. (Laugh) Let's talk about your love life. What kind of women do you get attracted?

Kazami: Hmm, I like positive person. I think women looks more attractive when she hyper and fun all the time.

Nao: I don't really care the looking. It doesn't matter if you are super beautiful like an actress or just an ordinary looking as long as you have confidence. If you have great smile, your own life, and believe what you do, then that's perfect to me. Well, but you don't want to make me spoil that much.

Mayu: I like confident women. If you want to be my wife, you should be independent and smart woman.

All: Wife? What are you talking about? (Laugh)

Mayu: Haha. I just wanted to say that a girl with me has to be strong enough to give me her own comments.

-- How about you, Yuugiri?

Yuugiri: I'm very changeable and difficult to expect what I do next. Therefore a woman who can have fun with me should be outgoing. Being a band is kind of a gamble. Our future is not guaranteed, but I want my girl to understand what I'm trying to do. Oh, and either good at house work or not is important point too.

-- I see. How about Rei?

Yuugiri: Rei is a professional love master! (Laugh)

Rei: (Laugh) Well, just be yourself and be confident. This is important factor for both women and men. Also, I don't like people who doesn't care bothering others.

Yuugiri: Me too. I can't believe when young healthy people sit down on the priority sheet on a train. There are people who need to be sit down on the seat.

Rei: I like mature women too; someone who can have normal conversation even if we're in a middle of fighting. Conversation is the key, and this works for the band too. Lots of bands are disbanding because they are not talking enough with all of members. If you talk to band members every time you feel uncomfortable then you can solve problem before you think disbanding. On the other hand, DaizyStripper talk to each other all the time. That's why we can solve the problem quick, and do not have to bring an idea of "disbanding". We are good band, and so we have good love life with our partners.

-- I believe so. Let's move on to next topic "BIRTH". Tell us your big dream as a man. What's the benefit being a man instead of woman?

Nao: My big dream is to stick with music no matter what. Being a band is the best gift I got in my life. A benefit to being a man should be that we have more simple life than women. We don't have to be on a looooong line to use public restroom; we don't have to give a comment every time our friends change their hairstyle. What a stressful life women spend. Guys are just simple and cool.

-- Everyone says so. (Laugh) Men will never understand what women think. However, there should be something what women will never understand, but men do.

Yuugiri: I think more men like to collect gears than women. I often buy new music related machine. I don't think fan girls don't understand how come I always buy similar looking machines. But those are totally different to me! I have to collect them all!

-- What are you collecting?

Yuugiri: Many things. Right now, I'm trying to purchase CDs as much as I can. I like display them too, so I will definitely buy actual CD instead of downloading from iTunes whatnot. Artist put his passion into the package too. So if you only download music and ignore what he designed on CD cover, it's kind of sad.

Mayu: Yuugiri just mentioned that girls care about hair style too much. I kind of understand it. I care about guitar a log, so I want people to recognize and give some comments about my new guitar.

Kazami: That's true. Also, guys have stronger passion for cars and bikes more than girls. I don't know why thought.

Nao: He is geek. (Laugh) When we were watching T.V after midnight, there was some show broadcasting old school train, and Kazami got super excited. Talking himself and explain how great the train was. (Laugh)

Rei: Uh, is that why you drive slower when you see an airplane?

Kazami: I have DVD just filmed airplane's landing movie. It's 120 min long, and filming only airplane just getting ready for landing. When it's land, smoke come out and cover the body of airplane…

Yuugiri: Sounds like you're watching porn. (Laugh)

All: Laugh

-- How about you, Rei?

Rei: For sure bass. I always take long time to pick the best bass. Look at details of materials carefully when I order original bass. I want good-looking one. Maybe sometimes I'm more conscious about beauty than ordinary women. I want to be beautiful looking guy with beautiful bass. Even female staff working for cosmetic retail store tells me that I'm like a beauty-advisor.

Yuugiri: But his inside is really a man, not feminine at all.

Nao: Mayu doesn't like watching people with long nails. (Laugh)

Mayu: Because I'm guitarist and so I'll keep my nails short. It's kind of dangerous to have too long nails like today's younger girls.

Yuugiri: What I put my attention carefully is… Oh, I'm very strict about how to eat curry rice. (Laugh)

-- That's interesting to hear more. But we should go on to the next topic now. How would you feel about new album "LOVE" and "BIRTH"?

Yuugiri: We're on Japan tour right now, and playing "LOVE" and "BIRTH" in each place. Seems like "LOVE" needs to be improved little bit more, but "DIRT STARRY" sounds pretty nice. You'll like the song even if you've never liked DaizyStripper before.

Mayu: I like "TRESOR" in the album. We've been playing it with new arrangement only for live performance.

Kazami: In this tour, the main song would be "LOVE". We organized set list based on the concept that the new song "LOVE" has.

-- Also, you will be releasing concert CD in this coming January.

Yuugiri: Yup. It's 4-disc CD!

Kazami: The CD includes last One-Man live from the beginning to the end. Please enjoy CD as if you're standing in a crowded venue. It's also kind of like a Best Or DaizyStripper. It includes bonus track too.

-- That's what we want! The CD includes at least two song that you've never played in front of audience. This should be really nice to listen!

Mayu: This is live CD, not just an ordinary CD. After you listened to it, you'll definitely desire to go DaizyStripper's concert next time.

Rei: You can refresh your tired days when you listened to the live CD. Please enjoy it when you're driving and walking in the town; but please do not do head-banging. (Laugh)

Yuugiri: DaizyStripper has two different performance style; one for CD recording and the other for live concert. If you've never watched how we play on stage you may think we're different band when you listened to the live CD. Please enjoy our new album and come to our concert too! We'll try our best to keep making good songs.

してて頼れる人が好きです。でも、なんでも自分のワガママを叶えてくれ過ぎてもダメな気がしますね。

まゆ やっぱり、ちゃんと意見をくれる人はいいですよね。しっかり向き合えるのはいいなって、かみさんにするならそういう人かな～。

一同 かみさんって（爆笑）。

まゆ ちゃんと向き合ってちゃんと会話ができて、お互い褒め合えたりアドバイスし合えたりっていうところが一番重要ですかね。

―夕霧さんは？

夕霧 まず、僕の性格が「よし！ 明日ハワイ行こう！」とかっていう感じなんですよね。

―突発的かつぶっ飛んでますね（笑）。

夕霧 それに対して「え～、そんな急に言われても～。まぁいいけど～」っていう子が好き。DaizyStripperも結構なにが起こるかわからないバンドだと思うで、それでも一歩後ろをついてきてくれる子は、守ってやりたいなって思いますね。あとは、家庭的なところにも惹かれるかな。料理とかもちろんできたら嬉しいですけど、たとえば「シャンプー無くなってたから買っといたよ」じゃないけど、トイレットペーパーの端を三角に折ってたり。やれっていうんじゃなくて、自然にやってくれてるような人がいたらキュンとしちゃうかも。そういう人が奥さんだったらいいな。

風弥 あ～、なるほどね（激しく同意）。

―それは女性としても素敵ですね。Reiさんは？

夕霧 ReiちゃんはDaizyStripperの恋愛スペシャリストなので！

Rei （笑）。そうですね～、とにかく自分を持ってて物事をはっきり言える人かな。それに、気を遣わない人っていうのが一番いいと思うし、居心地のいい人がいい。あとは高齢者に優しい人。電車とかで席譲らない人とかあんまり好きじゃないです。

夕霧 速攻で優先席に座る若い人とか確かに嫌だな。

Rei うん。たとえば、自分が悪いことしたとするじゃないですか？ それを悪乗りしないでしっかり悪いと言える子がいいですね。ただ、タイプで言うと大人しめな子が好きかな。よく「別れてしまいました」っていう人がいますけど、お互いの恋愛って成長するごとにズレていくわけで、別れるのって付き合ってる間のすれ違いに対して話し合いが行われていないからだと思うんですよね。それは恋愛でもバンドも一緒だと思う。なんで解散するのかって話し合いがないからなんじゃないかなって。だから、デイジーってすごくミーティングするんです。

まゆ Reiが言ったように、基本的に人との付き合い方と恋愛って一緒ですよね。話し合いはしっかり人と向き合う上で大切なことだと思いますね。

―では、ここで〝誕生〟の方へテーマをきりかえて。まずは、みなさんが男に生まれてこそのロマンを語っていただこうかと。

なお それ、僕は確実にバンドができてることかな。あと自信をもって言えることは、男はトイレ楽ですよね！ いつも女子トイレ並んでるし。あと、女の子が「髪切ったの気づいてくれない！」って言うじゃないですか？ そんなの男からしてみたら「知らんわ！」って。男はそういうのないですからね。

―わかりやすい凡例です（笑）。よく「〝女心〟は男にはわからない！」って言いますけど、その逆で女の子にはわからない〝男心〟ってあるんですかね？

夕霧 あ～、男って収集癖がありますよね。機材とかもそうだけど、もしかしたらファンの子にとっては「また買ったんだ」って思われるかもしれないけど。こっちからしてみたら「全然違うんだよ！」って思うことあるじゃないですか。

―夕霧さんはなにか収集しているものあります？

夕霧 CDかな。音源はパッケージで欲しい派で、気に入ったらCD買って家に飾っておきたいんです。パッケージにもアーティストのこだわりが入ってるなら全部手に入れないと失礼だ！ みたいな。そこにはこだわりがあるかもしれない。

まゆ さっきの髪の毛の話じゃないけど、女の子は髪型にこだわりがあるからこそ気づいてほしいと思うのかもね。僕の場合、新しいギターに気づいてほしいっていうのと同じな気がする。

風弥 確かに、個々にこだわりは持ってますね。ひとつ思うのが、男の人ってなんで乗り物が好きな人が多いんですかね？ 女の人よりも比率的に男の人の方が多いじゃないですか。

―風弥さんもその一人ですからね。乗り物にもいろいろありますけど、なにが一番好きなんです？

風弥 それは、全部好きすぎて選べないですね！ 飛行機も好きだし、電車も好きだし、車も好きだし、ミニ四駆とかおもちゃ大好きだし……。

なお この間ホテルで、夜中3時くらいにテレビで機関車が走ってる映像が流れてたんですけど、それを見た風弥んが「うわっ！ これ●●の●●型だ！」とか大声あげて一人で興奮してるんですよ（笑）。

Rei 確かに、風弥はそういうところある！ 高速走ってても、飛行機が見えるとちょっとだけ減速するの。

風弥 飛行機が着陸する瞬間だけが延々と120分入ってるビデオ持ってますよ。着陸して、ピューって煙が出るその瞬間がたまらないんですけど（笑顔）。

一同 （爆笑）

なお 渋谷のハチ公前で待ち合わせするときも、昔と今の電車とか駅を比較して展示してるところに一人だけでいたりするんです。

風弥 そこで解説してたら、後ろにメンバーがいなくなってたってことありましたね。いたはずのメンバーが点線のように消えてたんです。待ってるお客さんには「プッ」って笑われて……。

―本当に好きなんですね。風弥さんがすごく楽しそうに熱弁してくれたところで、Reiさんは？

Rei 僕の場合はベースへのこだわりですかね。自分モデルを作るときにネックのサイズを僕の手のサイズに合わせたり、木だけを選ぶのに4時間かけたんです。一番光沢のきれいなところはどこかって、美的なことにはすごくこだわりましたね。女の子って美的なものが好きじゃないですか？ 俺、どっちかっていったら感覚が女の子肌なのかもしれない。

―美容にも気を遣っているくらいですからね。

Rei つい最近、化粧水と乳液を買うのにお店の人と話しながら選んでたんです。混合肌だとかって自分で説明したり、美容の浸透をよくするためにはどうしたらいいかとか。そうしたら「美意識高いですね」って言われて、だから女の子肌のかな～って。

夕霧 でも、根はメチャクチャ男らしいですよ？

Rei うん。やる時はやりますよ、俺は。

一同 （笑）

なお まゆポンは爪に厳しい！

まゆ 厳しいかな～？ それは危険を感じるときは言いますよ。「切った方がいいんじゃないの？」とか「そのまま裸足でステージ上がったら危ないよ」っていう意味で。こだわりって言う程のことではないですけど、ギタリストである以上短くしておこうと。

夕霧 僕、結構おおざっぱなところがあるんですけど、火がつくと止まらなくなるほど細かくなる超完璧主義なんです。今パッと浮かんだのは、食に関するこだわりが強いかな。

―たとえば？

夕霧 カレーの盛り方。ご飯が真ん中よりもちょっとでもはみでたら、真ん中のご飯の上にはカレーがかかるじゃないですか？ それが僕には考えられないんですよっ!!

―はい……。つまり、半分半分にしっかり盛れと？

夕霧 そう！ カレーはスプーンの上でご飯とカレーを自分のペース配分で食べていくのが楽しいんですよ。ご飯の上にルーがかかってる時点でその部分のペース配分は決められてるわけですから、そこを僕は〝死の谷〟って呼んでるんですけど。

―おもしろい（笑）。きっと永遠に交わらないんでしょうね、女心と男心は。

夕霧 これらはもう、アダムとイヴのころからある問題ですね。

―それでは、最後のテーマは〝愛が生まれる空間＝ライブ〟。これはDaizyStripperが常に言っていることですね。現在ツアーで全国を廻っていて、アルバム『LOVE』と『BIRTH』の楽曲の手ごたえはどうですか？

夕霧 結構、初めて行く地方とかもあるんですよ。『LOVE』の曲に関しては徐々に育ってる感じですね。これからもっといい感じになってくるかなと。

なお 『DIRTY STARRY』はかなりいい感じ！ 初めて聴いた人も乗れる曲だなって改めて思ったし、いろんな地方で盛り上がってますよ。

まゆ あとは「トレゾア」なんかもいい感じかな。ライブバージョンでやってるんです。

風弥 そう。サビから始まるバージョンなんです。今回のツアーは『LOVE』の曲をメインにセットリストを組んでますね。

―そして、先日の2daysワンマン・ライブでのライブ音源が来年1月に発売されることが決定！ 2日間のライブ楽曲が全曲収録されるそうですね？

夕霧 はい。CD4枚組です！

風弥 この日のライブに来れなかった子は自宅で楽しめると思うし、この日に来た子は自分の声が入ってますからね。そこは楽しみなんじゃないかな？

なお ライブの雰囲気を味わってもらえるいい機会になると思うし、気になった人でも手に取りやすいアイテムになってると思うんですよ。入門編として聴いてもらえるし、ある意味ベスト盤でもあるので。

まゆ そうだね、デイジーの曲がほとんど入ってますよ。未発表曲も入ってるので。

―音源ではまだ世に出ていない『茜空に咲く』や『七色の花束を』なんかも聴けてしまう。楽しみです！

まゆ やっぱり、ライブの音源なのでそのときの勢いのある雰囲気が伝わると思いますね。

Rei デイジーのライブを想像しながら聴いてほしいですね。移動中はもってこいですよ！ 気分が上がると思うので、歩きながら頭を振らなければ大丈夫！

一同 （笑）。

夕霧 DaizyStripperはCDとライブでは曲が思いっきり別人になるので、そこを楽しんでほしいですね。さらに、これをきっかけにライブに来て楽しんでほしいなと。いろんなきっかけになるライブアルバムになればいいなと思いますね。

してて頼れる人が好きです。でも、なんでも自分のワガママを叶えてくれ過ぎてもダメな気がしますね。

まゆ やっぱり、ちゃんと意見をくれる人はいいですよね。しっかり向き合えるのはいいなって、かみさんにするならそういう人かな～。

一同 かみさんって（爆笑）。

まゆ ちゃんと向き合ってちゃんと会話ができて、お互い褒め合えたりアドバイスし合えたりっていうところが一番重要ですかね。

—夕霧さんは？

夕霧 まず、僕の性格が「よし！ 明日ハワイ行こう！」とかっていう感じなんですよね。

—突発的かつぶっ飛んでますね（笑）。

夕霧 それに対して「え～、そんな急に言われても～。まぁいいけど～」っていう子が好き。DaizyStripperも結構なにが起こるかわからないバンドだと思うので、それでも一歩後ろをついてきてくれる子は、守ってやりたいなって思いますね。あとは、家庭的なところにも惹かれるかな。料理とかももちろんできたら嬉しいですけど、たとえば「シャンプー無くなってたから買っといたよ」じゃないけど、トイレットペーパーの端を三角に折ってたり。やれっていうんじゃなくて、自然にやってくれてるような人がいたらキュンとしちゃうかも。そういう人が奥さんだったらいいな。

風弥 あ～、なるほどね（激しく同意）。

—それは女性としても素敵ですね。Reiさんは？

夕霧 ReiちゃんはDaizyStripperの恋愛スペシャリストなので！

Rei （笑）。そうですね～、とにかく自分を持ってて物事をはっきり言える人かな。それに、気を遣わない人っていうのが一番いいと思うし、居心地のいい人がいい。あとは高齢者に優しい人。電車とかで席譲らない人とかあんまり好きじゃないです。

夕霧 速攻で優先席に座る若い人とか確かに嫌だな。

Rei うん。たとえば、自分が悪いことしたとするじゃないですか？ それを悪乗りしないでしっかり悪いと言える子がいいですね。ただ、タイプで言ったら大人しめな子が好きかな。よく「別れてしまいました」っていう人がいますけど、お互いの恋愛観って成長するごとにズレていくわけで、別れるのって付き合ってる間のすれ違いに対して話し合いが行われていないからだと思うんですよね。それは恋愛もバンドも一緒だと思う。なんで解散するのかって、話し合いがないからなんじゃないかなって。だから、デイジーってすごくミーティングするんです。だから、すごくいい恋愛ができてるバンドですよ。

まゆ Reiが言ったように、基本的に人との付き合い方と恋愛って一緒ですよね。話し合いはしっかり人と向き合う上で大切なことだと思いますね。

—では、ここで〝誕生〟の方へテーマをきりかえて。まずは、みなさんが男に生まれてこそのロマンを語っていただこうかと。

なお それ、僕は確実にバンドができてることかな。あと自信をもって言えることは、男はトイレ楽ですよね！ いつも女子トイレ並んでるし。あと、女の子が「髪切ったの気づいてくれない！」って言うじゃないですか？ そんなの男からしてみたら「知らんわ！」って。男はそういうのないですからね。

—わかりやすい凡例です（笑）。よく「〝女心〟は男にはわからない！」って言いますけど、その逆で女の子にはわからない〝男心〟ってあるんですかね？

夕霧 あ～、男って収集癖がありますよね。機材とかもそうだけど、もしかしたらファンの子にとっては「また買ったんだ」って思われるかもしれないけど。こっちからしてみたら「全然違うんだよ！」って思うことあるじゃないですか。

—夕霧さんはなにか収集しているものあります？

夕霧 CDかな。音源はパッケージで欲しい派で、気に入ったらCD買って家に飾っておきたいんです。パッケージにもアーティストのこだわりが入ってるなら全部手に入れないと失礼だ！ みたいな。そこにはこだわりがあるかもしれない。

まゆ さっきの髪の毛の話じゃないけど、女の子は髪型にこだわりがあるからこそ気づいてほしいと思うのかもね。僕の場合、新しいギターに気づいてほしいっていうのと同じな気がする。

風弥 確かに、個々にこだわりは持ってますね。ひとつ思うのが、男の人ってなんで乗り物が好きな人が多いんですかね？ 女の人よりも比率的に男の人の方が多いじゃないですか。

—風弥さんもその一人ですからね。乗り物にもいろいろありますけど、なにが一番好きなんです？

風弥 それは、全部好きすぎて選べないですね！ 飛行機も好きだし、電車も好きだし、車も好きだし、ミニ四駆とかおもちゃ大好きだし……。

なお この間ホテルで、夜中3時くらいにテレビで機関車が走ってる映像が流れてたんですけど、それを見た風弥んが「うわっ！ これ●●の●●型だ！」とか大声あげて一人で興奮してるんですよ（笑）。

Rei 確かに、風弥はそういうところある！ 高速走ってても、飛行機が見えるとちょっとだけ減速するの。

風弥 飛行機が着陸する瞬間だけが延々と120分入ってるビデオ持ってますよ。着陸して、ピューって煙が出るその瞬間がたまらないんですけど（笑顔）。

夕霧 もう……AVじゃないですか……。

一同 （爆笑）

なお 渋谷のハチ公前で待ち合わせするときも、昔と今の電車とか駅を比較して展示してるところに一人だけでいたりするんです。

風弥 そこで解説してたら、後ろにメンバーがいなくなってたってことありましたね。いたはずのメンバーが点線のように消えてたんです。待ってるお客さんには「プッ」って笑われて……。

—本当に好きなんですね。風弥さんがすごく楽しそうに熱弁してくれたところで、Reiさんは？

Rei 僕の場合はベースへのこだわりですかね。自分モデルを作るときにネックのサイズを僕の手のサイズに合わせたり、木だけを選ぶのに4時間かけたんです。一番光沢のきれいなところはどこかって、美的なことにはすごくこだわりましたね。女の子って美的なものが好きじゃないですか？ 俺、どっちかっていったら感覚が女の子肌なのかもしれない。

—美容にも気を遣っているくらいですからね。

Rei つい最近、化粧水と乳液を買うのにお店の人と話しながら選んでたんです。混合肌だとかって自分で説明したり、美容の浸透をよくするためにはどうしたらいいかとか。そうしたら「美意識高いですね」って言われて、だから女の子肌のかな～って。

夕霧 でも、根はメチャクチャ男らしいですよ？

Rei うん。やる時はやりますよ、俺は。

一同 （笑）

なお まゆポンは爪に厳しい！

まゆ 厳しいかな～？ それは危険を感じるときは言いますよ。「切った方がいいんじゃないの？」とか「そのまま裸足でステージ上がったら危ないよ」っていう意味で。こだわりって言う程のことではないですけど、ギタリストである以上短くしておこうと。

夕霧 僕、結構おおざっぱなところがあるんですけど、火がつくと止まらなくなるほど細かくなる超完璧主義なんです。今パッと浮かんだのは、食に関するこだわりが強いかな。

—たとえば？

夕霧 カレーの盛り方。ご飯が真ん中よりもちょっとでもはみでたら、真ん中のご飯の上にはカレーがかかるじゃないですか？ それが僕には考えられないんですよっ!!

—はい……。つまり、半分半分にしっかり盛れと？

夕霧 そう！ カレーはスプーンの上でご飯とカレーを自分のベース配分で食べていくのが楽しいんですよ。ご飯の上にルーがかかってる時点でその部分のベース配分は決められてるわけですから、そこを僕は〝死の谷〟って呼んでるんですけど。

一同 死の谷って（爆笑）！

—おもしろい（笑）。きっと永遠に交わらないんでしょうね、女心と男心は。

夕霧 これらはもう、アダムとイヴのころからある問題ですね。

—それでは、最後のテーマは〝愛が生まれる空間＝ライブ〟。これはDaizyStripperが常に言っていることですね。現在ツアーで全国を廻っていて、アルバム『LOVE』と『BIRTH』の楽曲の手ごたえはどうですか？

夕霧 結構、初めて行く地方とかもあるんですよ。『LOVE』の曲に関しては徐々に育ってる感じですね。これからもっといい感じになってくるかなと。

なお 『DIRTY STARRY』はかなりいい感じ！ 初めて聴いた人も乗れる曲だなって改めて思ったし、いろんな地方で盛り上がってますよ。

まゆ あとは『トレゾア』なんかもいい感じかな。ライブバージョンでやってるんです。

風弥 そう。サビから始まるバージョンなんです。今回のツアーは『LOVE』の曲をメインにセットリストを組んでますね。

—そして、先日の2daysワンマン・ライブでのライブ音源が来年1月に発売されることが決定！ 2日間のライブ楽曲が全曲収録されるそうですね？

夕霧 はい。CD4枚組です！

風弥 この日のライブに来れなかった子は自宅で楽しめると思うし、この日に来た子は自分の声が入ってますからね。そこは楽しみなんじゃないかな？

なお ライブの雰囲気を味わってもらえるいい機会になると思うし、気になった人でも手に取りやすいアイテムになってると思うんですよ。入門編としても聴いてもらえるし、ある意味ベスト盤でもあるので。

まゆ そうだね、デイジーの曲がほとんど入ってるんですよ。未発表曲も入ってるので。

—音源ではまだ世に出ていない『茜空に咲く』や『[illegible]色の花束を』なんかも聴けてしまう。楽しみです！

まゆ やっぱり、ライブの音源なのでそのときの[illegible]いのある雰囲気が伝わると思いますね。

Rei デイジーのライブを想像しながら聴いてほしいですね。移動中はもってこいですよ！ 気分上がると思うので、歩きながら頭を振らなければ大丈夫！

一同 （笑）。

夕霧 DaizyStripperはCDとライブでは曲が思いっきり別人になるので、そこを楽しんでほしいですね。さらに、これをきっかけにライブに来て楽しんでほしいなと。いろんなきっかけになるライブアルバムになればいいなと思いますね。





Dr.&Pf.風弥～kazami～


Ba.Rei







G.なお



G.まゆ


蝴蝶网
hudie.com


The Ritz-Carlton


Vo.夕霧

キュア Cure

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine

毎月21日発売



No.088 2010.11.21
発行・発売元：エイジアハウス株式会社
〒150-0011　東京都渋谷区東2-14-28
TEL：03-5467-9805（代表）
発行・編集人：夏野元嗣
印刷：株式会社スタンパックス
発行日：平成23年1月1日
定価：860円　本体：819円

COVER
表紙／DaizyStripper
撮影／横山晶央（Akio Yokoyama）

CONTENTS

編集人：夏野元嗣（Motoshi Natsuno）
編集局：高橋わかな（Wakana Takahashi）
編集：鈴木利佳（Rika Suzuki）／平井綾子（Ayako Hirai）
営業局：小野孝光（Takamitsu Ono）／
宮島健人（Kento Miyajima）
アートディレクター：中南将幸（Masayuki Nakaminami）／
河田覚志（Satoshi Kawada）
デザイン：WORLD IS MINE,INC
ライター：加藤祐介（Yusuke Kato）／斉藤 碧（Midori Saito）／
長澤智典（Tomonori Nagasawa）
Photo：横山晶央（Akio Yokoyama）／ALLI／
逸見隆明（Takaaki Henmi）
Special Thanks／Hideki Yamasaki,Kosuke Morita,
All Bands,and You


The Symphonic Rock Opera Band
蝴蝶网
hudie.com
Lacroix Desphères
〜ラクロワ・デスフェール〜
舞踏会は終わりを告げ
懐かしい歌声が響き渡る。
Lacroix Desphères Presents
Dernier Paradis
~ The Symphonic Gothic Rock Opera ~
act 2
2010. 12. 1 (wed.) ON SALE
デルニエ パラディ 第二幕
LDAC-002 ¥2,500(tax in)
7曲+インストver. 計12トラック収録
名の知れたある音楽家は、毎年必ず同じ季節に舞踏会を開いていた。
今年も無事に舞踏会の終わりを告げた夜明け前、どこからか懐かしい歌声が鳴り響く。
遠い昔に処分されたはずの「失われた旋律」を巡り、館に集った者たちは、
謎めいた事件に巻き込まれて行く。
<お取り扱い店舗>インディーズ取り扱いCD店、全国大手CD店
ご注文の際は「ラッツパックレコードの流通、品番、タイトル、アーティスト名」をお伝え下さい。
iTunes Store、レコチョクなど音楽配信も実施中！
TOTAL INFORMATION:【Office Lacroix】E-MAIL: master@lacroix-d.com
OFFICIAL SITE: http://www.lacroix-d.com
MYSPACE: http://www.myspace.com/lacroixdespheres
Background photo by Reinante El Pintor de Fuego, ell brown, ehatch10s, pareeerica, extranoise, "L"u"z"A"
Scivias / Passiflora caerulea
LDSC-002 ¥1,050(tax in)
2曲+インストver. 計4トラック収録
Dernier Paradis act2からの先行
リリースver.
Dernier Paradis act1
LDAC-001 ¥2,000(tax in)
7曲+インストver. 計13トラッ
物語の幕開けを告げるDernier
第一幕を完全収録。





フルアルバム「abnormal Line」

Instrumental含む全18トラック

※Cure 2010年8月号オムニバス参加曲"カオス2～群赤色のパブ「リック」～"未収録
※全国無料配布限定3330枚「ムクロ」全4曲未収録

1. -α-
2. エンドレスD
3. Uterus
4. God bless...ヤハウェ
5. 己が欲の籠を解放し給え
6. ジークハイル
7. 果ての回廊
8. 遺恨helix[II]
9. Magnet CORE
10. ～作者不明～
11. 自暴自棄のホテルB棟地下219号室
12. 階層
13. before vendetta[I]
14. マルガリータ
15. 終わり無き終わり、鎮魂曲
16. Neuron■in gra■n/archive+two■agony
17. パーソナルレイン
18. -Ω-

ウォッカ Live Schedule

11月23日	高田馬場AREA	12月7日	渋谷CHELSEA HOTEL	1月9日	新宿MARZ
11月25日	新宿HOLIDAY	12月10日	池袋Black Hole	1月22日	大阪HOLIDAY
12月2日	浦和NARCISS	12月14日	浦和NARCISS	1月23日	名古屋HOLIDAY

生活に余裕が無い人はウォッカブログを今すぐチェック→

インフォーメーション:info_vodka5@yahoo.co.jp
ホームページ:http://the-vodka5.under.jp/vodka/top.htm



ウオッカ

-CORE PSYCHEDELIC-

2011年1月9日@新宿MARZ

「abnormal Line」先行発売初主催

「新年新春新宿の龍(あらよっと)」

主催特典その① 1stフルアルバム「abnormal Line」(全18トラック収録)が買える!

主催特典その② ウォッカで御来場の方に抽選でメンバーより私物譲渡!

◆大悟:前衣装のジャケット(もう着ないから)
◆蒼紫:前衣装のパンツ(希望者にはパンティもあげる)
◆=TORU=:前衣装のメガネ(耳かけるところガタガタ)
◆Ryu:zi:ネロさんから受け継いだ割れたシンバルを更に割ったもの(汗と涙が染み込んでいる)
※抽選なので、友達、知り合い、おじいちゃん、おばあちゃん、親戚、弁護士、主治医等いろいろ呼ぶと当たる確率が上がります。

主催特典その③ 抽選にはずれた方にも来場者全員プレゼントがあります(内容は現在検討中)!

主催特典その④ アルバムでも来場者特典でもない「とんでもないもの」が購入できます!

主催特典その⑤ Ryu:ziの誕生日なので、微妙にプレゼント受け付けます!

TERCONTINENTAL

楽 主 義)





hobian

NENTAL







Queen symphobian

(絶 対 音

完全新曲オムニバスCD

[Imperial Feast]

2011/2/23 全国一斉無料配布（完全限定10,000枚）

収録曲

1. Concerto of hatred / Dear L'Novel
2. ゆきのはな / BLACK CAT
3. シルエット / VizeL
4. No.6 / レールトレイサー
5. 千年の雨 / ANUBIS

QSI始動記念イベント開催

各会場先着250名様にオムニバスCD先行無料配布（会場限定ジャケットver）

Queen symphobian INTERCONTINENTAL presents『黄金時代～東京編～』

2011/1/27（木） 高田馬場AREA

前売 ¥2,800 / 当日 ¥3,300
OPEN 16:30 / START 17:00
【CAST】BLACK CAT / レールトレイサー / Dear L'Novel / A'lrelius / VizeL / Medi@lize / 13

Queen symphobian INTERCONTINENTAL presents『黄金時代～大阪編～』

2011/2/18（金） 心斎橋FANJtwice

前売 ¥2,800 / 当日 ¥3,300
OPEN 16:00 / START 16:30
【CAST】Dear L'Novel / BLACK CAT / レールトレイサー / VizeL / Vallquar-ワルキューレ- / ZEAK / PERESTROIKA（GUEST） / and more

Total information

Maple Kiss Artist☆Stars Production
Maple Kiss Artist☆Stars Production
http:// www.maple-kiss.jp/



平成23年1月1日発行（毎月1回1日発行）第8巻第4号（通巻129号）発行・発売元：エイジアハウス株式会社　〒150-0011　東京都渋谷区東2−14−28　TEL：03−5467−9805（代表）発行・編集

雑誌コード　02955-01　Printed in Japan　株式会社スタンパックス

4910029555